平成30年度　香川県学習状況調査

報　告　書

平成31年２月

香川県教育センター

目　次

はじめに …… 2

Ⅰ　調査の概要 …… 3
1　調査の概要 …… 4
2　調査結果の概要と改善の視点 …… 6

Ⅱ　調査結果（概論） …… 11
全体的な状況 …… 12
正答数・正答率の分布 …… 14
学習内容の定着(小・中学校) …… 16
漢字の読み書き、基本の計算、リスニング …… 18
全問不正解率、平均無解答率 …… 19
類似問題 …… 20
教科の平均正答率と関係が見られた児童生徒質問紙調査 …… 21
同一児童生徒の経年比較からうかがえる児童生徒質問紙調査結果 …… 22
Question 1「学習意欲」 …… 24
Question 2「学習状況」 …… 25
Question 3「言語活動」 …… 26
Question 4「自尊意識等」 …… 27
Question 5「規範意識」 …… 28
Question 6「学校生活」 …… 29
Question 7「家庭学習」 …… 30
Question 8「メディアの利用」 …… 31
「学びの質」を高めるアプローチ　1 …… 32

Ⅲ　教科に関する調査結果及び分析 …… 33
国語 …… 34
社会 …… 36
算数・数学 …… 38
理科 …… 40
英語 …… 42
「学びの質」を高めるアプローチ　2 …… 44

Ⅳ　質問紙調査結果（児童生徒質問紙・学校質問紙） …… 45
1　質問内容一覧及び児童生徒質問紙と教科における正答率の相関について …… 46
2　児童生徒質問紙調査結果 …… 50
(1)　平成 30 年度調査結果一覧 …… 50
(2)　調査結果経年比較 …… 57
「学びの質」を高めるアプローチ　3 …… 105
3　学校質問紙調査結果 …… 106
(1)　小学校調査結果一覧 …… 106
(2)　中学校調査結果一覧 …… 108
(3)　調査結果経年比較 …… 110
「学びの質」を高めるアプローチ　4 …… 116

は　じ　め　に

最近は、若い先生方もずいぶんと増えてまいりました。そこで、改めて香川県学習状況調査の歴史を振り返ってみたいと思います。

本調査は、平成１４年度から県内全ての小・中学校で実施しております。今年度で、１７年目となるわけです。小・中学校の先生方の中にも、児童生徒の時に本調査を受けたという方も多くなったことでしょう。また、平成２３年度からは実施時期を４月から１１月へと変更し、出題範囲を主として当該年度の学習内容に変更いたしました。この変更からも８年目となるわけです。そして、平成２４年度からは、調査結果の分析については、義務教育課から香川県教育センターに移管されました。

一方、全国学力・学習状況調査は、平成１９年度に始まり、平成２３年度を除いて毎年実施されています。歴史としては、県学習状況調査の方が５年古いわけですが、全国調査の実施によって、本県が独自に実施していた調査では分からなかった全国的な状況との関係において、本県の児童生徒の学力や学習状況等を把握するとともに、全国調査の結果とも関連を図り、これまで取り組んできた自らの教育及び教育施策の成果と課題を把握し、その改善を図ることができるようになったのです。

さて、香川県学習状況調査の目的は、「児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握し、指導方法の工夫・改善に役立てるとともに、児童生徒の理解の程度に基づく個に応じた指導などを実施する契機とする。」です。特に、「きめ細かく」や「理解の程度に基づく個に応じた指導などを実施する」という点に、本調査の重要な目的があると考えます。

本報告書では、本年度の県学習状況調査の全体的な状況、正答数・正答率の分布等のデータをご提供することはもちろん、「Question」として全国学力・学習状況調査で課題が見られた事項に関連する内容も取り上げております。また、教科に関する調査結果及び分析のページもあります。

しかし、本報告書にお示ししたものは、あくまでも本県全体に関する状況や分析、改善のポイントであります。各市町（学校組合）教育委員会や各学校におかれましては、本報告書を各学校の現状把握・分析、さらには改善にご活用いただきますようお願いいたします。また、自校の分析には、「活用ツール」をご活用いただき、それぞれの実情に照らし合わせた分析と検証を行い、全教職員で自校の課題を共有し、授業実践の改善等によって課題解決に取り組んでいただきますよう切にお願いいたします。

当センターといたしましては、ご要望あれば、指導主事等が直接学校等に出向き各校の状況や分析、改善について一緒に考えていく事業も行っております。ぜひご活用ください。

また、次年度からは、本調査の目的であります「理解の程度に基づく個に応じた指導などを実施する」といったことにさらに重点を置いて対応できるよう「個別支援プログラム」の開発を視野に入れた研究を行っていく計画を立てているところです。

最後になりましたが、本報告書の作成に関しましてご指導・ご助言をいただきました香川大学教育学部の佐藤 明宏 教授、松島 充 准教授、岡田 涼 准教授、経済学部の横山 佳充 教授に深く感謝の意を表します。

平成３１年２月

香川県教育センター
所長　　真鍋　佳樹

Ⅰ　調査の概要

1　調査の概要

(1) 調査の目的

県内の児童生徒の学力や学習状況をきめ細かく把握し、指導方法の工夫・改善に役立てるとともに、児童生徒の理解の程度に基づく個に応じた指導などを実施する契機とする。

(2) 調査の時期

平成 30 年 11 月 1 日（木）～11 月 14 日（水）

(3) 調査の対象

県内公立学校の小学校第３学年から中学校第２学年までの全ての児童生徒

・学　校　数　小学校 164 校、中学校 71 校
（附属学校及び県立学校を含む）

・児童生徒数　［単位:人］

校種・学年 / 教科	小学校				中学校	
	第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	第１学年	第２学年
国語	8,274	8,448	8,369	8,327	7,879	8,189
社会			8,372	8,326	7,880	8,200
算数・数学	8,277	8,450	8,362	8,329	7,880	8,201
理科			8,374	8,332	7,877	8,215
英語					7,881	8,207

(4) 調査の内容

① 教科に関する調査

・ 実施教科

小学校　第３、４学年　：　国語、算数　（２教科）
第５、６学年　：　国語、社会、算数、理科　（４教科）

中学校　第１、２学年　：　国語、社会、数学、理科、英語（５教科）

・ 出題範囲

前学年までに学習した内容及び当該年度前期（４月～９月末）に学習した内容

・ 問題の質と量

ア　「基礎的・基本的な知識及び技能」や「知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等」に関する学習指導要領に則した問題

イ　１教科あたり小学校第３、４学年については 35 分、第５、６学年については 40 分、中学校については 45 分で解答できる量

② 児童生徒質問紙調査

調査する学年の児童生徒を対象に、学習や生活の諸側面等に関する調査を質問紙の形式で実施する。

③ 学校質問紙調査

学校における各種の取組や児童生徒の状況等に関する調査を質問紙の形式で実施する。

(5) 調査結果の活用

香川県教育委員会及び各市町（学校組合）教育委員会や学校は、本調査の目的を達成するため、次のような結果を活用した取組に努めることとする。

○　各学校は、自校で編成・実施している教育課程を評価する資料の一つとして調査結果を活用し、学習指導に係る検証改善サイクルを確立するように努める。

- 当該年度前期までの学習内容の定着状況を確かめ、教員が自身の指導を振り返り、指導方法の改善を図るとともに、児童生徒の理解の状況に応じて、発展的な学習や補充的な指導などを行う。
- 質問紙調査の結果から、児童生徒の状況に応じて「授業規律の確立」「学習意欲と学習に向かう態度の育成」「学習方法の指導」等の取組の推進を図るとともに、児童生徒や保護者に対して、良さやつまずきの状況を説明し、生活や学習の状況について、これまでを振り返り、これからの見通しを持つ機会を設ける。
- 分析・検証の際にまとめられた成果と課題に基づいて、本年度の年間指導計画や校内指導体制等を見直し、次年度計画を作成する。

○　香川県教育委員会及び各市町（学校組合）教育委員会は、教育施策の成果と課題を把握・検証し、教育施策の改善に努めるとともに、それぞれの役割と責任に応じて、学校における取組等に対して必要な支援を行う。

【児童生徒質問紙調査の質問番号について】

本報告書に記載されている質問番号は、小学校第５学年から中学校第２学年までに行った質問項目の番号である。

なお、小学校第３・４学年に行った質問項目は、児童生徒質問紙質問内容一覧（p46）を参照。

【調査結果の数値について】

表記された数値は、端数処理のため 0.1 の誤差が生じることがある。

2　調査結果の概要と改善の視点

(1)　調査結果の概要

教科に関する調査

①　平均正答率

・小学校では、全ての教科において、概ね定着している。(p12)

・中学校では、社会、理科に課題が見られるものの、全体としては概ね定着している。(p12)

②　調査内容別平均正答率

・　小学校では、全体としては概ね定着している。(p16)

・　中学校では、全体としては概ね定着しているが、「基礎的・基本的な知識・技能」については、社会、理科で課題が見られる。また、「思考・判断・表現」については、国語、社会で課題が見られる。(p17)

③　観点別平均正答率

・　小学校では、国語の「話す・聞く能力」、社会の「観察・資料活用の技能」、理科の「自然事象についての知識・理解」の正答率が他の観点と比較して高い。国語の「読む能力」について、課題が見られる。(p16)

・　中学校では、国語の「話す・聞く能力」、外国語の「外国語理解の能力」の正答率が他の観点と比較して高い。社会の「社会的な思考・判断・表現」について、課題が見られる。(p17)

④　全問不正解率

・　小学校における全問不正解の児童の割合は、昨年度とほぼ同等である。(p19)

・　中学校における全問不正解の生徒の割合は、昨年度とほぼ同等であるが、中学校第２学年で少し高くなっている。(p19)

⑤　平均無解答率

・　小学校では、昨年度に比べ、第３学年で平均無解答率が低くなっている。(p19)

・　中学校では、昨年度に比べ、第１学年で平均無解答率が低くなっているが、第２学年で高くなっている。(p19)

⑥　類似問題（H25～H29 県調査問題）

・　小学校及び中学校の類似問題において、「３ポイント以上上回る」及び「ほぼ同等」の問題数から、学習状況の定着がうかがえる。(p20)

児童生徒質問紙調査

・　「自分には、よいところがあると思いますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに同等または増加している。特に、中学校第２学年では 66.4%（H29 中２　63.6%）であり、2.8 ポイント増加している。(p27、62)

・　「普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか」の質問について、「１時間以上」と回答した児童の割合は、小学校第５学年で 31.3%（H29 小５　27.4%）、小学校第６学年で 38.7%（H29 小６　31.9%）であり、それぞれ 3.9 ポイント、6.8 ポイント増加している。(p31、74)

・　「普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか」の質問について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校第６学年で 87.0%（H29 小６　85.2%）、中学校第１学年で 84.4%（H29 中１　81.2%）であり、それぞれ 1.8 ポイント、3.2 ポイント増加している。(p26、89)

学校質問紙調査

・　「普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか」の質問について、「よく行っている」と回答した学校の割合は、小学校で 61.6%（H29 59.0%）、中学校で 64.8%（H29 53.5%）であり、それぞれ 2.6 ポイント、11.3 ポイント増加している。(p113)

・　「学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか」の質問について、「よくしている」と回答した学校の割合は、中学校で 76.1%（H29 67.6%）であり、8.5 ポイント増加している。(p115)

(2) 改善の視点

教科に関する調査については、小・中学校ともに平均正答率や類似問題の正答率から見て、学習内容は概ね定着していると考えられる。一方で、「基礎的・基本的な知識・技能」については、中学校社会（61.7%）、中学校理科（63.8%）、「思考・判断・表現」については、中学校国語（59.7%）、中学校社会（59.3%）と課題が見られた。また、観点別に見ると、小学校国語の「読む力」や中学校社会の「社会的な思考・判断・表現」で課題が見られた。

これらの課題を改善するためには、活用ツール等を用いて県と各学校の傾向を比較することや、５年程度の経年の変化を見ること、正答数分布（ヒストグラム）や正答数分布四分位（箱ひげ図）から学力層の分布等を探ること等の分析が必要である。

また、本調査及び全国学力・学習状況調査において継続的な課題と指摘されている「学習意欲」「自尊意識等」「言語活動」等についても、カリキュラム・マネジメントの視点から各学校や学級の教育課題に応じた年間指導計画の作成及び効果的な実施、保護者や地域の人と連携した教育課程の編成等が必要である。

各学校では、下記を参考に授業改善に取り組んでもらいたい。

※参考　平成 30 年度　全国学力・学習状況調査の分析から　一人一人の子どもに確かな学力を！～小学校用・中学校用～

子どもの学習状況に応じたきめ細かな指導を

- 学びの集団としての学級づくりを進めるとともに、一人一人の学習状況に応じて、各教科等で学んだ知識や技能の活用を図る学習活動を充実する。
- 各学校の学力層の分布から見る児童生徒の特徴を踏まえ、普段の授業との関連から具体的な改善の手立てを検討するとともに、指導における留意点を明確にする。
- 基本的な発問や板書構成、教材の工夫、学習環境の整備等を推進し、どの児童生徒も安心して学習に取り組むとともに、力を発揮して活躍する授業を行う。
- 各教科等の基礎的・基本的な知識及び技能の習得に課題がある場合には、学年に応じた学習過程を設定するとともに、必要に応じて繰り返して学ぶなど確実な習得を図る。
- 単元や単位時間についての振り返りを大切にし、指導者からの効果的な声掛け等による価値付けを行うとともに、学習の内容や方法についての振り返りの視点を示すなどして、児童生徒自身が自らの成長に気付くようにする。

すべての教科において言語活動の充実を

- 各教科等間の関連や学年を越えた系統的で計画的な言語活動を充実するため、授業を核として全教職員が協働して実践に取り組む。
- 目指す児童生徒像等を踏まえ、各教科等の特徴を生かして一単元及び一単位時間のねらいを明確にした授業を構成する。
- 各教科等で通常行われている学習活動（言語活動、観察・実験、問題解決的な学習など）の質を向上させるとともに、系統的な指導の効果を発揮する単元構成の工夫をする。
- 各教科等の目標や内容、年間指導計画、児童生徒の実態を踏まえた教材研究等に取り組むとともに、育成する資質・能力に連動する学習過程を工夫する。
- 単元や題材など内容や時間のまとまりの中で、学習を見通し振り返る場面をどこに設定するか、グループなどで対話する場面をどこに設定するか、児童生徒が考える場面と教師が教える場面をどのように組み立てるかを考える。

◆「活用ツール」で自校の状況を簡単に分析できる ◆

「活用ツール」を香川県教育センターWeb サイトからダウンロードし、前年度までの自校のデータも含めて読み込ませることで、香川県と自校の状況を経年比較することができる。香川県と比べてどの程度高いか、低いかを経年で視覚的に判断でき、分析考察の一つとすることができる。

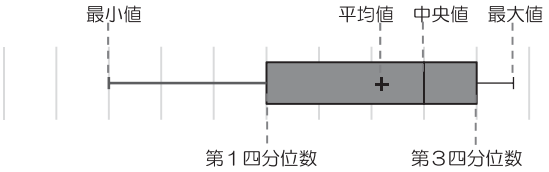
■１　教科に関する調査

教科・学年別正答数分布、観点別正答数分布から四分位数を集計し、箱ひげ図を表示することができる。

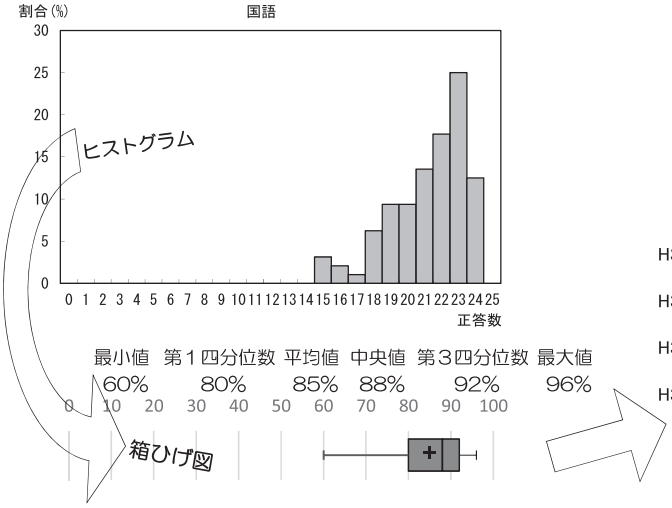
活用ツール版 箱ひげ図の用語

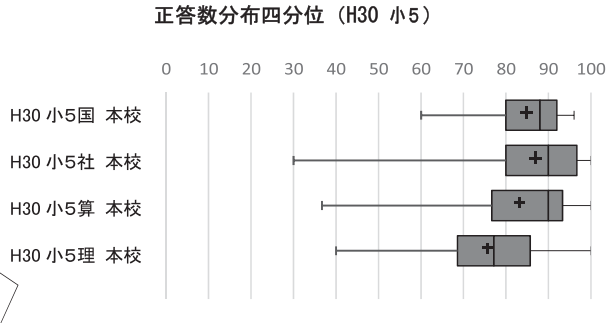
正答数の少ない児童生徒から順に並べ、児童生徒を４つの区間に等分する。箱ひげ図は，その４つの区間を下の図のように箱とひげ（線分、長方形、長方形、線分）で表したものである。平均値だけでは分析しにくい分布のばらつきを比べたり、ヒストグラムを重ねることでは分析しにくい推移を表したりするための方法の一つである。

最　小　値 ： 正答数最小値の出題問題数に対する割合(%)
第１四分位数 ： 正答数最小値から総数の４分の１番目の属する正答数の出題問題数に対する割合(%)
中　央　値 ： 正答数中央値の出題問題数に対する割合(%)
第３四分位数 ： 正答数最小値から総数の４分の３番目の属する正答数の出題問題数に対する割合(%)
最　大　値 ： 正答数最大値の出題問題数に対する割合(%)
平　均　値 ： 平均正答率(%)
範　　囲 ： 最大値と最小値との差（箱ひげ図の端から端までの長さ）
四分位範囲 ： 第３四分位数と第１四分位数との差（箱の長さ）



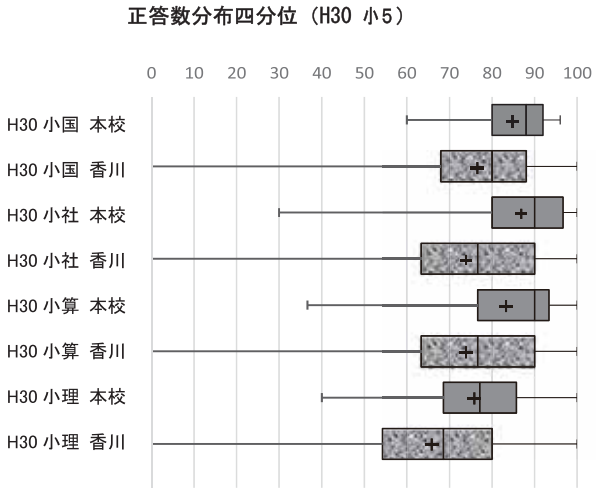
Ａ小学校５年生 国語の例

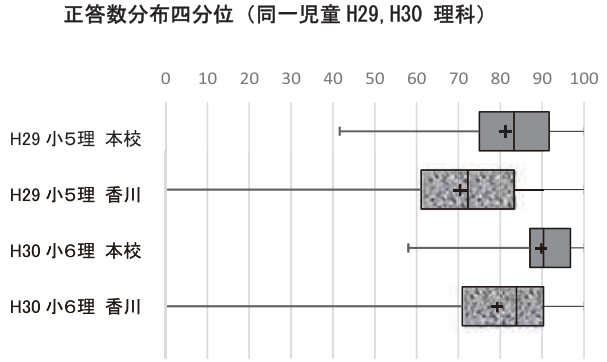




グラフの見方

下のＡ小学校の例では、５年生の正答数分布について、理科は他の教科に比べ平均値が低く、課題があると考えることもできるが、最小値は社会や算数よりも高く、香川県との比較からも上位と考えられ、課題はないとも考えられる。６年生の正答数分布経年比較については、５年生の時よりも箱の長さが短くなっており、香川県との比較からも向上していると判断できる。





■２　児童生徒質問紙に関する調査

児童生徒質問項目の中から、香川県で課題とされるものについて重点項目別の集計を行い、各重点項目の全体的な傾向をレーダーチャートに表示することができる。

本年度の香川県重点項目に関する質問項目は、p10 の一覧表に示したものである。

重点項目別得点とレーダーチャート表示

※重点項目別集計は、小学校第５学年～中学校第２学年のみ

重点項目別集計とレーダーチャート表示は、次の①～④の手順で行う。

① 各質問項目において、肯定的な回答ほど高得点になるように４段階の回答を４点～１点として得点化し、各回答の比率から平均得点を算出し、各質問項目の項目点(１～４点)とする。
② ①の方法で算出した香川県と自校の項目点の差を、重点項目別のレーダーチャートに表示する。
③ 重点項目に含まれる質問項目の項目点の平均点を、その重点項目の得点とする。
④ ③の方法で算出した香川県と自校の重点項目の得点の差を、香川県の課題とされる６項目のレーダーチャートに表示する。

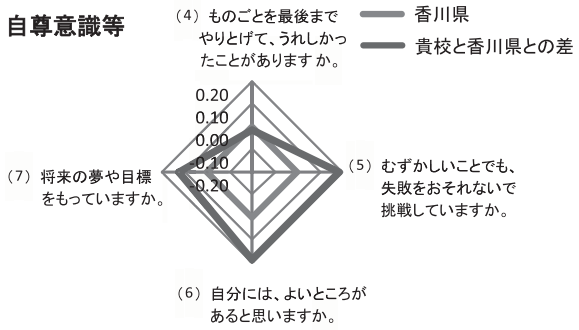
【回答別得点 例】

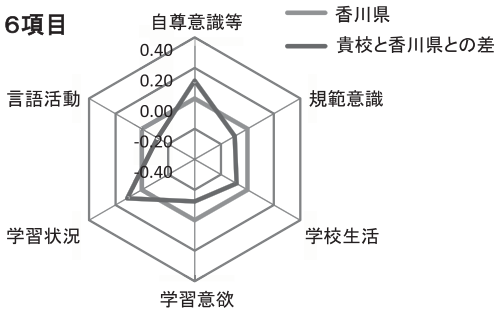
回答１ 当てはまる	**４点**
回答２ どちらかといえば、当てはまる	**３点**
回答３ どちらかといえば、当てはまらない	**２点**
回答４ 当てはまらない	**１点**

Ａ小学校５年生 自尊意識等の例

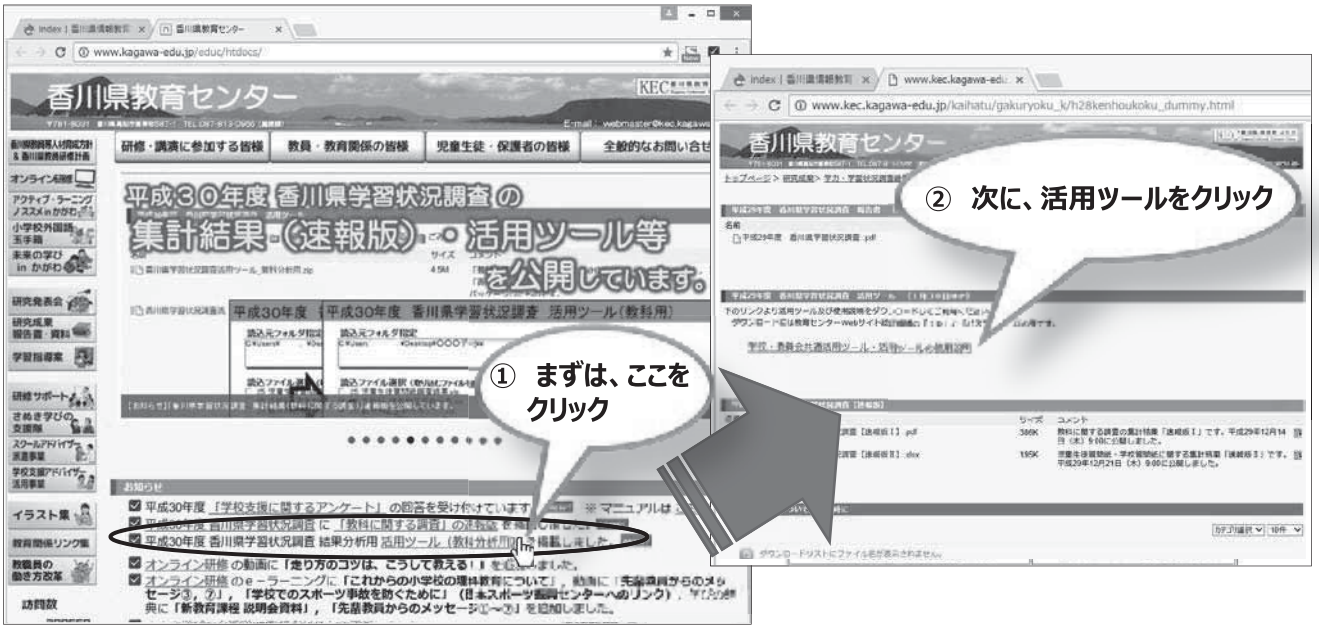
【自尊意識等】における質問項目	自校	香川県	**自校と香川県との差**
(4)ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。	3.58	3.60	**-0.02**
(5)むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。	3.18	3.00	**0.18**
(6)自分には、よいところがあると思いますか。	3.02	2.83	**0.19**
(7)将来の夢や目標をもっていますか。	3.12	2.99	**0.13**
平　均　得　点	**3.23**	**3.11**	**0.12**

＊端数処理のため 0.01 の誤差が生じることがあります





【香川県教育センターWeb サイトからの「活用ツール」のダウンロード】



香川県重点項目に関する質問項目　（全国学力・学習状況調査との関連）

重点項目	Q&A（ページ）	H30 児童生徒質問紙 質問項目		全国関連	H30	H29	H28	H27	H26
学習意欲	24	23	勉強は好きですか。	(27) (38)	●	●	●	●	●
		25	授業は楽しいと思いますか。	—	○	○	○	○	○
		27	分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。	(31)	○	○	○	○	
学習状況	25	22	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	—	●	●	●	●	●
		24	私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	—	○	○	○	○	○
		28	分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	—	●	●	●	●	●
		30	授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。	—	○	○	○		
		31	授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。	—	○	○	○		
		32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	—	○	○	○	○	○
言語活動	26	21	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	—	○	○	○	○	○
		29	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	—	○	○	○	○	
		33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	—	○	○	○	○	○
		34	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。	(56/53)	○	○	○		
		35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。	(57/54)	○	○	○	○	
自尊意識等	27	4	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。	—	○	○	○	○	○
		5	むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。	—	○	○	○	○	○
		6	自分には、よいところがあると思いますか。	1	●	●	●	●	●
		7	将来の夢や目標をもっていますか。	3	●	●	●	●	●
規範意識	28	8	学校のきまりを守っていますか。	4	●	●	●	●	●
		10	人が困っているときは、進んで助けていますか。	—	●	●	●	●	●
		11	近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。	—	●	●	●	●	●
		12	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	—	○	○	○	○	○
		13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	5	●	●	●	●	●
		14	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	6	○	○	○	○	○
学校生活	29	46	学校が好きですか。	—	○	○	○	○	○
		47	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	—	○	○	○	○	○
		48	学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。	—	○	○	○	○	

※○　…　小５・６年、中１・２年　　●　…　小３～６年、中１・２年
※全国学力・学習状況調査と同一の質問項目には、質問番号（全国報告書参照）を、類似の質問項目には質問番号に（ ）を付けて、全国関連の欄に表記している。

【児童生徒質問紙調査の質問番号について】

本報告書に記載されている質問番号は、小学校第５学年から中学校第２学年までに行った質問項目の番号である。

なお、小学校第３・４学年に行った質問項目は、児童生徒質問紙質問内容一覧(p46)を参照。

Ⅱ　調査結果（概論）

平成 30 年度香川県学習状況調査

全体的な状況

Point

1．教科に関する調査結果については、小学校は、４教科の平均正答率が 74.6%となっており、昨年度と比較すると 0.8 ポイント高くなっている。中学校は、５教科の平均正答率が 66.7%となっており、昨年度と比較すると 1.6 ポイント低くなっている。

2．児童生徒質問紙の結果については、「規範意識」「学校生活」「学習状況」「言語活動」は学年間の差が小さい。他の重点項目と比べて「規範意識」が高い。「自尊意識等」「学習意欲」は、学年が上がるにしたがって減少しており、「学習意欲」が他の重点項目と比べて低い状況にある。

1　平成 30 年度教科に関する調査結果：平均正答率

(1) 小学校調査結果

［単位：%］

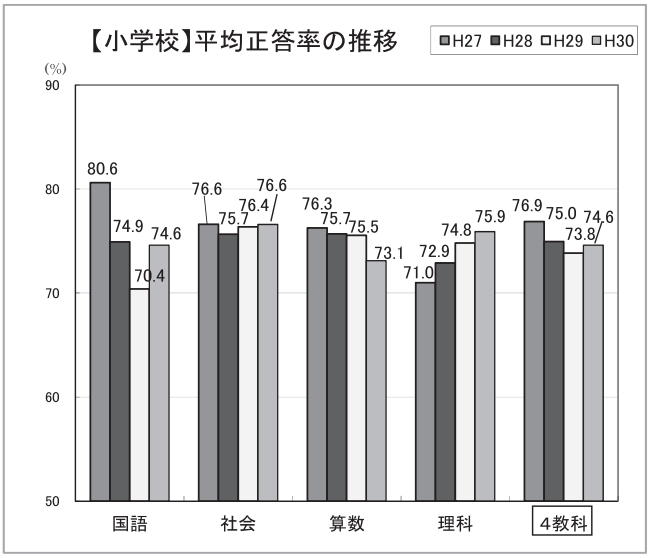
	第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	全学年
国　語	67.8	79.5	74.8	76.3	74.6
社　会	—	—	74.0	79.2	76.6
算　数	82.2	75.7	69.0	65.5	73.1
理　科	—	—	71.8	80.0	75.9
平　均	75.0	77.6	72.4	75.3	74.6

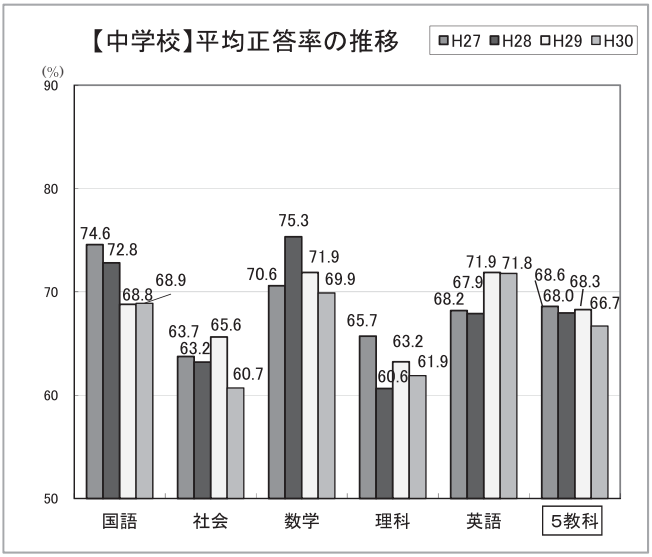
(2) 中学校調査結果

［単位：%］

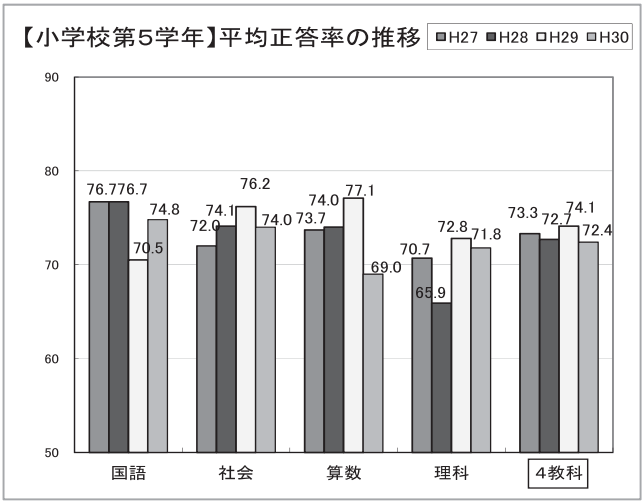
	第１学年	第２学年	全学年
国　語	70.4	67.6	68.9
社　会	62.5	59.0	60.7
数　学	73.6	66.4	69.9
理　科	63.1	60.8	61.9
英　語	78.3	65.5	71.8
平　均	69.6	63.9	66.7

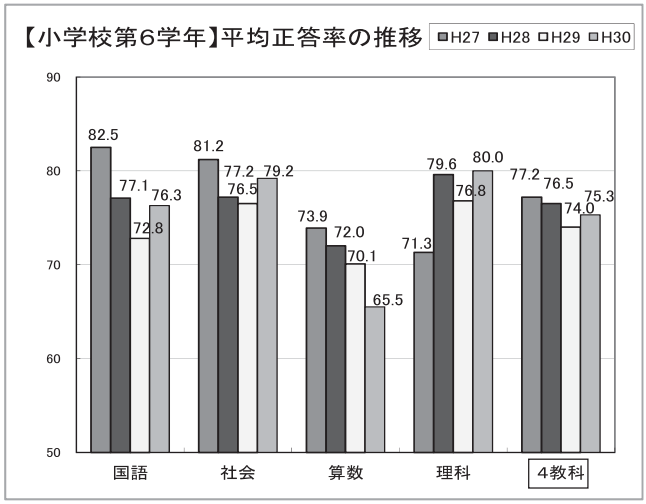
(3) 平均正答率の推移

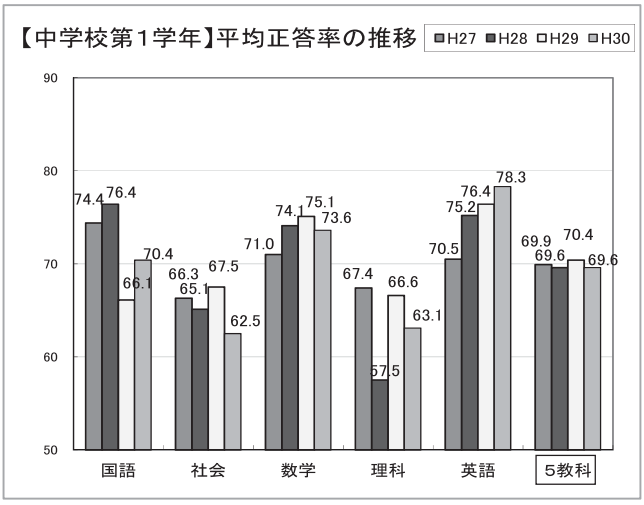


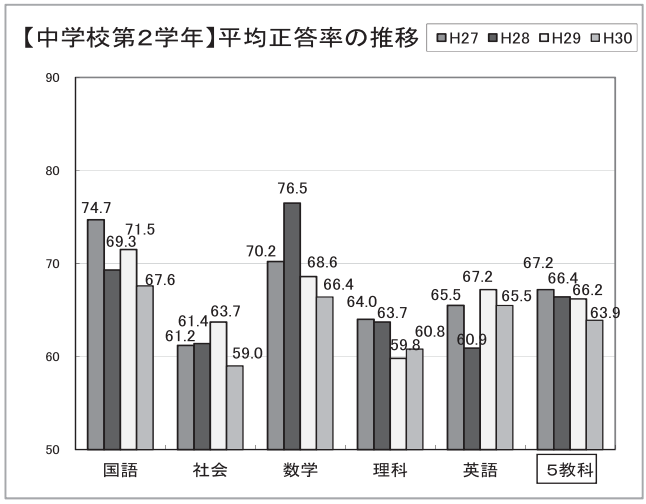


(4) 学年別平均正答率の推移

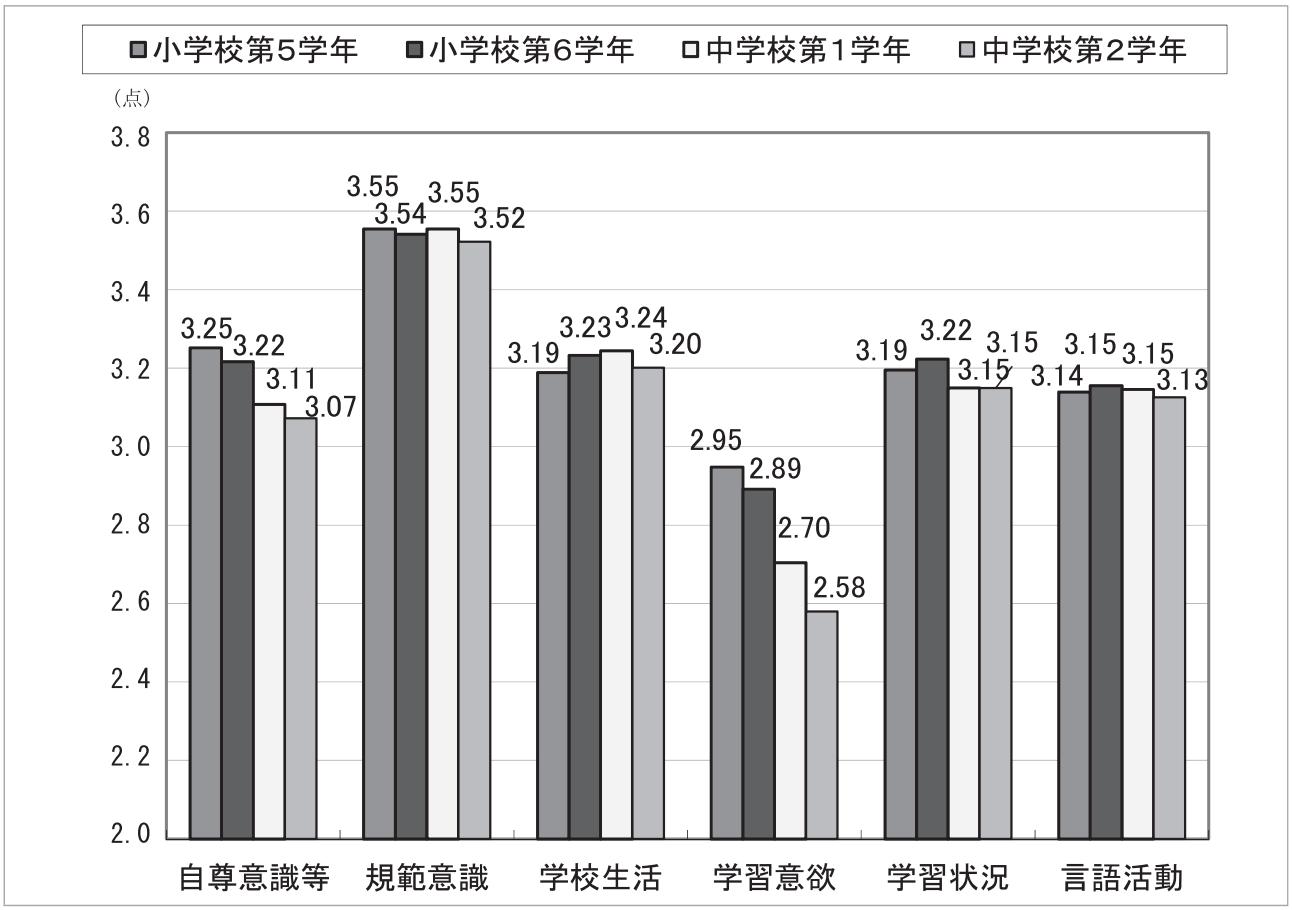








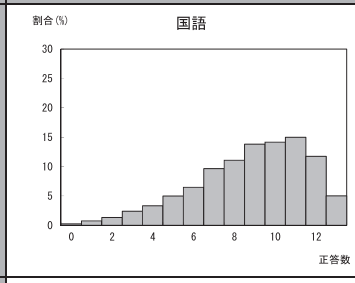
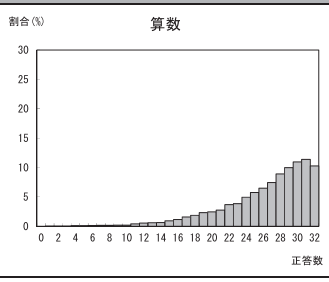
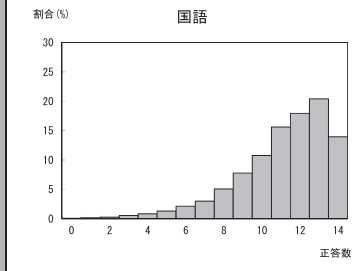
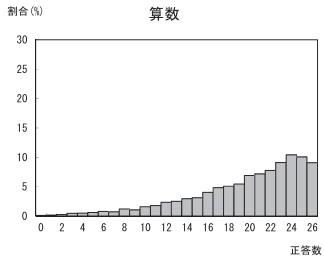
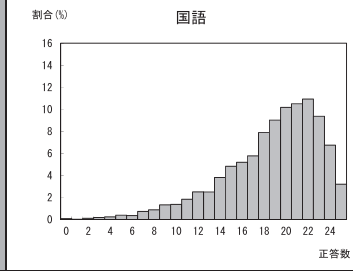
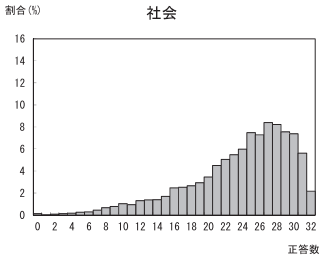
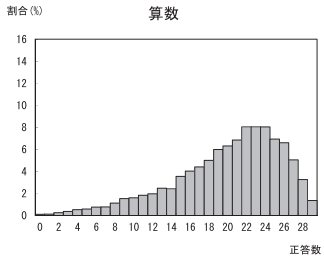
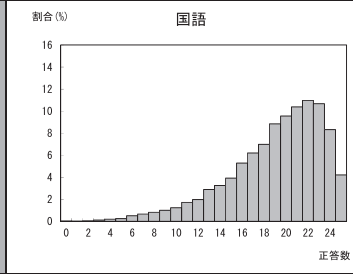
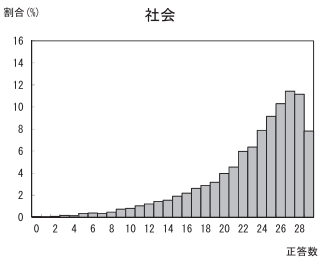
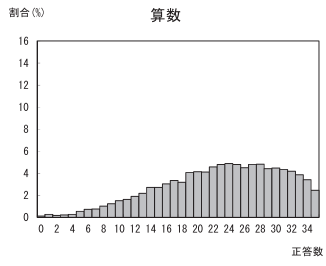
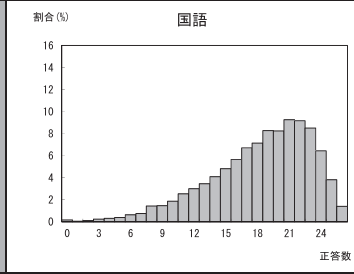
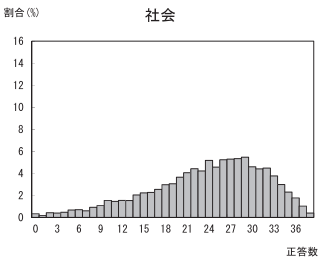
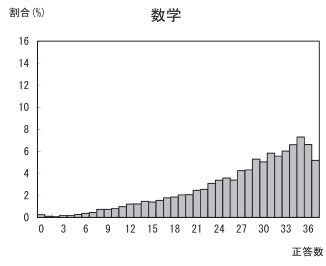
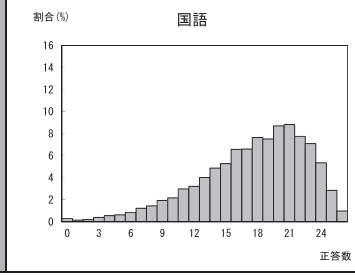
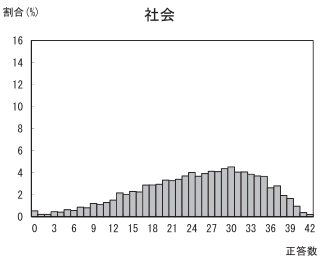
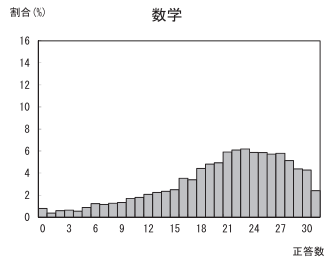
2 平成 30 年度児童生徒質問紙調査結果(香川県重点項目 p10 参照)



平成 30 年度香川県学習状況調査

正答数・正答率の分布

Point 3. 正答率 80%以上の児童生徒の割合は、小学校第３学年の算数、小学校第４学年の国語と算数、小学校第６学年の社会と理科、中学校第１学年の英語において、50%より高い。

学年	国　語	社　会	算数・数学
小学校第３学年			
小学校第４学年			
小学校第５学年			
小学校第６学年			
中学校第１学年			
中学校第２学年			

理　科	英　語	正答率分布
		小学校第3学年
		小学校第4学年
理科		小学校第5学年
理科		小学校第6学年
理科	英語	中学校第1学年
理科	英語	中学校第2学年

平成 30 年度香川県学習状況調査

学習内容の定着【小学校】

Point 4. 小学校において、全体の平均正答率は 74.6%となっており、そのうち、「基礎的・基本的な知識・技能」は 76.6%、「思考・判断・表現」は 69.8%となっている。

1 平均正答率

［単位：%］

	第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	全学年
国　語	67.8	79.5	74.8	76.3	74.6
社　会	—	—	74.0	79.2	76.6
算　数	82.2	75.7	69.0	65.5	73.1
理　科	—	—	71.8	80.0	75.9
平　均	75.0	77.6	72.4	75.3	74.6

2 調査内容別平均正答率

〔基礎的・基本的な知識・技能〕

［単位：%］

	第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	全学年
国　語	72.2	83.7	73.8	78.2	77.0
社　会	—	—	74.7	78.6	76.6
算　数	86.0	77.3	70.3	70.1	75.9
理　科	—	—	72.6	82.2	77.4
				全教科	76.6

〔思考・判断・表現〕

［単位：%］

	第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	全学年
国　語	53.1	69.0	77.7	72.2	68.1
社　会	—	—	72.1	82.4	77.2
算　数	68.6	73.1	67.7	56.7	66.5
理　科	—	—	70.4	74.8	72.6
				全教科	69.8

3 観点別平均正答率

〔国語〕

［単位：%］

観点		第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	全学年
Ⅱ	話す・聞く能力	—	—	80.4	90.3	85.3
Ⅲ	書く能力	76.0	87.1	80.6	73.0	79.2
Ⅳ	読む能力	55.7	64.5	61.6	65.5	61.8
Ⅴ	言語についての知識・理解・技能	74.9	88.4	75.6	76.3	78.9

〔社会〕

［単位：%］

観点		第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	全学年
Ⅱ	社会的な思考・判断・表現	—	—	72.1	82.4	77.2
Ⅲ	観察・資料活用の技能	—	—	79.5	82.4	81.0
Ⅳ	社会的事象についての知識・理解	—	—	70.6	76.6	73.6

〔算数〕

［単位：%］

観点		第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	全学年
Ⅱ	数学的な考え方	68.6	73.1	67.7	56.7	66.5
Ⅲ	数量や図形についての技能	87.7	74.4	70.4	70.3	75.7
Ⅳ	数量や図形についての知識・理解	83.3	85.8	70.3	69.6	77.3

〔理科〕

［単位：%］

観点		第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	全学年
Ⅱ	科学的な思考・表現	—	—	70.4	74.8	72.6
Ⅲ	観察・実験の技能	—	—	66.3	76.4	71.3
Ⅳ	自然事象についての知識・理解	—	—	77.2	84.6	80.9

平成 30 年度香川県学習状況調査

学習内容の定着【中学校】

Point 5．中学校において、全体の平均正答率は 66.7%となっており、そのうち、「基礎的・基本的な知識・技能」は 69.5%、「思考・判断・表現」は 62.3%となっている。

1 平均正答率

［単位：%］

	第１学年	第２学年	全学年
国　語	70.4	67.6	68.9
社　会	62.5	59.0	60.7
数　学	73.6	66.4	69.9
理　科	63.1	60.8	61.9
英　語	78.3	65.5	71.8
平　均	69.6	63.9	66.7

2 調査内容別平均正答率

〔基礎的・基本的な知識・技能〕 ［単位：%］

	第１学年	第２学年	全学年
国　語	73.6	71.7	72.6
社　会	64.5	59.0	61.7
数　学	74.4	73.8	74.1
理　科	62.5	65.0	63.8
英　語	83.4	67.4	75.2
		全教科	69.5

〔思考・判断・表現〕 ［単位：%］

	第１学年	第２学年	全学年
国　語	59.7	59.8	59.7
社　会	59.6	59.0	59.3
数　学	71.1	58.4	64.6
理　科	63.8	57.2	60.4
英　語	72.8	62.1	67.3
		全教科	62.3

3 観点別平均正答率

〔国語〕 ［単位：%］

観点		第１学年	第２学年	全学年
Ⅱ	話す・聞く能力	81.8	71.8	76.7
Ⅲ	書く能力	64.2	66.2	65.2
Ⅳ	読む能力	68.4	57.0	62.6
Ⅴ	言語についての知識・理解・技能	70.2	72.7	71.4

〔社会〕 ［単位：%］

観点		第１学年	第２学年	全学年
Ⅱ	社会的な思考・判断・表現	59.6	59.0	59.3
Ⅲ	資料活用の技能	65.0	67.3	66.2
Ⅳ	社会的事象についての知識・理解	64.1	56.4	60.2

〔数学〕 ［単位：%］

観点		第１学年	第２学年	全学年
Ⅱ	数学的な見方や考え方	71.1	62.8	66.9
Ⅲ	数学的な技能	77.1	68.5	72.7
Ⅳ	数量や図形などについての知識・理解	64.5	67.3	65.9

〔理科〕 ［単位：%］

観点		第１学年	第２学年	全学年
Ⅱ	科学的な思考・表現	63.8	57.2	60.4
Ⅲ	観察・実験の技能	70.4	57.8	64.0
Ⅳ	自然事象についての知識・理解	60.8	69.3	65.1

〔英語〕 ［単位：%］

観点		第１学年	第２学年	全学年
Ⅱ	外国語表現の能力	66.8	55.6	61.1
Ⅲ	外国語理解の能力	82.8	71.9	77.2
Ⅳ	言語や文化についての知識・理解	78.1	62.1	69.9

平成 30 年度香川県学習状況調査

漢字の読み書き、基本の計算、リスニング

Point　６．「漢字の読み書き」の平均正答率は、小学校で80%より高い。「基本の計算」の平均正答率は、中学校で８０%より高い。中学校の「英語のリスニング」は、81.0%となっている。

１　全体的な傾向

［単位：%］

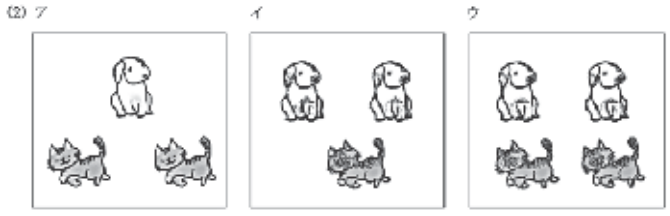
	漢字の読み書き	基本の計算	英語のリスニング
小学校	82.5	79.9	―
中学校	73.4	82.7	81.0

２　課題がうかがわれる問題（抜粋）

学年・教科	問題番号		問題	正答	正答率(%)
小５国	二	(二)③	いちりんしゃに乗る（書き）	一輪車	50.7
小４算	1	（４）	１０．３＋４	１４．３	59.0
中１国	二	(一)①	祖父に近況を報告する（読み）	きんきょう	51.4
中１国	二	(二)①	楽しみにしていた行事がエンキになった。（書き）	延期	54.8
中２国	二	(二)②	ヒョウバンの良いお店（書き）	評判	57.3
中１英	1	（２）	リスニング※１	ィ	57.0
中２英	2	（３）	リスニング※２	ウ	42.4
中２英	3		リスニング※３	(ア)→イ→エ→ウ	51.6

※１

1　(1)，(2)の対話をよく聞いて，それぞれの内容に合う絵を，ア～ウの中から一つずつ選び，その記号を書きなさい。英文は２回ずつ言います。



※２

2　(1)～(3)の対話を聞き，あとの質問の答えとして最も適切なものを，それぞれア～ウの中から一つずつ選び，その記号を書きなさい。英文は２回ずつ言います。

(3)　ア　He will eat dinner.
　　イ　He will look for his bag.
　　ウ　He will wash his hands.

※３

3　リョウジが，昨日したことについてベッキーと話をしています。その内容を聞いて，次のア～エの絵を，リョウジが行動した順番に並べかえなさい。英文は２回言います。

ア　→　（　　）　→　（　　）　→　（　　）

平成 30 年度香川県学習状況調査

全問不正解率、平均無解答率

Point

7．小・中学校における全問不正解の児童生徒の割合は、昨年度とほぼ同等である。中学校第２学年では、全教科において、昨年度より全問不正解率が高くなった。

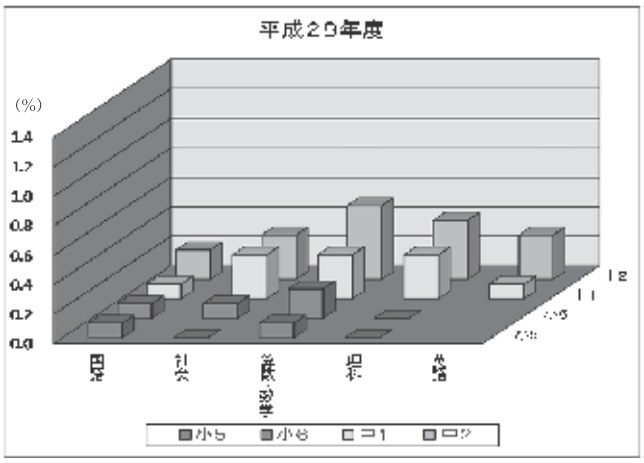
8．小学校第５学年と中学校第２学年で、昨年度より平均無解答率が高くなっている。また、中学校第２学年では、社会と理科の平均無解答率が高い。

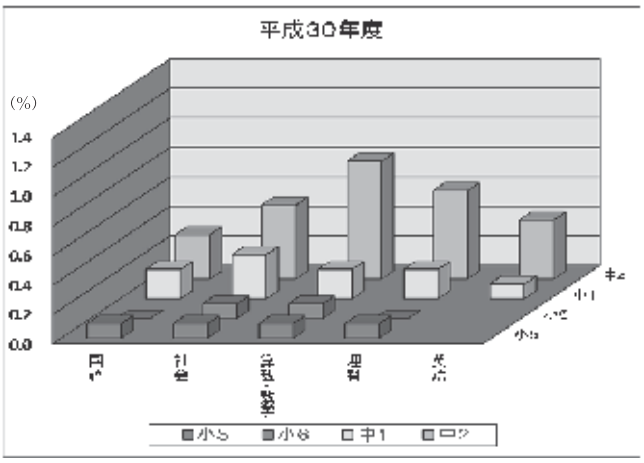
1　全問不正解率

［単位：％（H29 との差：pt)］

	小学校３年	小学校４年	小学校５年	小学校６年	中学校１年	中学校２年
国語	0.2(±0.0)	0.1(－0.1)	0.1(±0.0)	0.0(－0.1)	0.2(＋0.1)	0.3(＋0.1)
社会			0.1(＋0.1)	0.1(±0.0)	0.3(±0.0)	0.5(＋0.2)
算数・数学	0.0(－0.1)	0.1(±0.0)	0.1(±0.0)	0.1(－0.1)	0.2(－0.1)	0.8(＋0.3)
理科			0.1(＋0.1)	0.0(±0.0)	0.2(－0.1)	0.6(＋0.2)
英語					0.1(±0.0)	0.4(＋0.1)
平均	0.1(±0.0)	0.1(±0.0)	0.1(±0.0)	0.1(±0.0)	0.2(±0.0)	0.5(＋0.2)

※　全問不正解率＝全問不正解の児童生徒数／調査対象の児童生徒数



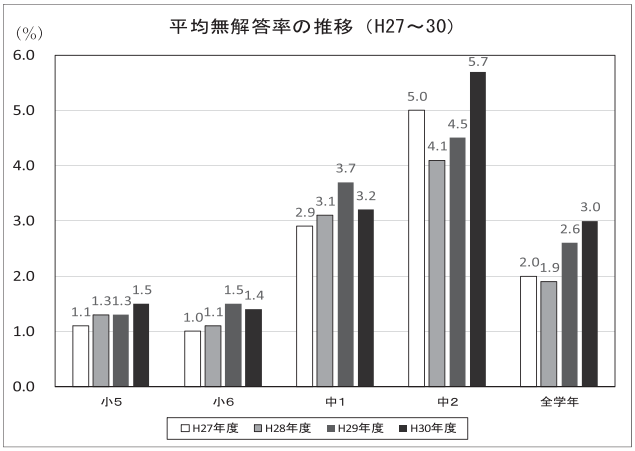


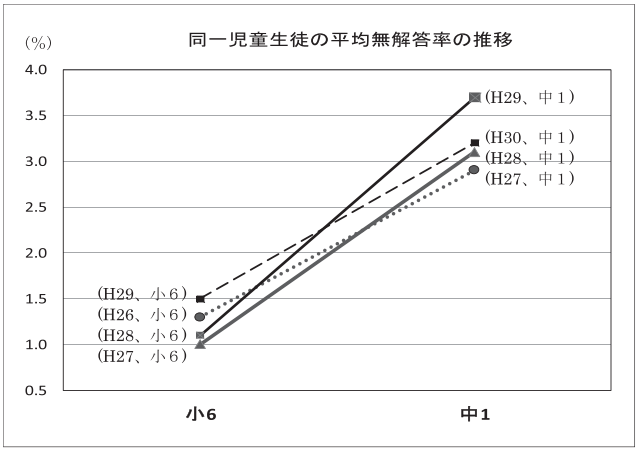
2　平均無解答率

［単位：％（H29 との差：pt)］

	小学校３年	小学校４年	小学校５年	小学校６年	中学校１年	中学校２年
国語	1.7(－1.1)	0.9(±0.0)	2.0(－0.2)	1.4(－0.6)	3.5(－1.0)	4.4(＋0.1)
社会			1.0(＋0.2)	1.0(－0.4)	4.1(＋0.8)	6.8(＋2.5)
算数・数学	0.9(＋0.1)	1.0(－0.1)	1.6(＋0.6)	2.3(＋0.8)	2.2(－1.0)	5.7(＋0.6)
理科			1.2(＋0.2)	0.9(－0.4)	3.5(－1.0)	6.6(＋2.1)
英語					2.7(－0.3)	4.9(＋0.8)
平均	1.3(－0.5)	1.0(±0.0)	1.5(＋0.2)	1.4(－0.1)	3.2(－0.5)	5.7(＋1.2)

※　平均無解答率＝無解答の問題数／(問題数×調査対象の児童生徒数)





平成 30 年度香川県学習状況調査

類似問題

Point 9．類似問題正答率では、「3 ポイント以上上回る」「ほぼ同等」の問題数を合わせた割合が、小学校では 71.6%、中学校では 70.5%となっており、学習状況の定着がうかがえる。また、小・中学校ともに、昨年度より類似問題正答率が低くなっている。

1　類似問題数（H25～H29 県調査問題との比較）

①　小学校　［単位：問］

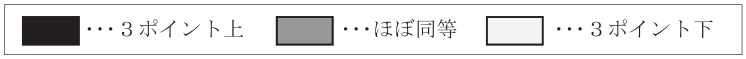
	5年	6年	計	
国語	4	5	9	
社会	13	7	20	
算数	13	15	28	
理科	7	10	17	
計	37	37	74	
3pt 上	13	16	29	39.2%
ほぼ同等	15	9	24	32.4%
3pt 下	9	12	21	28.4%

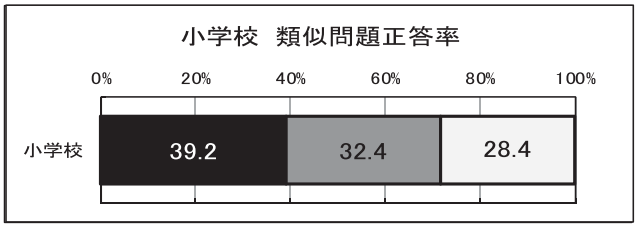
②　中学校　［単位：問］

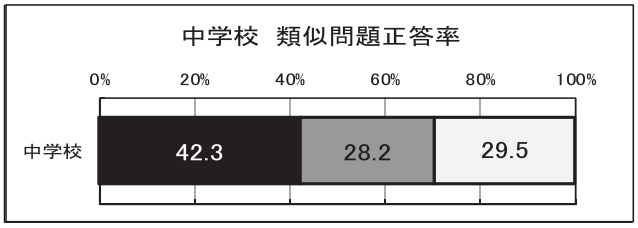
	1年	2年	計	
国語	1	2	3	
社会	18	17	35	
数学	7	5	12	
理科	10	13	23	
英語	2	3	5	
計	38	40	78	
3pt 上	16	17	33	42.3%
ほぼ同等	10	12	22	28.2%
3pt 下	12	11	23	29.5%

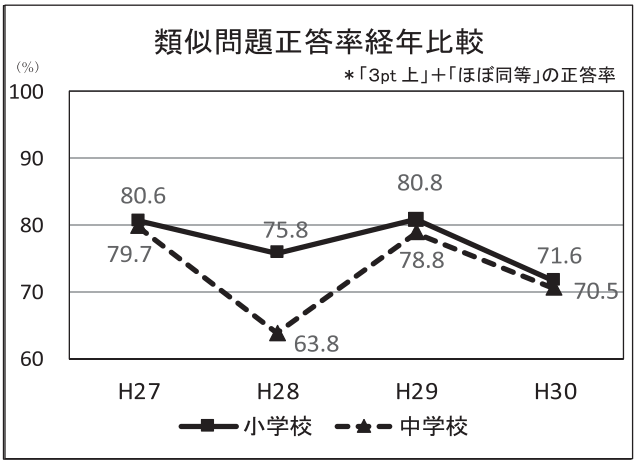
※　H30 年度と H25～29 年度の正答率を比較し，3pt 以上上回っているものは「3pt 上」とし、3pt 以上下回るものは「3pt 下」とする。差が 3pt 未満のものは、「ほぼ同等」とした。

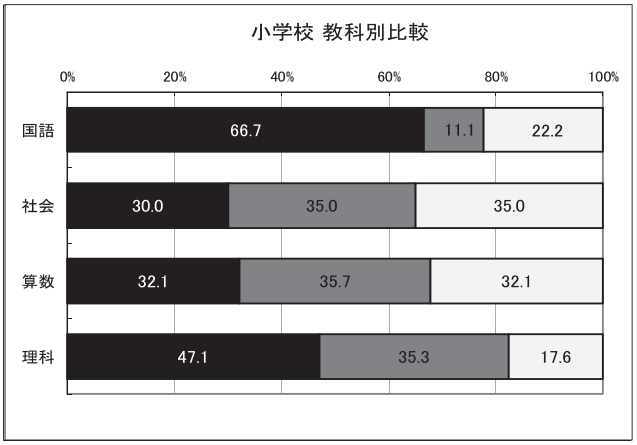
2　類似問題正答率比較（H30 と H25～H29）

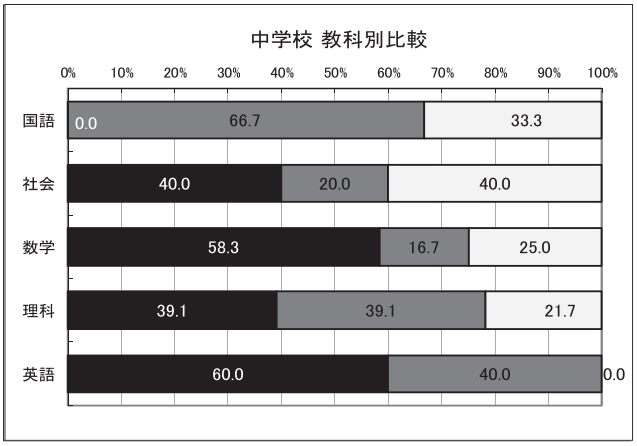












平成 30 年度香川県学習状況調査

教科の平均正答率と関係が見られた児童生徒質問紙調査

児童生徒質問紙調査結果の回答別全教科平均正答率が、全ての学年で「回答１>回答２>回答３>回答４」の関係が見られたものを取り上げた。

［pt：回答１－回答４］※質問番号 26 は回答１－回答５

質問番号	質　問　項　目	小５	小６	中1	中２
1	朝食を毎日食べていますか。	15.5	15.1	18.6	20.3
2	家の人（兄弟姉妹は含みません。）と学校でのできごとについて話をしていますか。	13.6	14.4	12.8	15.2
4	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。	12.7	13.9	13.5	15.0
8	学校のきまりを守っていますか。	20.8	15.2	23.2	25.4
9	係や委員の仕事など、自分の役割をきちんと果たしていますか。	12.6	17.9	24.9	30.5
12	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	12.9	8.6	12.9	10.8
14	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	18.2	12.9	14.8	15.3
15	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。	12.2	13.2	13.8	15.9
21	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	21.3	15.4	18.1	20.1
22	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	10.0	11.3	13.1	17.4
23	勉強は好きですか。	14.6	14.5	15.1	17.5
24	私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	15.3	13.7	19.8	23.9
25	授業は楽しいと思いますか。	13.8	12.0	12.9	15.5
26	授業の内容がどの程度分かりますか。	35.1	35.0	38.5	42.1
27	分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。	23.4	20.9	27.0	28.8
28	分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	12.8	10.9	18.9	23.6
29	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	12.3	15.0	15.2	18.9
30	授業の中で、目標(めあて・ねらい)が示されていると思いますか。	19.8	19.1	22.8	24.2
31	授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。	10.7	9.2	8.7	9.1
32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	17.3	19.9	23.1	25.0
33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	14.8	15.4	17.2	20.4
34	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。	12.8	13.8	17.7	21.1
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。	14.0	13.5	19.7	24.3
36	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	10.2	9.3	11.3	13.2
37	家で学校の宿題をしていますか。	19.9	18.4	25.2	21.3
38	家で学校の授業の予習をしていますか。	5.1	4.1	6.6	5.6
39	家で学校の授業の復習をしていますか。	11.3	11.1	15.4	16.4
40	テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。	11.6	12.0	17.5	20.5
43	読書は好きですか。	10.1	10.9	12.5	12.6
46	学校が好きですか。	11.8	9.8	10.2	12.1
47	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	10.0	9.8	8.2	12.6
48	学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。	11.4	10.3	12.3	14.5

※児童生徒質問紙調査結果（p57～104）の「回答別全教科平均正答率」グラフ参照

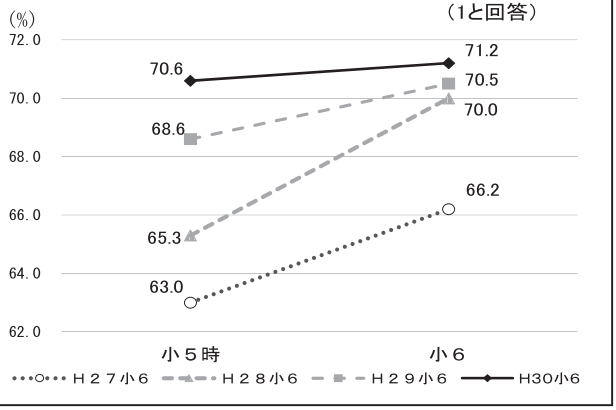
平成 30 年度香川県学習状況調査
同一児童生徒の経年比較からうかがえる児童生徒質問紙調査結果

肯定的回答の割合は、学年が進むにつれて減少するものが多いが、増加した質問項目についてまとめた。昨年度までの同一児童生徒の経年変化と比較して、児童生徒主体の授業や友達と話し合いながら問題解決をする授業へと、小・中学校ともに授業改善に取り組んでいることがうかがえる。

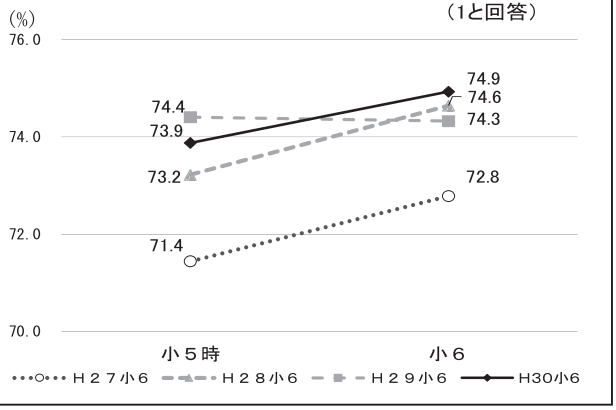
１　小５（H29）から小６（H30）に肯定的回答の割合が増加した質問項目

番号	質問項目	回答1のみ（%）		H30-H29差（pt）	回答1＋2（%）		H30-H29差（pt）
		H29 小5	H30 小6		H29 小5	H30 小6	
32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	48.4	54.0	5.6	81.8	86.7	4.8
18	普段（月～金曜日）、１日当たりにどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）	5.0	6.8	1.8	9.1	12.8	3.7
48	学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。	33.5	35.9	2.4	71.5	75.2	3.7
33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	44.1	47.7	3.6	83.7	87.0	3.3
22	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	35.9	39.1	3.1	71.7	75.0	3.3
17	普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。	9.4	11.0	1.6	19.0	21.4	2.4
28	分からないところは先生や友だちに質問して解決していますか。	45.0	44.7	-0.3	78.3	80.0	1.7
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。	35.3	35.3	0.0	75.1	76.6	1.5
46	学校が好きですか。	44.5	45.0	0.5	80.7	82.0	1.3
29	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	35.0	37.0	1.9	79.3	80.6	1.3
30	授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。	60.3	61.0	0.7	89.1	90.4	1.3
47	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	60.3	61.7	1.4	86.1	87.3	1.2
31	授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。	38.5	39.9	1.5	76.6	77.7	1.1
2	家の人（兄弟姉妹はふくみません。）と学校でのできごとについて話をしていますか。	49.7	51.3	1.6	79.0	79.9	0.9
6	自分には、よいところがあると思いますか。	36.8	35.6	-1.2	70.2	71.1	0.9
21	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	52.9	52.6	-0.2	93.1	93.9	0.7
10	人が困っているときは、進んで助けていますか。	39.9	38.9	-1.0	85.6	86.2	0.6
26	授業の内容がどの程度分かりますか。	31.5	30.6	-0.8	74.4	74.9	0.5
14	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	76.3	75.9	-0.4	94.7	95.1	0.4
11	近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。	66.0	65.0	-1.0	89.9	90.3	0.4
4	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。	70.6	71.2	0.6	92.0	92.4	0.4
12	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	73.9	74.9	1.1	93.4	93.7	0.3

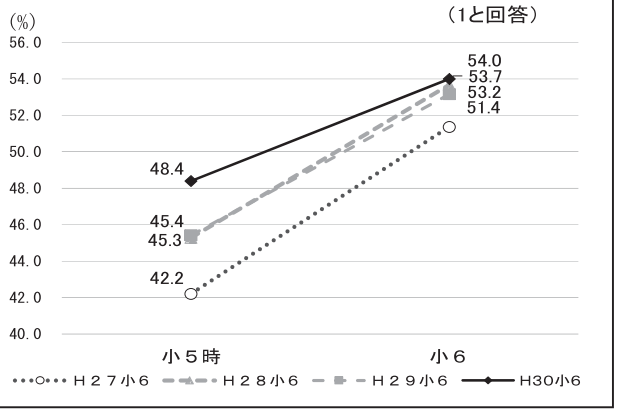
４　ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。



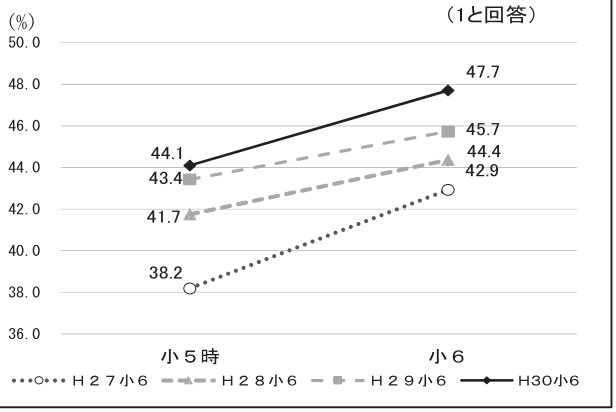
１２　人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。



３２　普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。



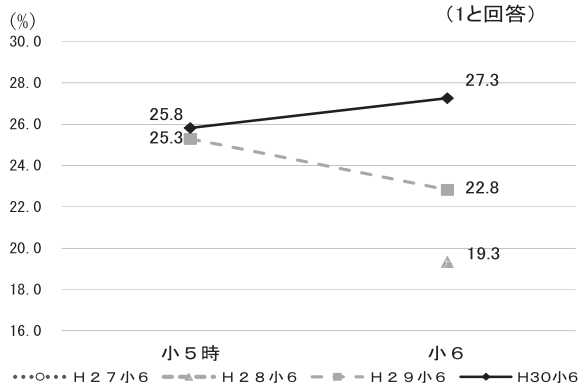
３３　普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。



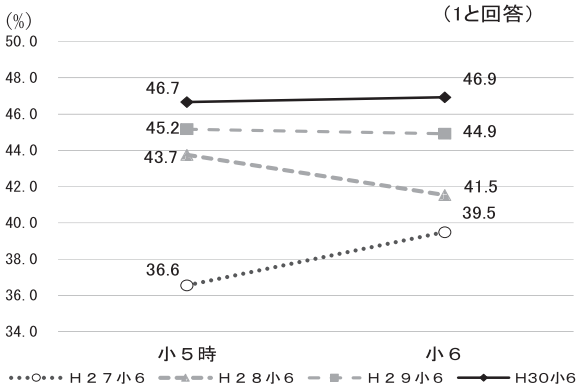
２　中１（H29）から中２（H30）に肯定的回答の割合が増加した質問項目

番号	質問項目	回答1のみ（%）		H30-H29差（pt）	回答1＋2（%）		H30-H29差（pt）
		H29 中1	H30 中2		H29 中1	H30 中2	
18	普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）	6.8	9.0	2.2	14.1	17.7	3.6
33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	39.8	41.0	1.2	81.2	84.3	3.1
32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	46.7	46.9	0.3	83.8	86.2	2.4
31	授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。	25.8	27.3	1.4	66.8	69.1	2.2
22	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	45.8	48.8	2.9	80.1	82.2	2.1
17	普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。	9.7	10.9	1.2	19.7	21.6	1.9
30	授業の中で、目標(めあて・ねらい)が示されていると思いますか。	51.5	52.8	1.3	86.7	88.6	1.8
34	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。	20.1	20.4	0.3	60.8	62.6	1.8
24	私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	26.1	27.1	1.0	79.0	79.9	1.0
29	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	34.9	34.5	-0.4	79.4	79.7	0.3
21	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	53.0	53.3	0.3	94.2	94.5	0.2
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。	34.7	34.2	-0.4	76.5	76.6	0.1

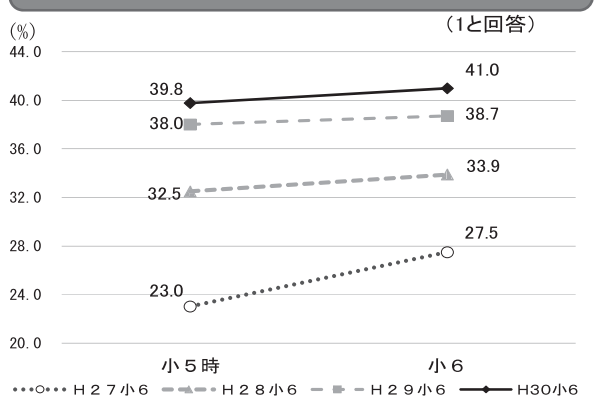
３１　授業の最後に、学習を振り返る活動をよく行っていると思いますか。



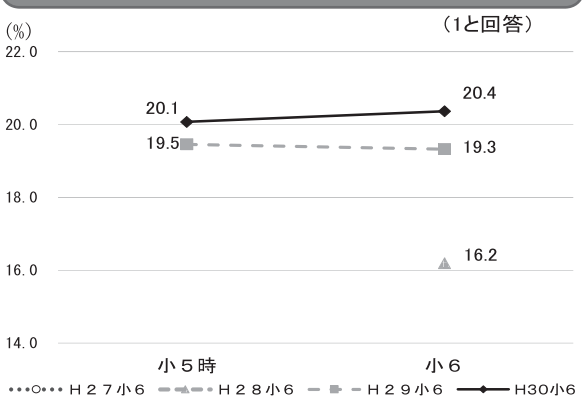
３２　普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。



３３　普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。



３４　授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。



Question 1 学習意欲

平成30年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた「学習意欲」にかかわる質問紙調査結果はどうでしたか。

Answer

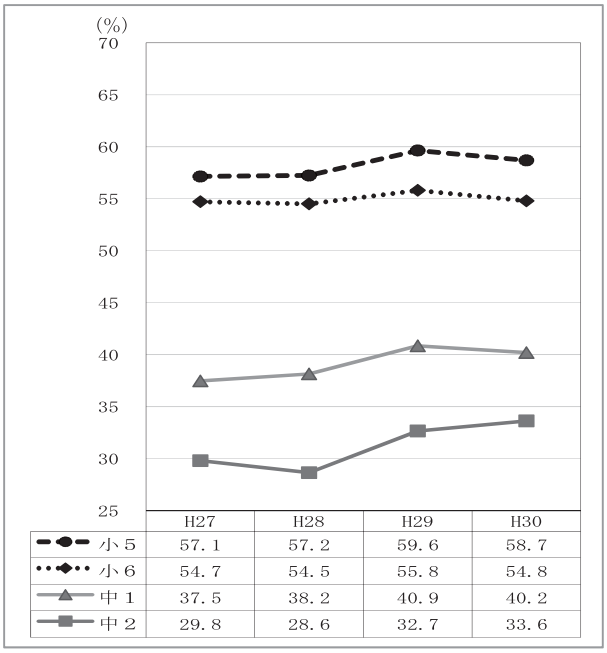
- 「勉強は好き」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、中学校第２学年で昨年度と比較すると高くなっている。
- 「分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいる」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校第６学年、中学校第２学年で昨年度と比較すると高くなっている。

◇23 勉強は好きですか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「好き」＋「どちらかといえば好き」と回答



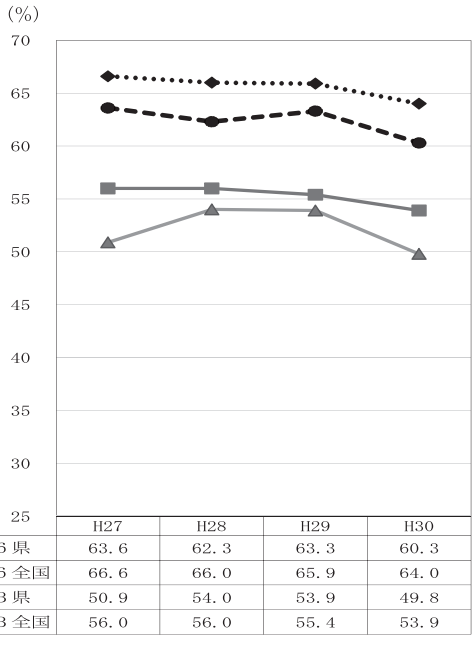
	H27	H28	H29	H30
小５	57.1	57.2	59.6	58.7
小６	54.7	54.5	55.8	54.8
中１	37.5	38.2	40.9	40.2
中２	29.8	28.6	32.7	33.6

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□27 算数（数学）の勉強は好きですか。【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「当てはまる」＋「どちらかといえば当てはまる」と回答



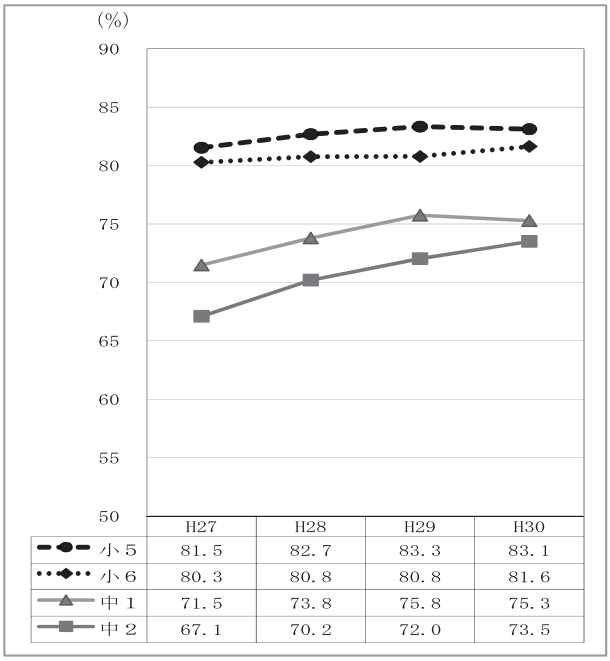
	H27	H28	H29	H30
小６県	63.6	62.3	63.3	60.3
小６全国	66.6	66.0	65.9	64.0
中３県	50.9	54.0	53.9	49.8
中３全国	56.0	56.0	55.4	53.9

◇27 分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「取り組んでいる」＋「どちらかといえば取り組んでいる」と回答



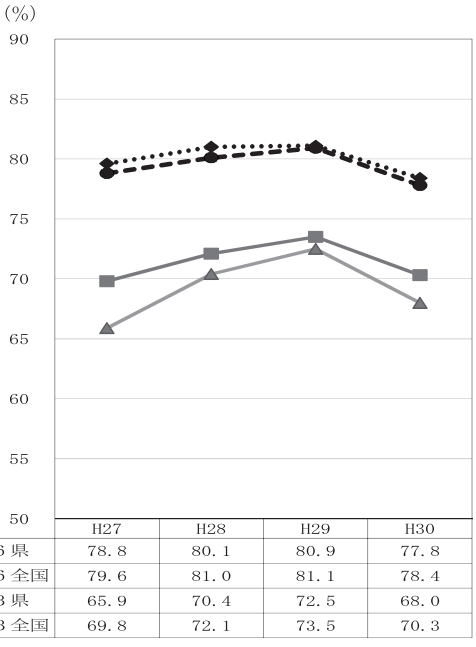
	H27	H28	H29	H30
小５	81.5	82.7	83.3	83.1
小６	80.3	80.8	80.8	81.6
中１	71.5	73.8	75.8	75.3
中２	67.1	70.2	72.0	73.5

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□31 算数（数学）の問題の解き方が分からないときは、諦めずにいろいろな方法を考えますか。【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「当てはまる」＋「どちらかといえば当てはまる」と回答



	H27	H28	H29	H30
小６県	78.8	80.1	80.9	77.8
小６全国	79.6	81.0	81.1	78.4
中３県	65.9	70.4	72.5	68.0
中３全国	69.8	72.1	73.5	70.3

Question 2 学習状況

平成30年度全国学力・学習状況調査で改善が見られた「学習状況」にかかわる質問紙調査結果はどうでしたか。

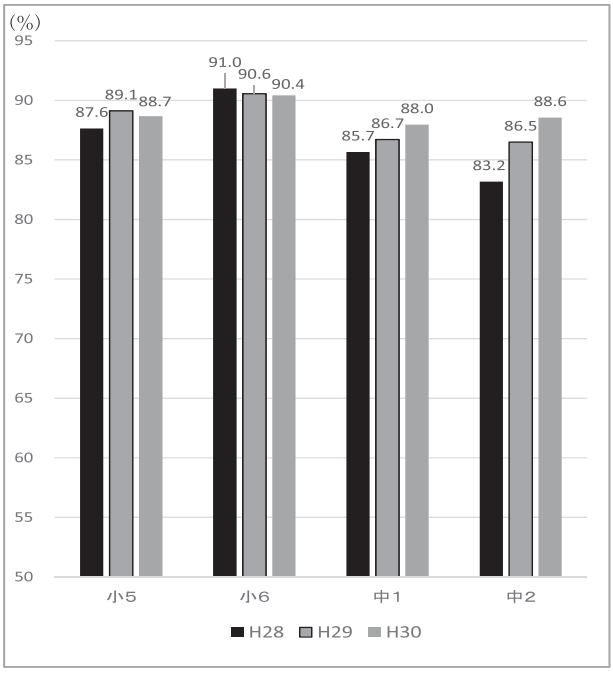
Answer

- 「授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思う」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、中学校の全学年で昨年度と比較すると高くなっている。
- 「分からないところは先生や友達に質問して解決している」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校第５学年、中学校第２学年で、昨年度と比較すると高くなっている。

◇30 授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。

【児童生徒質問紙】

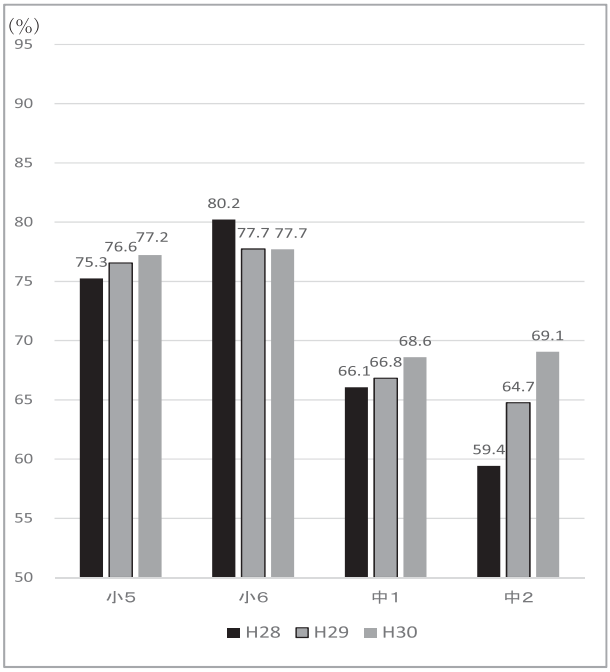
※「思う」＋「どちらかといえば思う」と回答



◇31 授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。

【児童生徒質問紙】

※「思う」＋「どちらかといえば思う」と回答

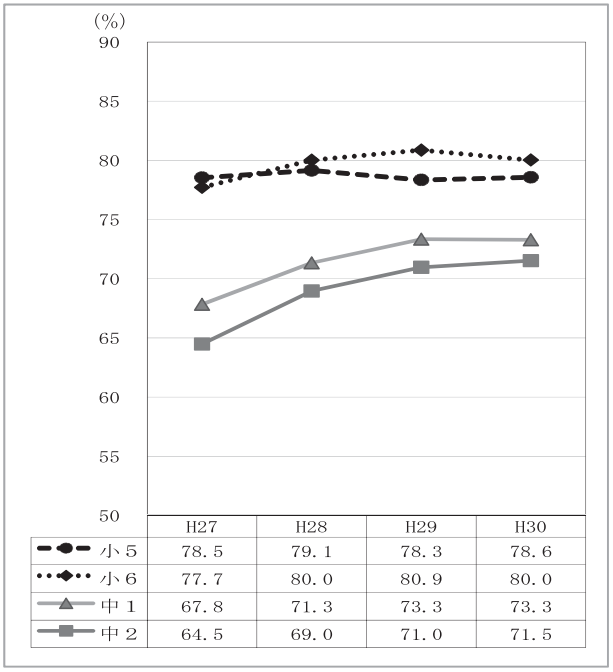


◇28 分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「している」＋「どちらかといえばしている」と回答

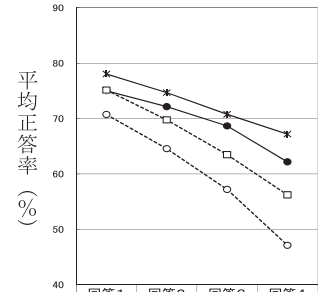


	H27	H28	H29	H30
小５	78.5	79.1	78.3	78.6
小６	77.7	80.0	80.9	80.0
中１	67.8	71.3	73.3	73.3
中２	64.5	69.0	71.0	71.5

Column

◆質問ができる授業に◆

右のグラフから、「分からないところは先生や友達に質問して解決していますか」の質問項目について、肯定的に回答している児童生徒の全教科平均正答率が高くなっていることが分かります。



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	75.0	72.1	68.7	62.2
小6	78.0	74.7	70.8	67.2
中1	75.1	69.8	63.5	56.2
中2	70.7	64.6	57.2	47.1

【回答別全教科平均正答率】

自らの力で学び続けていくためには、自分の考えをもつ、または分からないところを明確にした上で、他者の考えを聞いたり、疑問に思ったことや分からないことについて質問したりすることが大切です。

質問することで得たアイデアを生かすことで解決に至った経験は、他の課題解決の際に有効に働く場合があります。また、聞く行為は受動的になりがちですが、質問する行為は能動的であると言えます。

授業の展開に合わせて、質問してもよい時間と場を確保するとともに、気軽に質問できる学級の雰囲気づくりに取り組みましょう。

Question 3 言語活動

平成30年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた「言語活動」にかかわる質問紙調査結果はどうでしたか。

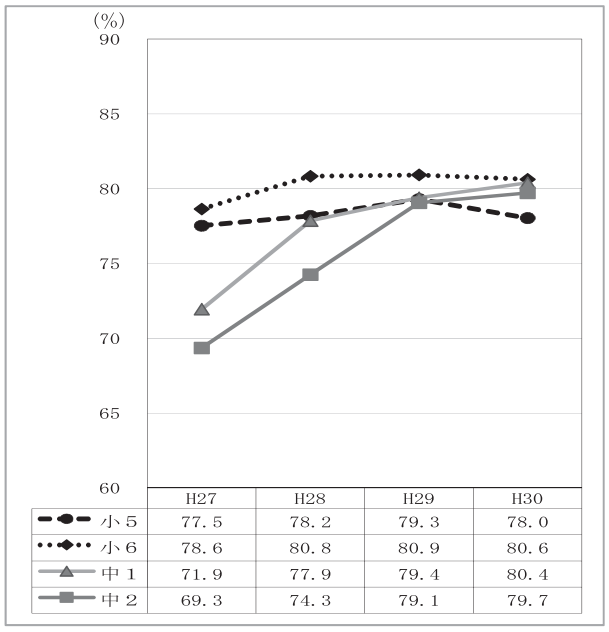
Answer

- 「言語活動」に関する４つの質問項目について、肯定的に回答した児童生徒の割合は、いずれも小・中学校ともに、昨年度と比較すると同等または高くなっている。
- 「授業では、話し合う活動をよく行っていると思う」と肯定的に回答した生徒の割合は、中学校第１学年で年々増加している。

◇29 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。 【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「取り組んでいる」＋「どちらかといえば取り組んでいる」と回答



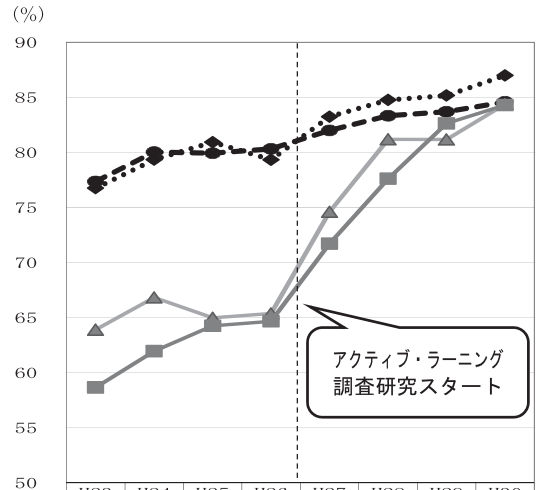
	H27	H28	H29	H30
小５	77.5	78.2	79.3	78.0
小６	78.6	80.8	80.9	80.6
中１	71.9	77.9	79.4	80.4
中２	69.3	74.3	79.1	79.7

Close-up

◇33 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。 【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

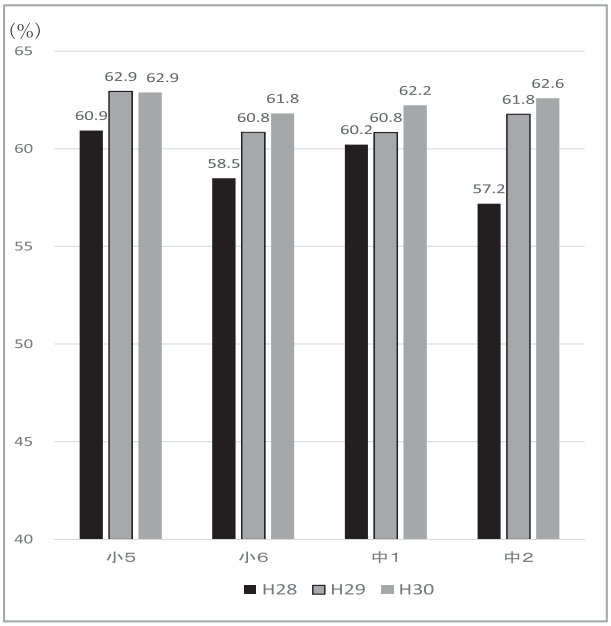
※「思う」＋「どちらかといえば思う」と回答



	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
小５	77.4	80.0	79.9	80.3	82.0	83.3	83.7	84.6
小６	76.8	79.3	80.9	79.3	83.2	84.8	85.2	87.0
中１	63.9	66.8	65.0	65.4	74.6	81.2	81.2	84.4
中２	58.7	61.9	64.3	64.7	71.7	77.6	82.6	84.3

◇34 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。 【児童生徒質問紙】

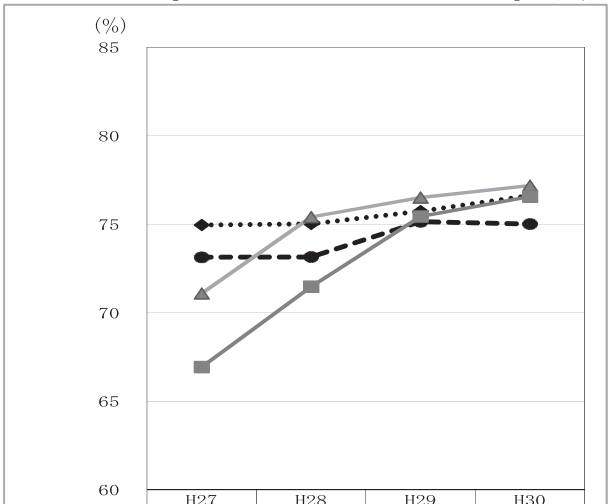
※「している」＋「どちらかといえばしている」と回答



◇35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。 【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「できている」＋「どちらかといえばできている」と回答



	H27	H28	H29	H30
小５	73.1	73.1	75.1	75.0
小６	75.0	75.0	75.7	76.6
中１	71.1	75.4	76.5	77.2
中２	66.9	71.5	75.4	76.6

Question 4 自尊意識等

平成 30 年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた「自尊意識等」にかかわる質問紙調査結果はどうでしたか。

Answer

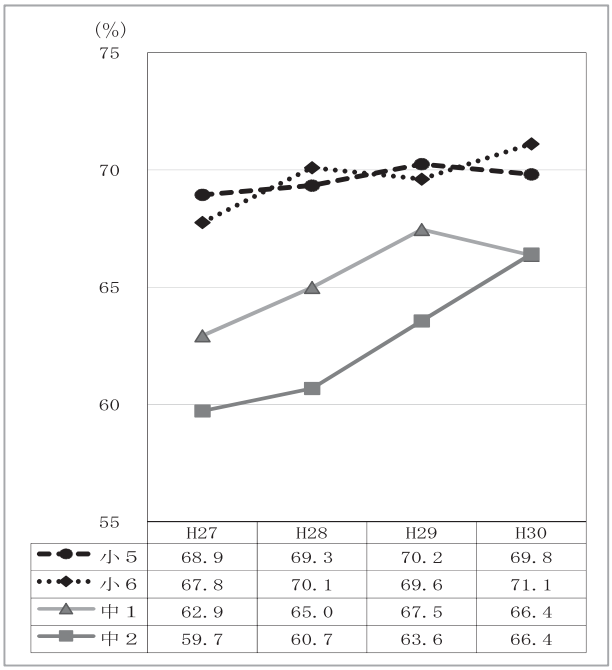
- 「自分には、よいところがあると思う」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校第６学年と中学校第２学年で、高くなっている。
- 「最後までやりとげて、うれしかったことがある」、「むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦している」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。

◇6 自分には、よいところがあると思いますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「思う」＋「どちらかといえば思う」と回答



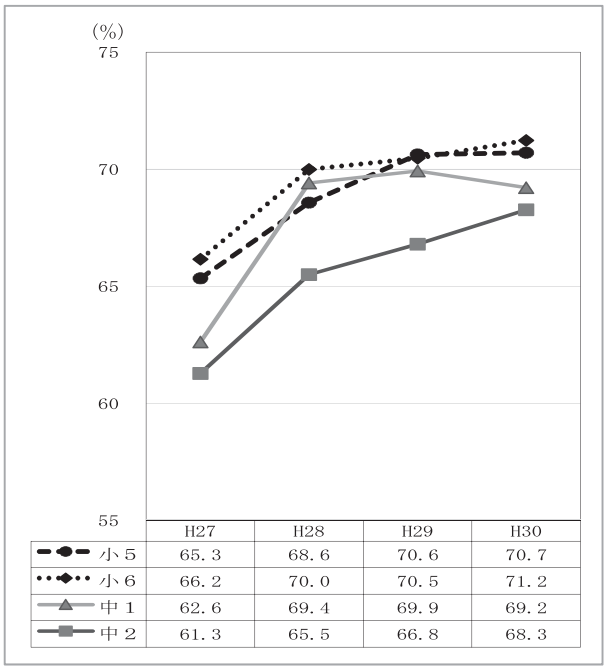
	H27	H28	H29	H30
小５	68.9	69.3	70.2	69.8
小６	67.8	70.1	69.6	71.1
中１	62.9	65.0	67.5	66.4
中２	59.7	60.7	63.6	66.4

◇4 ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「ある」と回答



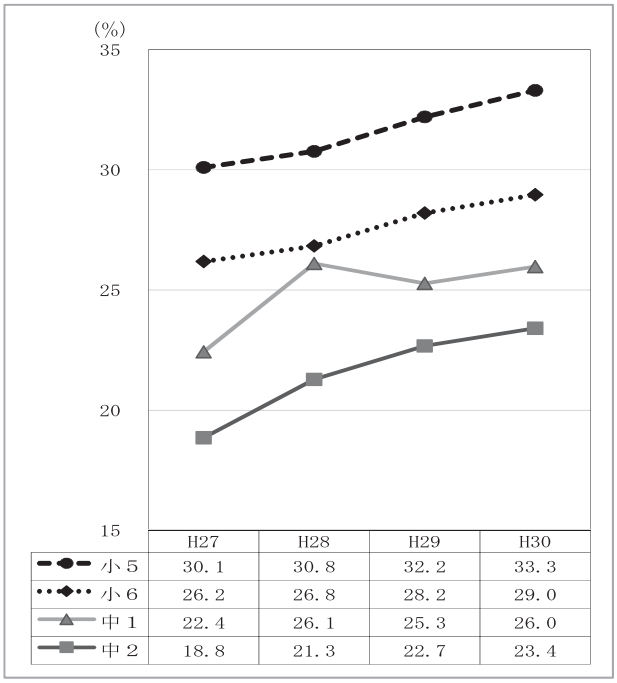
	H27	H28	H29	H30
小５	65.3	68.6	70.6	70.7
小６	66.2	70.0	70.5	71.2
中１	62.6	69.4	69.9	69.2
中２	61.3	65.5	66.8	68.3

◇5 むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「している」と回答



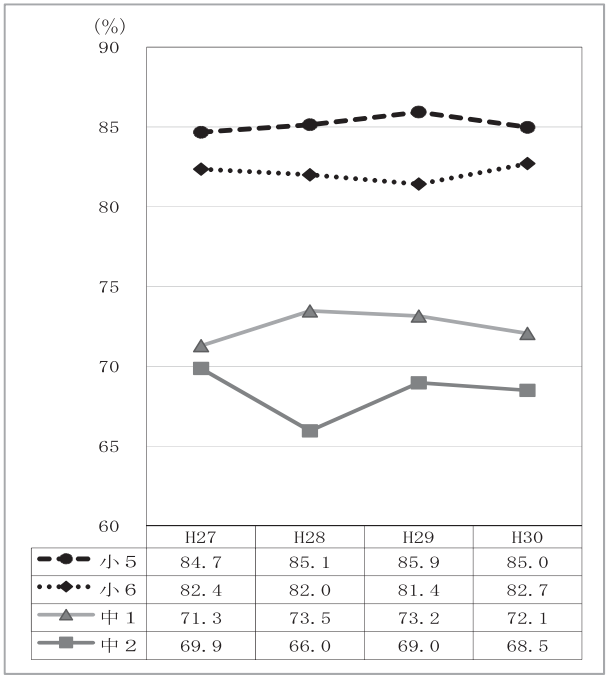
	H27	H28	H29	H30
小５	30.1	30.8	32.2	33.3
小６	26.2	26.8	28.2	29.0
中１	22.4	26.1	25.3	26.0
中２	18.8	21.3	22.7	23.4

◇7 将来の夢や目標をもっていますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「はっきりもっている」＋「はっきりではないがもっている」と回答



	H27	H28	H29	H30
小５	84.7	85.1	85.9	85.0
小６	82.4	82.0	81.4	82.7
中１	71.3	73.5	73.2	72.1
中２	69.9	66.0	69.0	68.5

Question 5 規範意識

平成30年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた「規範意識」にかかわる質問紙調査結果はどうでしたか。

Answer

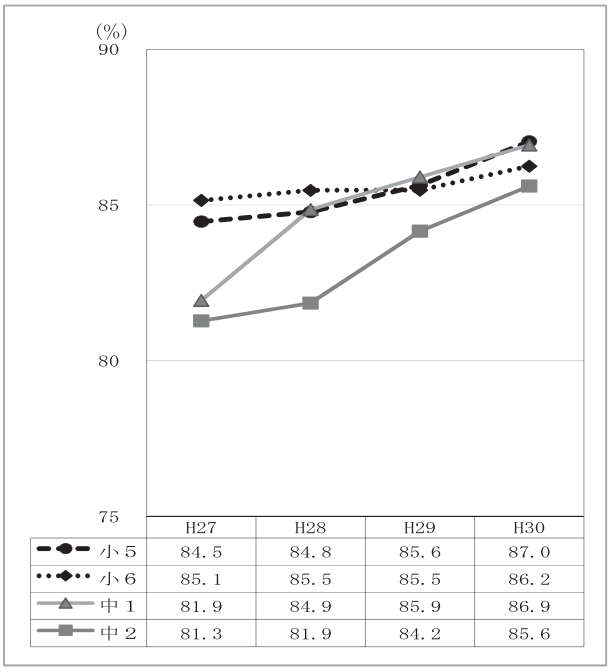
- 「人が困っているときは、進んで助けている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに増加傾向が見られる。また、「人の役に立つ人間になりたいと思う」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、中学校第１学年を除き、昨年度と比較すると高くなっている。
- 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と回答した児童生徒の割合は、小学校で、昨年度と同等または高くなっている。

◇10 人が困っているときは、進んで助けていますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「している」＋「どちらかといえばしている」と回答



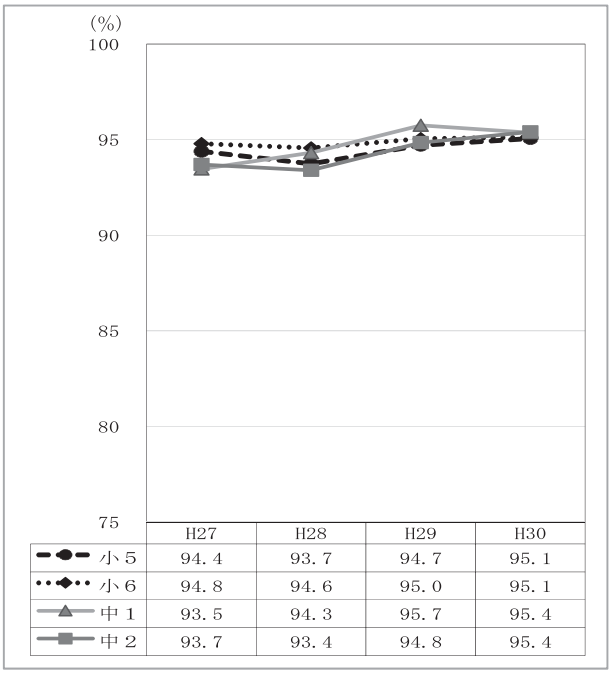
	H27	H28	H29	H30
小５	84.5	84.8	85.6	87.0
小６	85.1	85.5	85.5	86.2
中１	81.9	84.9	85.9	86.9
中２	81.3	81.9	84.2	85.6

◇14 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「思う」＋「どちらかといえば思う」と回答



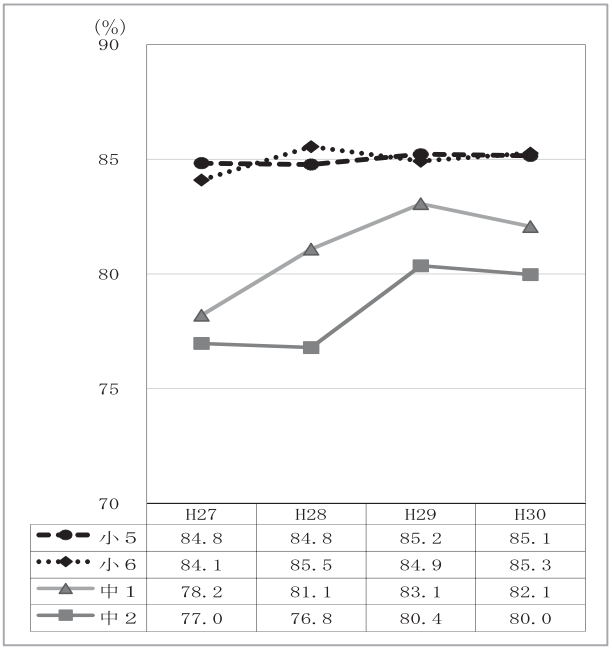
	H27	H28	H29	H30
小５	94.4	93.7	94.7	95.1
小６	94.8	94.6	95.0	95.1
中１	93.5	94.3	95.7	95.4
中２	93.7	93.4	94.8	95.4

◇13 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「思う」と回答



	H27	H28	H29	H30
小５	84.8	84.8	85.2	85.1
小６	84.1	85.5	84.9	85.3
中１	78.2	81.1	83.1	82.1
中２	77.0	76.8	80.4	80.0

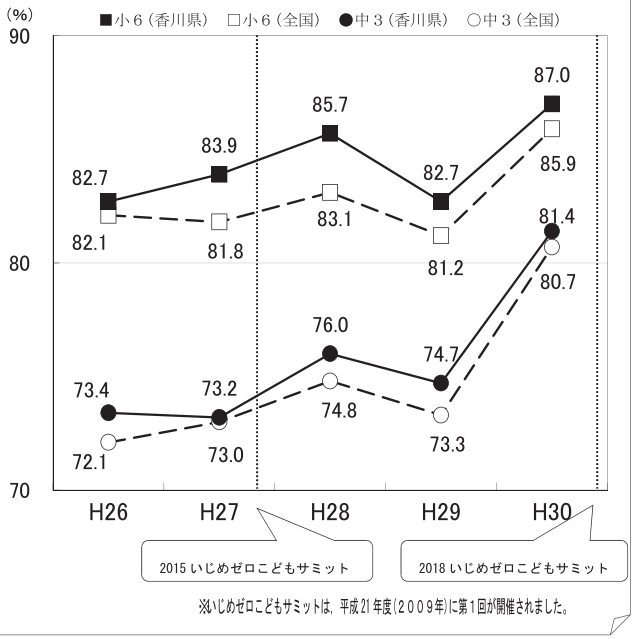
〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H30）

【経年変化】

□5 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

【児童生徒質問紙】

※「当てはまる」と回答



※いじめゼロこどもサミットは、平成21年度（２００９年）に第１回が開催されました。

Question 6 学校生活

平成30年度全国学力・学習状況調査で、全国と比較して課題が見られた「学校生活」にかかわる質問紙調査結果はどうでしたか。

Answer

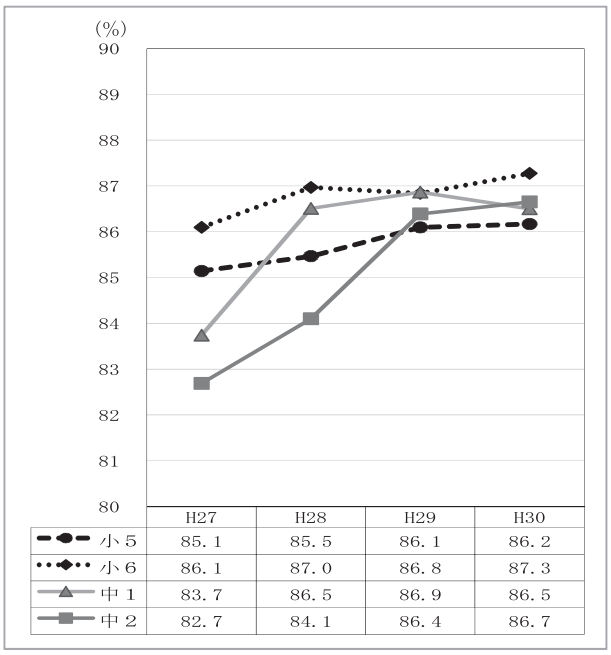
- 「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小中ともに高く、特に小学校第５学年と小学校第６学年、中学校第２学年で、増加傾向が見られる。
- 「学級では、安心して自分の意見を言うことができる」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、昨年度の同学年と比較すると小・中学校ともに同等である。

◇47 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「ある」＋「どちらかといえばある」と回答



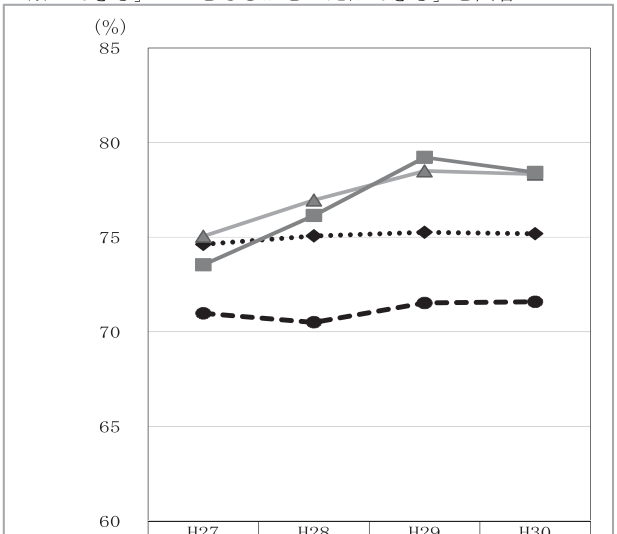
	H27	H28	H29	H30
小５	85.1	85.5	86.1	86.2
小６	86.1	87.0	86.8	87.3
中１	83.7	86.5	86.9	86.5
中２	82.7	84.1	86.4	86.7

◇48 学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。

【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

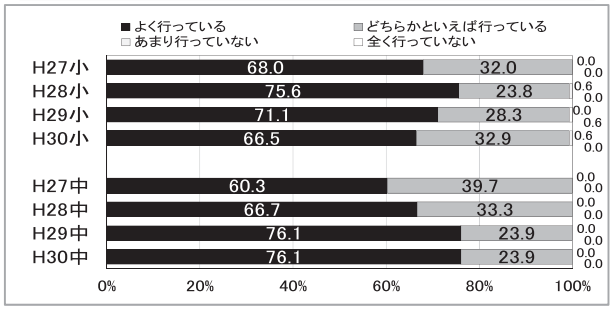
※「できる」＋「どちらかといえばできる」と回答



	H27	H28	H29	H30
小５	71.0	70.5	71.5	71.6
小６	74.6	75.1	75.3	75.2
中１	75.0	77.0	78.5	78.3
中２	73.5	76.1	79.2	78.4

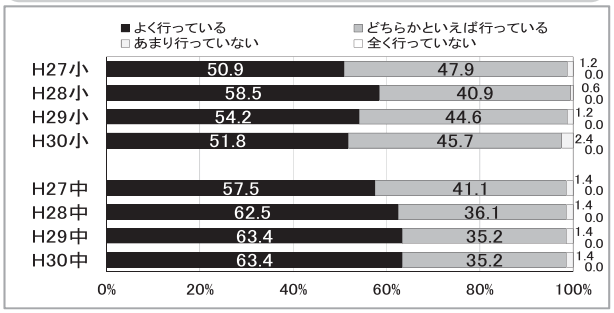
◆5 児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか。

【学校質問紙】



◆6 学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進されるよう指導、支援を行っていますか。

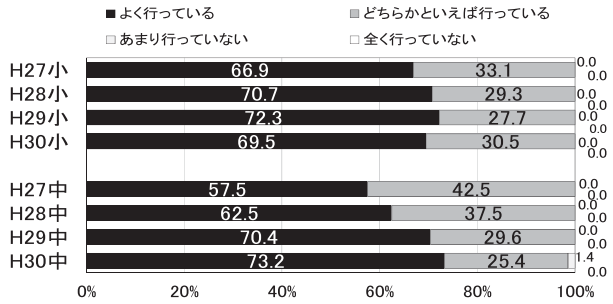
【学校質問紙】



Column

◆25 普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。

【学校質問紙】



◆児童生徒が安心して自分の意見が言える授業に◆

「普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか」の質問項目について、「行っている」と肯定的に回答した学校の割合は、ほぼ１００％でした。たとえ、よい考えをもっていても、よりよい人間関係が築けていないために発言を躊躇したり、発言しても受け入れてもらえなかったりすると発言する意欲が低下してしまうことも考えられます。構成的グループエンカウンターやアサーショントレーニング等により、継続してよりよい人間関係を構築していきましょう。

Question 7
家庭学習

「家庭学習」にかかわる質問紙調査結果については、どうでしたか。

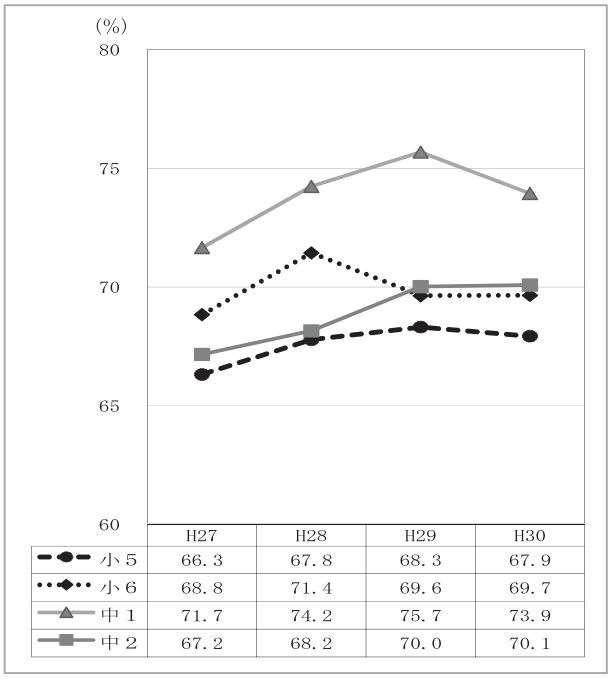
Answer

- 平日の学習時間が「１日あたり１時間以上」や休みの日の学習時間が「１日あたり２時間以上」と回答した児童生徒の割合は、昨年度と同等または低くなっている。
- 「家で自分で計画を立てて勉強をしている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、昨年度と同等または低くなっている。

◇41 学校の授業以外に、普段（月～金曜日）、１日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。
【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「１時間以上」と回答

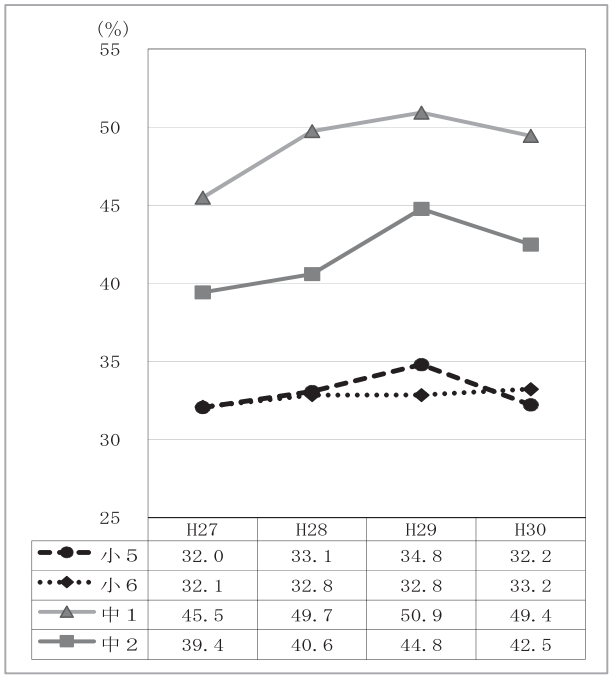


	H27	H28	H29	H30
小５	66.3	67.8	68.3	67.9
小６	68.8	71.4	69.6	69.7
中１	71.7	74.2	75.7	73.9
中２	67.2	68.2	70.0	70.1

◇42 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。
【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「２時間以上」と回答

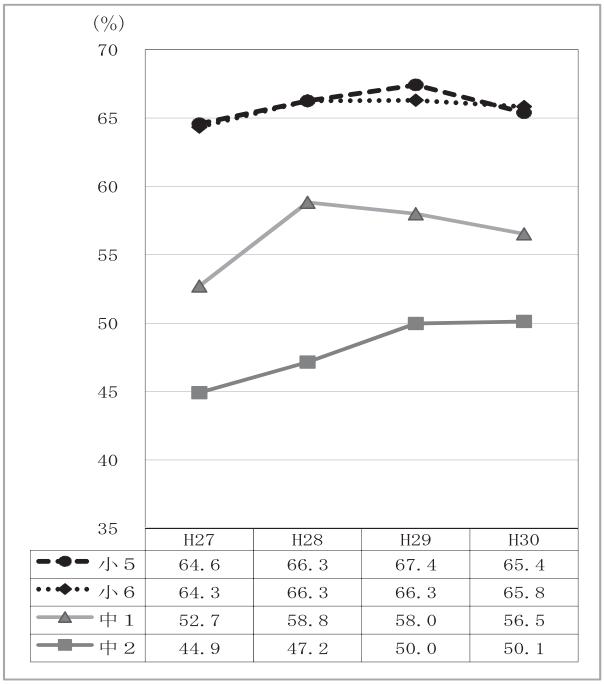


	H27	H28	H29	H30
小５	32.0	33.1	34.8	32.2
小６	32.1	32.8	32.8	33.2
中１	45.5	49.7	50.9	49.4
中２	39.4	40.6	44.8	42.5

◇36 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。
【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

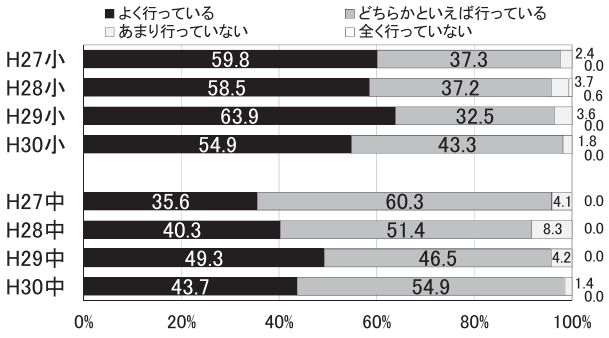
※「している」＋「どちらかといえばしている」と回答



	H27	H28	H29	H30
小５	64.6	66.3	67.4	65.4
小６	64.3	66.3	66.3	65.8
中１	52.7	58.8	58.0	56.5
中２	44.9	47.2	50.0	50.1

Column

◆34 家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。
【学校質問紙】



◆充実した価値ある家庭学習に◆

家庭学習の目的としては、授業で学んだことの定着を図るとともに、授業を通して自分が興味をもったことを追究するなどが考えられます。

充実した家庭学習にするためには、毎時間の授業を振り返って、分かったことや分からないこと、できたことやできないことを明らかにしておくことが大切です。また、家庭学習の仕方について、児童生徒と保護者が共通理解しておくことも大切です。

Question 8 メディアの利用

「メディアの利用」にかかわる質問紙調査結果については、どのような傾向が見られましたか。

Answer

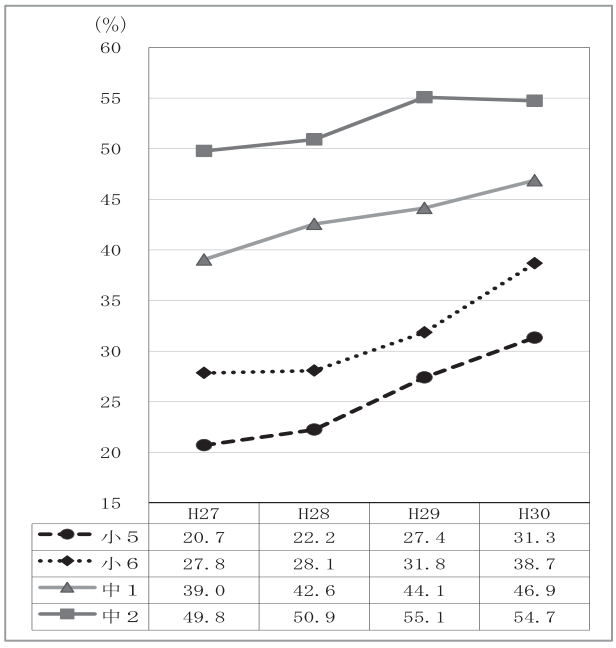
・「普段、１日当たり１時間以上、通話やメール、インターネットをしている」「普段、１日当たり２時間以上、テレビゲーム等をしている」と回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに高くなっている。特に、小学校において顕著な伸びが見られる。

・メディアの利用の仕方について、「家の人と決めた使用ルールを守っている」と回答した生徒の割合は、中学校第１学年で、昨年度と比較すると高くなっている。

◇18 普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く) 【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「１時間以上」と回答

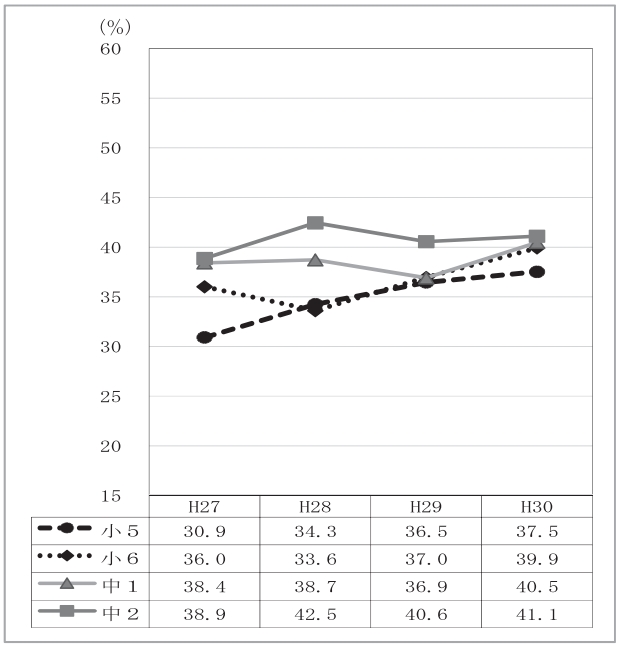


	H27	H28	H29	H30
小５	20.7	22.2	27.4	31.3
小６	27.8	28.1	31.8	38.7
中１	39.0	42.6	44.1	46.9
中２	49.8	50.9	55.1	54.7

◇17 普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。 【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「２時間以上」と回答

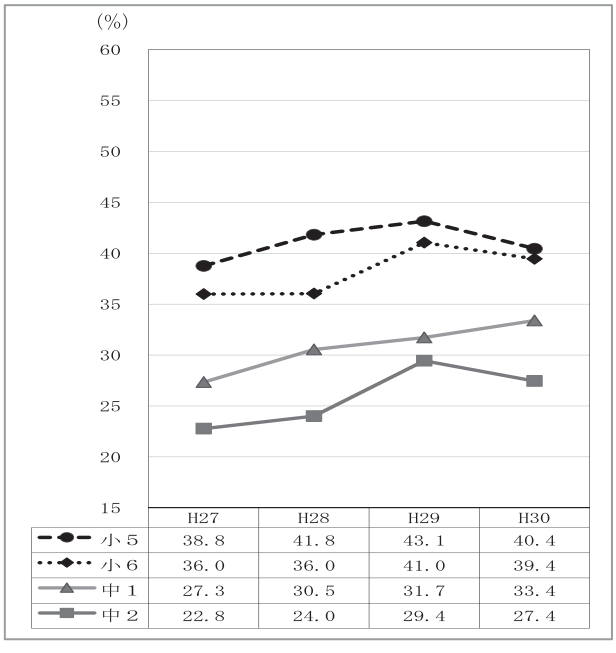


	H27	H28	H29	H30
小５	30.9	34.3	36.5	37.5
小６	36.0	33.6	37.0	39.9
中１	38.4	38.7	36.9	40.5
中２	38.9	42.5	40.6	41.1

◇19 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。 【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「守っている」と回答



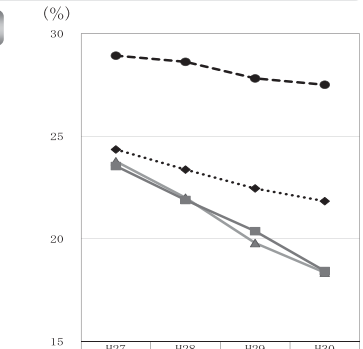
	H27	H28	H29	H30
小５	38.8	41.8	43.1	40.4
小６	36.0	36.0	41.0	39.4
中１	27.3	30.5	31.7	33.4
中２	22.8	24.0	29.4	27.4

Column

◇45 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、１日にどれくらいの時間、読書をしますか。【児童生徒質問紙】

■同学年児童生徒経年比較

※「１時間以上」と回答



	H27	H28	H29	H30
小５	28.9	28.6	27.8	27.5
小６	24.4	23.4	22.5	21.8
中１	23.8	22.0	19.8	18.4
中２	23.6	21.9	20.4	18.4

平日に、「１時間以上読書をしている」と回答した児童生徒の割合は年々減少しています。昨年度と比較すると、特に中学校第１学年で 1.4 ポイント、第２学年で 2.0 ポイント減少しています。

◆児童生徒の実態に合わせた指導を◆

「１時間以上インターネットやテレビゲーム等をしている」と回答した児童生徒の割合が年々増加しているのに対して、「１時間以上読書をしている」と回答した児童生徒の割合は年々減少しています。

保護者と共に、スマートフォンやゲーム機等の使用ルールについて考えていきましょう。

「学びの質」を高めるアプローチ　1

「各教科における正答率」と「質問紙調査結果」の相関

「各教科における正答率」と相関関係が高いと考えられる「児童生徒質問紙調査結果」についてまとめました。最も高い相関が見られる「授業の内容が分かるか」だけでなく、分からない問題があるときに、「あきらめずに取り組む」「先生や友だちに質問する」「後で勉強する」等の対応が、教科における正答率との相関が高い傾向があります。

また、これらの質問項目では、学年が上がるにしたがって相関が高くなる傾向が見られ、分からない時には、あきらめずに考えたり、先生や友達に質問したりするなどして解決することが良い結果につながっていることが分かります。経年変化を見ると、「あきらめずに取り組むこと」については年々増加傾向が見られ、「間違えたところを後で勉強する」については、特に中学校第２学年で大きく伸びています。

ただ、「分かるまで取り組む」姿勢は、一朝一夕に育成できるものではありません。子供の成長に関わる小学校と中学校が連携して、授業のスタイルや家庭学習への取り組み方等について、系統的、継続的に指導することが必要です。

◇26　授業の内容がどの程度分かりますか。

	小3国	小3算	小4国	小4算	小5国	小5社	小5算	小5理	小6国	小6社	小6算	小6理	中1国	中1社	中1数	中1理	中1英	中2国	中2社	中2数	中2理	中2英
H27	0.28	0.28	0.28	0.36	0.35	0.37	0.42	0.36	0.35	0.38	0.44	0.39	0.36	0.46	0.47	0.45	0.44	0.41	0.51	0.52	0.54	0.50
H28	0.28	0.30	0.30	0.36	0.35	0.38	0.42	0.38	0.39	0.42	0.47	0.40	0.34	0.45	0.45	0.45	0.41	0.38	0.46	0.47	0.48	0.45
H29	0.30	0.29	0.30	0.37	0.36	0.37	0.41	0.36	0.41	0.44	0.47	0.42	0.37	0.46	0.47	0.46	0.44	0.40	0.48	0.50	0.51	0.48
H30	0.29	0.31	0.27	0.38	0.36	0.39	0.43	0.39	0.37	0.39	0.46	0.39	0.38	0.46	0.47	0.46	0.41	0.42	0.48	0.50	0.50	0.47

◇27　分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。

	小3国	小3算	小4国	小4算	小5国	小5社	小5算	小5理	小6国	小6社	小6算	小6理	中1国	中1社	中1数	中1理	中1英	中2国	中2社	中2数	中2理	中2英
H27					0.29	0.28	0.33	0.27	0.26	0.27	0.33	0.27	0.28	0.35	0.37	0.33	0.34	0.33	0.39	0.42	0.42	0.40
H28					0.25	0.26	0.30	0.25	0.28	0.29	0.34	0.27	0.26	0.34	0.35	0.34	0.33	0.29	0.35	0.37	0.37	0.36
H29					0.26	0.26	0.29	0.24	0.30	0.30	0.35	0.29	0.28	0.34	0.36	0.34	0.35	0.31	0.36	0.40	0.38	0.38
H30					0.28	0.27	0.31	0.28	0.28	0.26	0.33	0.27	0.30	0.34	0.36	0.35	0.33	0.30	0.34	0.39	0.36	0.36

◇28　分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。

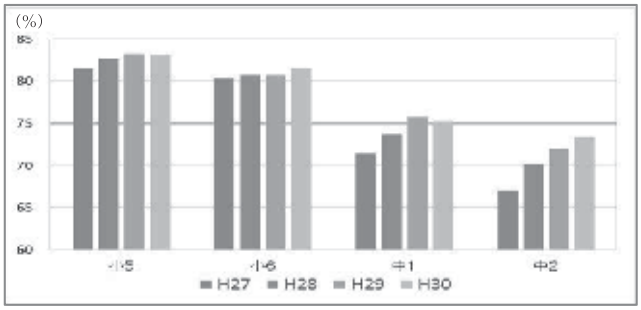
	小3国	小3算	小4国	小4算	小5国	小5社	小5算	小5理	小6国	小6社	小6算	小6理	中1国	中1社	中1数	中1理	中1英	中2国	中2社	中2数	中2理	中2英
H26	0.12	0.09	0.13	0.14	0.18	0.17	0.18	0.15	0.18	0.16	0.19	0.15	0.25	0.29	0.32	0.30	0.33	0.29	0.34	0.37	0.35	0.36
H27	0.15	0.12	0.17	0.16	0.17	0.15	0.16	0.14	0.19	0.18	0.20	0.18	0.22	0.26	0.28	0.25	0.28	0.28	0.32	0.35	0.34	0.37
H28	0.13	0.10	0.14	0.15	0.17	0.15	0.18	0.13	0.20	0.19	0.21	0.17	0.23	0.29	0.30	0.28	0.30	0.25	0.28	0.30	0.30	0.30
H29	0.13	0.09	0.15	0.16	0.14	0.14	0.14	0.12	0.21	0.19	0.21	0.19	0.25	0.27	0.31	0.28	0.30	0.26	0.28	0.32	0.30	0.32
H30	0.13	0.11	0.13	0.14	0.17	0.15	0.19	0.15	0.18	0.14	0.18	0.15	0.26	0.27	0.28	0.27	0.28	0.27	0.28	0.33	0.30	0.32

◇40　テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。

	小3国	小3算	小4国	小4算	小5国	小5社	小5算	小5理	小6国	小6社	小6算	小6理	中1国	中1社	中1数	中1理	中1英	中2国	中2社	中2数	中2理	中2英
H26					0.20	0.19	0.19	0.16	0.22	0.21	0.22	0.18	0.27	0.30	0.32	0.30	0.34	0.25	0.30	0.31	0.30	0.32
H27					0.24	0.18	0.21	0.18	0.20	0.18	0.21	0.17	0.24	0.29	0.29	0.27	0.31	0.26	0.30	0.31	0.31	0.35
H28					0.19	0.20	0.21	0.18	0.20	0.21	0.23	0.18	0.25	0.30	0.28	0.28	0.31	0.24	0.27	0.28	0.27	0.29
H29					0.19	0.15	0.17	0.14	0.24	0.20	0.23	0.19	0.25	0.28	0.29	0.28	0.32	0.24	0.27	0.27	0.28	0.31
H30					0.20	0.17	0.20	0.18	0.22	0.19	0.20	0.19	0.26	0.28	0.28	0.27	0.29	0.28	0.29	0.31	0.30	0.32

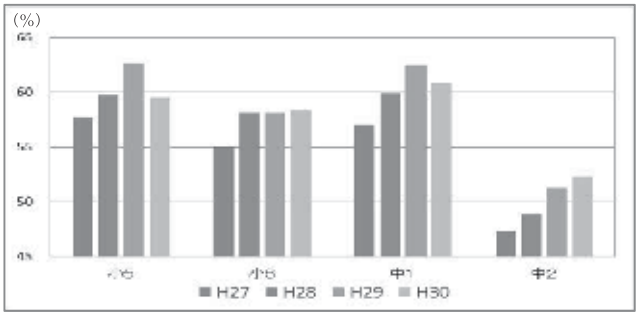
◇27　分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。
【児童生徒質問紙】

※「取り組んでいる」＋「どちらかといえば取り組んでいる」と回答



◇40　テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。
【児童生徒質問紙】

※「している」＋「どちらかといえばしている」と回答



Ⅲ　教科に関する調査結果及び分析

国語

1　調査結果

(1) 小学校

［単位：％］

項　　目		第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	全学年
全　　体		67.8	79.5	74.8	76.3	74.6
内容	基礎的・基本的な知識・技能	72.2	83.7	73.8	78.2	77.0
	思考・判断・表現	53.1	69.0	77.7	72.2	68.1
観点	国語への関心・意欲・態度	―	―	―	―	―
	話す・聞く能力	―	―	80.4	90.3	85.3
	書く能力	76.0	87.1	80.6	73.0	79.2
	読む能力	55.7	64.5	61.6	65.5	61.8
	言語についての知識・理解・技能	74.9	88.4	75.6	76.3	78.9

(2) 中学校

［単位：％］

項　　目		第１学年	第２学年	全学年
全　　体		70.4	67.6	68.9
内容	基礎的・基本的な知識・技能	73.6	71.7	72.6
	思考・判断・表現	59.7	59.8	59.7
観点	国語への関心・意欲・態度	―	―	―
	話す・聞く能力	81.8	71.8	76.7
	書く能力	64.2	66.2	65.2
	読む能力	68.4	57.0	62.6
	言語についての知識・理解・技能	70.2	72.7	71.4

2　調査結果についての考察

(1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向

○　**各学年の平均正答率**を見ると、小・中学校ともに、学習内容は概ね定着しているが、小学校第３学年で67.8％と課題が見られる。

○　**内容別平均正答率**は、「基礎的・基本的な知識・技能」について、小・中学校ともに、概ね定着しているが、小学校第３学年で72.2％、小学校第５学年で73.8％と課題が見られる。「思考・判断・表現」については、小学校第３学年、中学校第１・２学年で課題が見られる。

○　**観点別平均正答率**は、「話す・聞く能力」「言語についての知識・理解・技能」と「書く能力」は、小・中学校ともに、概ね定着しており、「読む能力」については、小学校第３・４・５学年と中学校第２学年で課題が見られる。

○「読む能力」については、目的に応じて適切な言葉を文章から見付けることや文章構成に着目して表現の工夫を捉えること、作者の意図を読み取ることに課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

○　「読む能力」を育成するための授業改善に当たっては、読みを深めていく際に、着目させたい言葉を教師が指示するのではなく、考えてみたい言葉を児童生徒が選ぶことが大切である。文章の中で気になる言葉を出し合ったり、自分が選んだ言葉と友達が選んだ言葉を比べたりしながら、考えるべき大切な言葉に気付かせるようにしたい。また、以下のように場面の展開や登場人物の設定等に着目して文章を読み、目的に応じて必要な語句や文の意味を捉えることができるように指導することも有効である。

・読んだ本について、好きな叙述を抜き出して紹介する活動
・感想や自分の考えを伝えるために、必要な叙述を見付けて説明する活動
・疑問に思った表現や場面を取り上げて、どのように解釈するとよいかグループで検討する活動
（その際、取り上げた表現や場面が文章の展開や登場人物の設定等とどのような関係があるかについて考えさせる）

(3) 具体的な解説

考えの理由として適切な叙述を選ぶことの定着状況を把握するための問題を出題した。

小学校第３学年　一　（四）

（四）左の文は、田中さんが、上の文しょうを読んで、いろいろな国のあいさつについての考えを友だちに伝えている文です。［　　］に入る、もっともふさわしいことばを、後のア～エの中から一つえらび、（　）に○を書きましょう。

ぼくは、いろいろな国のあいさつについてしらべ、ほかの国の人となかよくなるためには、それぞれの国のあいさつのことばがとても大切なものだと、あらためて思いました。

なぜなら［　　］からです。

たとえば、「グッドモーニング」「グーテンモルゲン」「アンニョンハセヨ」などには、「よい朝ですね」「おだやかでいらっしゃいますか」といういみがあります。

ぼくはしょうらい、たくさんの国のあいさつをおぼえて、いろいろな国の人たちとなかよくなりたいと思います。

ア（　）国によっていろいろな言い方がある
イ（　）みぶりだけでは、あいてをびっくりさせてしまう
ウ（　）どの国でも、あいてへの気もちがこめられている
エ（　）「早くからがんばりますね」といういみがある

問題番号		県反応率(%)	
一	（四）	正答	54.9
		誤答	44.5
		無答	0.5

【分析と具体的な指導】

正答率は 54.9%であり、自分の考えの理由として、文章の中から適切な叙述を選ぶことに課題があると言える。指導に当たっては、自分の選んだ叙述を［　　］の中に当てはめた後、それが適切かどうかを振り返る活動が重要になる。振り返りの視点としては、「自分の考えを説明する理由としてふさわしいかどうか」「他の言葉ではどうか、もっと適切な言葉はないか」などが考えられる。自分では気付きにくい児童に対しては、友達との話合いにより、自分の考えを見直すことができるようにする。このように、自分で言葉を探し、適切さを吟味する学習を通して言葉を選ぶ力が育つと考えられる。

なお、同様の課題は第４学年一（三）①にも見られ（正答率 50.7%）、学年をわたっての指導の充実が求められる。

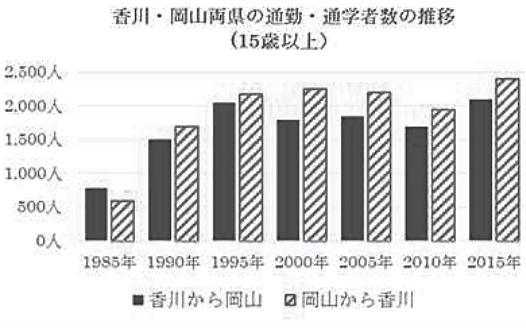
求められる事柄について必要な情報を読み取り、適切に書くことの定着状況を把握するための問題を出題した。

中学校第２学年　五　（三）

（三）瀬戸大橋の開通後、香川県、岡山県の互いの県への通勤、通学について、どのような変化がありましたか。【資料C】から分かることを具体的に書きなさい。また、分かったことをふまえて、あなたは瀬戸大橋が今後、どのように生かされるとよいと思いますか。あなたの考えを、次の条件1、2にしたがい、「瀬戸大橋が開通したことで、」に続けて、八十字以上、百二十字以内で書きなさい。

条件1　【資料C】をもとに、分かった変化について具体的に書くこと。

条件2　今後、瀬戸大橋がどのように生かされるとよいと思うか、自分の考えを書くこと。



【資料C】

問題番号		県反応率(%)	
五	（三）	正答１	59.5
		誤答２	19.8
		誤答３	4.3
		その他	8.9
		無答	7.4

【正答条件】

①【資料C】をもとに分かった変化について書いている。

②瀬戸大橋がどのように生かされるとよいと思うか、自分の考えを書いている。

【解答類型】

・正答１
・誤答２　条件①を満たし、条件②を満たしていない
・誤答３　条件②を満たし、条件①を満たしていない

【分析と具体的な指導】

正答率は 59.5%であり、「【資料C】をもとに分かった変化については書いているが、瀬戸大橋がどのように生かされるとよいと思うか、自分の考えを書いていない」誤答が 19.8%あった。指導に当たっては、新聞やインターネットの書評、本のポップなどを取り上げ、そこに表れた書き手の考えと自分の考えを比べ、新しい考え方を知ったり、自分の考えを再構築したりする学習活動が必要である。

また、無回答率は 7.4%と 100 字程度で書かせる問題としては低く、書き出しの言葉を指定したことに起因すると考えられる。作文を書かせる際、書くことに苦手意識がある生徒には、教師が事前に様々なパターンの書き出しを用意しておき、生徒各自が書き出しを選択して書き進める学習活動も有効である。

社会

1　調査結果

(1) 小学校

［単位：%］

項　　目		第５学年	第６学年	全学年
全　　体		74.0	79.2	76.6
内容	基礎的・基本的な知識・技能	74.7	78.6	76.6
	思考・判断・表現	72.1	82.4	77.2
観点	社会的事象への関心・意欲・態度	—	—	—
	社会的な思考・判断・表現	72.1	82.4	77.2
	観察・資料活用の技能	79.5	82.4	81.0
	社会的事象についての知識・理解	70.6	76.6	73.6

(2) 中学校

［単位：%］

項　　目		第１学年	第２学年	全学年
全　　体		62.5	59.0	60.7
内容	基礎的・基本的な知識・技能	64.5	59.0	61.7
	思考・判断・表現	59.6	59.0	59.3
観点	社会的事象への関心・意欲・態度	—	—	—
	社会的な思考・判断・表現	59.6	59.0	59.3
	資料活用の技能	65.0	67.3	66.2
	社会的事象についての知識・理解	64.1	56.4	60.2

2　調査結果についての考察

(1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向

○　**各学年の平均正答率**を見ると、小学校では概ね定着しているが、中学校で 60.7％と課題が見られる。

○　**内容別平均正答率**は、「基礎的・基本的な知識・技能」について、小学校第５学年で 74.7％、中学校では 61.7％と課題が見られる。「思考・判断・表現」については、小学校では概ね定着しているが、中学校では 59.3％と課題が見られる。

○　**観点別平均正答率**では、「社会的な思考・判断・表現」について、小学校では概ね定着しており、中学校で 59.3％と課題が見られる。「社会的事象についての知識・理解」については、中学校第２学年で 56.4％と課題が見られる。

○　「社会的な思考・判断・表現」については、資料から読み取ったことを書いたり、資料を根拠にして短い文章で説明を求めたりする問題での無解答率が高く、課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

○　「社会的な思考・判断・表現」の力を育成するためには、以下のような学習活動の充実が有効である。

・社会的事象について、異なる視点や立場から考えたり、互いの意見を交流したりすることで多角的に考察し、自分の考えを広げ深める活動
・自分の考えをどのような根拠に基づいて結論付けたかを説明する活動
・単元の学習を振り返る場面で、学習課題(問題)についての考えをまとめさせるとともに、望ましいこれからの社会の在り方等を構想する活動

○　「基礎的・基本的な知識・技能」の定着を図るためには、作業的・体験的な学習活動を取り入れるだけでなく、１時間の授業や単元の学習が終わる度に学習したことを振り返る時間を確保し、習得した社会的事象を原因と結果の関係で説明するなどの活動を取り入れることが考えられる。

(3) 具体的な解説

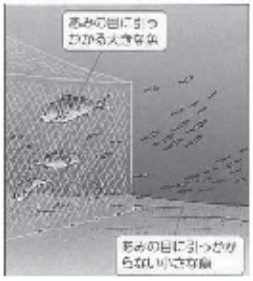
複数の資料から捉えた社会的事象の意味について考える力の定着状況を把握するための問題を出題した。

小学校第５学年　5（２）

(2)　下の【資料２】【資料３】を見て，はるおさんとなつこさんが話し合っています。次の会話文を読んで，あとの問いに答えましょう。

【資料2　ひらめの資源管理】

【資料3　あみの目のくふう】



はるお　【資料2】を見ると，小さいひらめはとらずに，大きいひらめだけをとっているよ。
なつこ　【資料3】でも，小さい魚はあみの目からにげて，大きい魚だけがあみにかかるようにあみの目をくふうしているね。
はるお　でも，あみの目を小さくした方が，たくさん魚がとれて漁獲量も増えるんじゃないのかな。
なつこ　Ⓐどうして漁師さんたちは，とる魚の大きさを選んだり，あみの目の大きさをくふうしたりしているのかな。

下線部Ⓐについて，なぜ魚をとりすぎないようにしているのか，その理由をなつこさんに説明したいと思います。
次の［　　］の（　　）に言葉を入れて，説明文を完成させましょう。

漁師たちは，（　　）ために，魚のとり方やとる量を考えながら，漁業に取り組んでいる。

問題番号		県反応率(%)		
		正答	その他	無答
5	（２）	55.7	40.0	4.3

【分析と具体的な指導】

本問題では、複数の資料を関連・総合したことを基に社会的事象を捉え、その意味を考える力が求められているが、正答率は 55.7%であり、無答率が 4.3%であった。指導に当たっては、資料２と３を関連付けて、共通点から正解を導き出すことが求められる。我が国の水産業における食料生産について調べる活動の中で、多様な視点から考察できるよう複数の資料を用いて「どのような工夫や努力があるだろうか」と生産に関わる人々の工夫や努力に気付かせることはもちろん、「なぜ、そうするのだろうか」という問いをもたせることも必要である。「どのような」とともに「なぜ」「どうして」と問いをもつことで、人々の工夫や努力を資料から読み取り理解するだけでなく、その背景にも着目することができ、学びが深まっていくことが期待できる。

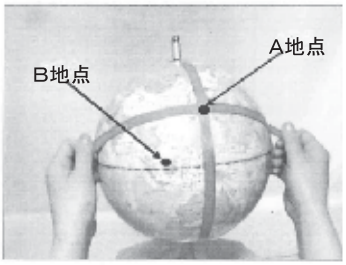
地球儀を活用した技能の定着状況を把握するための問題を出題した。

中学校第１学年　1（７）

(7)　資料４は，地球儀を使った作業のようすです。これについて説明した次の文の（　　）にあてはまる語句を書きなさい。ただし，（　　）にはすべて同じ語句が入ります。

Ａ地点からＢ地点への（　　）を調べるには，まず，２本の紙テープを直角にはり合わせます。次に，その紙テープの交わったところを地球儀のＡ地点におきます。１本のテープを経線に合わせると，それぞれのテープの先がその地点からの四つの（　　）を示すため，それを活用して，Ａ地点からＢ地点への（　　）を読み取ることができます。

資料4　地球儀を使った作業のようす



問題番号		県反応率(%)				
		正答	誤答(距離)	誤答(方向)	その他	無答
1	（７）	32.3	53.7	0.5	9.8	3.8

【分析と具体的な指導】

本問題の正答率は 32.3%であった。H29 の類似問題での正答率も 21.4%と低かったことから、基礎的・基本的な知識・技能の定着に大きな課題があると考えられる。地理的分野の学習の最初の段階で、地球儀や地図を活用した作業的な学習を通して距離や方位についての知識や技能を身に付けさせることは、今後の学習の中で地理的認識を深めるために極めて重要である。指導に当たっては、地球儀と地図を併用して地域間の距離や方位を確認したり、地理学習の度に地図帳を開き、地名の確認だけでなく、位置関係や地形などを読み取らせたりするなど、様々な地図を機会あるごとに活用し、基礎・基本の定着を図る必要がある。

算数・数学

1　調査結果

(1) 小学校

［単位：%］

項　　目		第３学年	第４学年	第５学年	第６学年	全学年
全　　体		82.2	75.7	69.0	65.5	73.1
内容	基礎的･基本的な知識･技能	86.0	77.3	70.3	70.1	75.9
	思考･判断･表現	68.6	73.1	67.7	56.7	66.5
観点	算数への関心・意欲・態度	―	―	―	―	―
	数学的な考え方	68.6	73.1	67.7	56.7	66.5
	数量や図形についての技能	87.7	74.4	70.4	70.3	75.7
	数量や図形についての知識･理解	83.3	85.8	70.3	69.6	77.3

(2) 中学校

［単位：%］

項　　目		第１学年	第２学年	全学年
全　　体		73.6	66.4	69.9
内容	基礎的・基本的な知識・技能	74.4	73.8	74.1
	思考・判断・表現	71.1	58.4	64.6
観点	数学への関心・意欲・態度	―	―	―
	数学的な見方や考え方	71.1	62.8	66.9
	数学的な技能	77.1	68.5	72.7
	数量や図形などについての知識・理解	64.5	67.3	65.9

2　調査結果についての考察

(1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向

○　**各学年の平均正答率**を見ると、小学校第５学年で 69.0%、小学校第６学年で 65.5%と課題が見られる。中学校では、概ね定着している。

○　**内容別平均正答率**は、「基礎的・基本的な知識・技能」について、小学校第５学年で 70.3%、小学校第６学年で 70.1%と課題が見られる。「思考・判断・表現」について、小学校第６学年で 56.7%、中学校第２学年で 58.4%と課題が見られる。

○　**観点別平均正答率**は、「数学的な考え方」について、小学校第６学年で 56.7%と課題が見られる。

○　小学校の「数学的な考え方」については、問題場面から適切な図や式を選択したり、図を手がかりに立式したりすること等において課題が見られる。中学校の「数学的な見方や考え方」については、問題場面の条件に基づき、数量の関係を文字式で表したり、事柄が成り立つ理由を説明したりすること等において課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

○　「数学的な考え方」「数学的な見方や考え方」を育成するためには、以下のような互いに自分の考えを表現し、伝え合うなどの学習活動が有効である。

・実生活の問題場面を意図的に取り上げ、それを解決するために、問題場面の状況や数量の関係を線分図等に表す活動
・言葉、数、式、図、表、グラフ等を用いて考えたり、相互を関連付けて説明したりする活動
・不十分な表現や説明を補い、より的確な表現に高めたり、誤答の理由を説明したりする活動
・学んだことや自分の考え等を振り返ったり、新たな課題を見付けたりする活動

○　知識及び技能の定着を図るためには、授業中や家庭学習において反復練習を行ったり、発展的・応用的な問題等に活用する機会を増やしたりするなど、習熟の機会を適宜設定することが考えられる。

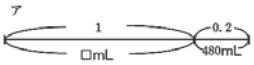
(3) 具体的な解説

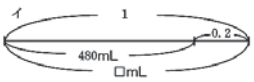
問題文から場面に合った図を選択したり、選択した図から数量の関係を捉えて式を適切に判断したりできるかを把握する問題を出題した。

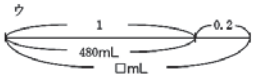
小学校第６学年 12

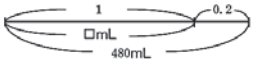
12 せんざいを買いに行きました。家で使っているせんざいが，２０%増量して売られていました。増量後のせんざいの量は４８０mLです。増量前のせんざいの量は何mLでしょう。

(1) この問題を正しく表した線分図はどれですか。次のア～エの中から１つ選び，その記号をかきましょう。

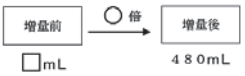
ア


イ


ウ


エ


(2) この問題を関係図に表しました。○にあてはまる数をかきましょう。



(3) 増量前のせんざいの量を求める式を，次のア～エの中から１つ選び，その記号をかきましょう。

ア ４８０×0.2　　イ ４８０×0.8

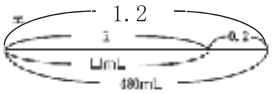
ウ ４８０÷0.2　　エ ４８０÷1.2

問題番号	（１）		（２）		（３）	
	解答類型	県反応率(%)	解答類型	県反応率(%)	解答類型	県反応率(%)
12	正答	77.7	正答	32.9	正答	35.6
	ウを選択	6.7	0.2と解答	49.5		
	その他	2.1	その他	13.0	その他	63.2
	無答	1.0	無答	1.0	無答	1.2

【分析と具体的な指導】

問題場面に合った線分図を選択する問題 12(1)の正答率は 77.7%であり、多くの児童が問題文から線分図を適切に選択することができている。一方、比較量が基準量の何倍に当たるかを答える問題 12(2)の正答率は 32.9%であった。約 50%の児童が、「0.2 倍」と解答しており、「20%」が増量分の割合を表していることについての理解や線分図から数量の関係を捉えることに課題があることがうかがえる。

指導に当たっては、「○の△倍」といった言葉に着目して基準量や割合を読み取るなど、算数における読む力を高めたり、基準量を求める問題 11(3)等と合わせて、線分図等に表した後、正しく数量の関係が表せているかを吟味したりする活動が考えられる。本問題では、右図のように比較量 480mL の割合を「1.2」と表す等、数量と割合の関係を視覚的に捉えられるように工夫することも考えられる。



問題場面の答えを求める式を適切に判断する問題 12(3)の正答率は 35.6%であり、「20%増量」の捉えや解の吟味等が不十分であることがうかがえる。問題文から式を選択する問題（平成 28 年度 16）の正答率は 23.8%であったことから、図を使って考えることに一定の効果があると考えられる。より一層、図に表したり、図で説明したりする活動の充実が求められる。

一元一次方程式の解の意味を理解しているかを把握するための問題を出題した。

中学校第１学年 14 (1)

方程式５x－１＝２x＋５の左辺と右辺のそれぞれのxに２を代入すると、次のような計算をすることができます。

５x－１＝２x＋５について、x＝２のとき、

（左辺）＝５×２－１　　（右辺）＝２×２＋５

＝１０－１　　＝４＋５

＝９　　＝９

このとき、この方程式の解についていえることを下の**ア～エ**の中から１つ選び、記号で答えなさい。

ア　この方程式の解は９である。

イ　この方程式の解は２である。

ウ　この方程式の解は２と９である。

エ　この方程式の解は２でも９でもない。

問題番号		県反応率(%)	
14	(1)	正答	40.3
		アと解答	44.8
		その他	13.7
		無答	1.3

【参考】H29　中学校第１学年 13 (1)
次の方程式を解きなさい。
①　５x　－１＝２x　＋５

問題番号		県反応率(%)	
13	(1)①	正答	82.0
		その他	12.6
		無答	5.4

【分析と具体的な指導】

H29 13(1)の①の正答率は 82.0%であり、形式的な手続きにしたがって方程式を解くことは相当数の生徒ができているが、同じ方程式で解の意味を問う本問題の正答率は 40.3%で低い状況にある。平成 28 年度の全国学力・学習状況調査数学Ａ 3(2)に同様の問いがあったが、その正答率は 48.1%であり、引き続き課題が見られる。誤答の中では、**ア**の反応率が 44.8%と最も高く、一元一次方程式の両辺のxに同じ数を代入したとき、左辺と右辺の式の値が等しいことから、その式の値を一元一次方程式の解と捉えた生徒がいたと考えられるなど、方程式の解の意味の理解に課題がうかがえる。

指導に当たっては、５x－１＝２x＋５の左辺と右辺のxにいろいろな数を代入して、左辺と右辺それぞれの式の値が等しくなるときのxの値を見つけ、その値が方程式の解であることを確認する活動を取り入れることが考えられる。具体的には、方程式の解とは方程式を成り立たせる文字の値であることを踏まえた上で、xに１、２、３を代入したときの左辺と右辺それぞれの式の値を比較して、x＝２の場合が「(左辺)＝(右辺)」になることを、x＝１やx＝３の場合はそうならないことをそれぞれ示して、２が解であることを理解させることが大切である。

理科

1　調査結果

(1) 小学校

［単位：%］

項　　目		第５学年	第６学年	全学年
全　　体		71.8	80.0	75.9
内容	基礎的･基本的な知識･技能	72.6	82.2	77.4
	思考･判断･表現	70.4	74.8	72.6
観点	自然事象への関心・意欲・態度	―	―	―
	科学的な思考・表現	70.4	74.8	72.6
	観察・実験の技能	66.3	76.4	71.3
	自然事象についての知識・理解	77.2	84.6	80.9

(2) 中学校

［単位：%］

項　　目		第１学年	第２学年	全学年
全　　体		63.1	60.8	61.9
内容	基礎的･基本的な知識･技能	62.5	65.0	63.8
	思考･判断･表現	63.8	57.2	60.4
観点	自然事象への関心・意欲・態度	―	―	―
	科学的な思考・表現	63.8	57.2	60.4
	観察・実験の技能	70.4	57.8	64.0
	自然事象についての知識・理解	60.8	69.3	65.1

2　調査結果についての考察

(1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向

○　**各学年の平均正答率**を見ると、小学校では、概ね定着している。中学校では、全学年で 61.9%と課題が見られる。

○　**内容別平均正答率**は、「基礎的･基本的な知識･技能」について、小学校では第５学年で 72.6%、中学校では全学年で 63.8%と課題が見られる。「思考・判断・表現」について、小学校では概ね定着しているが、中学校では第２学年で 57.2%と課題が見られる。

○　**観点別平均正答率**は、小学校では概ね定着している。中学校では、「科学的な思考・表現」「観察・実験の技能」について、第２学年で課題が見られる。

○　実験器具の名称や使い方、植物の体の特徴等、基礎的・基本的な知識・技能を問う問題について、正答率の低いものが多く、課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

○　「基礎的・基本的な知識・技能」を身に付けるためには、問題解決過程を通して児童生徒が必要感をもって知識・技能を習得したり、得られた知識・技能を活用したりできるように、以下の活動を充実させることが有効である。

・問題解決を通して知識・技能が必然性をもって習得されるように、児童生徒の気付きや疑問から学習課題を設定する活動
・予想や仮説を検証する観察・実験を計画する際、実験器具や資料などに必要感を持たせたり、結果の振り返りから正確な実験方法の重要性を感じさせたりする活動
・一人一人の児童生徒が、観察・実験の操作を行う活動
・習得した知識を用いて、考察を行い、その考えを説明する活動
・習得した知識・技能と実社会・実生活をつなぐことで、理科を学ぶ有用性を感じる活動

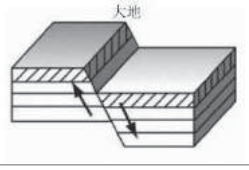
(3) 具体的な解説

地震の原因となる大地のずれの名称を理解しているかを把握するための問題を出題した。

中学校第１学年　9 (5)

9　(5) 図２のように大地にずれが生じると地震が起こります。この大地のずれは何と呼ばれますか。その名称を書きなさい。

図２



問題番号		県反応率(%)		
		正答	誤答	無答
9	(5)	27.7	56.1	16.2

【分析と具体的な指導】

本問題は、小学校第６学年で学んだ内容を中学校第１学年で出題したものである。本問題の正答は「断層」であり、正答率は 27.7%で無解答率は 16.2%であった。H29 の正答率も 33.0%と低かったが、前回よりもさらに下がっている。子どもにとって身近に感じにくい事象について、知識の定着・理解に課題があると考える。

指導に当たっては、学ぶことの有用性を感じながら知識を習得させることが有効と考える。

例えば、断層が身近に起こり得る現象であり、断層が生じる際の被害が大きいこと等を、校外学習で断層資料館に行くなど、実物を見せて認識させることが考えられる。

実物を見せることが難しい場合は、以下のような手立てが考えられる。

・厚い粘土をずらす体験等の設定により断層を生じさせる力の大きさを体感させる。
・香川県周辺の地震発生場所と断層の位置を地図上で重ね、断層と地震の関係に気付かせる。
・今後起きるとされる南海トラフについて、想定される被害や発生源について調べさせる。

また、断層と地震の関係について学ぶ際は、その関係性を科学的な用語である「断層」という言葉を使って説明させるようにする。

これらの取組を通じて、児童は、自分にとって学ぶことの有用性を感じながら学習したり、習得した知識を活用して課題解決を行ったりすることになり、知識の確実な習得につながると考える。

密度の違いから、水が液体から固体に変化したときの体積の変化を考察できるかを把握するための問題を出題した。

中学校第１学年　6 (5)

6　金属が共通にもつ性質を利用して、金属と金属でないものを区別するために、次のような実験１、２をしました。表１はその結果です。また、表２は、いろいろな物質の密度についてまとめたものです。これについて、あとの (1) ～ (6) の問いに答えなさい。

(5)　表２より、液体の水（４℃）が固体の氷（０℃）になると、その体積はどのように変化すると考えられますか。次のア～ウの中から１つ選び、その記号を書きなさい。

ア　大きくなる
イ　小さくなる
ウ　変わらない

＊2

固体の密度 [g/cm³]	
氷（0℃）	0．92
鉄	7．87
銀	8．96
液体の密度 [g/cm³]	
水（4℃）	1．00
エタノール	0．79
水銀	13．55
気体の密度 [g/cm³]	
水蒸気（100℃）	0．00060
酸素	0．00133
二酸化炭素	0．00184

問題番号		県反応率(%)		
		正答	誤答	無答
6	(5)	44.7	52.8	2.5

【分析と具体的な指導】

本問題は、「表２から水より氷の方が密度が小さいこと」、「密度は物質１㎤あたりの質量であり、体積を比較するためには質量を同じにして考えること」の２点を読み取って考えていく必要があり、正答率は 44.7%と低かった。本問題は、生活経験をもとに水と氷の体積の大小を考えることも可能であるが、生活経験には個人差がある。したがって、指導に当たっては、実生活の中で物質の密度の違いを実感できる現象を提示することが有効である。

例えば、密度の定義を学習した後「水に浮く氷」を見せ、密度の大小によって、ものの浮き沈みが決まることを確認する。その際、「ペットボトルを凍らせると底がふくらむ」など日常生活の現象と結びつけておく。次に「氷が謎の液体（エタノール）に沈む現象」を見せ、生徒に疑問をもたせ問題を見いださせる。そして、「密度」で学習した内容を活用して仮説を立て、謎の液体（エタノール）の密度を実験（メスシリンダーに計りとる）で測定する。結果から、謎の液体の方が氷より密度が小さいため氷が沈むことを見いださせ、謎の液体はエタノールであることを伝える。最後に、学習したことを全体で共有するために、水の中に色をつけたエタノールをゆっくりと注ぎ、液体同士でも密度の違いによる現象が見られることを確認したり、ドレッシングが分離した層を想起させたりする。このように身の回りの現象と学んだことをつなぐことで理科を学ぶことの有用性を感じ、生徒が主体的な学びに向かうと考えられる。

英語

１　調査結果

中学校　　［単位：％］

項　　目		第１学年	第２学年	全学年
全　　体		78.3	65.5	71.8
内容	基礎的・基本的な知識・技能	83.4	67.4	75.2
	思考・判断・表現	72.8	62.1	67.3
観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	―	―	―
	外国語表現の能力	66.8	55.6	61.1
	外国語理解の能力	82.8	71.9	77.2
	言語や文化についての知識・理解	78.1	62.1	69.9

２　調査結果についての考察

(1) 学年を貫いてうかがえる全体的な傾向

○　**各学年の平均正答率**を見ると、学習内容は概ね定着している。
○　**内容別平均正答率**は、「基礎的・基本的な知識・技能」について、第２学年で 67.4％と課題が見られる。「思考・判断・表現」については、概ね定着している。
○　**観点別平均正答率**は、「外国語表現の能力」について、第２学年で 55.6％と課題が見られる。「外国語理解の能力」「言語や文化についての知識・理解」については、概ね定着している。
○　「外国語表現の能力」については、まとまりのある文章や対話に関する質問に適切に応じることや、初歩的な英語を用いて、場面に合った文を書くことに課題が見られる。

(2) 今後、各学校に求められる取組

○　語彙や文法等の個別の知識がどれだけ身に付いたかにとどまらず、学びの過程全体を通じて、知識・技能を実際のコミュニケーションにおいて活用することを通して、５つの領域の言語活動をバランスよく計画的・系統的に行うことが大切である。
・友達からの招待など、身近な事柄に関する簡単なメッセージを聞いて、その内容を把握し、適切に応答する活動
・友達や家族、学校生活などの日常的な話題や社会的な話題に関する会話や説明などを聞いて、概要や要点を把握し、その内容を英語で説明する活動
・多様な表現のインプットとアウトプットを繰り返すとともに、相手からの質問に対し、その場で適切に応答したり質問に答えたりするなどの聞く、話す活動
・単元、学年等を超えて習得すべき語彙を繰り返し練習することで定着を図るとともに、どんな表現をどのような目的や場面、状況等で使うのかを明確にし、互いの考えや気持ちを伝え合う活動
・簡単な語句や文を用いて、日常的な話題などについてまとまりのある文章を書く活動
・自己表現活動を行うとき、どのような単語や文構造を用いればよいか考え、必要に応じて教科書や辞書を活用できるようにする活動

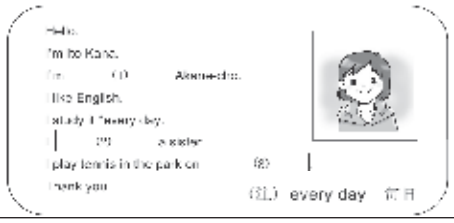
(3) 具体的な解説

メモを活用しながら、場面に合った適切な語を正確に書けるかを把握するための問題を出題した。

中学校第１学年 12

次の英文は，カナ（Kana）が，英語の授業で作った自己紹介カードです。メモを参考に，あとの(1)～(3)の［　　］内にあてはまる英語を１語ずつ書きなさい。なお，＊のついている語はあとの(注)を参考にしなさい。

《メモ》
- 名前：伊藤 加奈（Ito Kana）
- 出身地：あかね町（Akane-cho）
- 英語が好きで，毎日勉強する
- 姉がいる
- 金曜日にテニスをする



問題番号		県反応率(%)	
12	(1)	正答	75.4
		その他	18.4
		無答	6.2
	(2)	正答	61.2
		誤答①	4.9
		その他	21.4
		無答	12.5
	(3)	正答	49.2
		誤答①	6.2
		その他	33.8
		無答	10.7

【分析と具体的な指導】

本問題では、メモをもとに、自己紹介に適する語が書けるかが問われており、正答率は、(1)from が 75.4%、(2)have が 61.2%、(3)Friday が 49.2%であった。例えば、メモにある「姉がいる」が〝I have a sister.〟という表現につながらないことや、語彙の習得が不十分であったことがうかがえる。指導に当たっては、日本語をそのまま英訳させたり、英文を逐語的に訳させたりするのではなく、場面や状況を意識しながら書かせる工夫が大切である。また、(3)の頭文字が大文字でない誤答①が 6.2%、無解答率が 10.7%であることから、言語活動の中で基本的な語句や表現を繰り返して活用するとともに、書く練習を積み重ねることが必要である。

初歩的な英語を用いて、場面に合った文を書けるかを把握するための問題を出題した。

中学校第２学年 11

次の(1)，(2)の対話が自然なものになるように，(　　)に適する英文を書きなさい。ただし，英文は動詞を含んだ４語以上の文にすること。

(1) *A*: Where are you going?
B: I'm going to the library.
A: What are you going to do there?
B: (　　)

(2) *A*：I went to Hokkaido with my family.
B: Oh, very good. (　　)
A: I stayed there for three days.

問題番号		県反応率(%)	
11	(1)	正答	46.9
		誤答①	3.6
		その他	30.5
		無答	19.0
	(2)	正答	23.7
		誤答	53.9
		無答	22.3

【分析と具体的な指導】

本問題は、対話の場面に合った適切な英語を用いて表現できるかが問われており、正答率は(1)46.9%、(2)23.7%であった。英文の内容を理解した上で解答しなければならなかったこともあり、無解答率は(1)19.0%、(2)22.3%で、(2)は全問題の中で最も高い割合となった。対話の内容が理解できていても、英語でどのように表現すればよいか分からなかったこともうかがえる。指導に当たっては、対話の中で、疑問文に対する応答を練習する他に、疑問詞を用いて相手に質問する言語活動の充実を図ることが考えられる。話す活動と組み合わせ、会話の内容を書く練習をさせるのも有効である。

まとまりのある英文を読み、必要な情報を読み取れるかを把握するための問題を出題した。

中学校第２学年 14

次のケンジ（Kenji）が書いた英文を読んで，あとの(1)，(2)の問いに答えなさい。なお，*が付いている語は，あとの(注)を参考にしなさい。

I went to *Sydney, Australia for five days in January with my father. It was summer in Australia, so it was very hot. We went to a zoo on the first day. We saw *kangaroos there. They were eating apples. We saw small *koalas too. They were very cute.

On the second day, we went fishing. In the afternoon, we visited my father's friend, Mike. He made a great dinner for us. After dinner, we went to a big park with his car. He *turned off the car lights and said, "OK. Please look at the *sky." We saw a lot of *stars. They were very beautiful. We had a very good time.

(1) 本文の内容に合うように，次の質問に英語で答えなさい。
What was the season in Australia?

(2) 本文の内容と合わないものを次のア～エの中から一つ選び，その記号を書きなさい。
ア Kenji saw kangaroos and koalas in the zoo.
イ Kenji visited Mike on the second day.
ウ Kenji made dinner for Mike and Kenji's father.
エ Kenji saw a lot of beautiful stars at the park.

問題番号		県反応率(%)	
14	(1)	正答	53.4
		誤答	27.2
		無答	19.3
	(2)	正答	61.6
		誤答	33.3
		無答	5.1

(注)
Sydney シドニー（オーストラリアの都市）
kangaroo(s) カンガルー
koala(s) コアラ
turned off the car light(s) 車のライトを切る
sky 空　star(s) 星

【分析と具体的な指導】

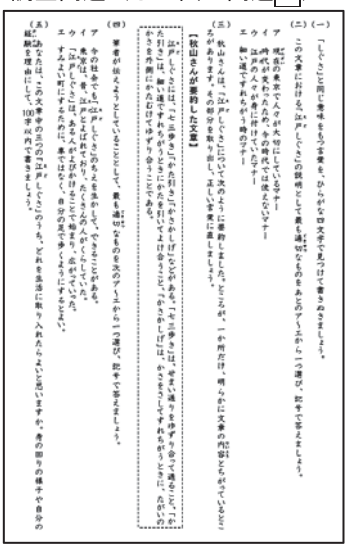
本問題は、まとまりのある英文から必要な情報を読み取れるかが問われており、正答率は(1)53.4%、(2)61.6%であった。選択肢から選ぶ(2)と違って(1)は読み取ったことを英語で解答しなければならなかったこともあり、無解答率は 19.3%と高かった。文章から複数の情報を取り出し、どの情報が重要であるかを判断することが大切である。指導に当たっては、学習者のレベルや目的に合ったまとまりのある文章を最初から最後まで通して読む機会を出来るだけたくさん設定することが必要である。その際も、意味のまとまりごとに文章を捉えたり、読み取った情報を整理して必要な情報を日本語や英語で表現したりする活動を設定することが有効である。

「学びの質」を高めるアプローチ　2

「活用ツール」を使った結果分析（例）

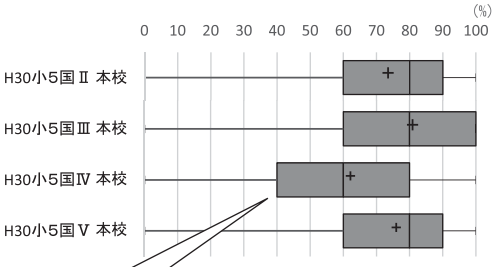
香川県教育センターWeb サイトからダウンロードができる**「活用ツール」**を使った結果分析の方法について例示します。

調査問題（小５国　問題三）



「活用ツール」

正答数分布四分位(小５国語)

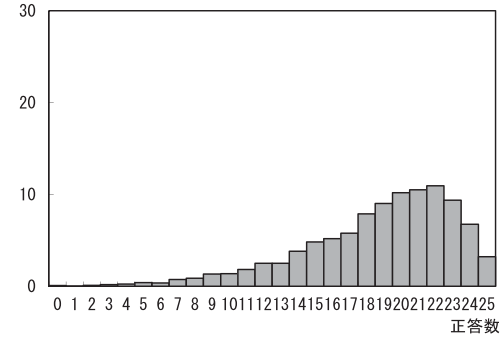


調査問題や出題の意図を基に、子どもに身に付けさせるべき力を明らかにし、授業を改善しよう。

「読むこと」

「活用ツール」

割合(%)　小５国語



最小値	第1四分位数	平均値	中央値	第3四分位数	最大値
０％	64％	75％	80％	88％	100％

観点別に見ると「読むこと」に課題があります。どんな手立てが必要か考えてみましょう。

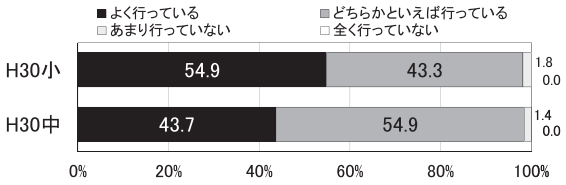
「読むこと」に課題がある子どもへの手立てだけでなく、課題のない子どもへの手立ても考えておくことが大切です。

ヒストグラムから学級の２５％の子どもが、９問以上間違っていることが分かります。

原因は、国語の時間以外にもあるのではないでしょうか。

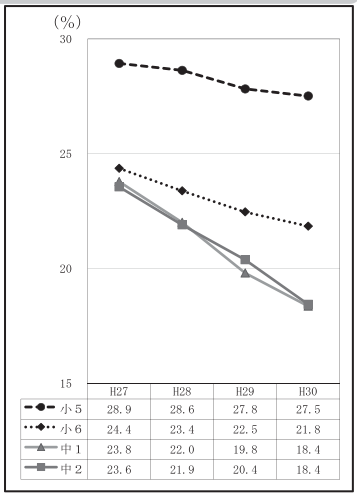
学校質問紙（報告書）

◆34　家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。



児童生徒質問紙（報告書）

◇45　学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、１日にどれくらいの時間読書をしますか。



	H27	H28	H29	H30
小５	28.9	28.6	27.8	27.5
小６	24.4	23.4	22.5	21.8
中１	23.8	22.0	19.8	18.4
中２	23.6	21.9	20.4	18.4

読書の時間が減ってきているので、本を読む習慣が身に付いていないことが原因かもしれません。

香川県と自校の結果を比較する際、どの児童生徒にどのような課題があるのかを詳細に分析することが大切です。報告書及び「活用ツール」等を使い、教科に関する調査結果及び質問紙調査の結果について分析するとともに、複数の教職員による日頃の見取りとあわせて、個に応じた手立てを考えて行くようにしましょう。

Ⅳ　質問紙調査結果

1　質問内容一覧及び児童生徒質問紙と教科における正答率の相関について

(1) 児童生徒質問紙調査結果

児童生徒質問紙調査は、児童生徒の考えや思いを把握し、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的とし、質問項目は県教育基本計画との関連や児童生徒の発達の段階を考慮して設定している。

	児童生徒紙　質問項目	小3、4質問項目番号	全国関連	基本計画指標	掲載P H30結果	掲載P 経年比較
■1 生活について						
1	朝食を毎日食べていますか。	－	7		50	57
2	家の人（兄弟姉妹はふくみません。）と学校でのできごとについて話をしていますか。	1	18			58
3	家の手伝いをしていますか。	2	－			59
■2 自分自身について						
4	ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。	－	－		50	60
5	むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。	－	－			61
6	自分には、よいところがあると思いますか。	3	1			62
7	将来の夢や目標をもっていますか。	4	3			63
■3 社会性・道徳性について						
8	学校のきまりを守っていますか。	5	4		51	64
9	係や委員の仕事など、自分の役割をきちんと果たしていますか。	－	－			65
10	人が困っているときは、進んで助けていますか。	6	－			66
11	近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。	7	－			67
12	人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。	－	－			68
13	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	8	5			69
14	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	－	6			70
■4 社会への関心について						
15	新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。	－	(26)		52	71
16	今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか。	9	(21)			72
■5 メディア(テレビゲーム、パソコン、携帯電話など)の利用について						
17	普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。	－	－		52	73
18	普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）	－	－			74
19	携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。	－	－			75
20	普段（月～金曜日）、１日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか。	10	－			76
■6 勉強・授業について						
21	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。	－	－	●	53	77
22	授業では、ノートをていねいに書いていますか。	11	－			78
23	勉強は好きですか。	12	(27) (38)			79
24	私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。	－	－			80
25	授業は楽しいと思いますか。	－	－			81
26	授業の内容がどの程度分かりますか。	13	(29) (40)			82
27	分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。	－	(31)			83
28	分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。	14	－			84
29	授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。	－	－		54	85
30	授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。	－	－			86
31	授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。	－	－			87
32	普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。	－	－			88
33	普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。	－	－			89
34	授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。	－	(56/53)			90
35	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。	－	(57/54)			91
■7 家庭学習について						
36	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。	15	10		55	92
37	家で学校の宿題をしていますか。	16	11			93
38	家で学校の授業の予習をしていますか。	－	(12)			94
39	家で学校の授業の復習をしていますか。	－	(12)			95
40	テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。	－	－			96
41	学校の授業以外に、普段（月～金曜日）、１日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（宿題や学習塾や家庭教師の時間もふくみます。）	17	14			97
42	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（宿題や学習塾や家庭教師の時間もふくみます。）	－	－			98
■8 読書について						
43	読書は好きですか。	－	－		56	99
44	本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。	－	－	●		100
45	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、１日にどれくらいの時間、読書をしますか。	－	15			101
■9 学校生活について						
46	学校が好きですか。	－	－		56	102
47	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。	－	－			103
48	学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。	－	－			104

※全国学力・学習状況調査と同一の質問項目については、質問番号（全国報告書参照）を、類似の質問項目については共通番号に（ ）を付けて、全国関連の欄に表記している。

下表は、「児童生徒質問紙」の各質問項目と「各教科の平均正答率」の相関係数を示したものである。
ここでは、教科の平均正答率との相関係数の絶対値が 0.2 以上で、やや相関が認められる。

	小3国	小3算	小4国	小4算	小5国	小5社	小5算	小5理	小6国	小6社	小6算	小6理	中1国	中1社	中1数	中1理	中1英	中2国	中2社	中2数	中2理	中2英
■1　生活について																						
1					0.18	0.19	0.19	0.19	0.19	0.20	0.20	0.18	0.20	0.25	0.25	0.24	0.24	0.18	0.22	0.23	0.21	0.22
2	0.18	0.12	0.20	0.14	0.22	0.17	0.18	0.17	0.21	0.15	0.15	0.15	0.19	0.17	0.17	0.18	0.21	0.21	0.16	0.19	0.18	0.21
3	0.03	0.00	0.04	0.01	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.01	0.00	0.02	-0.01	0.00	-0.02	-0.01	0.00	0.01	0.00	-0.01	0.00	0.01
■2 自分自身について																						
4					0.20	0.18	0.17	0.17	0.18	0.16	0.16	0.16	0.14	0.13	0.15	0.13	0.17	0.15	0.13	0.16	0.13	0.17
5					0.07	0.08	0.10	0.07	0.08	0.07	0.11	0.07	0.07	0.08	0.11	0.08	0.12	0.09	0.09	0.13	0.09	0.12
6	0.18	0.15	0.15	0.14	0.13	0.14	0.15	0.13	0.12	0.13	0.15	0.11	0.09	0.11	0.10	0.10	0.11	0.06	0.11	0.11	0.09	0.11
7	0.07	0.04	0.06	0.04	0.04	0.01	0.01	0.01	0.04	0.03	0.02	0.02	-0.01	-0.01	-0.02	-0.01	0.03	0.01	0.01	0.01	0.00	0.04
■3 社会性・道徳性について																						
8	0.15	0.10	0.15	0.11	0.16	0.12	0.12	0.13	0.16	0.15	0.14	0.15	0.15	0.16	0.15	0.16	0.18	0.16	0.17	0.19	0.18	0.20
9					0.14	0.10	0.11	0.12	0.14	0.12	0.11	0.12	0.13	0.13	0.13	0.12	0.16	0.14	0.13	0.15	0.14	0.16
10	0.12	0.08	0.14	0.08	0.11	0.07	0.07	0.07	0.13	0.09	0.10	0.09	0.08	0.07	0.08	0.08	0.12	0.08	0.04	0.08	0.06	0.10
11	0.08	0.08	0.07	0.06	0.06	0.07	0.07	0.05	0.07	0.05	0.06	0.07	0.03	0.04	0.05	0.03	0.06	0.03	0.03	0.06	0.03	0.06
12					0.18	0.13	0.14	0.15	0.15	0.12	0.13	0.14	0.14	0.13	0.13	0.13	0.16	0.12	0.09	0.13	0.11	0.13
13	0.15	0.10	0.15	0.09	0.13	0.09	0.10	0.09	0.07	0.06	0.05	0.06	0.05	0.04	0.03	0.05	0.07	0.06	0.04	0.07	0.05	0.06
14					0.19	0.15	0.16	0.16	0.16	0.14	0.14	0.14	0.13	0.13	0.13	0.13	0.16	0.14	0.12	0.16	0.12	0.17
■4 社会への関心について																						
15					0.15	0.18	0.15	0.16	0.17	0.19	0.17	0.18	0.19	0.23	0.16	0.20	0.18	0.18	0.23	0.17	0.18	0.18
16	0.09	0.07	0.11	0.06	0.05	0.07	0.04	0.07	0.07	0.11	0.06	0.09	0.02	0.07	0.02	0.05	0.03	0.05	0.10	0.05	0.06	0.05
■5 メディア(テレビゲーム，パソコン，携帯電話など)の利用について																						
17					-0.26	-0.25	-0.27	-0.26	-0.29	-0.27	-0.30	-0.27	-0.30	-0.31	-0.31	-0.31	-0.32	-0.31	-0.29	-0.32	-0.30	-0.33
18					-0.21	-0.23	-0.23	-0.24	-0.21	-0.23	-0.24	-0.23	-0.20	-0.27	-0.25	-0.26	-0.22	-0.20	-0.26	-0.25	-0.25	-0.22
19	※回答項目に、「ルールを決めていない」「携帯電話やスマートフォンなどを持っていない」が含まれているため、相関係数を示していない。																					
20	0.09	0.05	0.06	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.00	0.03	0.00	0.01	-0.05	-0.02	-0.04	-0.03	-0.03	-0.09	-0.05	-0.08	-0.06	-0.08
■6 勉強・授業について																						
21					0.13	0.10	0.11	0.11	0.14	0.11	0.11	0.12	0.12	0.10	0.10	0.10	0.13	0.13	0.08	0.14	0.10	0.13
22	0.16	0.07	0.19	0.09	0.22	0.13	0.13	0.13	0.21	0.14	0.12	0.13	0.19	0.17	0.16	0.16	0.22	0.20	0.15	0.20	0.18	0.23
23	0.19	0.17	0.21	0.21	0.24	0.24	0.26	0.24	0.23	0.24	0.27	0.23	0.22	0.27	0.25	0.27	0.25	0.24	0.28	0.27	0.28	0.29
24					0.15	0.13	0.14	0.13	0.13	0.12	0.12	0.11	0.20	0.22	0.21	0.22	0.22	0.20	0.20	0.23	0.23	0.23
25					0.19	0.20	0.21	0.20	0.17	0.18	0.18	0.17	0.16	0.20	0.19	0.21	0.18	0.18	0.21	0.21	0.22	0.21
26	0.29	0.31	0.27	0.38	0.36	0.39	0.43	0.39	0.37	0.39	0.46	0.39	0.38	0.46	0.47	0.46	0.41	0.42	0.48	0.50	0.50	0.47
27					0.28	0.27	0.31	0.28	0.28	0.26	0.33	0.27	0.30	0.34	0.36	0.35	0.33	0.30	0.34	0.39	0.36	0.36
28	0.13	0.11	0.13	0.14	0.17	0.15	0.19	0.15	0.18	0.14	0.18	0.15	0.26	0.27	0.28	0.27	0.28	0.27	0.28	0.33	0.30	0.32
29					0.17	0.13	0.15	0.14	0.19	0.18	0.17	0.17	0.16	0.15	0.16	0.15	0.17	0.17	0.16	0.18	0.16	0.18
30					0.26	0.26	0.26	0.25	0.25	0.25	0.24	0.26	0.22	0.24	0.21	0.23	0.23	0.22	0.19	0.21	0.21	0.21
31					0.16	0.14	0.14	0.14	0.15	0.12	0.11	0.14	0.11	0.11	0.10	0.09	0.12	0.10	0.08	0.08	0.09	0.09
32					0.26	0.25	0.26	0.25	0.26	0.27	0.25	0.26	0.25	0.25	0.25	0.25	0.22	0.19	0.19	0.20	0.19	0.18
33					0.15	0.13	0.13	0.13	0.15	0.15	0.13	0.13	0.12	0.13	0.12	0.13	0.13	0.16	0.14	0.15	0.15	0.15
34					0.18	0.17	0.18	0.17	0.21	0.19	0.20	0.18	0.25	0.26	0.24	0.25	0.25	0.23	0.24	0.24	0.25	0.25
35					0.21	0.18	0.20	0.18	0.21	0.20	0.21	0.19	0.23	0.24	0.24	0.23	0.25	0.26	0.25	0.28	0.27	0.27
■7 家庭学習について																						
36	0.12	0.10	0.15	0.13	0.17	0.14	0.17	0.14	0.17	0.15	0.17	0.13	0.14	0.16	0.17	0.16	0.20	0.15	0.16	0.19	0.18	0.20
37	0.22	0.21	0.23	0.23	0.26	0.23	0.26	0.24	0.27	0.24	0.26	0.23	0.28	0.31	0.31	0.30	0.33	0.25	0.25	0.30	0.28	0.30
38					0.10	0.07	0.11	0.07	0.07	0.07	0.09	0.05	0.08	0.10	0.12	0.09	0.13	0.05	0.08	0.11	0.09	0.12
39					0.21	0.17	0.21	0.18	0.23	0.20	0.22	0.19	0.23	0.25	0.25	0.24	0.27	0.23	0.25	0.27	0.26	0.28
40					0.20	0.17	0.20	0.18	0.22	0.19	0.20	0.19	0.26	0.28	0.28	0.27	0.29	0.28	0.29	0.31	0.30	0.32
41	0.12	0.11	0.16	0.16	0.20	0.16	0.21	0.18	0.22	0.19	0.22	0.17	0.18	0.19	0.22	0.18	0.26	0.16	0.17	0.23	0.19	0.27
42					0.12	0.11	0.15	0.12	0.18	0.16	0.20	0.14	0.16	0.20	0.20	0.20	0.23	0.18	0.19	0.22	0.20	0.24
■8　読書について																						
43					0.19	0.17	0.12	0.18	0.20	0.22	0.14	0.18	0.25	0.25	0.17	0.24	0.18	0.26	0.21	0.15	0.21	0.16
44					0.18	0.15	0.14	0.16	0.15	0.17	0.14	0.16	0.15	0.16	0.12	0.15	0.12	0.12	0.12	0.07	0.11	0.08
45					0.12	0.10	0.08	0.11	0.11	0.13	0.05	0.10	0.13	0.13	0.07	0.12	0.08	0.11	0.09	0.03	0.08	0.03
■9 学校生活について																						
46					0.18	0.16	0.19	0.16	0.17	0.15	0.16	0.15	0.12	0.13	0.14	0.13	0.14	0.13	0.13	0.16	0.13	0.16
47					0.15	0.13	0.14	0.13	0.13	0.12	0.12	0.12	0.10	0.10	0.11	0.10	0.13	0.14	0.12	0.15	0.12	0.16
48					0.17	0.18	0.21	0.17	0.16	0.17	0.19	0.14	0.15	0.17	0.17	0.16	0.16	0.15	0.17	0.18	0.15	0.17

(2) 学校質問紙調査結果

学校質問紙調査は、各学校の各種教育活動の取組状況を把握し、児童生徒に対する教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的とし、質問項目は県教育基本計画や児童生徒質問紙との関連を考慮して設定している。

*H30結果一覧は P106～P109に掲載

	学校質問紙　質問項目	全国関連	基本計画指標	掲載P 経年比較
■1 家庭・地域との連携				
1	地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。	－		110
2	ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。	－		
3	PTAや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。	60/57	●	
4	いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っていますか。	－		
■2 社会性・道徳性の育成				
5	児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか。	(24/23)		110
6	学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進されるよう指導、支援を行っていますか。	－		
7	学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見付け、児童生徒や保護者に伝えるなど、積極的に評価していますか。	(30/29)		
8	児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。（特別活動に位置付けられている幼児・高齢者等との触れ合い活動や、あいさつ運動、奉仕活動、防災活動等も含む）	－	●	
9	児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成していますか。	－		111
10	県が作成した「新ふるさとの心」を活用していますか。			
11	保護者などに道徳の授業を公開しましたか。（本年度の予定を含む）	－		
■3 基礎的・基本的内容の定着と思考力・判断力・表現力等の育成の両立				
12	国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。	－		111
13	算数（数学）の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。	(40/39)		
14	昼休みや放課後の時間等を利用した補充的な学習サポートを実施していますか。	－		
15	より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。	(38/37) (44/42)		
■4 指導方法等について				
16	学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど）の維持を徹底していますか。	(25/24)		112
17	学習方法（適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど）に関する指導をしていますか。	－		
18	児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。	－		
19	児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。	－		
20	単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。	－		
21	授業で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。	－		
22	授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。	－		
23	授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。	－		
24	普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。	－		113
25	普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。	－		
26	普段の授業で、児童生徒が話し合う活動を通して、考えを広げたり深めたりする機会を設けていますか。（新）	－		
27	新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。	(55/53)		
28	大型提示装置（プロジェクター、電子黒板等）等のICT機器を活用した授業を行っていますか。	(28/27) (29/28)		
29	「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていますか。（社会科や道徳科等での、ふるさとや身近な地域・郷土に関する授業も含む）	－	●	
30	外国語活動（小5・6年外国語を含む）の授業について、校内研修を実施しましたか。（新）	－		
	小学校外国語活動（小5・6年外国語を含む）の実施状況を把握して外国語教育における小中連携を実施しましたか。	－		
31	小・中が連携し、小学6年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。（予定を含む）	－		114
■5 家庭学習				
32	保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。	(63/60)		114
33	児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。（長期休業期間中の課題は除く）	(68/65)		
34	家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。	(66/63)		
■6 学校経営他				
35	学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。	－		115
36	模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。	74/71	●	
37	現職教育等で「さぬきの授業　基礎・基本〔改訂版〕」を活用していますか。			
38	前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の指導計画に反映させたりしましたか。	(31/30) (33/32)		
39	ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退勤しやすい職場環境づくりに取り組んでいますか。	(83/80)		
40	子どもと向き合う時間の確保のため、積極的に校務の改善に取り組んでいますか。（会議の合理化の工夫など、以前からの取組の継続も含む）	(83/80)	●	
41	校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できていますか。	－		
42	幼稚園等と小学校が就学前教育と小学校教育の接続の視点から、連携した取組を行っていますか。（予定を含む）	－		

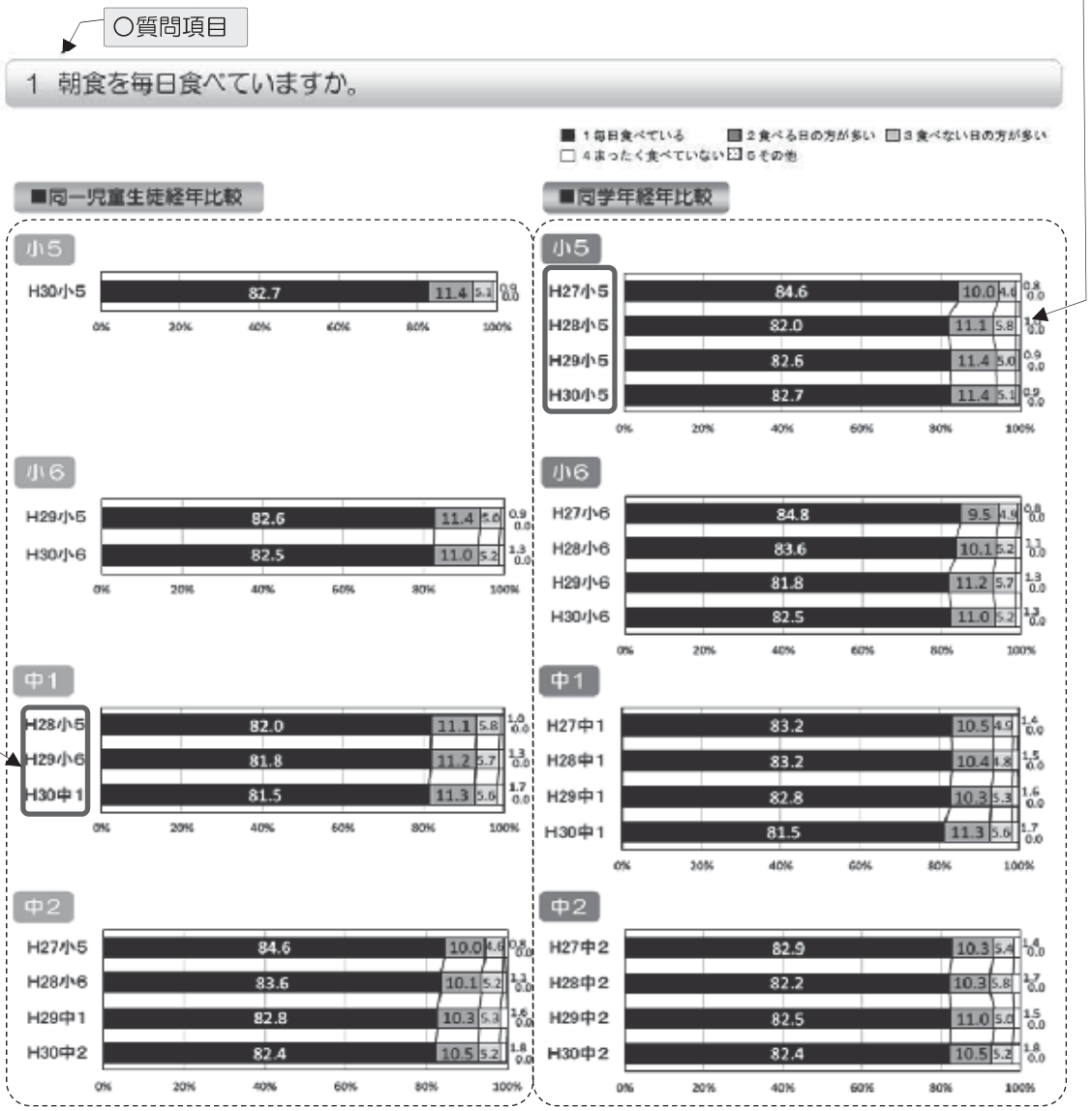
※全国学力・学習状況調査と同一の質問項目については、質問番号（小の番号/中の番号）を、類似の質問項目については質問番号に（ ）を付けて、全国関連の欄に表記している。

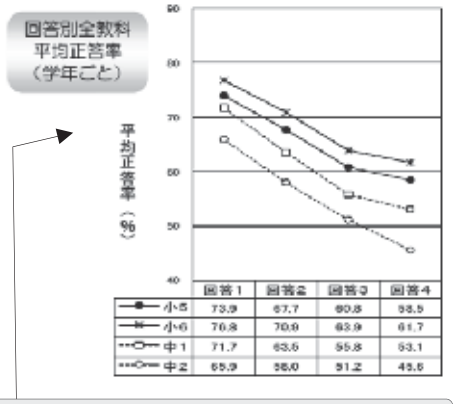
【グラフ等の見方】

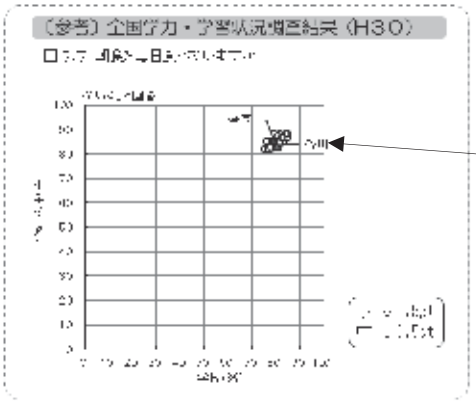
○H27 小３ ← H27.11 に実施した県学習状況調査結果における小３の時の結果
○H28 小４ ← H28.11 に実施した県学習状況調査結果における小４の時の結果
○H29 小５ ← H29.11 に実施した県学習状況調査結果における小５の時の結果
○H30 小６ ← H30.11 に実施した県学習状況調査結果における小６の時の結果

○同一児童生徒経年比較
調査対象同一児童生徒集団の推移を示している。例えば、H30 中１であれば、H27 小４、H28 小５、H29 小６からの推移となる。

○同学年経年比較
調査対象学年と過去の同学年との比較結果を示している。例えば、H30 小５であれば、H27 小５、H28 小５、H29 小５との比較となる。







○回答別全教科平均正答率
それぞれの回答における全教科の平均正答率をグラフにしたものを掲載している。質問紙調査結果と全教科の相関を見ることができる。

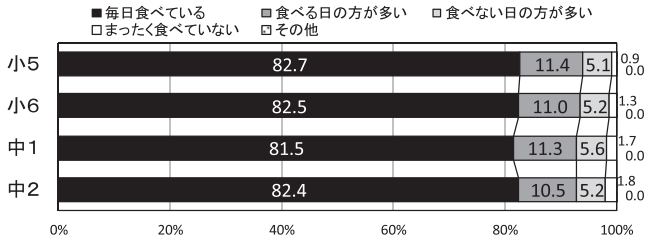
○平成 30 年度全国学力・学習状況調査結果
全国学力・学習状況調査における同一質問項目の結果を散布図にしたものを掲載している。
※詳細は、H30 全国学力・学習状況調査報告書参照

2　児童生徒質問紙調査結果

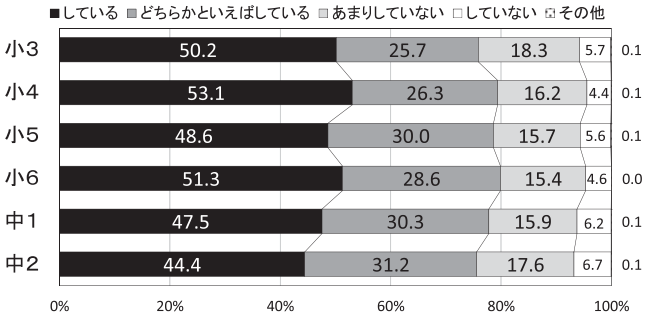
(1) 平成 30 年度調査結果一覧

1 生活について

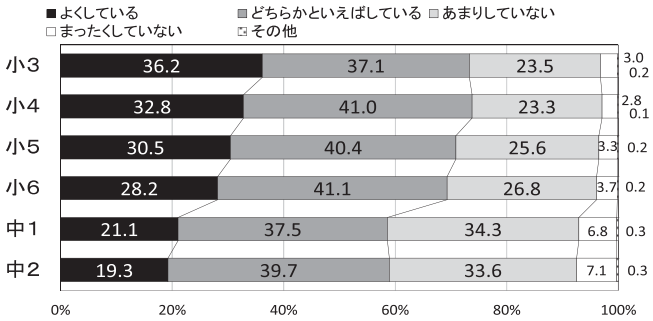
1　朝食を毎日食べていますか。



2　家の人（兄弟姉妹はふくみません。）と学校でのできごとについて話をしていますか。

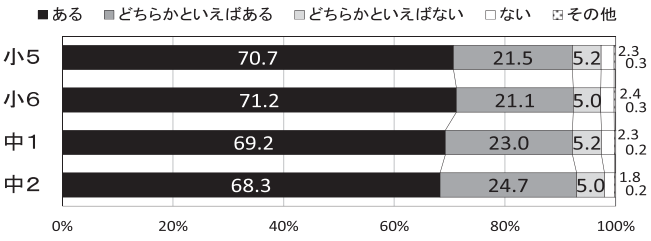


3　家の手伝いをしていますか。

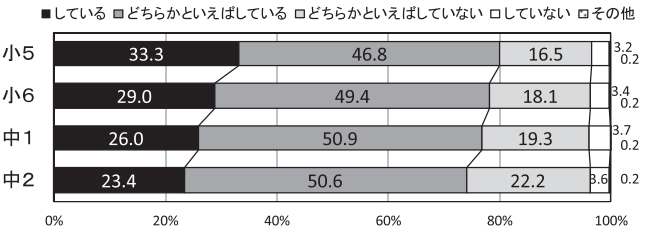


2 自分自身について

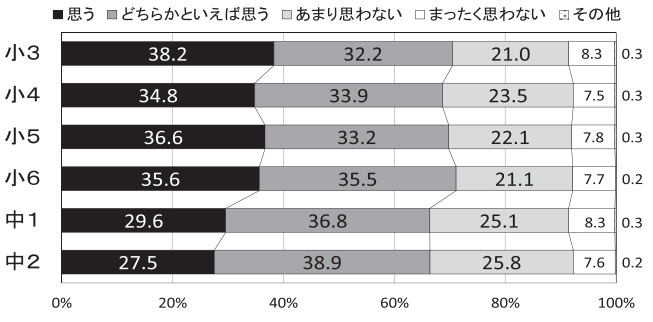
4　ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。



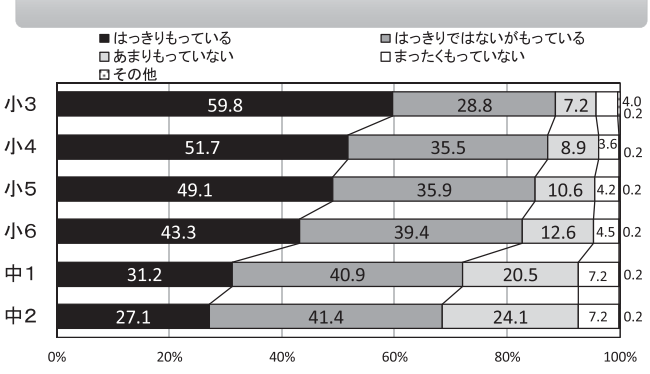
5　むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。



6　自分には、よいところがあると思いますか。

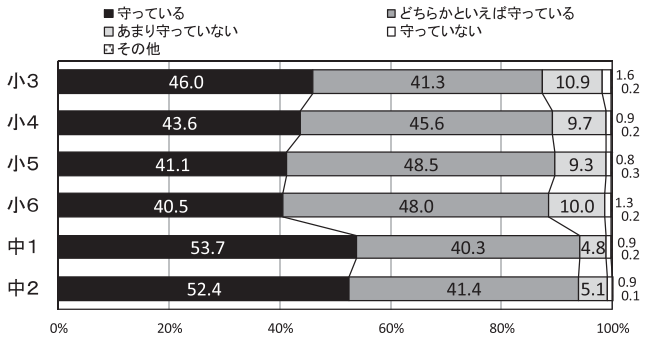


7　将来の夢や目標をもっていますか。

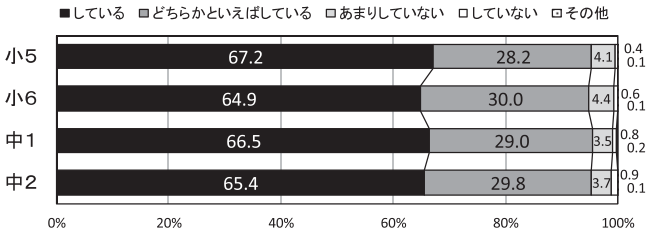


3 社会性・道徳性について

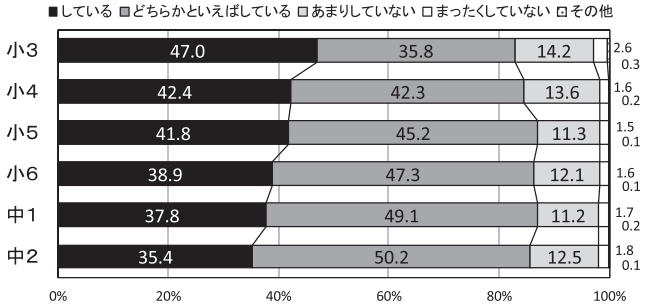
8 学校のきまりを守っていますか。



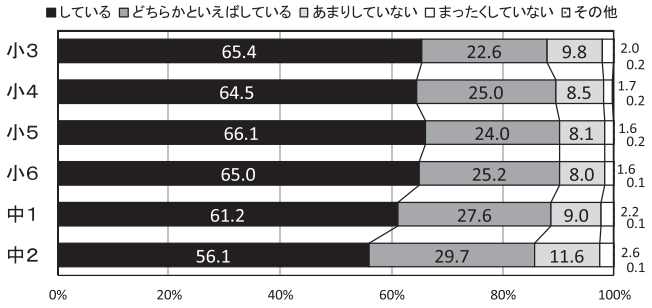
9 係や委員の仕事など、自分の役割をきちんと果たしていますか。



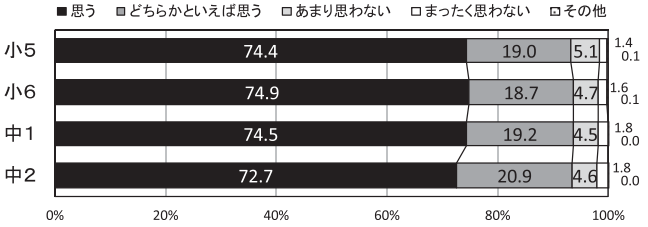
10 人が困っているときは、進んで助けていますか。



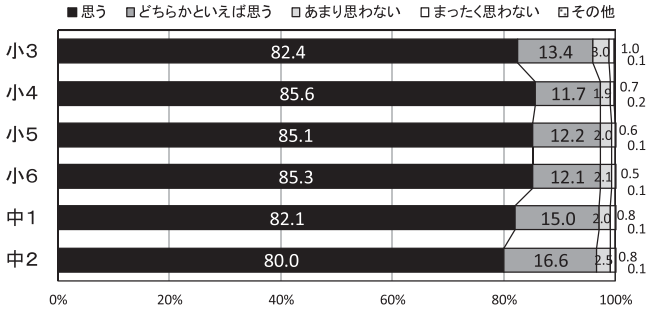
11 近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。



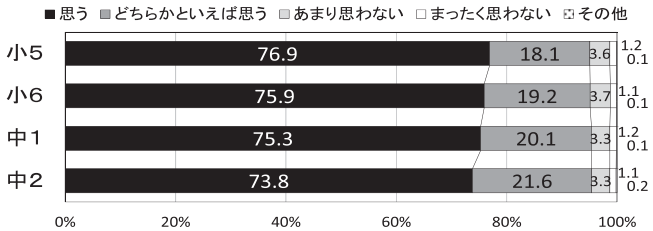
12 人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。



13 いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

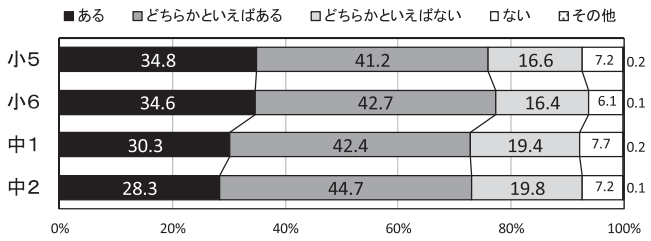


14 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

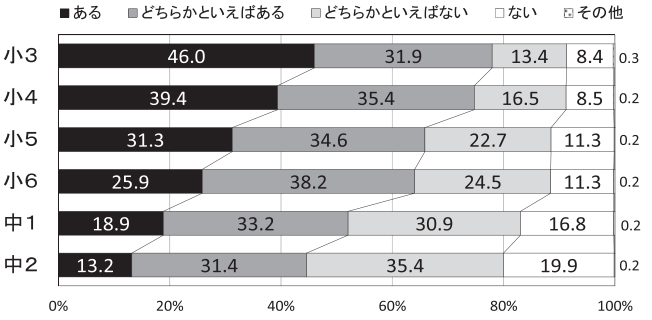


4 社会への関心について

15 新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。

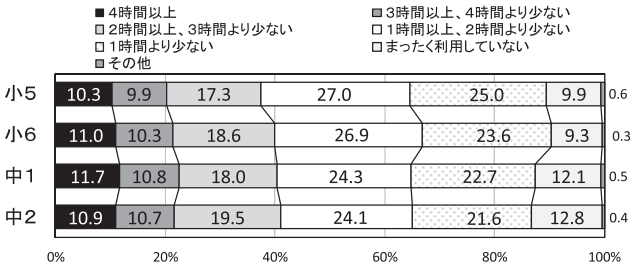


16 今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか。

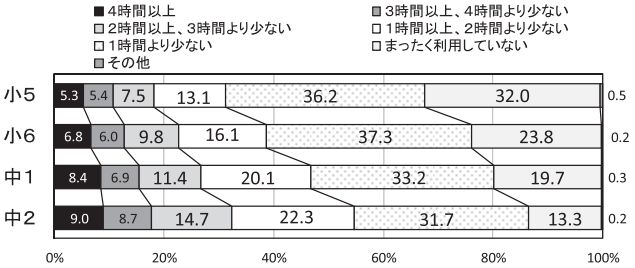


5 メディアの利用について

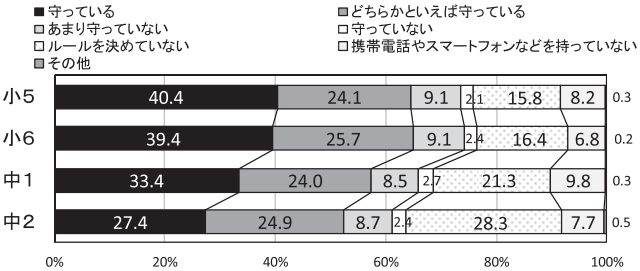
17 普段(月～金曜日)、１日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか。



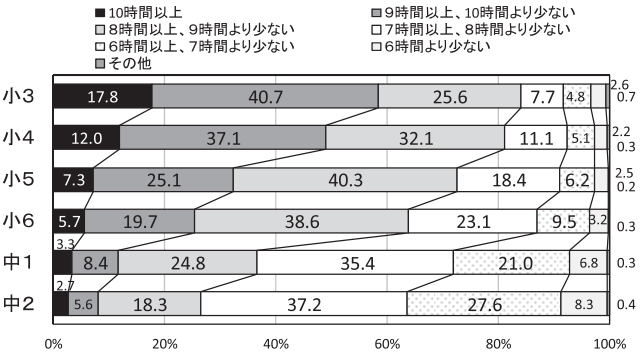
18 普段(月～金曜日)、１日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）



19 携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。

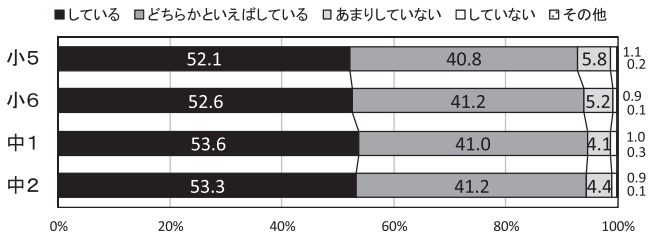


20 普段(月～金曜日)、１日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか。

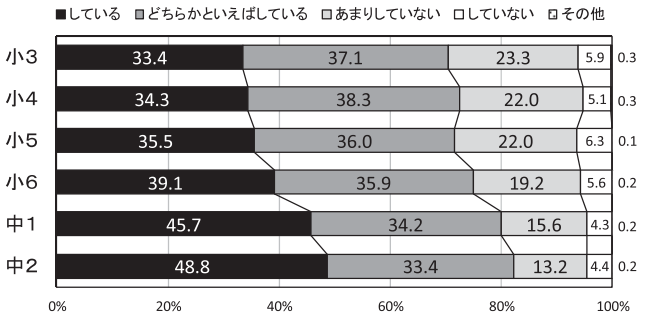


6 勉強・授業について

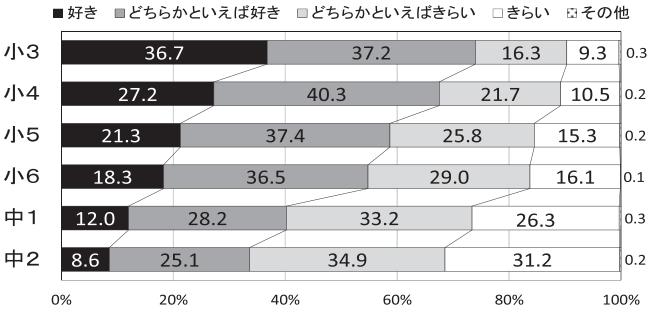
21 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。



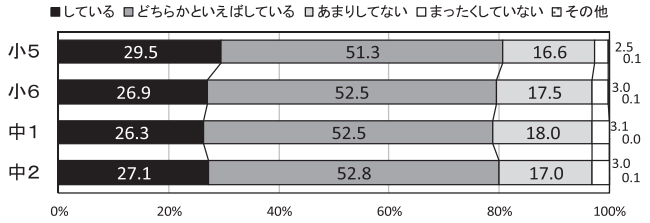
22 授業では、ノートをていねいに書いていますか。



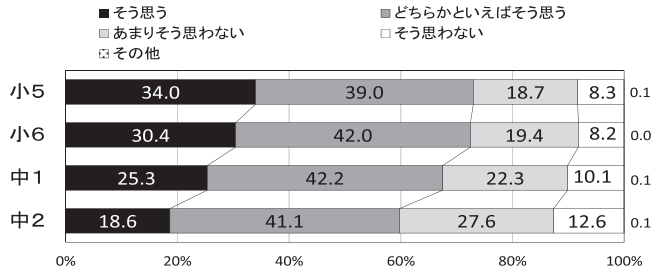
23 勉強は好きですか。



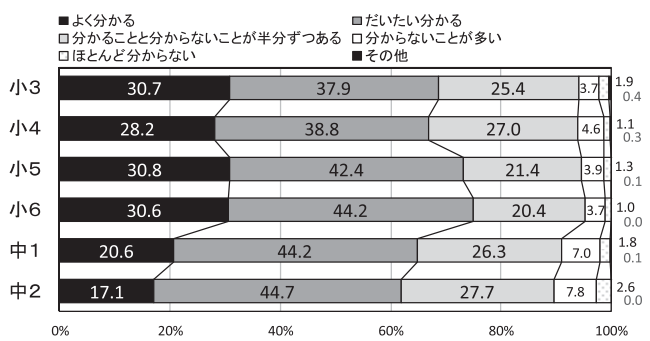
24 私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。



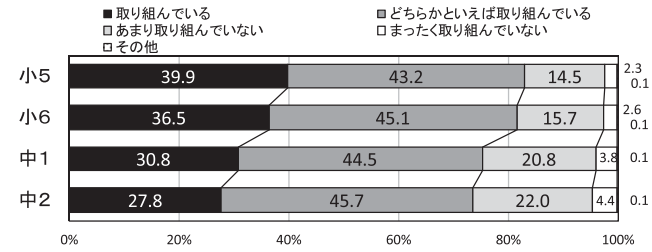
25 授業は楽しいと思いますか。



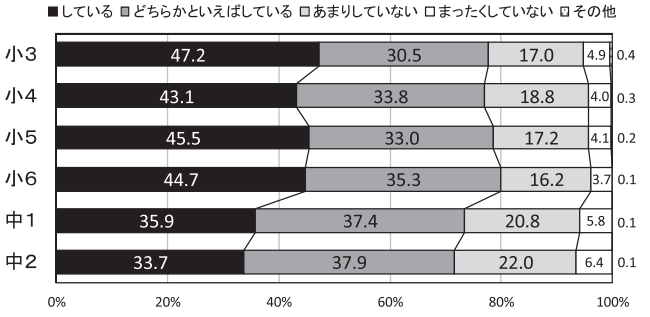
26 授業の内容がどの程度分かりますか。



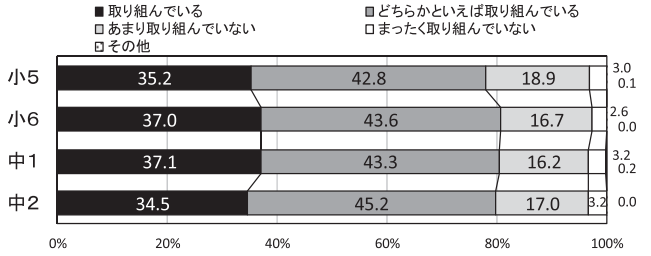
27 分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。



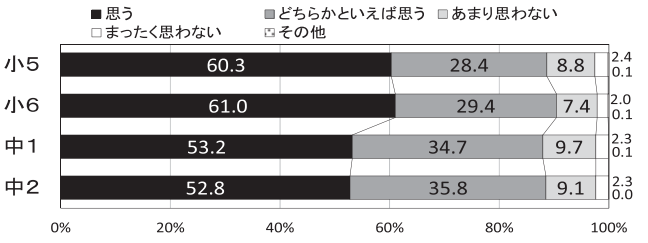
28 分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。



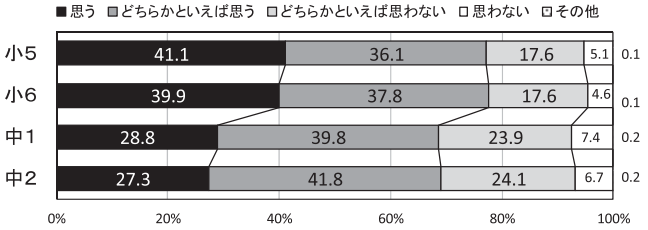
29 授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。



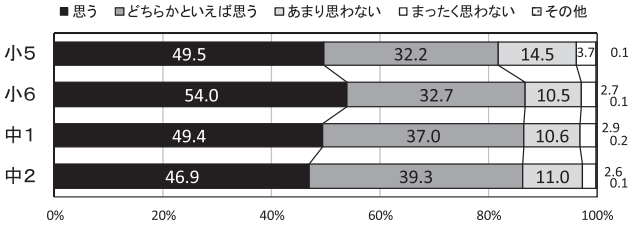
30 授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。



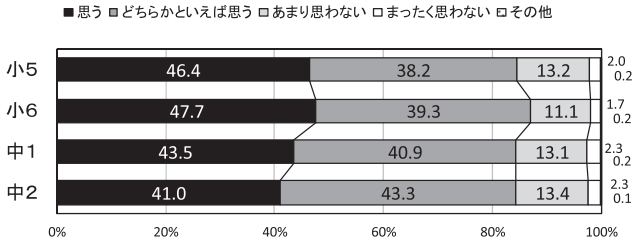
31 授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。



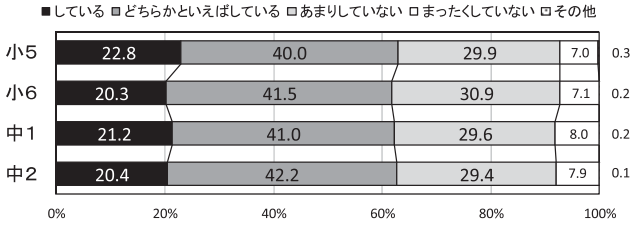
32 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。



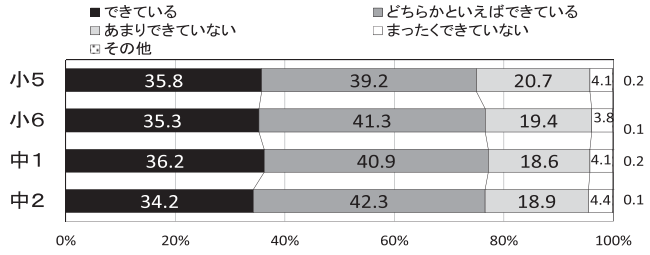
33 普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。



34 授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。



35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。

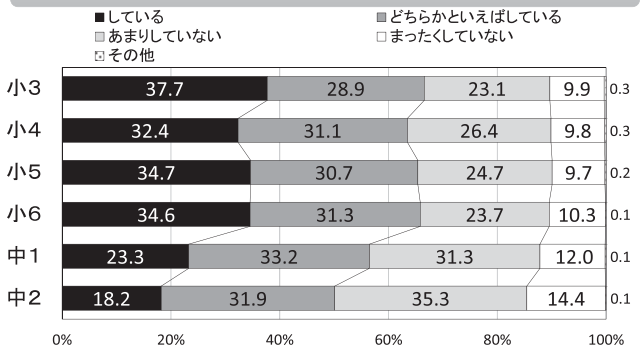


香川県教育基本計画では、全国学力・学習状況調査の「友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。」を数値指標として取り上げています。

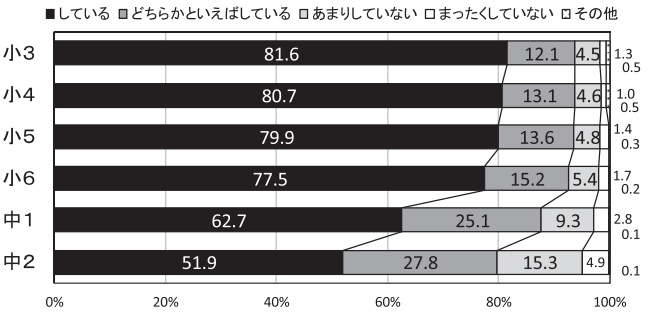
各教科の教育活動の中で、言語に対する関心や理解を深め、自分の考え等を言葉で表現し、相手に理解してもらえるように伝えるなどのコミュニケーションに関する能力等を育成する活動の充実が求められています。

7 家庭学習について

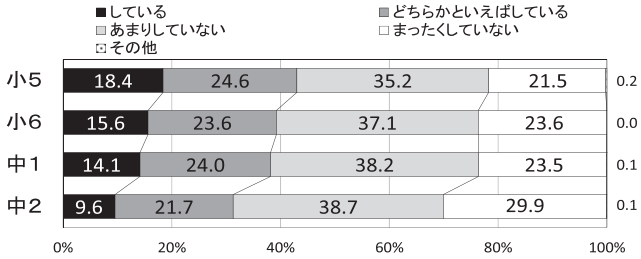
36 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。



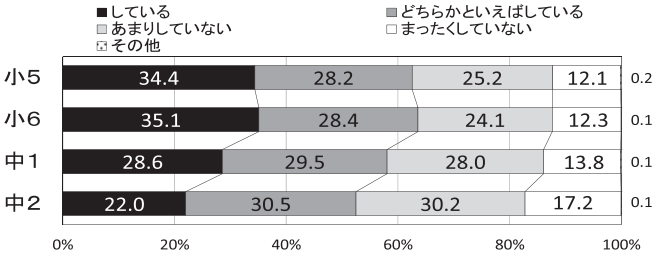
37 家で学校の宿題をしていますか。



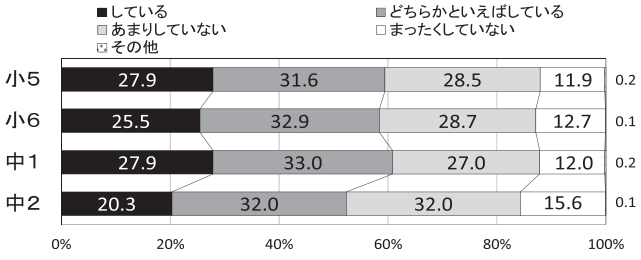
38 家で学校の授業の予習をしていますか。



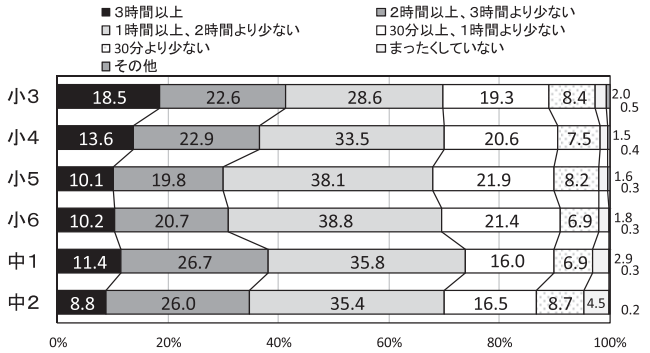
39 家で学校の授業の復習をしていますか。



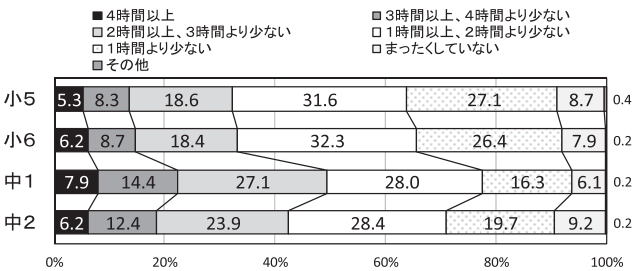
40 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。



41 学校の授業以外に、普段(月～金曜日)、１日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間もふくみます。)

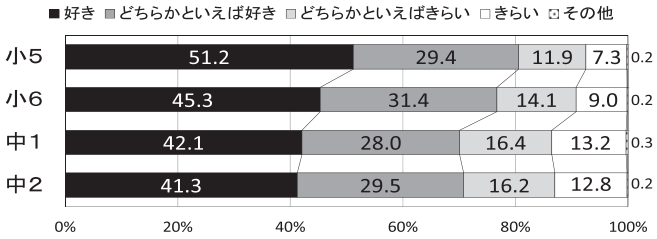


42 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。(宿題や学習塾や家庭教師の時間もふくみます。)

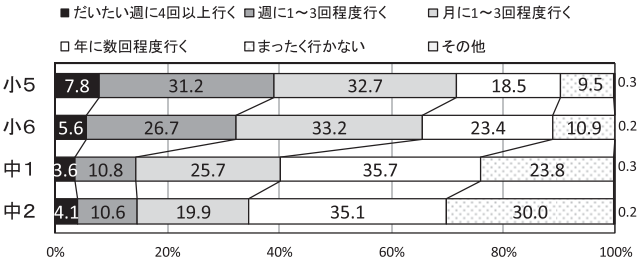


8 読書について

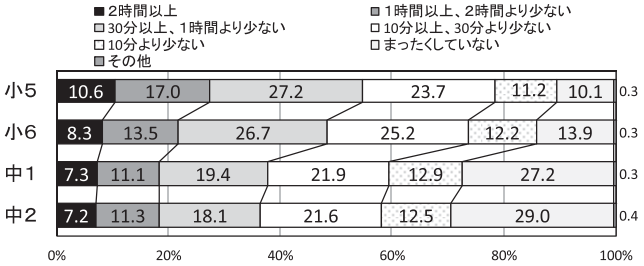
43 読書は好きですか。



44 本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。

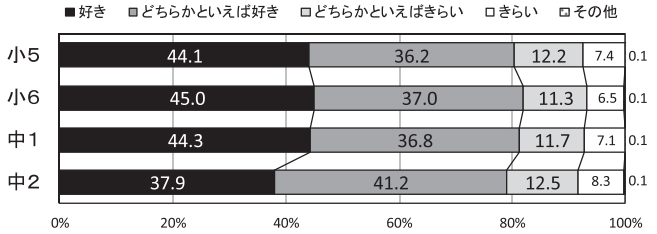


45 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、１日にどれくらいの時間、読書をしますか。

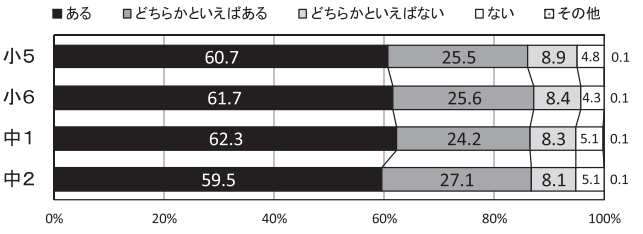


9 学校生活について

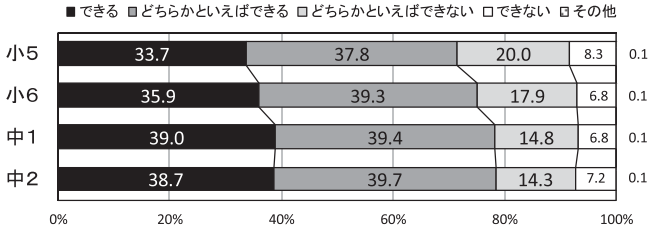
46 学校が好きですか。



47 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。



48 学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。



1 生活について

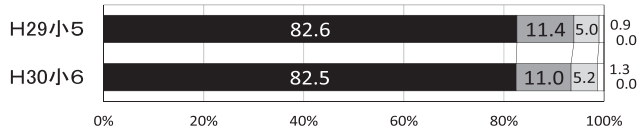
1 朝食を毎日食べていますか。

■ 1毎日食べている　■ 2食べる日の方が多い　■ 3食べない日の方が多い
□ 4まったく食べていない　⊡ 5その他

■同一児童生徒経年比較

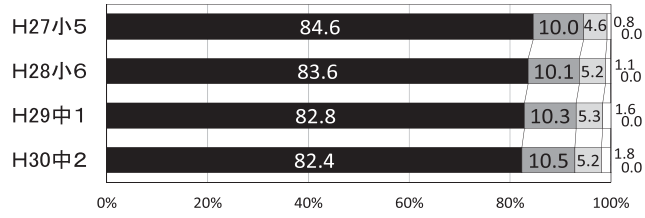
小5

小6



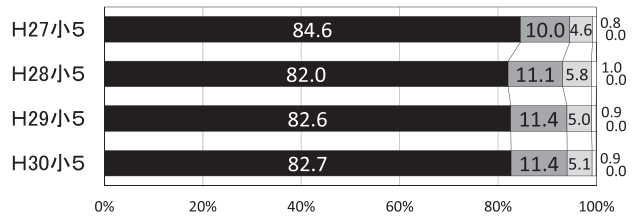
中1

中2

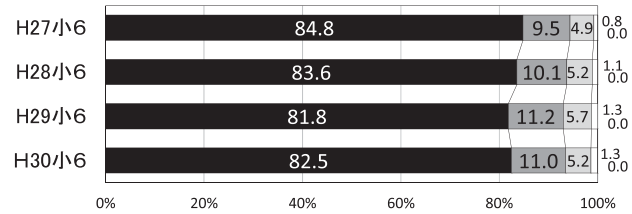


■同学年経年比較

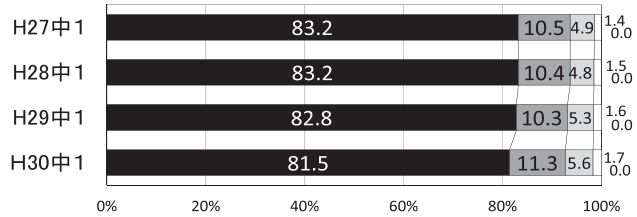
小5



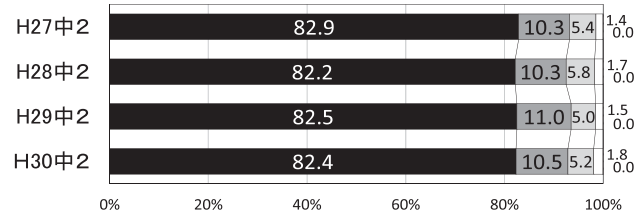
小6



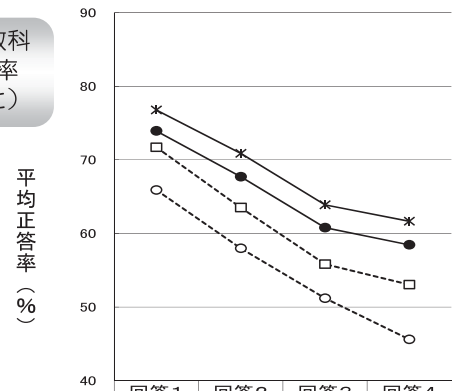
中1



中2



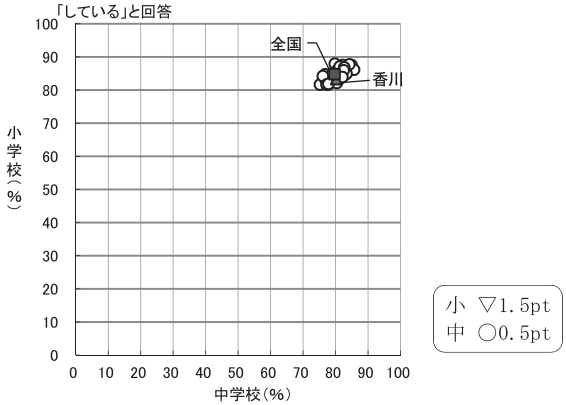
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	73.9	67.7	60.8	58.5
小6	76.8	70.9	63.9	61.7
中1	71.7	63.5	55.8	53.1
中2	65.9	58.0	51.2	45.6

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H30）

□ 7/7 朝食を毎日食べていますか



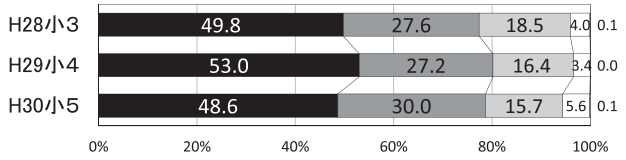
小 ▽1.5pt
中 ○0.5pt

2　家の人（兄弟姉妹を含みません。）と学校でのできごとについて話をしていますか。

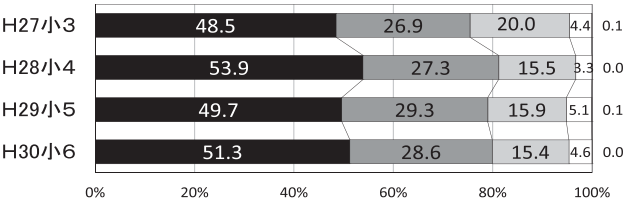
■１している　■２どちらかといえばしている　■３あまりしていない
□４していない　■５その他

■同一児童生徒経年比較

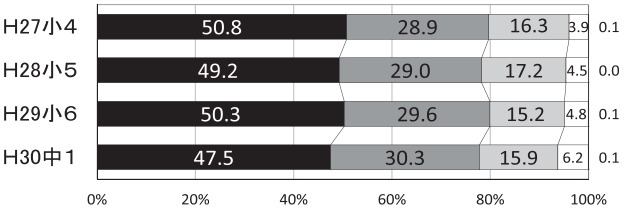
小５



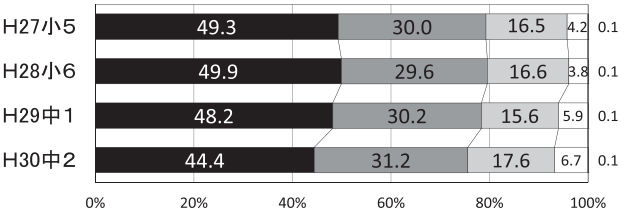
小６



中１

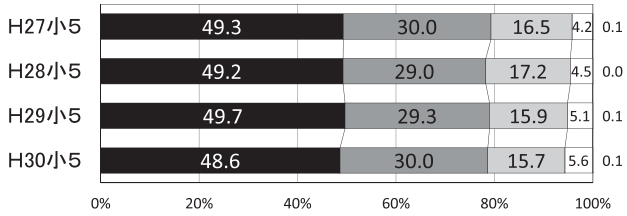


中２

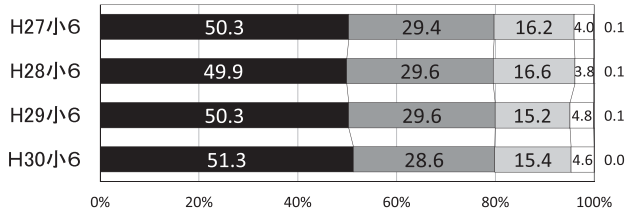


■同学年経年比較

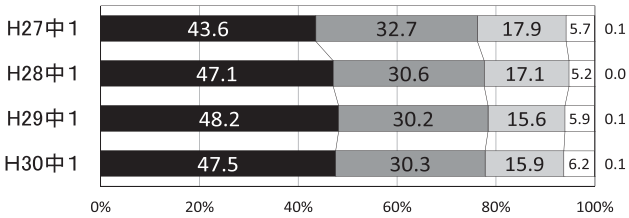
小５



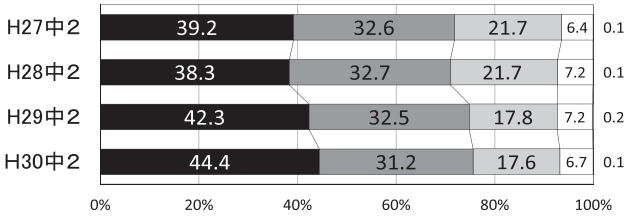
小６



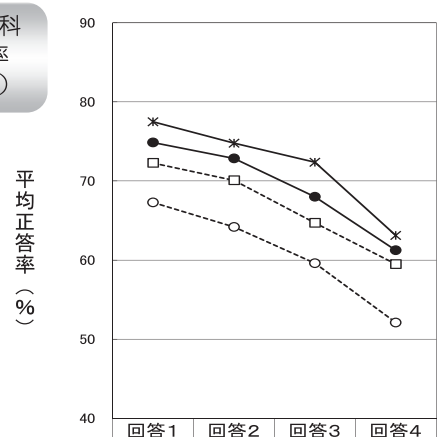
中１



中２



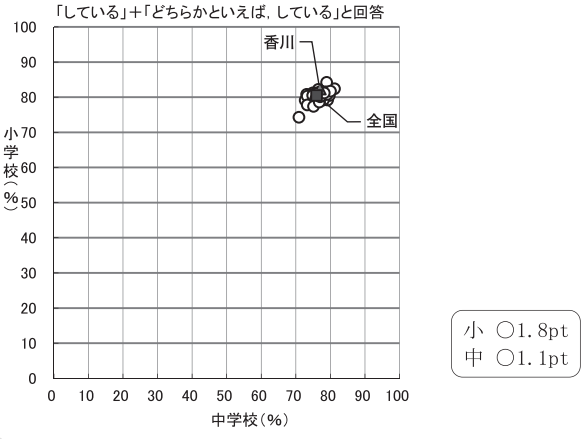
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	74.9	72.8	68.0	61.2
小６	77.5	74.8	72.4	63.1
中１	72.3	70.1	64.7	59.5
中２	67.3	64.2	59.6	52.1

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H30）

□ 18/18 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか



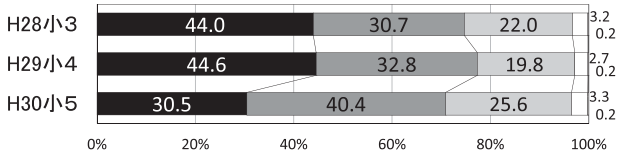
小 ○1.8pt
中 ○1.1pt

3　家の手伝いをしていますか。

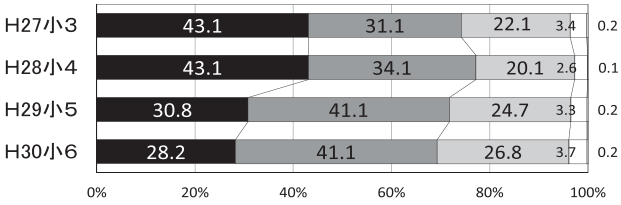
■１よくしている　■２どちらかといえばしている　■３あまりしていない
□４まったくしていない　⊡５その他

■同一児童生徒経年比較

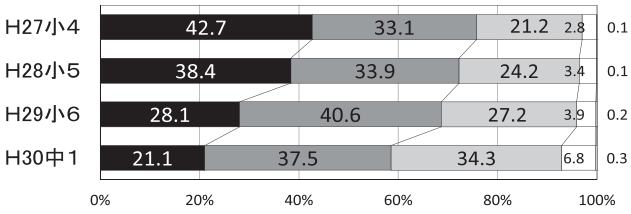
小５



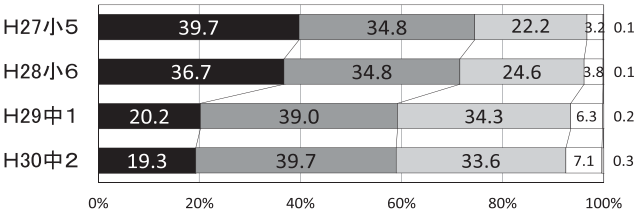
小６



中１

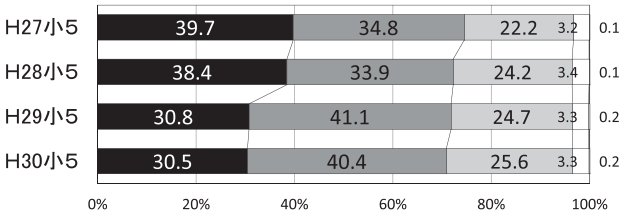


中２

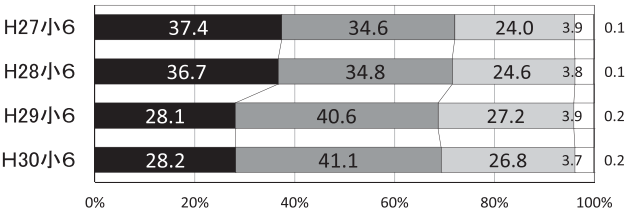


■同学年経年比較

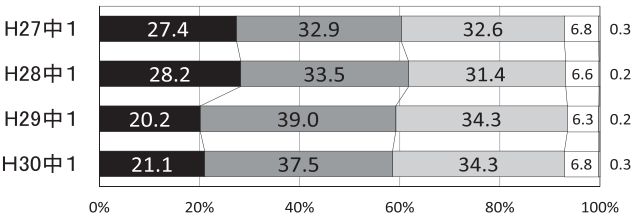
小５



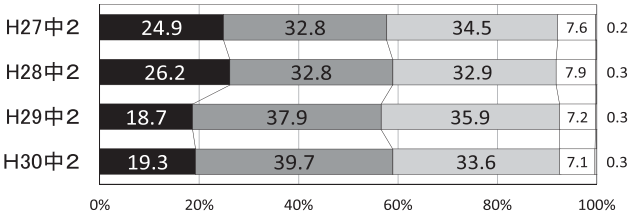
小６



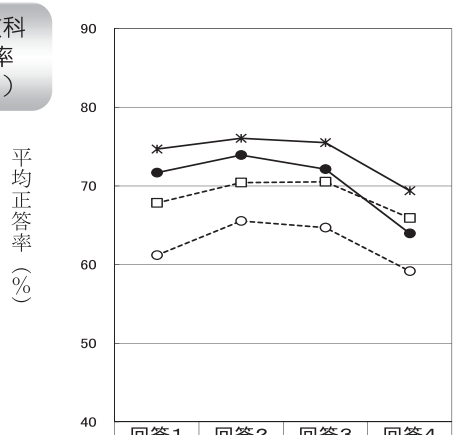
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	71.7	73.9	72.1	64.0
小６	74.7	76.1	75.5	69.4
中１	67.8	70.4	70.5	65.9
中２	61.2	65.6	64.7	59.2

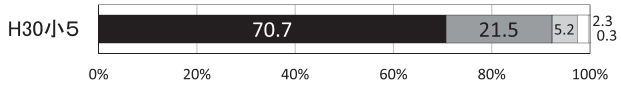
2 自分自身について

4　ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがありますか。

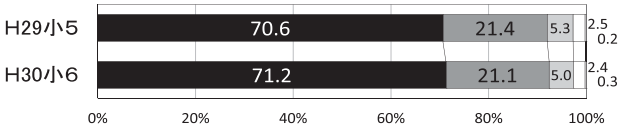
■ １ある　■ ２どちらかといえばある
■ ３どちらかといえばない □ ４ない　⊡ ５その他

■同一児童生徒経年比較

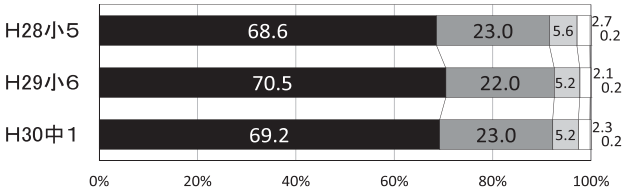
小５



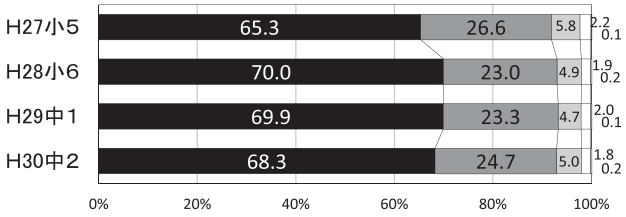
小６



中１

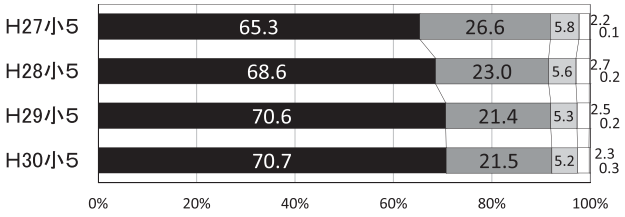


中２

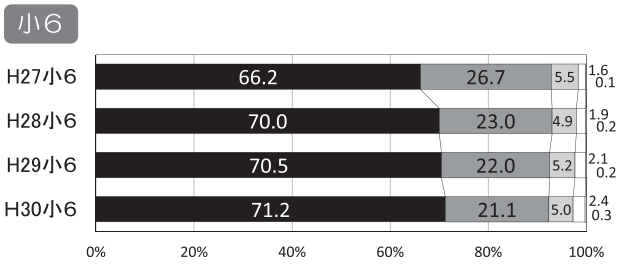


■同学年経年比較

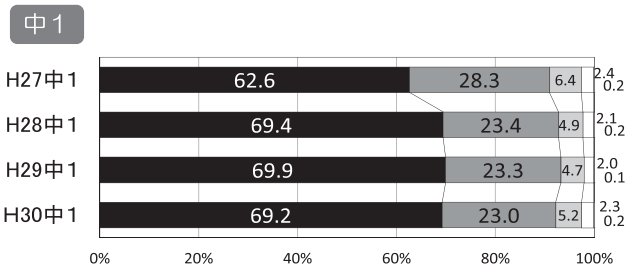
小５



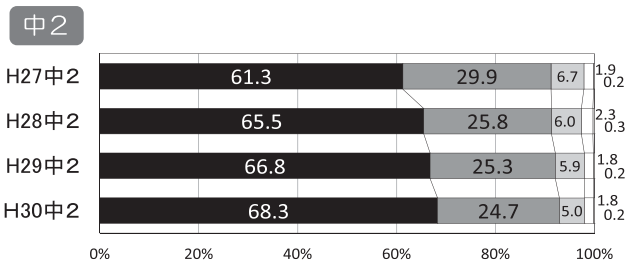
小６



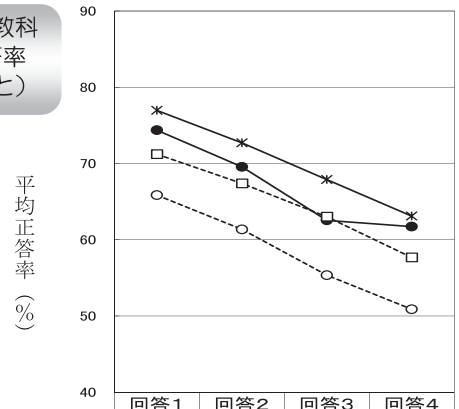
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



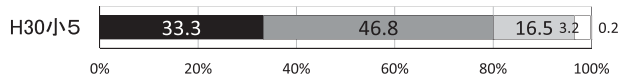
	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	74.4	69.6	62.5	61.7
小６	77.0	72.7	67.9	63.1
中１	71.2	67.4	63.0	57.7
中２	65.8	61.4	55.4	50.9

5　むずしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。

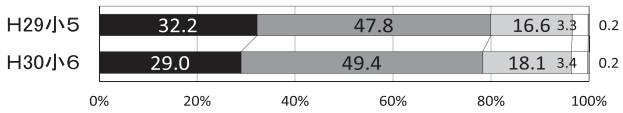
■１している　■２どちらかといえばしている　■３どちらかといえばしていない
□４していない　■５その他

■同一児童生徒経年比較

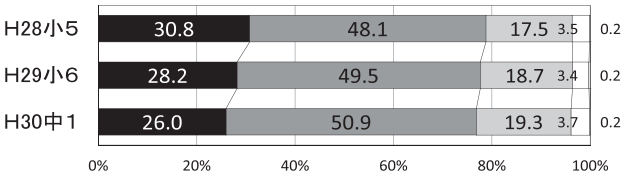
小５



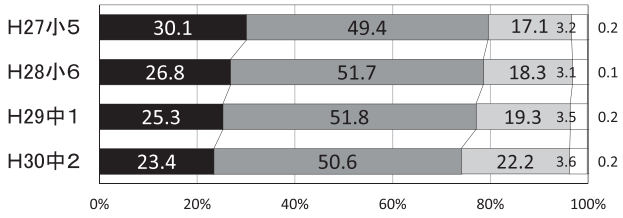
小６



中１

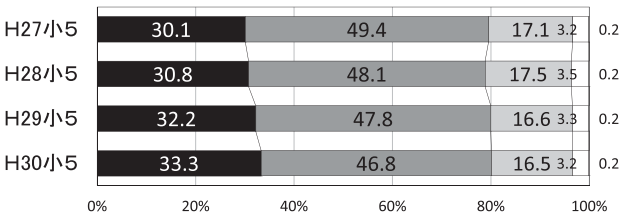


中２

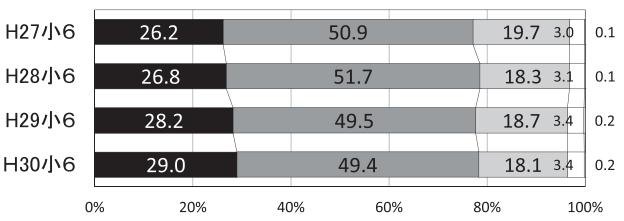


■同学年経年比較

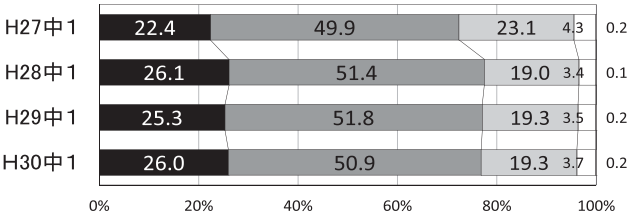
小５



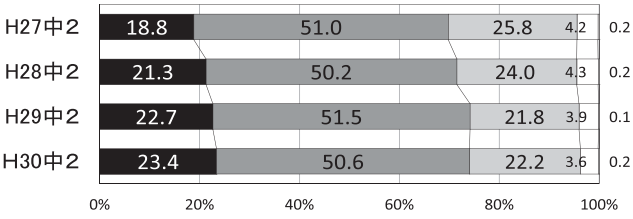
小６



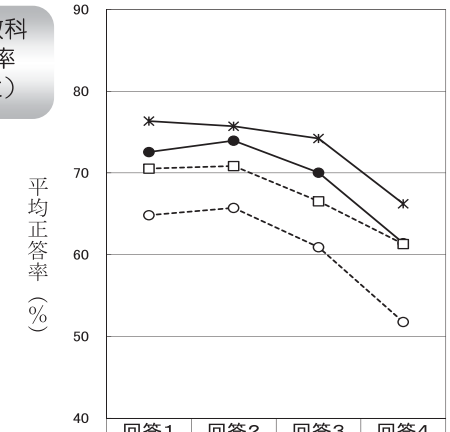
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



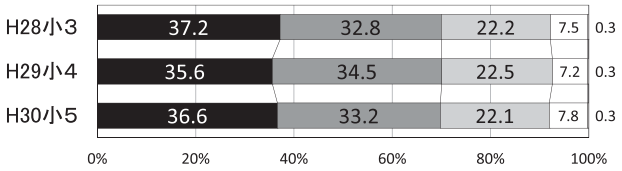
	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	72.6	73.9	70.0	61.4
小６	76.3	75.7	74.2	66.2
中１	70.5	70.9	66.5	61.3
中２	64.8	65.7	60.9	51.8

6　自分には、よいところがあると思いますか。

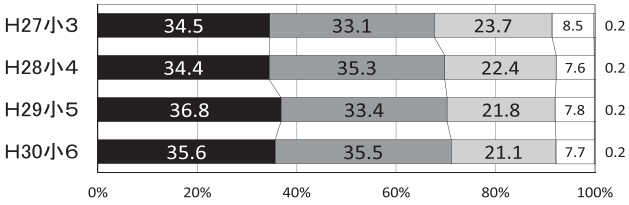
■１思う　■２どちらかといえば思う
■３あまり思わない　□４まったく思わない　⊡５その他

■同一児童生徒経年比較

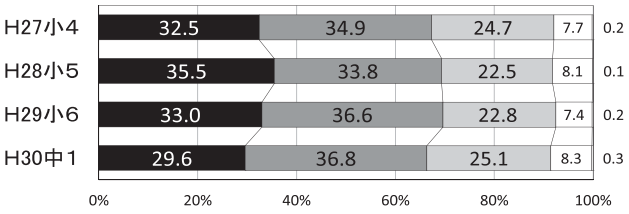
小５



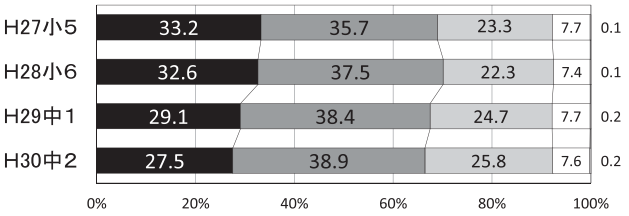
小６



中１

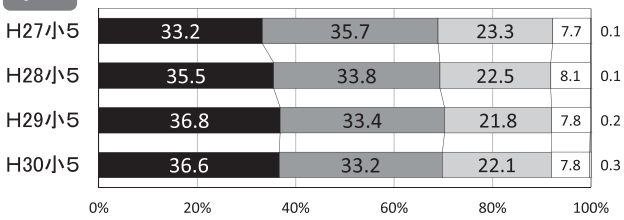


中２

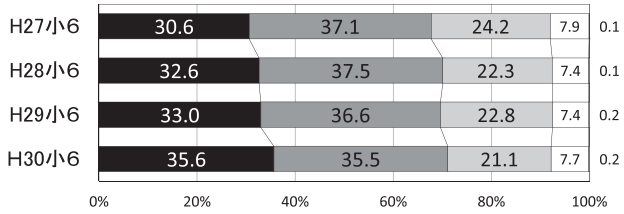


■同学年経年比較

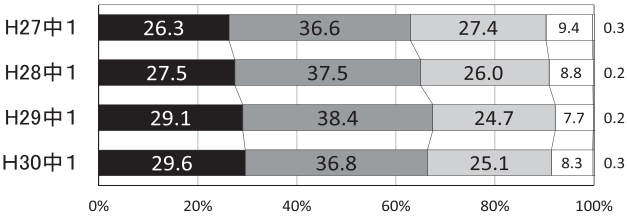
小５



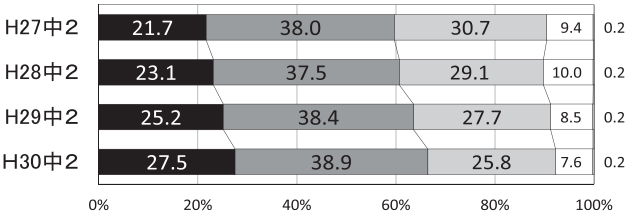
小６



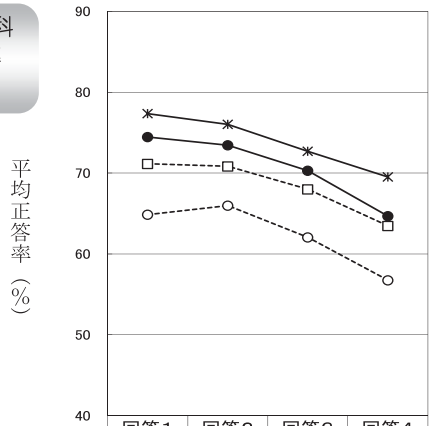
中１



中２



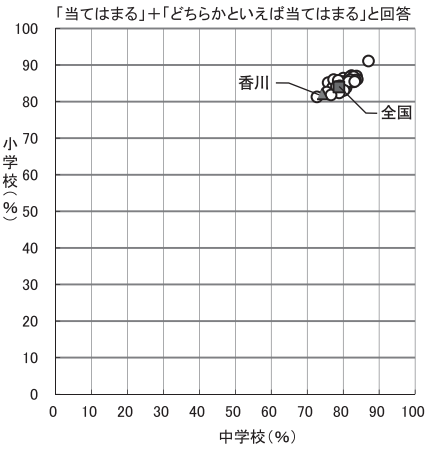
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	74.5	73.5	70.3	64.7
小6	77.3	76.0	72.7	69.5
中1	71.2	70.8	68.0	63.5
中2	64.9	66.0	62.1	56.8

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 1/1 自分には，よいところがあると思いますか



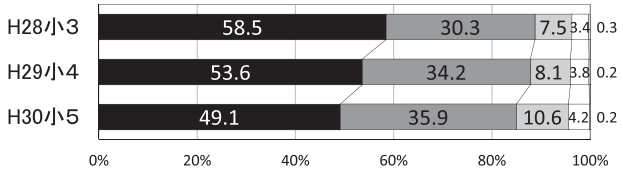
小 ▽1.9pt
中 ▼4.6pt

7　将来の夢や目標をもっていますか。

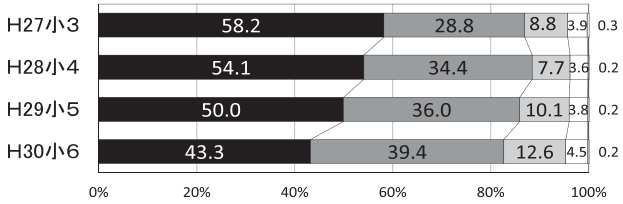
■１はっきりもっている　■２はっきりではないがもっている
■３あまりもっていない　□４まったくもっていない
▪５その他

■同一児童生徒経年比較

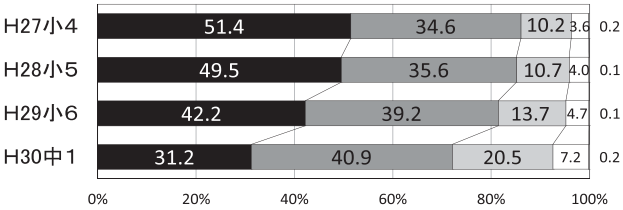
小５



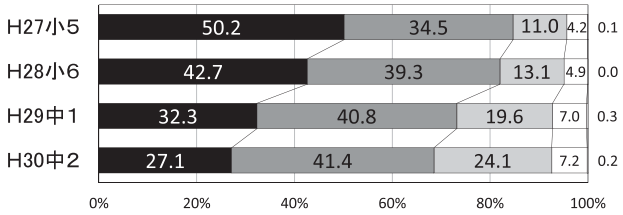
小６



中１

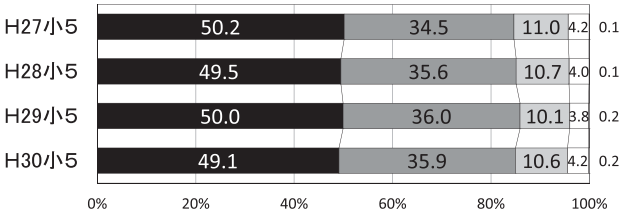


中２

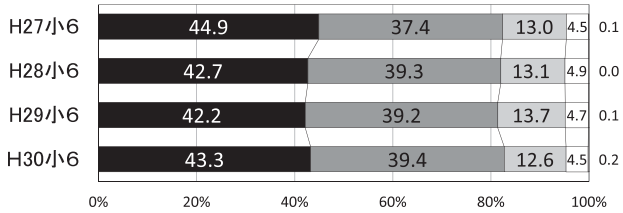


■同学年経年比較

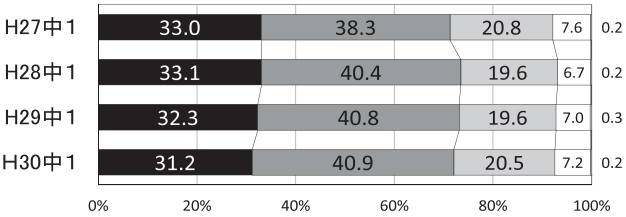
小５



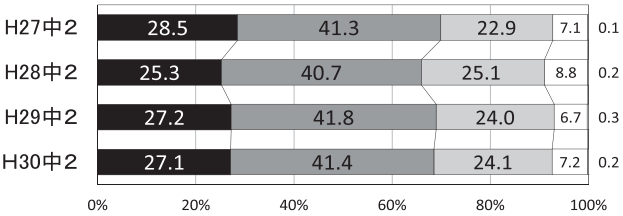
小６



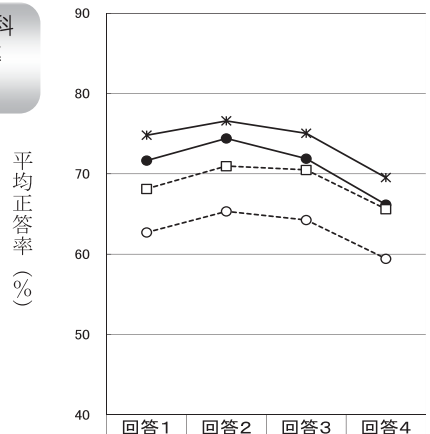
中１



中２



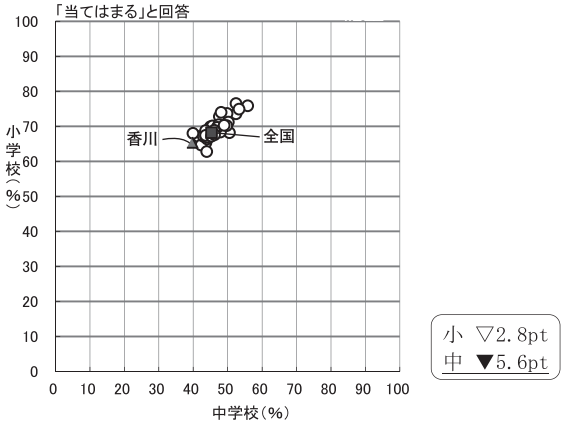
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	71.7	74.4	71.9	66.2
小6	74.8	76.6	75.0	69.5
中1	68.1	71.0	70.5	65.6
中2	62.7	65.3	64.3	59.4

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 3/3 将来の夢や目標を持っていますか



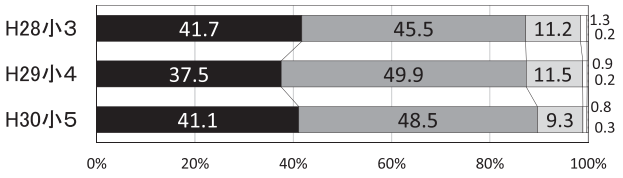
3 社会性・道徳性について

8　学校のきまりを守っていますか。

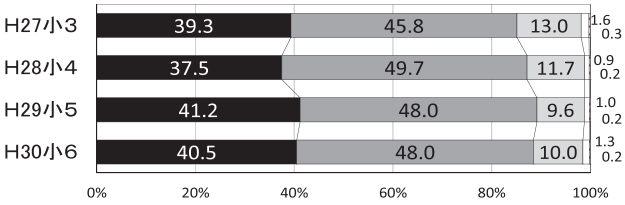
■ １守っている　■ ２どちらかといえば守っている
■ ３あまり守っていない　□ ４守っていない　⁙ ５その他

■同一児童生徒経年比較

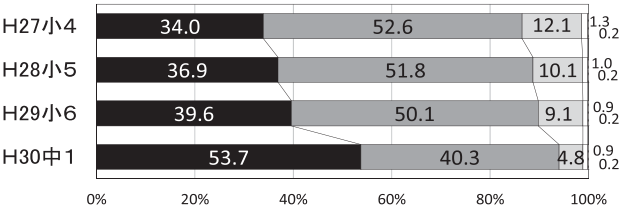
小５



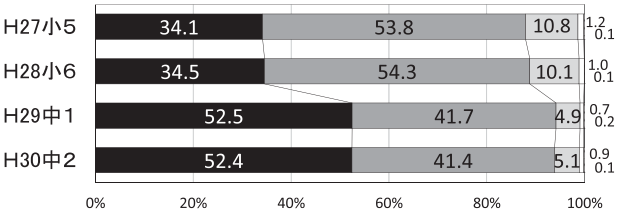
小６



中１

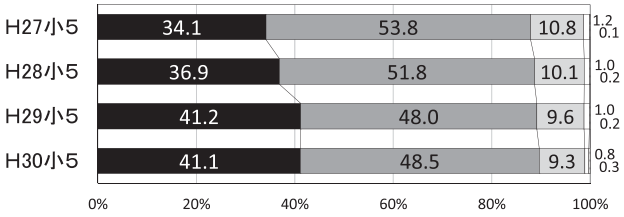


中２

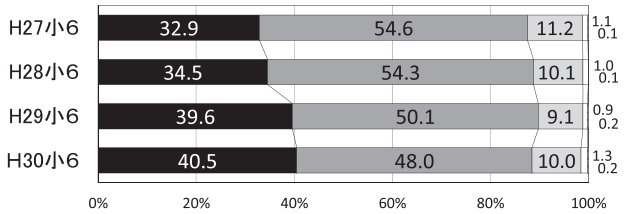


■同学年経年比較

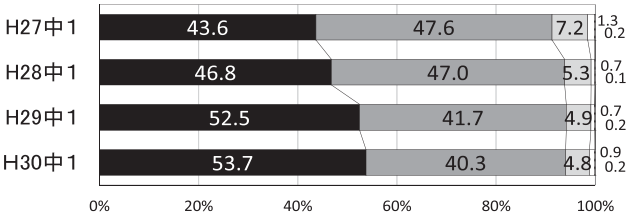
小５



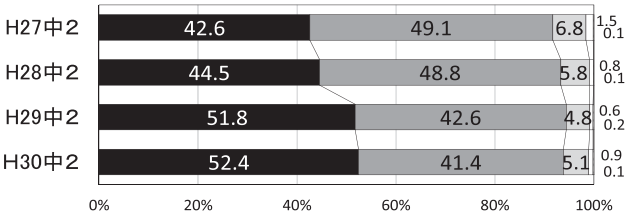
小６



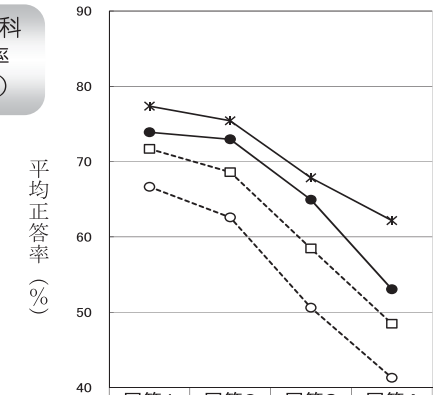
中１



中２



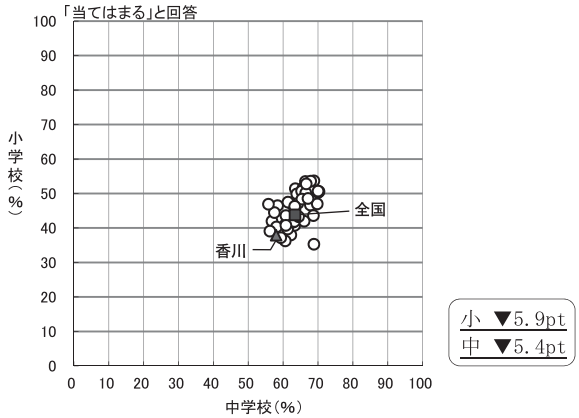
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	73.9	73.0	64.9	53.1
小6	77.4	75.4	67.8	62.2
中1	71.7	68.6	58.5	48.5
中2	66.7	62.6	50.6	41.3

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H30）

□ 4/4　学校のきまり（規則）を守っていますか



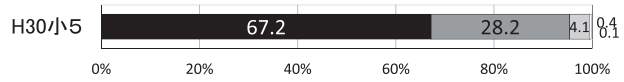
小　▼5.9pt
中　▼5.4pt

9　係や委員の仕事など、自分の役割をきちんと果たしていますか。

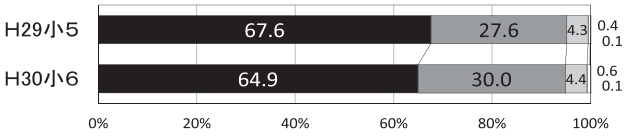
■１している　■２どちらかといえばしている　■３あまりしていない
□４していない　▪５その他

■同一児童生徒経年比較

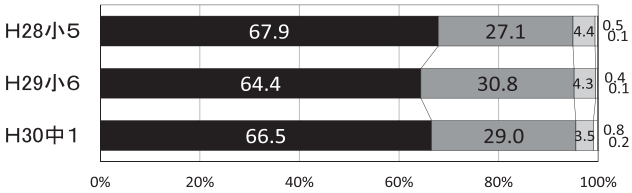
小５



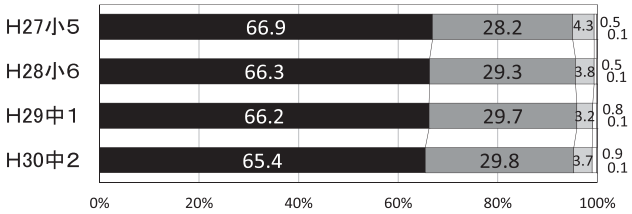
小６



中１

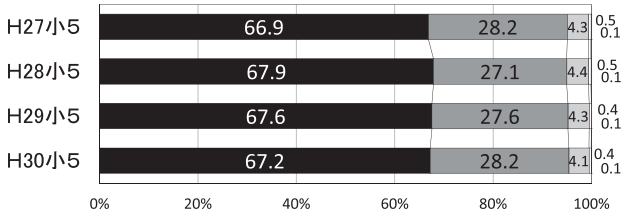


中２

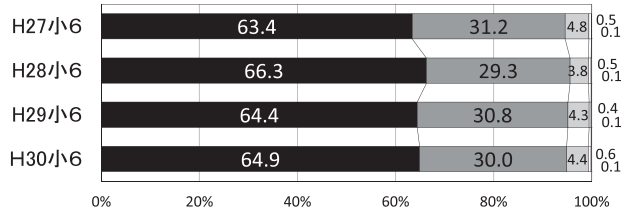


■同学年経年比較

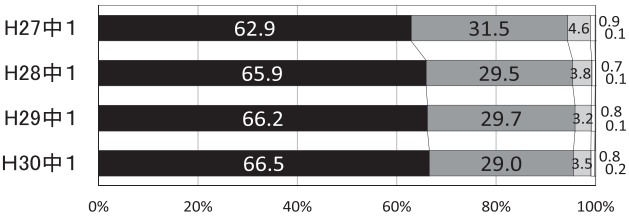
小５



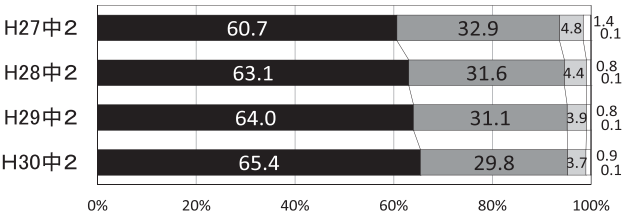
小６



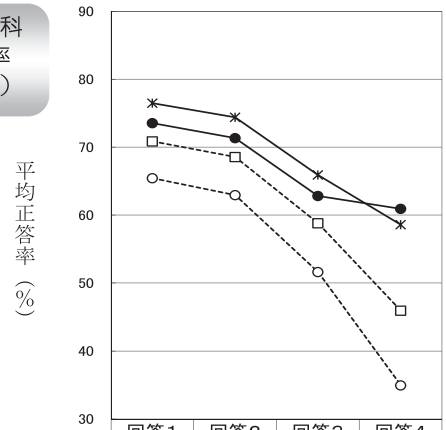
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



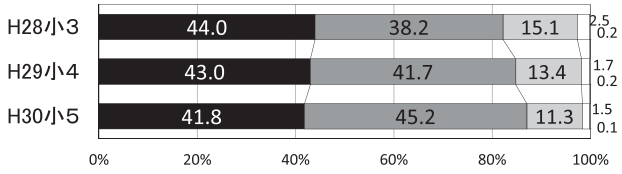
	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	73.6	71.3	62.8	60.9
小６	76.5	74.4	65.9	58.6
中１	70.9	68.6	58.8	45.9
中２	65.4	63.0	51.6	34.9

10　人が困っているときは、進んで助けていますか。

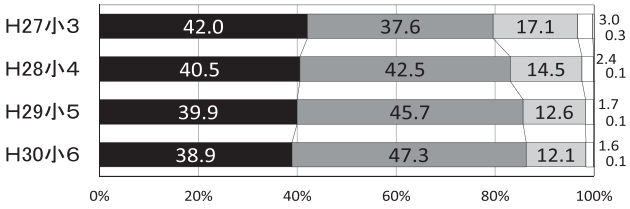
■1 している　■2 どちらかといえばしている　■3 あまりしていない
□4 まったくしていない　□5 その他

■同一児童生徒経年比較

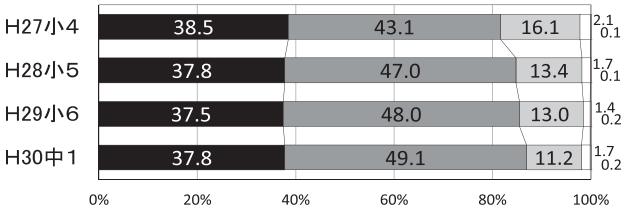
小5



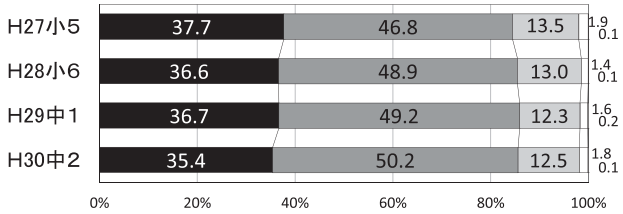
小6



中1

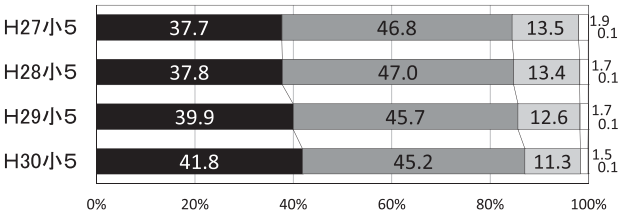


中2

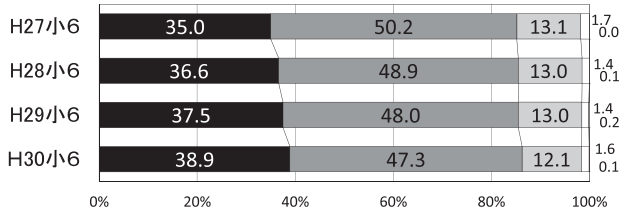


■同学年経年比較

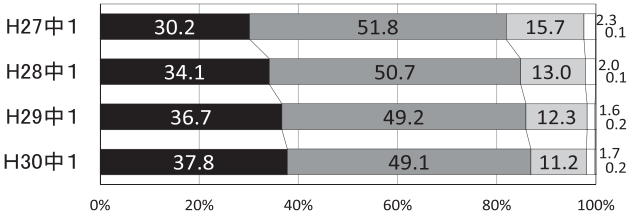
小5



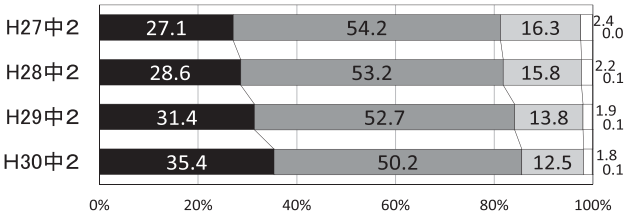
小6



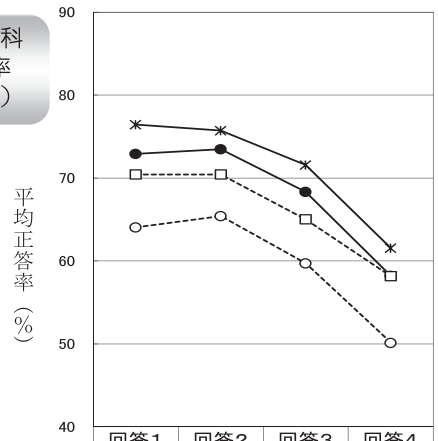
中1



中2



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



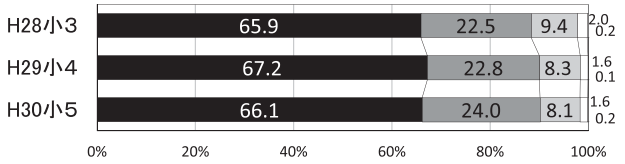
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	72.9	73.5	68.3	58.2
小6	76.4	75.7	71.6	61.6
中1	70.4	70.4	65.0	58.2
中2	64.1	65.4	59.7	50.1

11　近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか。

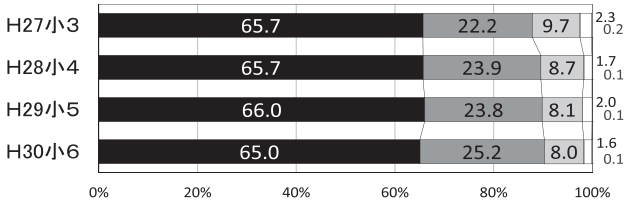
■１している　■２どちらかといえばしている　■３あまりしていない
□４まったくしていない　□５その他

■同一児童生徒経年比較

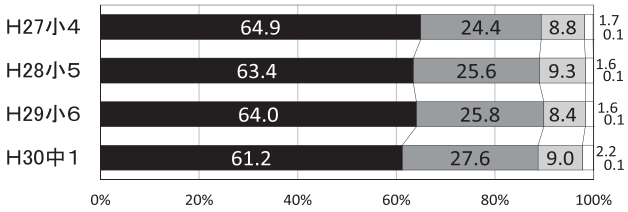
小５



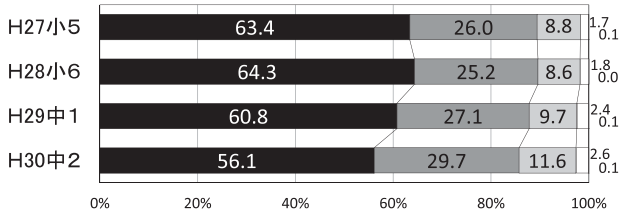
小６



中１

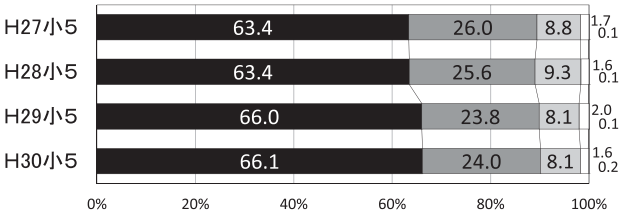


中２

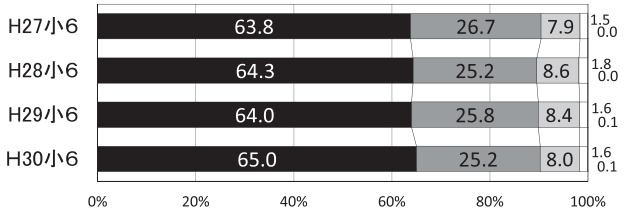


■同学年経年比較

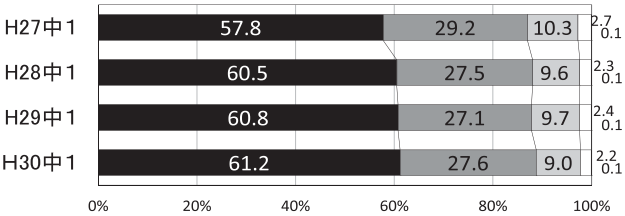
小５



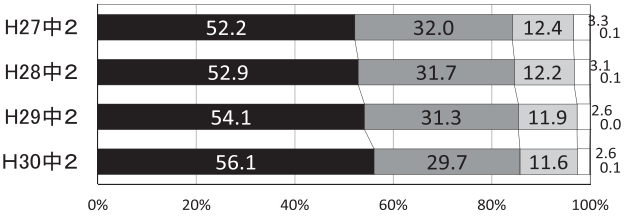
小６



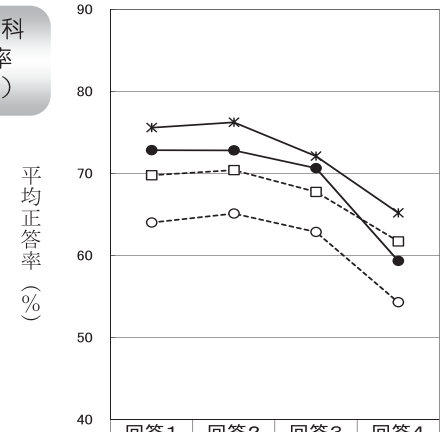
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



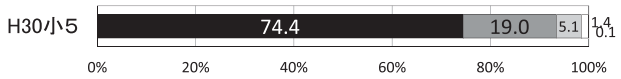
	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	72.8	72.8	70.6	59.3
小６	75.6	76.2	72.1	65.2
中１	69.8	70.4	67.7	61.7
中２	64.0	65.1	62.8	54.3

12　人の気持ちが分かる人間になりたいと思いますか。

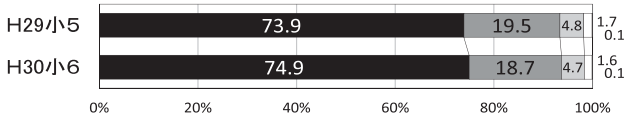
■ １思う　■ ２どちらかといえば思う
■ ３あまり思わない　□ ４まったく思わない　⊡ ５その他

■同一児童生徒経年比較

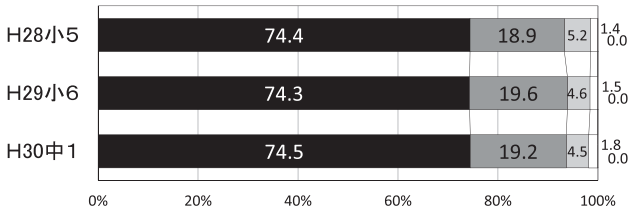
小５



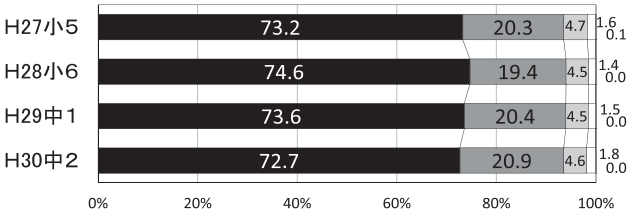
小６



中１

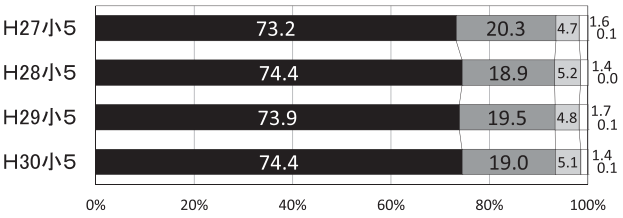


中２

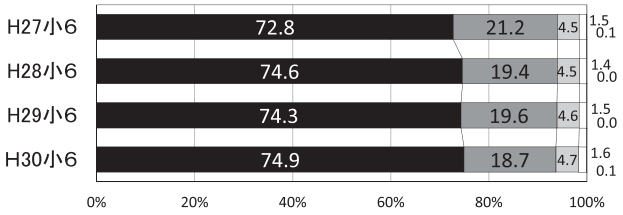


■同学年経年比較

小５

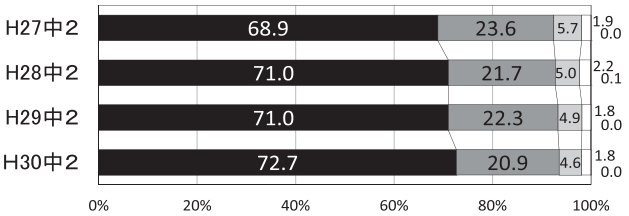


小６

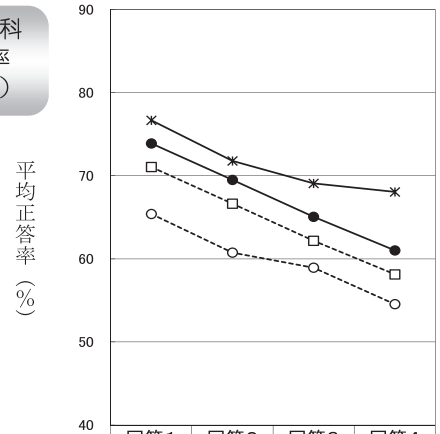


中１

中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



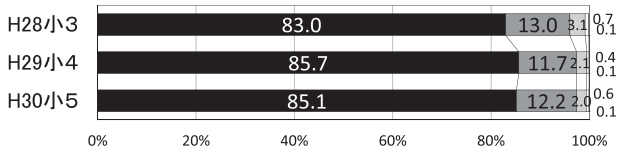
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	73.9	69.5	65.1	61.0
小6	76.7	71.8	69.1	68.1
中1	71.1	66.6	62.2	58.1
中2	65.4	60.8	58.9	54.6

13　いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

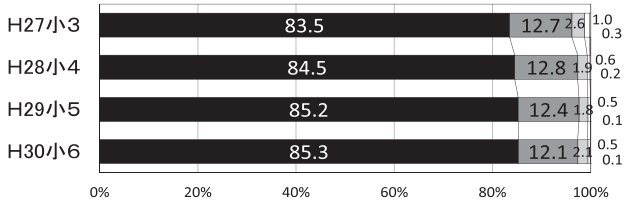
■１思う　■２どちらかといえば思う
■３あまり思わない　□４まったく思わない　⊡５その他

■同一児童生徒経年比較

小５

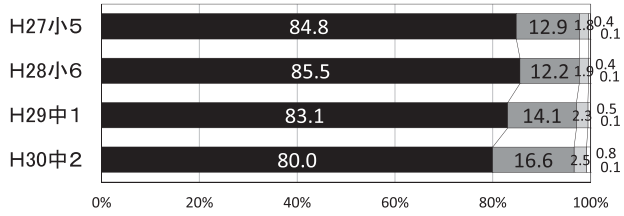


小６



中１

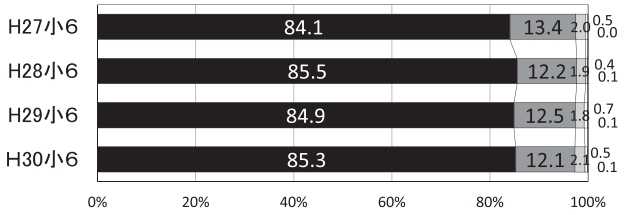
中２



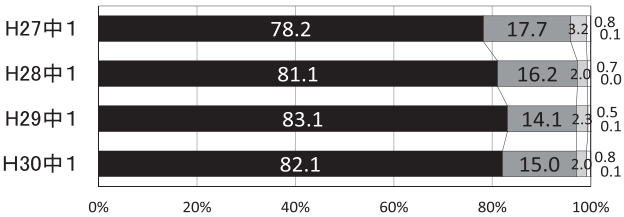
■同学年経年比較

小５

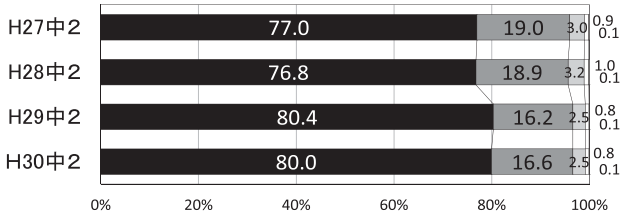
小６



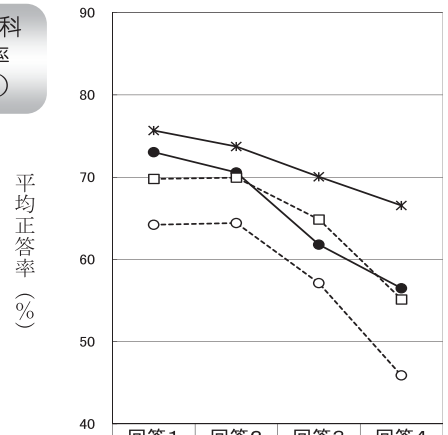
中１



中２



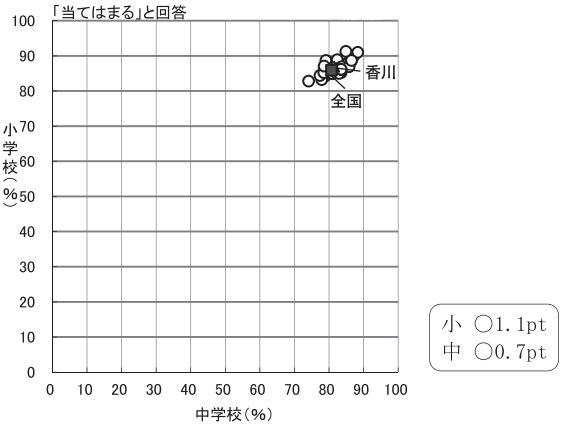
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	73.0	70.6	61.8	56.5
小6	75.7	73.7	70.0	66.5
中1	69.8	69.9	64.8	55.1
中2	64.2	64.4	57.1	45.9

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 5/5　いじめは，どんな理由があってもいけないことだと思いますか

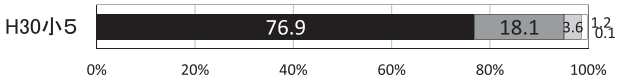


14　人の役に立つ人間になりたいと思いますか。

■１思う　■２どちらかといえば思う
■３あまり思わない　□４まったく思わない　⊡５その他

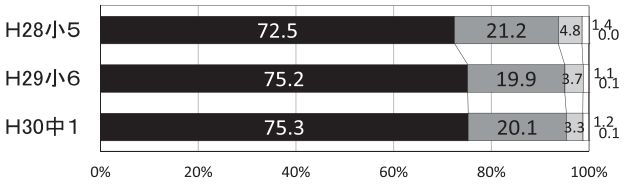
■同一児童生徒経年比較

小５

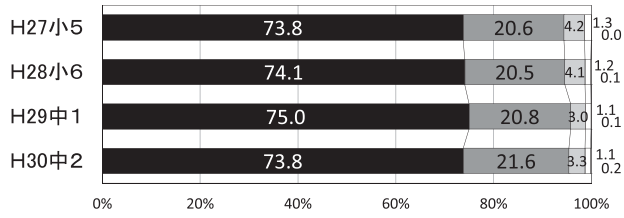


小６

中１

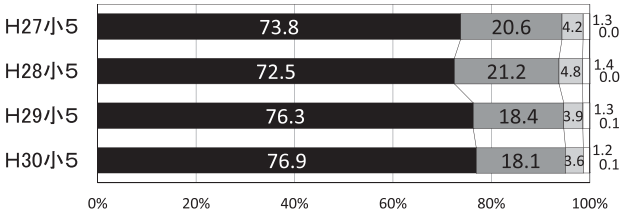


中２

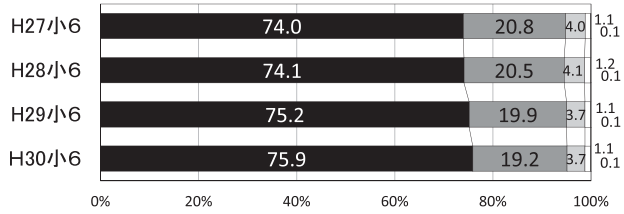


■同学年経年比較

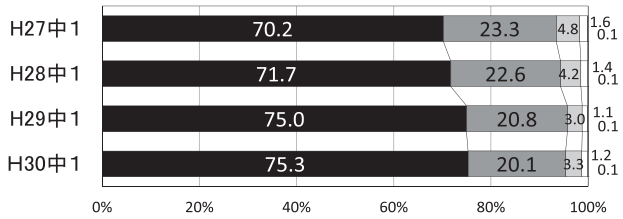
小５



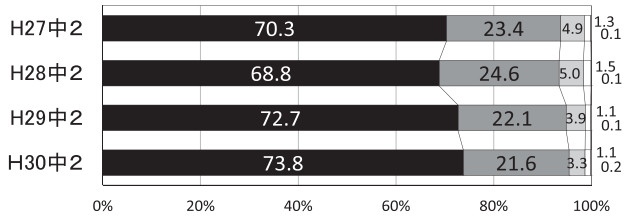
小６



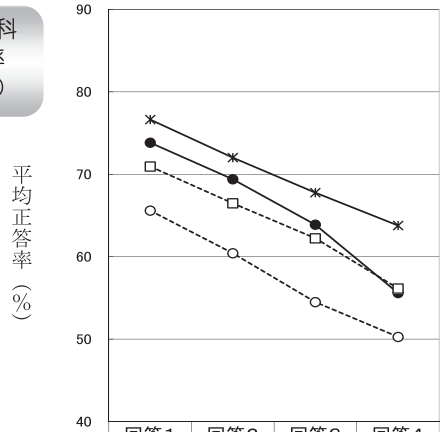
中１



中２



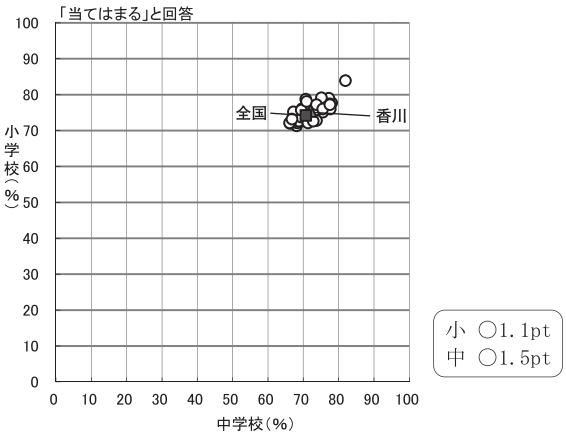
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	73.8	69.4	63.9	55.6
小6	76.6	72.0	67.8	63.8
中1	71.0	66.5	62.2	56.1
中2	65.6	60.4	54.5	50.3

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 6/6　人の役に立つ人間になりたいと思いますか



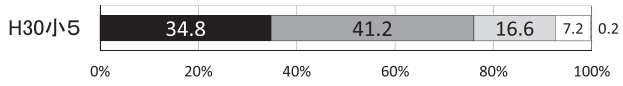
4 社会への関心について

15　新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか。

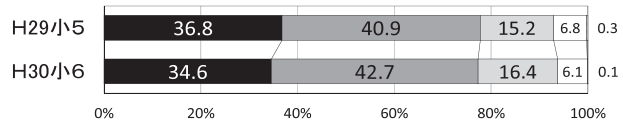
■ １ある　■ ２どちらかといえばある
■ ３どちらかといえばない　□ ４ない　⁙ ５その他

■同一児童生徒経年比較

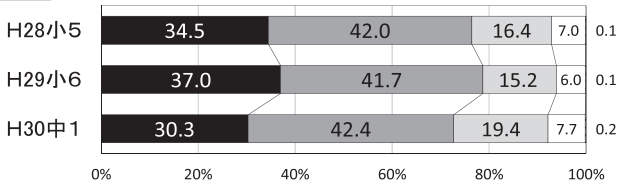
小５



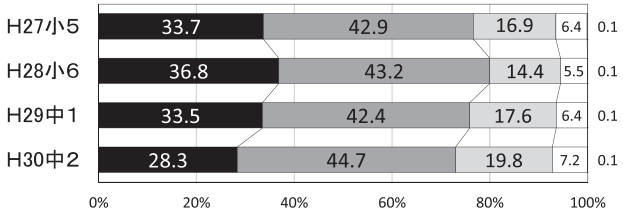
小６



中１

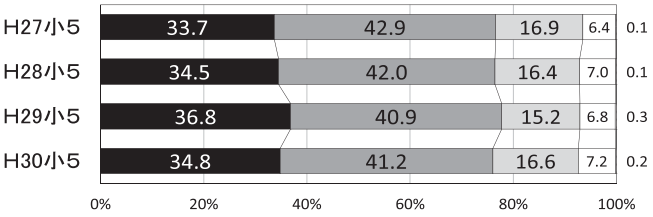


中２

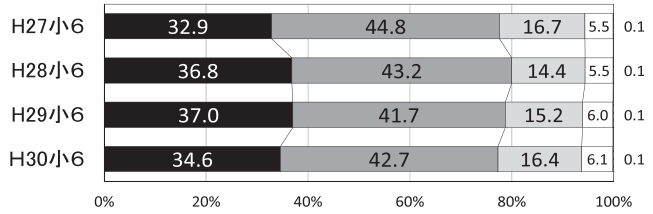


■同学年経年比較

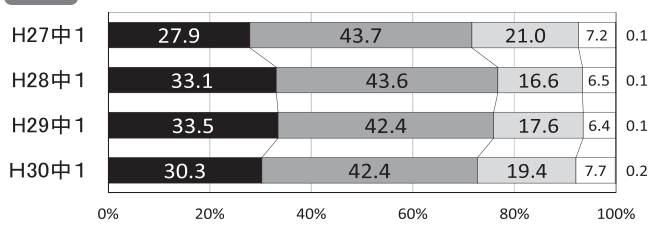
小５



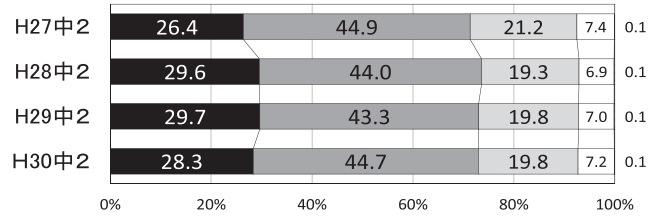
小６



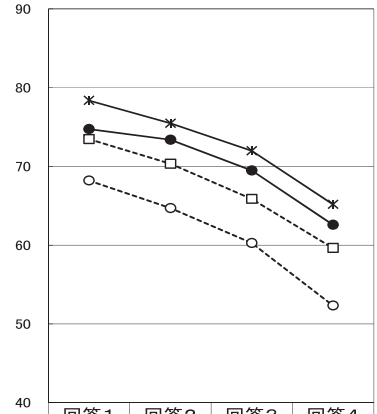
中１



中２



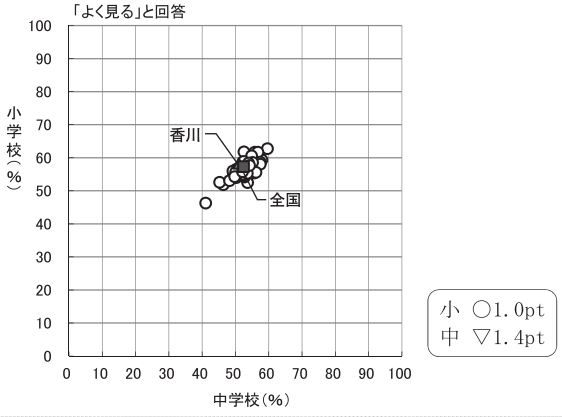
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	74.7	73.4	69.5	62.6
小6	78.4	75.5	72.0	65.2
中1	73.5	70.3	65.9	59.6
中2	68.2	64.7	60.3	52.3

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H30）

□ 26/26 テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）

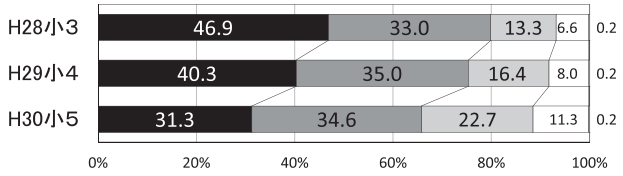


16　今住んでいる地域の歴史や自然について関心がありますか。

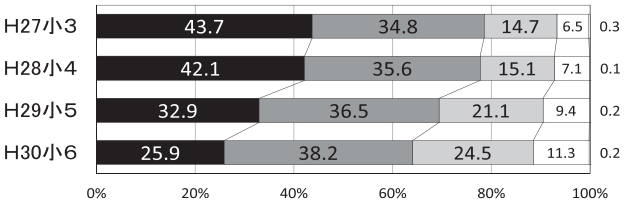
■１ある　■２どちらかといえばある
■３どちらかといえばない　□４ない　▪５その他

■同一児童生徒経年比較

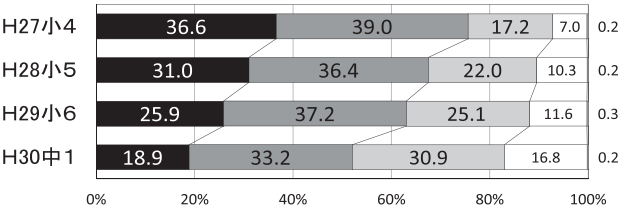
小５



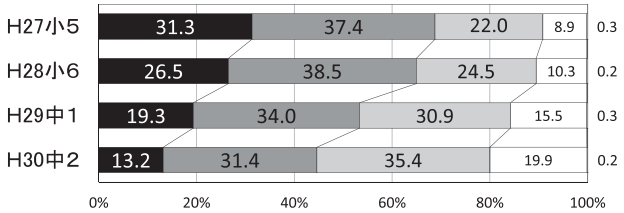
小６



中１

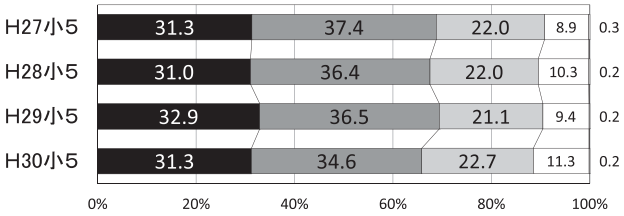


中２

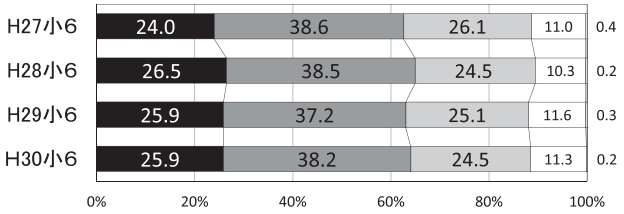


■同学年経年比較

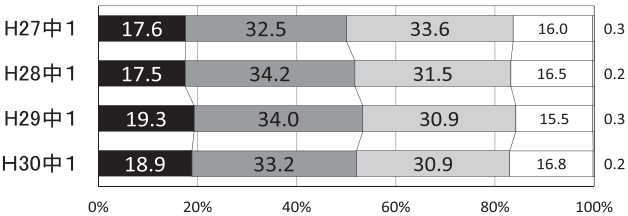
小５



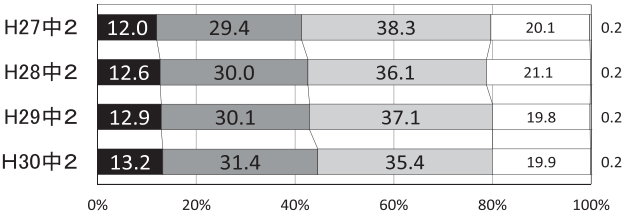
小６



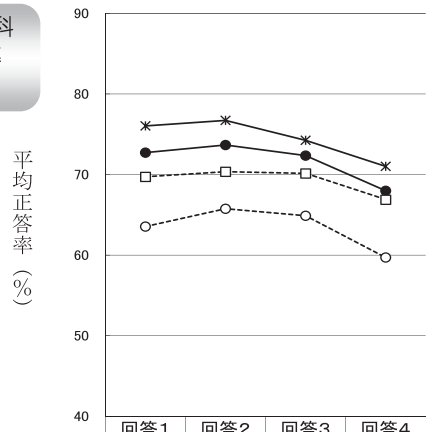
中１



中２



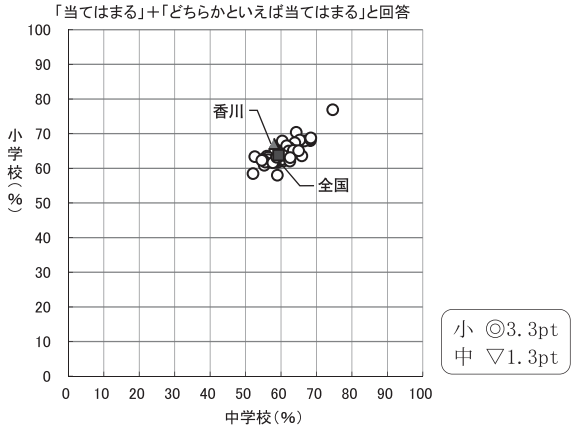
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	72.7	73.7	72.4	68.0
小6	76.0	76.7	74.2	71.0
中1	69.7	70.3	70.1	66.9
中2	63.5	65.7	64.9	59.7

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 21/21　地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか



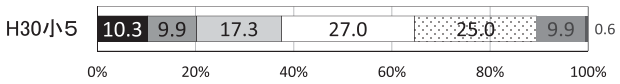
5 メディアの利用について

17　普段(月～金曜日)、１日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。

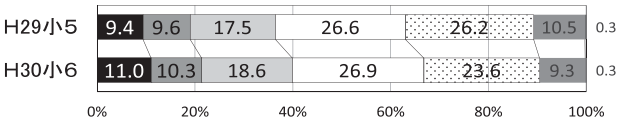
■ １　４時間以上　■ ２　３時間以上、４時間より少ない　■ ３　２時間以上、３時間より少ない
□ ４　１時間以上、２時間より少ない　□ ５　１時間より少ない　□ ６　まったく利用していない　□ ７　その他

■同一児童生徒経年比較

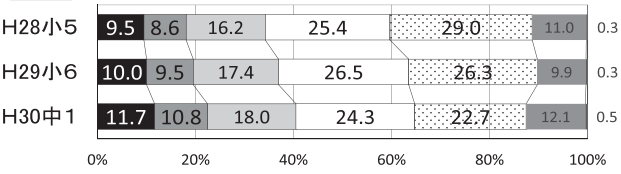
小５



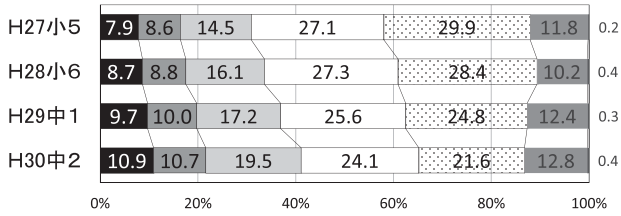
小６



中１

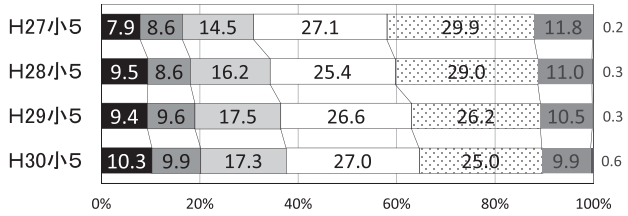


中２

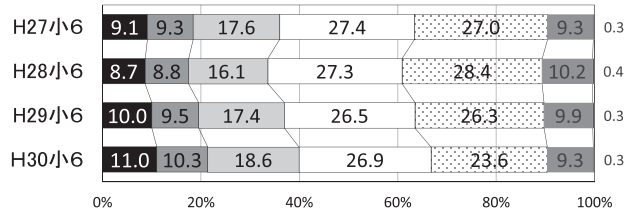


■同学年経年比較

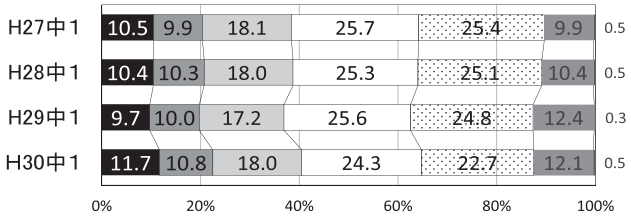
小５



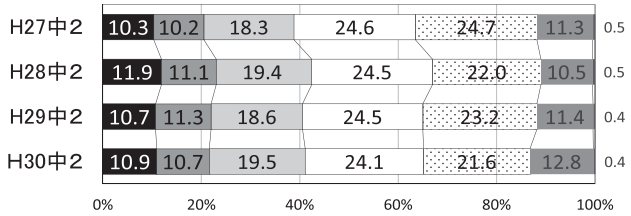
小６



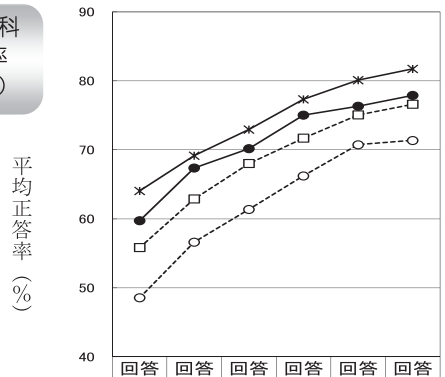
中１



中２



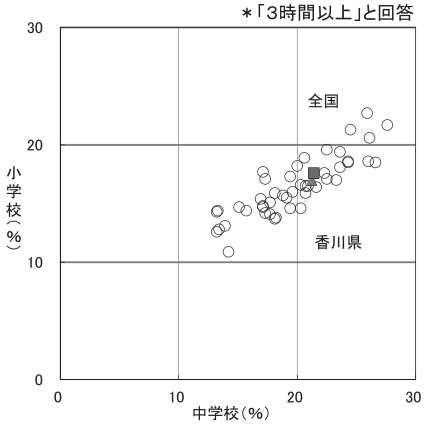
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5	回答6
小５	59.7	67.4	70.2	75.0	76.3	77.9
小６	64.1	69.2	73.0	77.3	80.1	81.7
中１	55.8	62.9	68.0	71.7	75.1	76.6
中２	48.6	56.6	61.4	66.2	70.7	71.3

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H２９）

□13 普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。



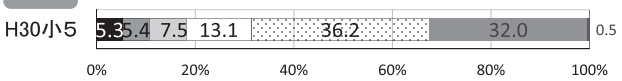
小 ▽0.6pt
中 ▽0.2pt

18　普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。　（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く）

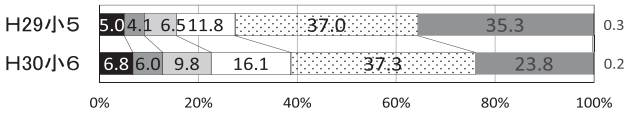
■ １　４時間以上　　■ ２　３時間以上、４時間より少ない　■ ３　２時間以上、３時間より少ない
□ ４　１時間以上、２時間より少ない　□ ５　１時間より少ない　□ ６　まったく利用していない　□ ７　その他

■同一児童生徒経年比較

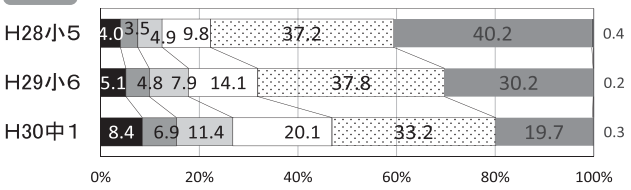
小５



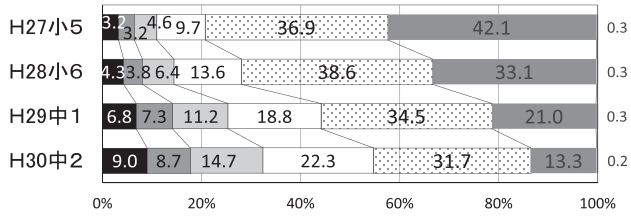
小６



中１

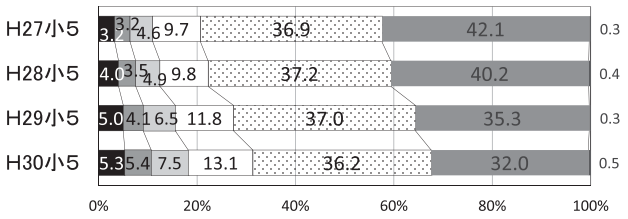


中２

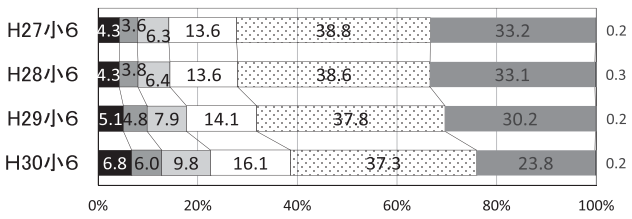


■同学年経年比較

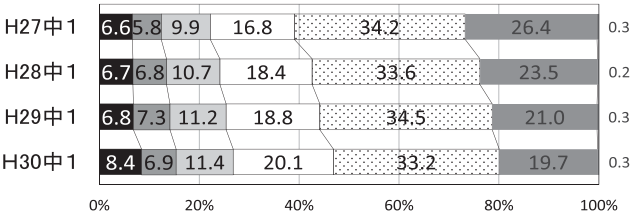
小５



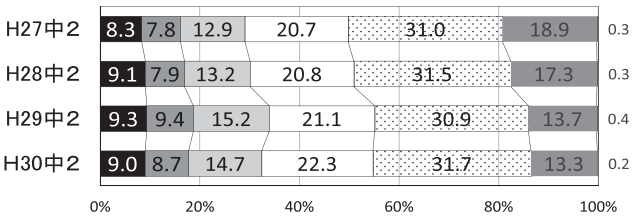
小６



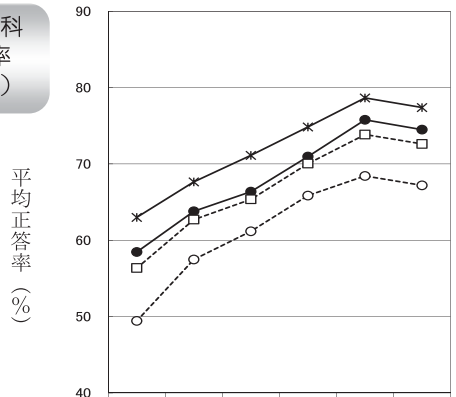
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）

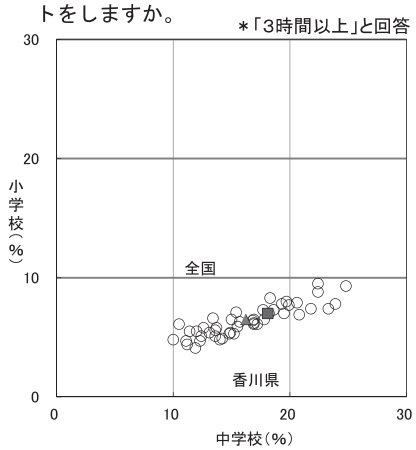


	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5	回答6
小５	58.5	63.8	66.4	70.9	75.8	74.5
小６	63.0	67.7	71.1	74.8	78.6	77.4
中１	56.3	62.7	65.3	70.0	73.8	72.6
中２	49.4	57.5	61.2	65.8	68.4	67.2

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H２９）

□14　普段（月～金曜日）、１日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか。

＊「3時間以上」と回答



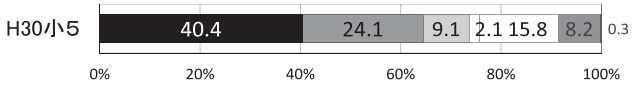
小　▽0.5pt
中　▽1.9pt

19　携帯電話やスマートフォン、ゲーム機などを使う場合、家の人と決めた使用ルールを守っていますか。

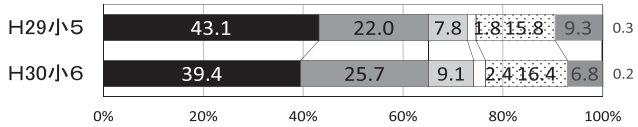
■１守っている　■２どちらかといえば守っている　■３あまり守っていない
□４守っていない　□５ルールを決めていない　□６携帯電話やスマートフォンなどを持っていない　□７その他

■同一児童生徒経年比較

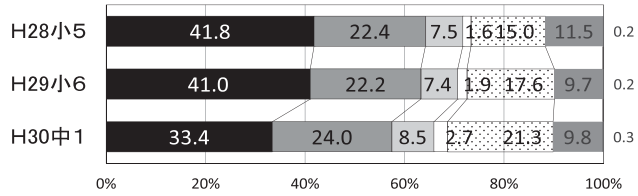
小５



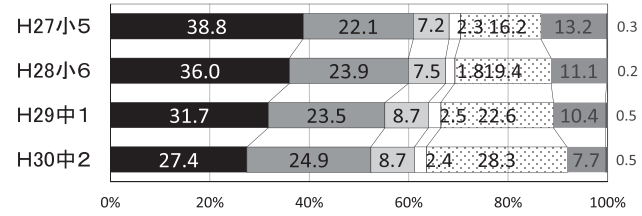
小６



中１

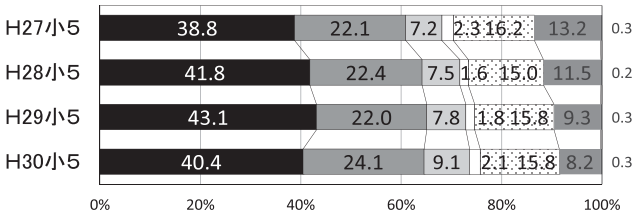


中２

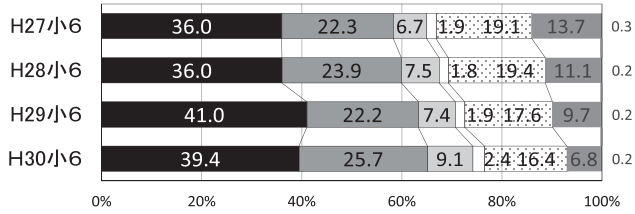


■同学年経年比較

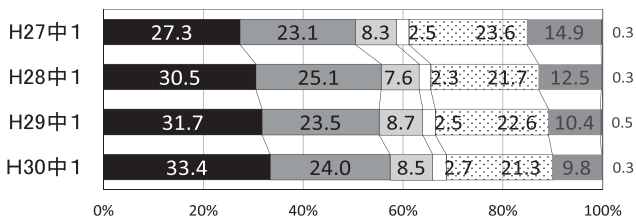
小５



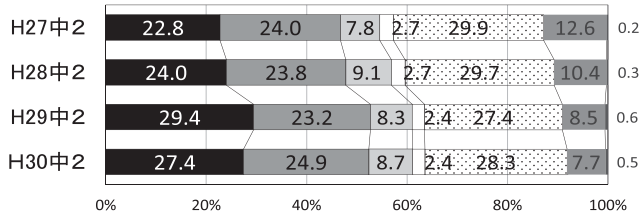
小６



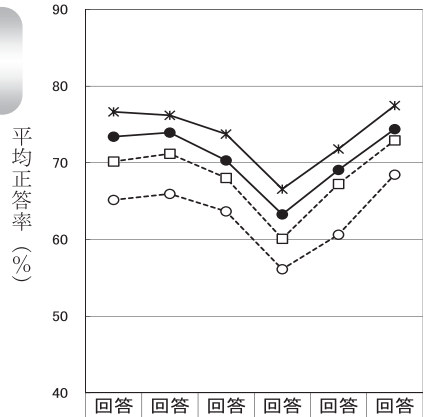
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5	回答6
小５	73.4	73.9	70.3	63.3	69.1	74.4
小６	76.6	76.2	73.8	66.6	71.8	77.5
中１	70.2	71.2	68.0	60.1	67.2	72.9
中２	65.2	66.0	63.7	56.1	60.6	68.5

Column

◆使用ルールを決め、守ることが大切！◆

左のグラフから、「家の人と決めた使用ルールを守っている」と肯定的に回答した児童生徒の平均正答率と、「携帯電話やスマートフォンなどを持っていない」と回答した児童生徒の平均正答率は、ほぼ同等です。一方で、「家の人と決めた使用ルールを守っていない」「ルールを決めていない」と回答した児童生徒の平均正答率は低くなっていることが分かります。

携帯電話やスマートフォン等を持っている児童生徒の割合や使用時間が年々増加している（ｐ３１参照）ことから、「さぬきっ子の約束※」等を参考に使用するときのルールやマナーや決めるとともに、ルールが守れるよう話合いを続けていきましょう。

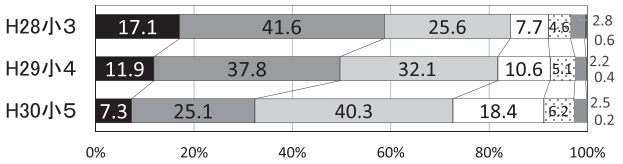
※http://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkyoui/somu/pdf/rule/1.pdf（香川県教育委員会事務局総務課）

20　普段（月～金曜日）、１日にどれくらいの時間、睡眠をとることが最も多いですか。

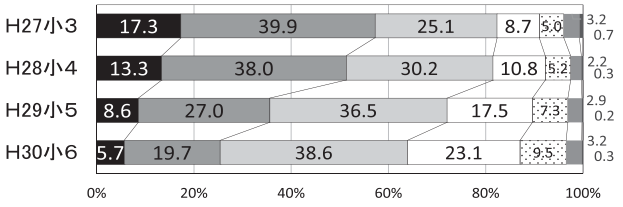
■１　10 時間以上　■２　９時間以上、10 時間より少ない　■３　８時間以上、９時間より少ない
□４　７時間以上、８時間より少ない　□５　６時間以上、７時間より少ない　□６　６時間より少ない　□７　その他

■同一児童生徒経年比較

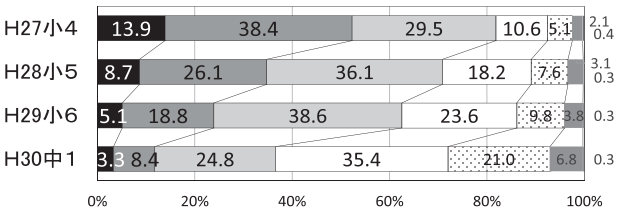
小５



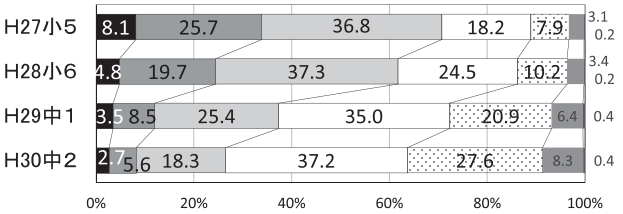
小６



中１

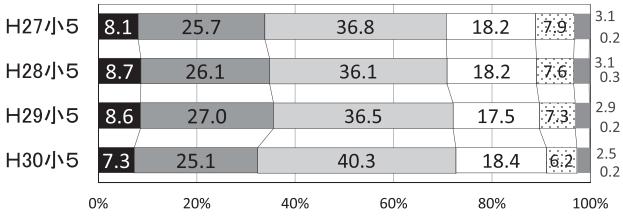


中２

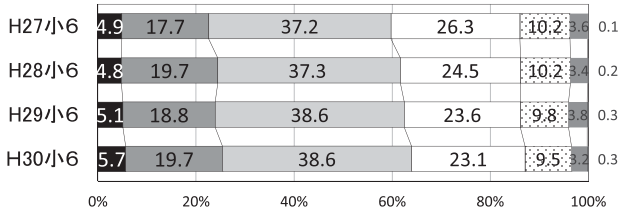


■同学年経年比較

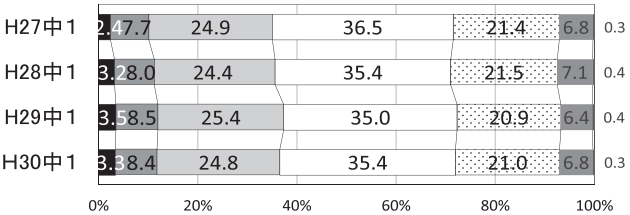
小５



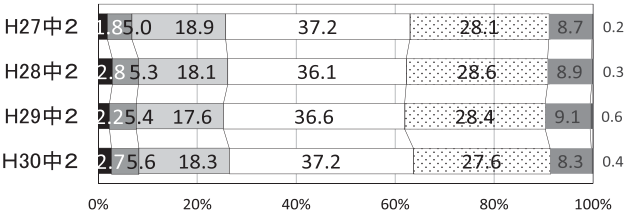
小６



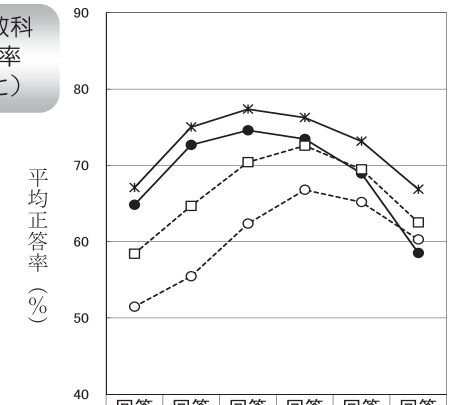
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5	回答6
小5	64.8	72.7	74.6	73.5	68.9	58.5
小6	67.1	75.0	77.4	76.2	73.1	66.9
中1	58.4	64.7	70.4	72.6	69.5	62.5
中2	51.5	55.5	62.4	66.8	65.2	60.3

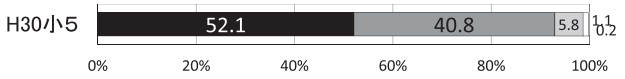
6 勉強・授業について

21　友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか。

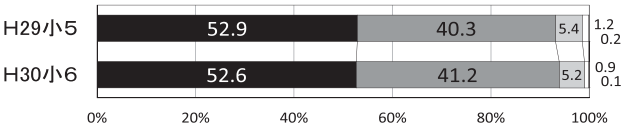
■１している　■２どちらかといえばしている　■３あまりしていない
□４していない　□５その他

■同一児童生徒経年比較

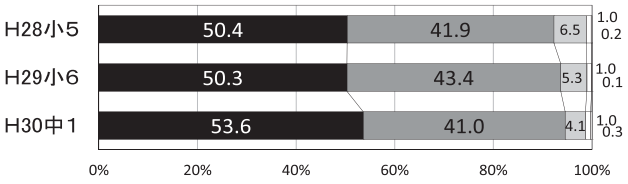
小５



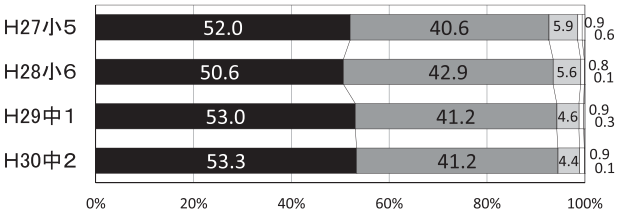
小６



中１

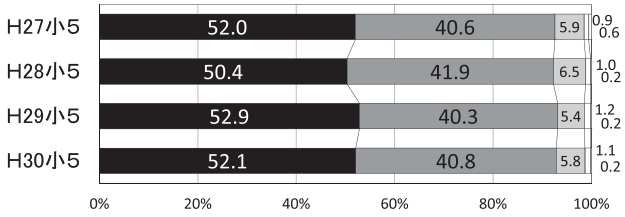


中２

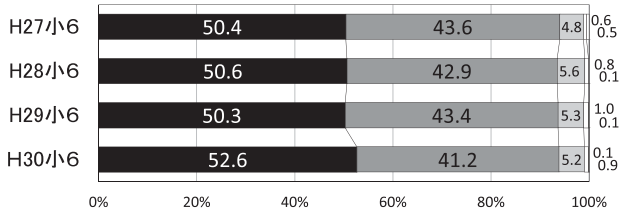


■同学年経年比較

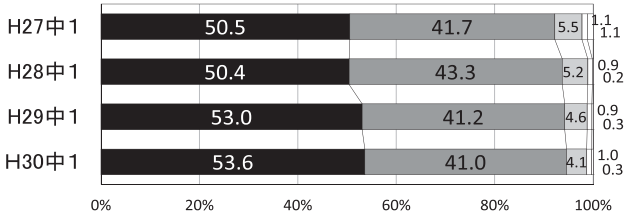
小５



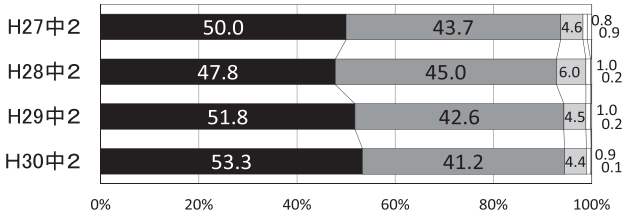
小６



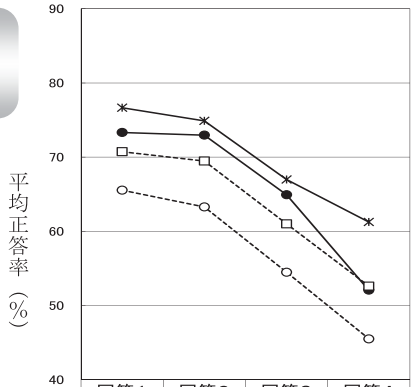
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



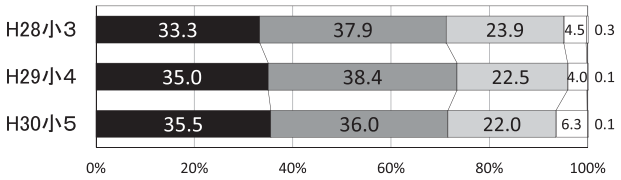
	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	73.3	72.9	64.9	52.1
小６	76.6	74.9	67.0	61.3
中１	70.7	69.5	61.0	52.6
中２	65.5	63.3	54.5	45.5

22　授業では、ノートをていねいに書いていますか。

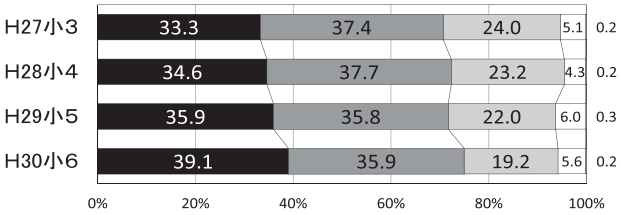
■１している　■２どちらかといえばしている　■３あまりしていない
□４していない　■５その他

■同一児童生徒経年比較

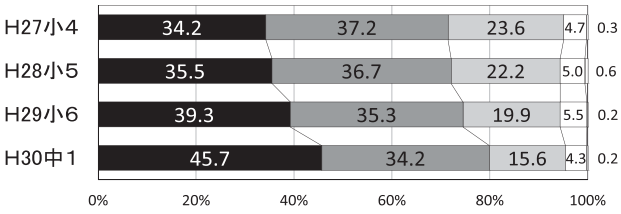
小５



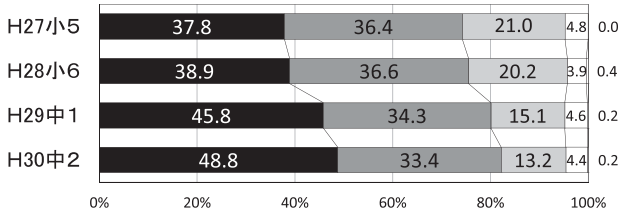
小６



中１

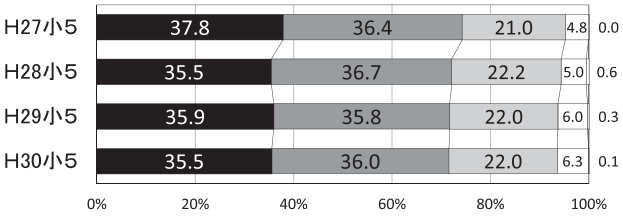


中２

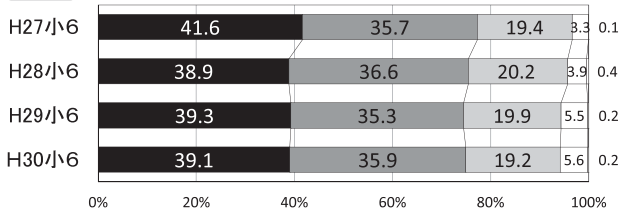


■同学年経年比較

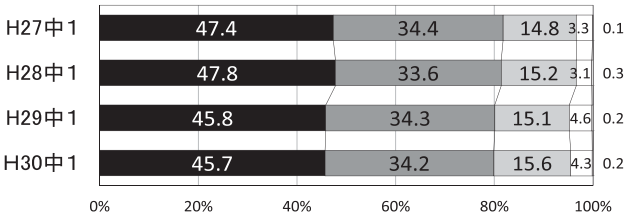
小５



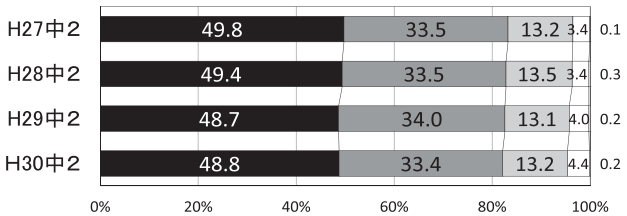
小６



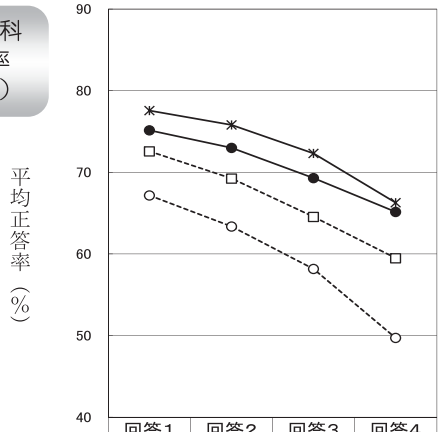
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



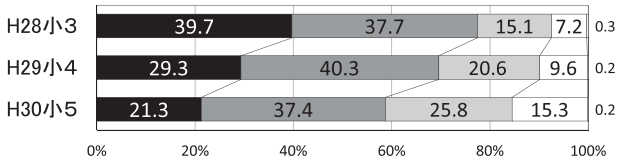
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	75.1	73.0	69.3	65.2
小6	77.6	75.8	72.3	66.3
中1	72.6	69.2	64.5	59.5
中2	67.2	63.4	58.2	49.7

23　勉強は好きですか。

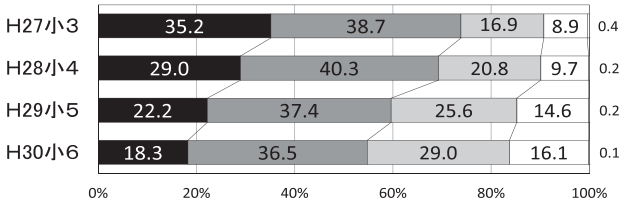
■１好き　■２どちらかといえば好き　■３どちらかといえばきらい
□４きらい　⊡５その他

■同一児童生徒経年比較

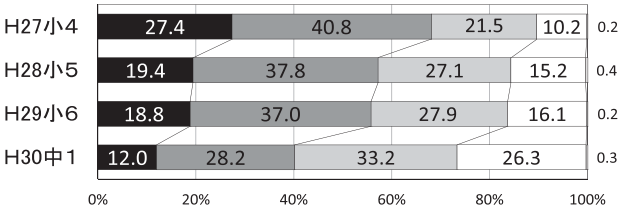
小５



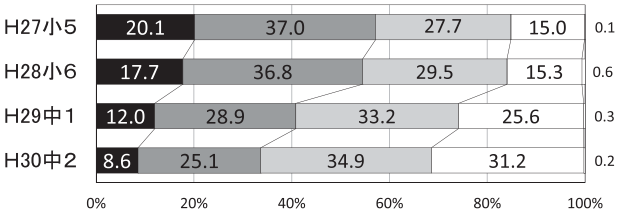
小６



中１

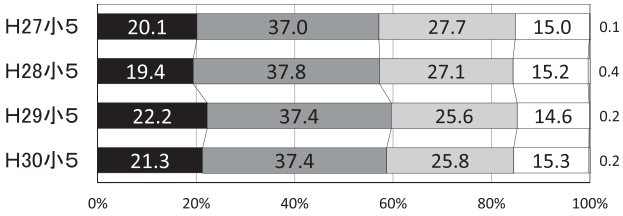


中２

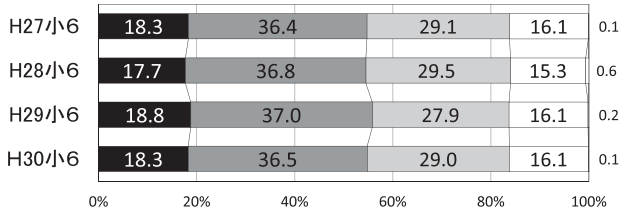


■同学年経年比較

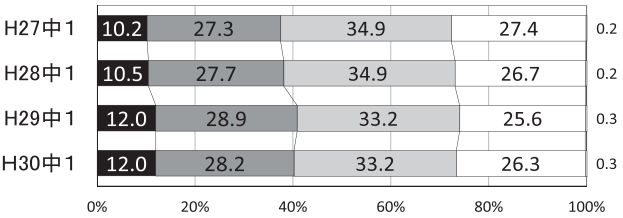
小５



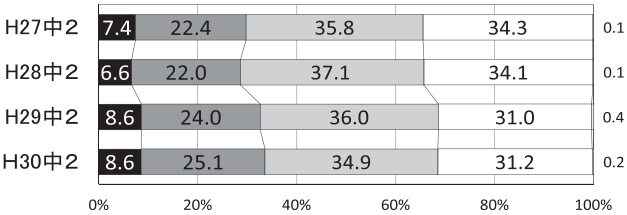
小６



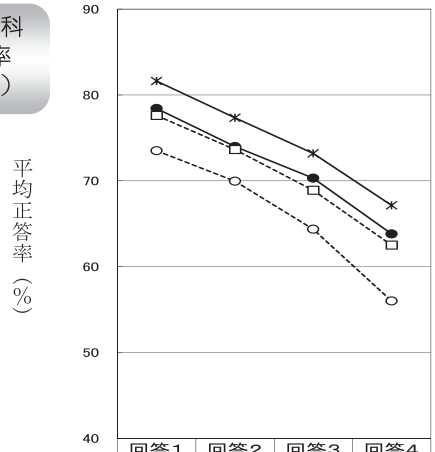
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



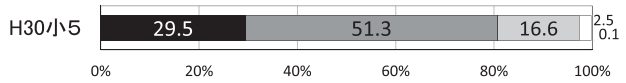
	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	78.4	74.0	70.3	63.8
小６	81.6	77.3	73.2	67.1
中１	77.6	73.6	68.9	62.5
中２	73.5	70.0	64.4	56.0

24　私語なく先生や友達の話をしっかり聞くなど、集中して授業を受けていますか。

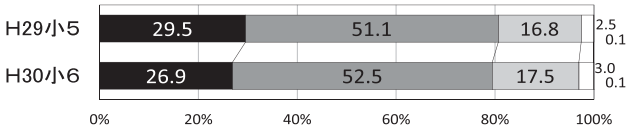
■１している　■２どちらかといえばしている　■３あまりしていない
□４まったくしていない　▪５その他

■同一児童生徒経年比較

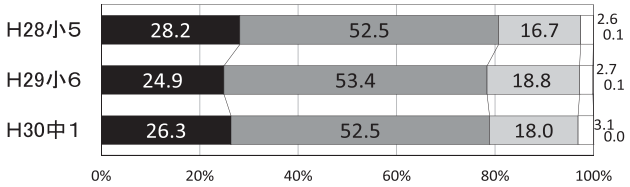
小５



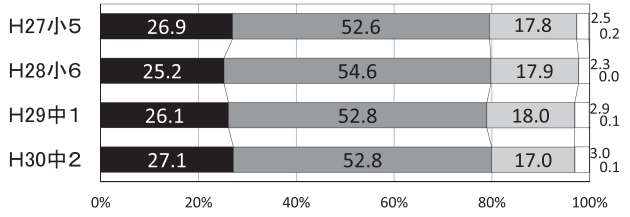
小６



中１

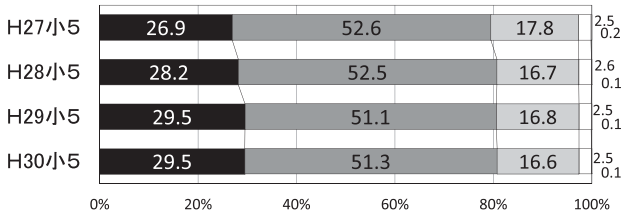


中２

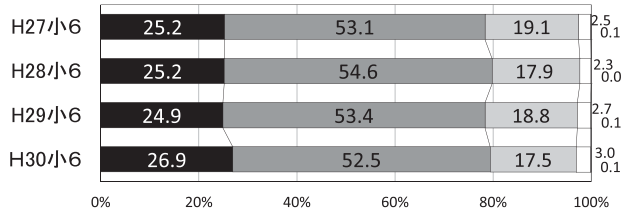


■同学年経年比較

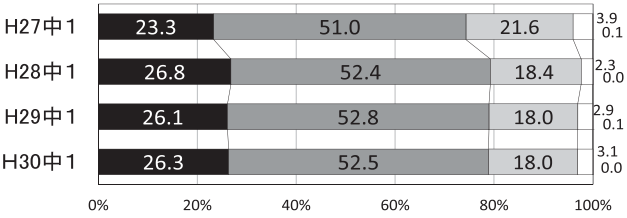
小５



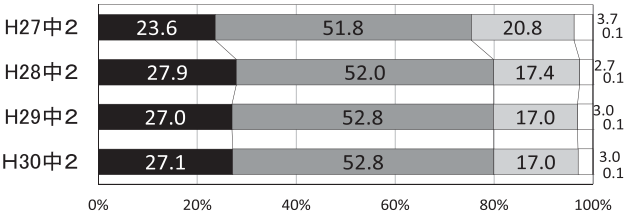
小６



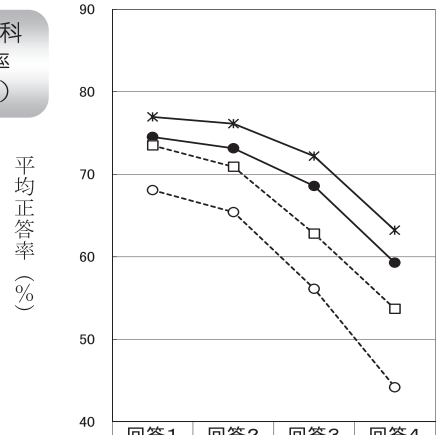
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



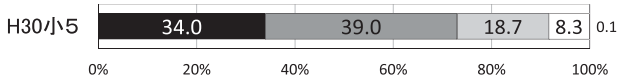
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	74.5	73.1	68.6	59.3
小6	76.9	76.1	72.2	63.2
中1	73.5	70.9	62.8	53.7
中2	68.1	65.4	56.1	44.2

25　授業は楽しいと思いますか。

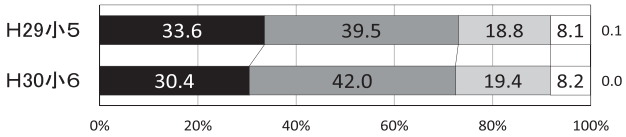
■１そう思う　■２どちらかといえばそう思う
■３あまりそう思わない　□４そう思わない　⊡５その他

■同一児童生徒経年比較

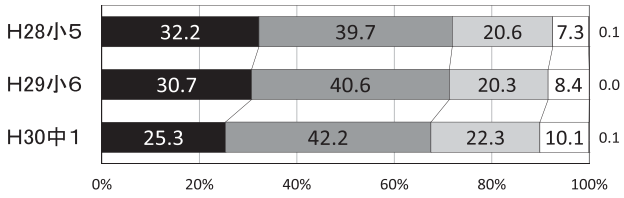
小５



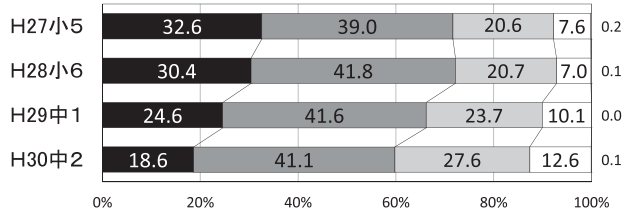
小６



中１

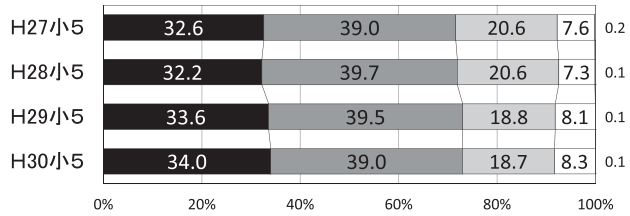


中２

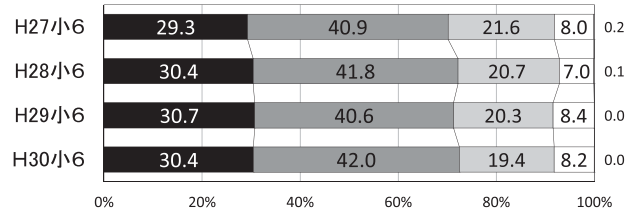


■同学年経年比較

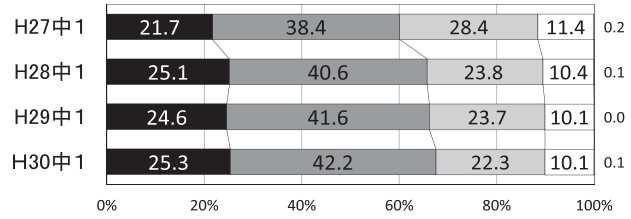
小５



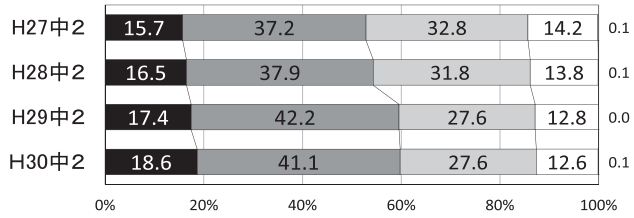
小６



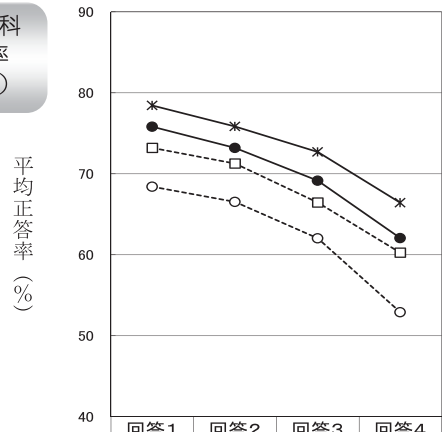
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



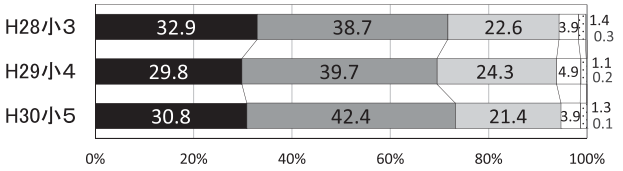
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	75.8	73.2	69.2	62.1
小6	78.5	75.9	72.7	66.4
中1	73.2	71.3	66.5	60.3
中2	68.4	66.5	62.1	52.9

26　授業の内容がどの程度分かりますか。

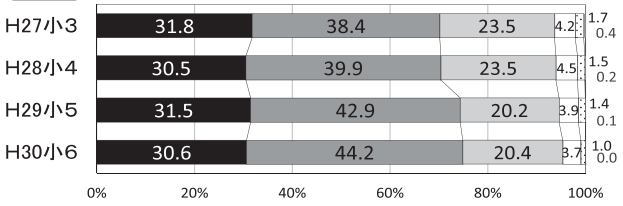
■１よく分かる　■２だいたい分かる
■３分かることと分からないことが半分ずつある　■４分からないことが多い
■５ほとんど分からない　□６その他

■同一児童生徒経年比較

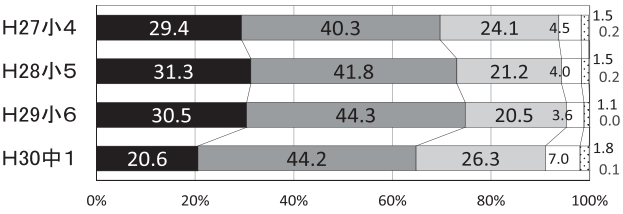
小５



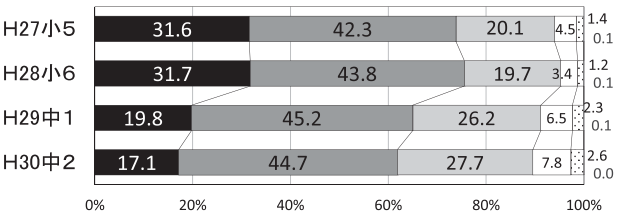
小６



中１

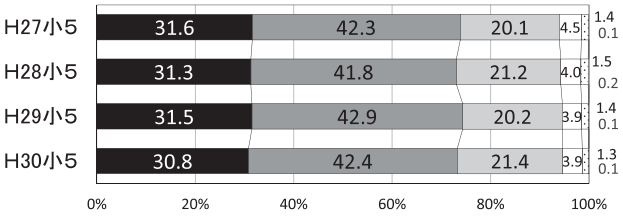


中２

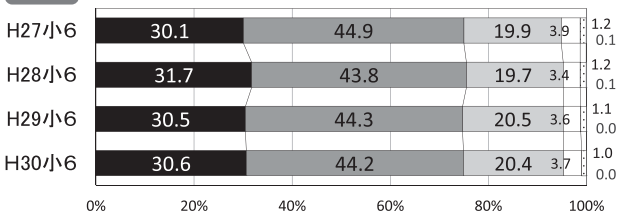


■同学年経年比較

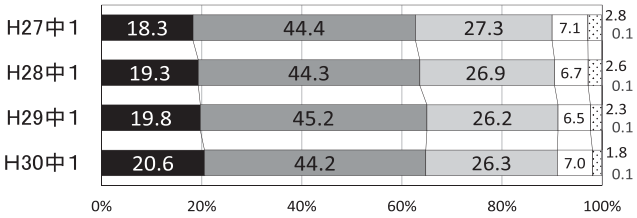
小５



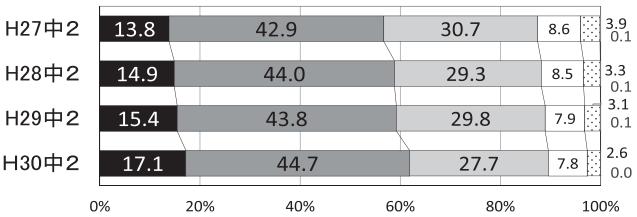
小６



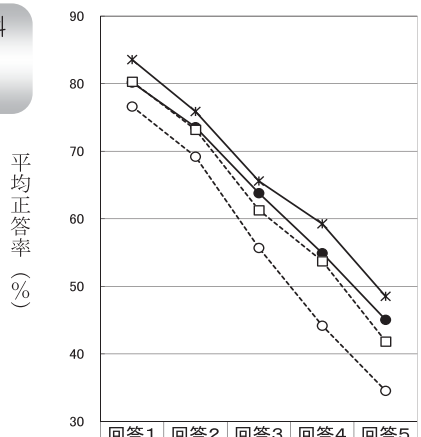
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



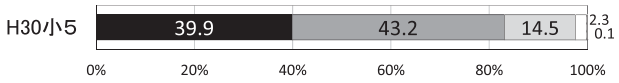
	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5
小5	80.2	73.6	63.8	54.9	45.1
小6	83.5	75.9	65.6	59.2	48.5
中1	80.3	73.2	61.3	53.7	41.8
中2	76.6	69.2	55.7	44.2	34.6

27　分からない問題があるとき、見方や考え方を変えながら、あきらめずに取り組んでいますか。

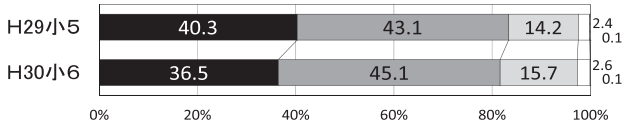
■１取り組んでいる　■２どちらかといえば取り組んでいる
□３あまり取り組んでいない　⁘４まったく取り組んでいない　■５その他

■同一児童生徒経年比較

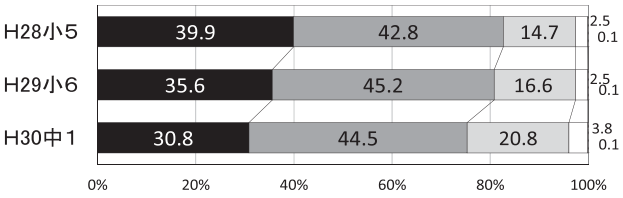
小５



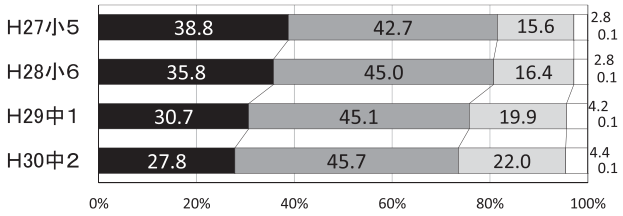
小６



中１

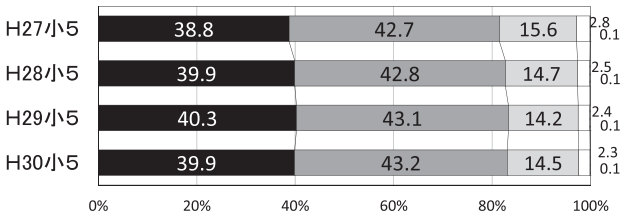


中２

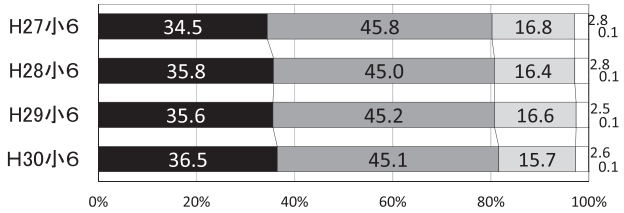


■同学年経年比較

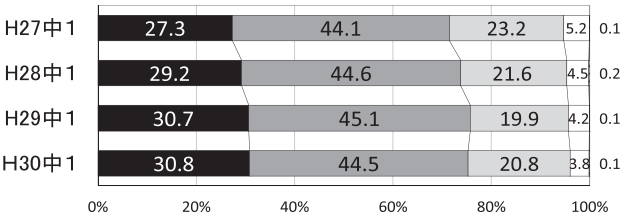
小５



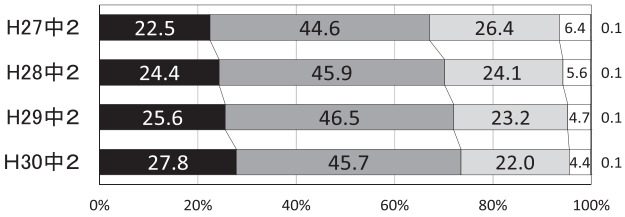
小６



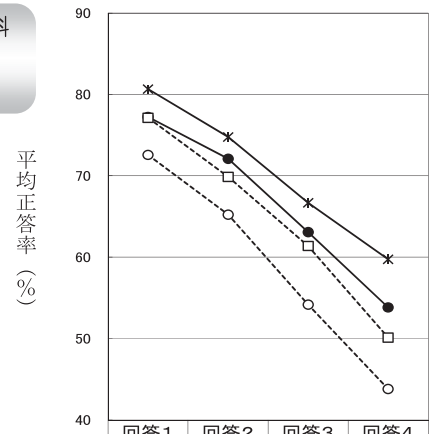
中１



中２



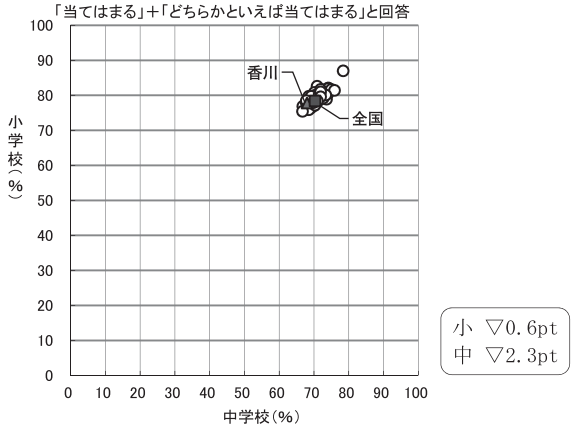
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答１	回答２	回答３	回答４
●― 小５	77.2	72.1	63.1	53.8
✳― 小６	80.7	74.8	66.7	59.7
□--- 中１	77.1	69.9	61.4	50.1
○--- 中２	72.6	65.2	54.2	43.8

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 31/31　算数（数学）の問題の解き方が分からないときは，諦めずにいろいろな方法を考えますか

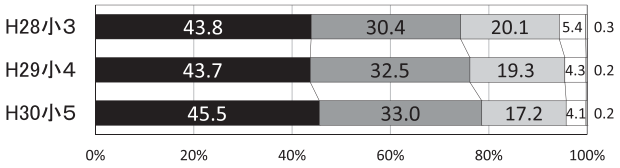


28　分からないところは先生や友達に質問して解決していますか。

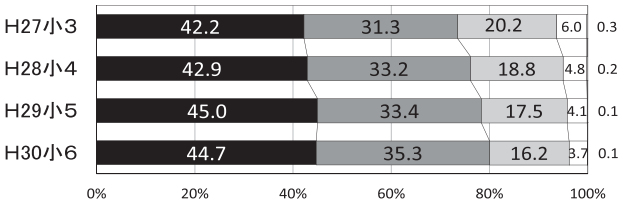
■ １している　■ ２どちらかといえばしている　■ ３あまりしていない
□ ４まったくしていない　▪ ５その他

■同一児童生徒経年比較

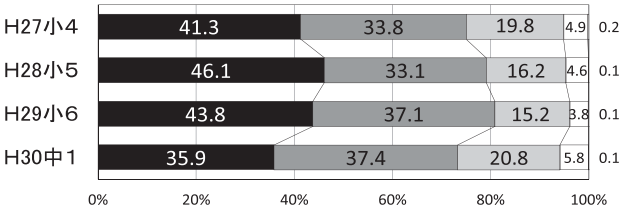
小５



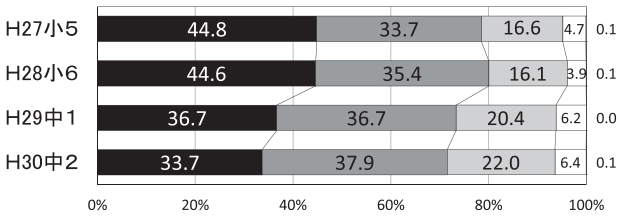
小６



中１

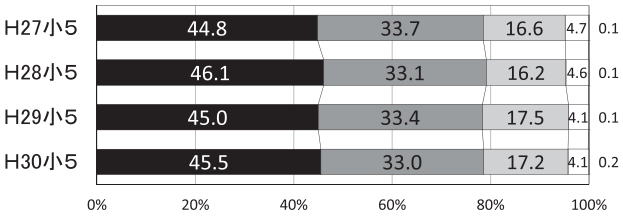


中２

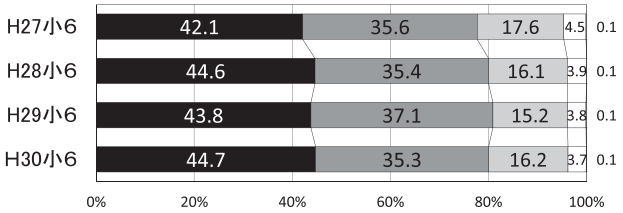


■同学年経年比較

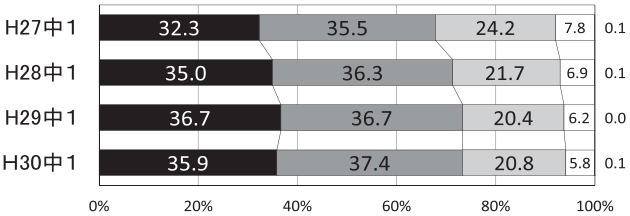
小５



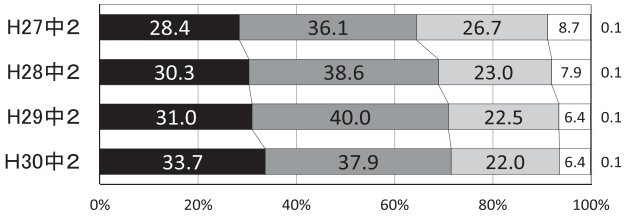
小６



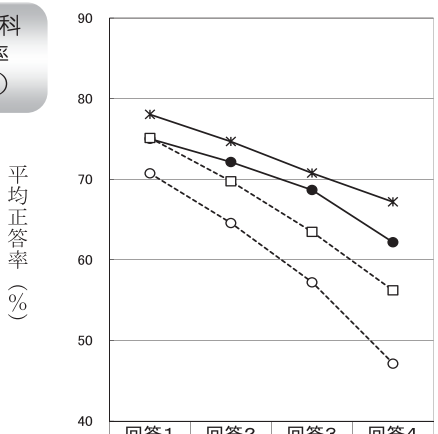
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



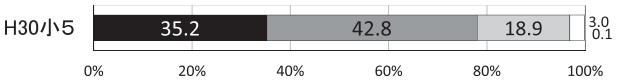
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	75.0	72.1	68.7	62.2
小6	78.0	74.7	70.8	67.2
中1	75.1	69.8	63.5	56.2
中2	70.7	64.6	57.2	47.1

29　授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立て、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表する学習活動に取り組んでいますか。

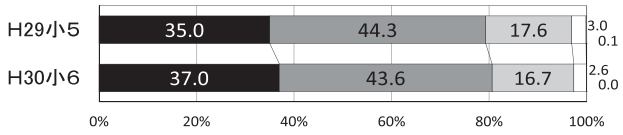
■１取り組んでいる　■２どちらかといえば取り組んでいる
□３あまり取り組んでいない　▪４まったく取り組んでいない　■５その他

■同一児童生徒経年比較

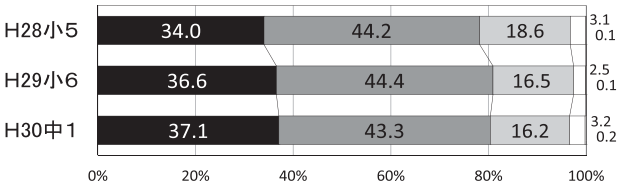
小５



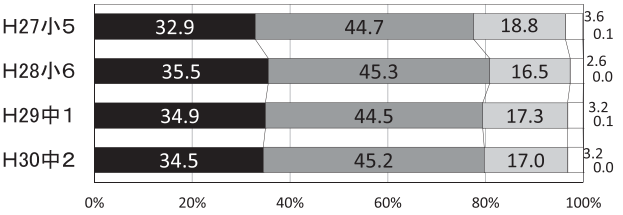
小６



中１

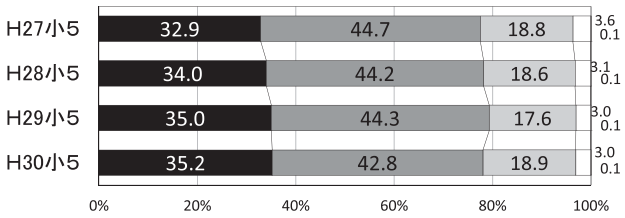


中２

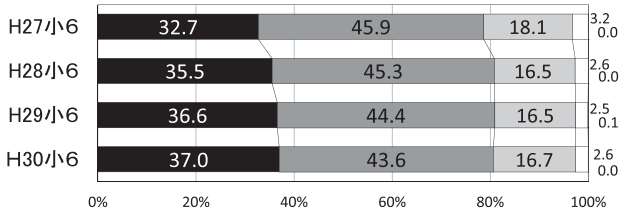


■同学年経年比較

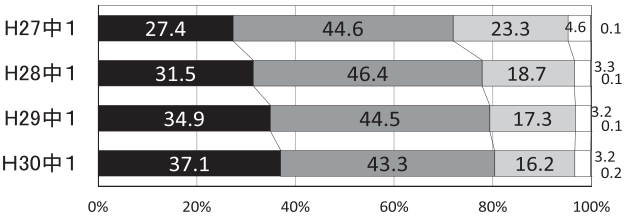
小５



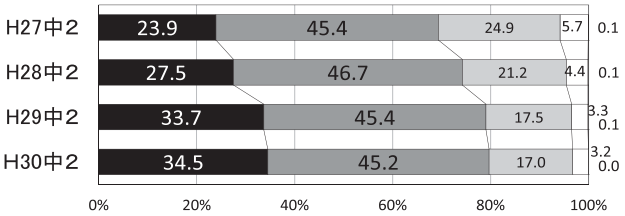
小６



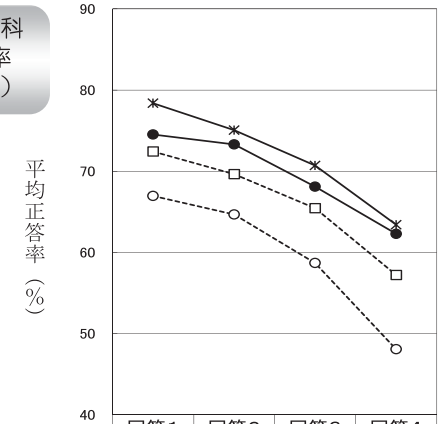
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



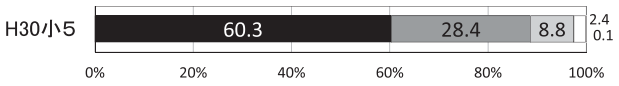
	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	74.5	73.3	68.1	62.3
小６	78.4	75.1	70.7	63.4
中１	72.4	69.6	65.4	57.2
中２	67.0	64.7	58.7	48.1

30　授業の中で、目標（めあて・ねらい）が示されていると思いますか。

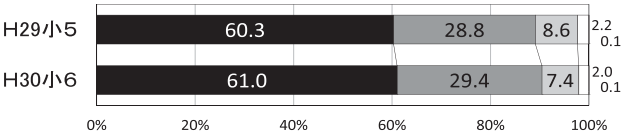
■ １思う　■ ２どちらかといえば思う
■ ３あまり思わない　□ ４まったく思わない　⊡ ５その他

■同一児童生徒経年比較

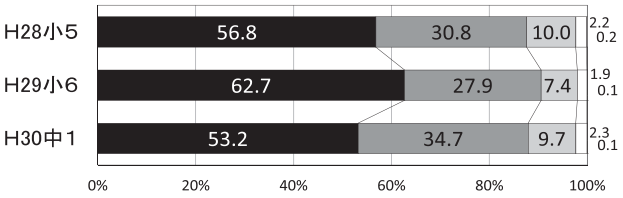
小５



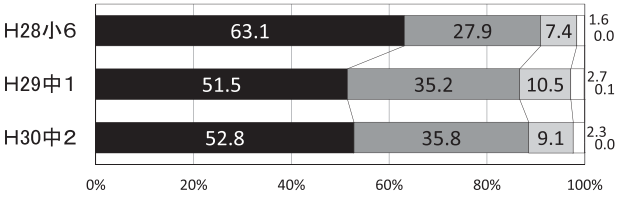
小６



中１

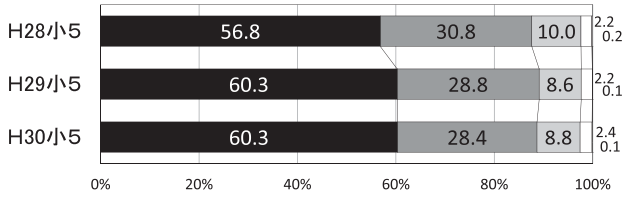


中２

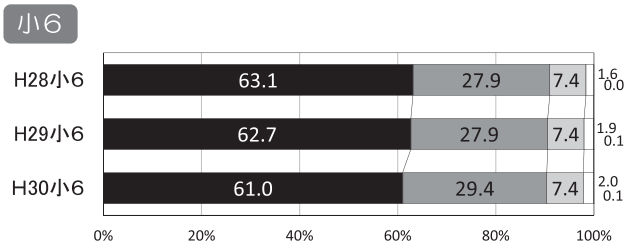


■同学年経年比較

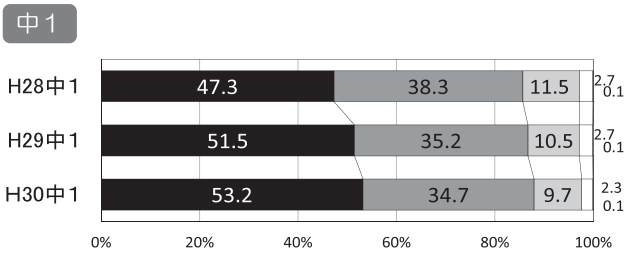
小５



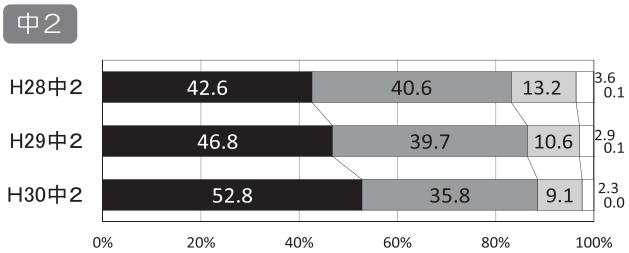
小６



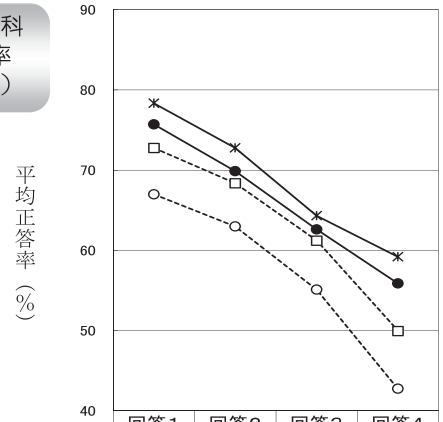
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



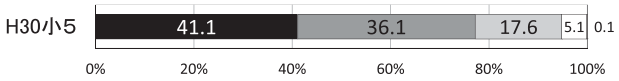
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	75.7	69.9	62.6	55.9
小6	78.3	72.8	64.3	59.2
中1	72.8	68.4	61.2	49.9
中2	67.0	63.0	55.1	42.8

31　授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。

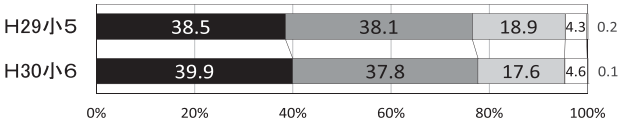
■1 思う　■2 どちらかといえば思う　■3 どちらかといえば思わない
□4 思わない　▪5 その他

■同一児童生徒経年比較

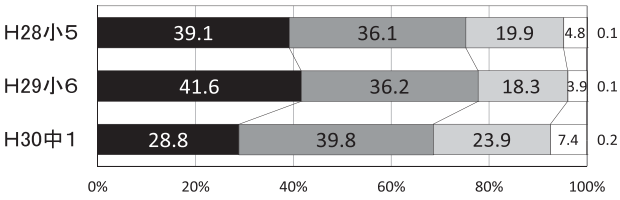
小5



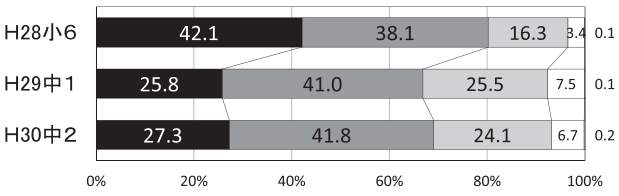
小6



中1

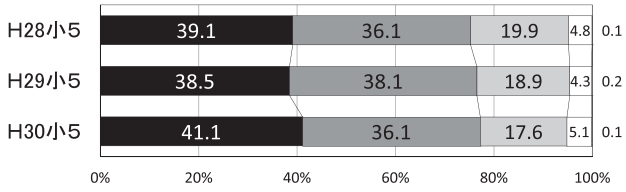


中2

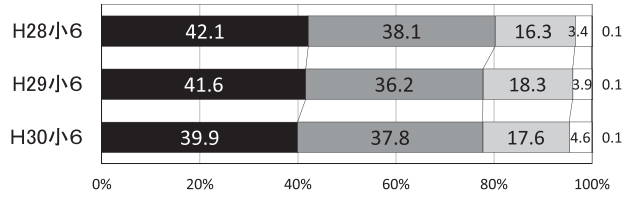


■同学年経年比較

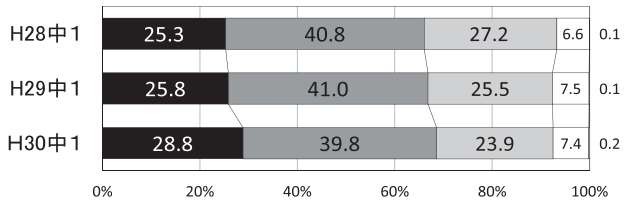
小5



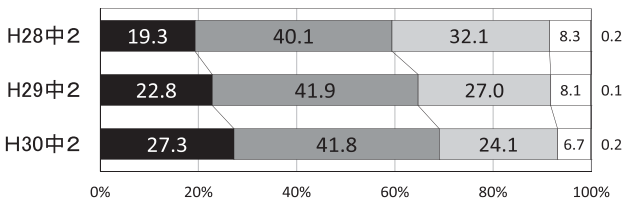
小6



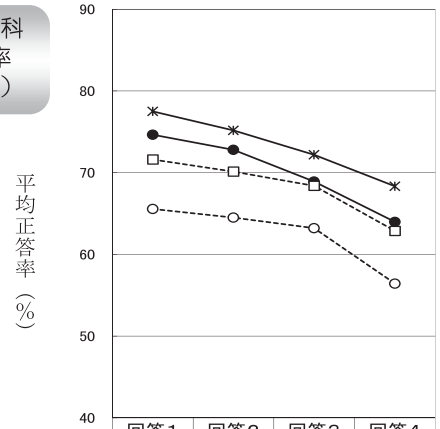
中1



中2



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



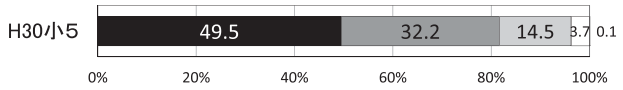
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	74.7	72.8	68.9	64.0
小6	77.5	75.2	72.2	68.3
中1	71.6	70.1	68.4	62.9
中2	65.6	64.5	63.2	56.4

32　普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。

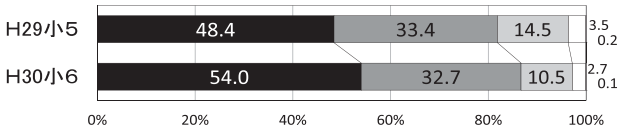
■１思う　■２どちらかといえば思う　■３あまり思わない
□４まったく思わない　⁘５その他

■同一児童生徒経年比較

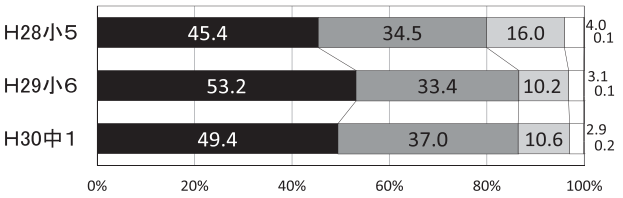
小５



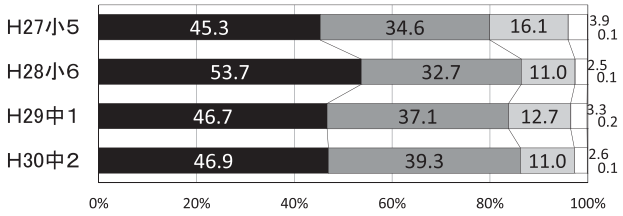
小６



中１

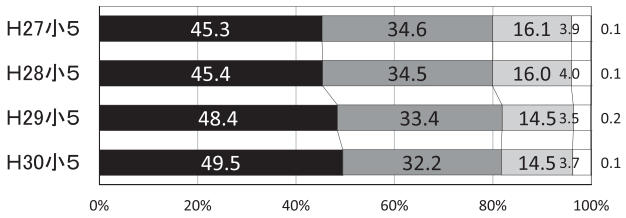


中２

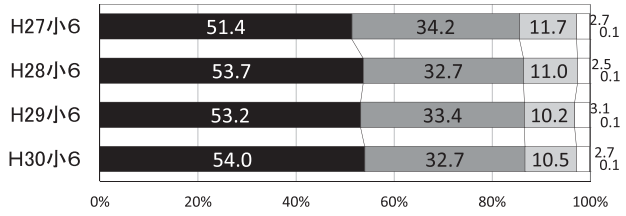


■同学年経年比較

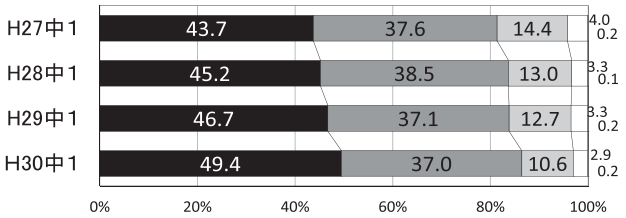
小５



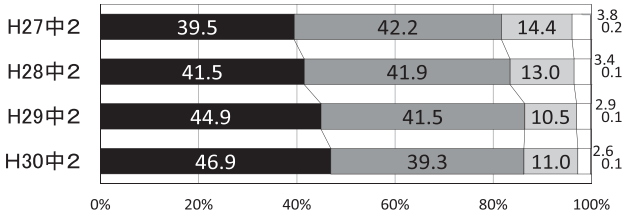
小６



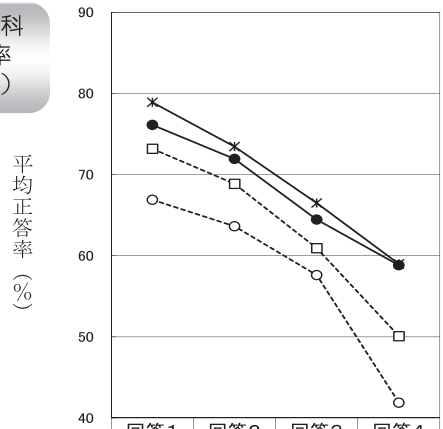
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



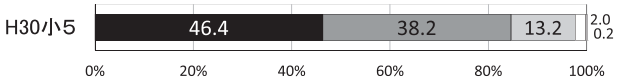
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	76.1	71.9	64.4	58.8
小6	78.9	73.4	66.5	59.0
中1	73.2	68.8	60.9	50.1
中2	66.9	63.6	57.6	41.9

33　普段の授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていると思いますか。

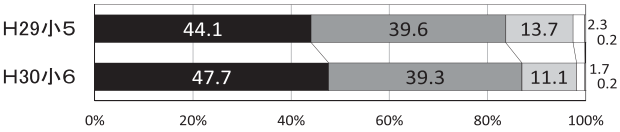
■ １思う　■ ２どちらかといえば思う
■ ３あまり思わない　□ ４まったく思わない　⊠ ５その他

■同一児童生徒経年比較

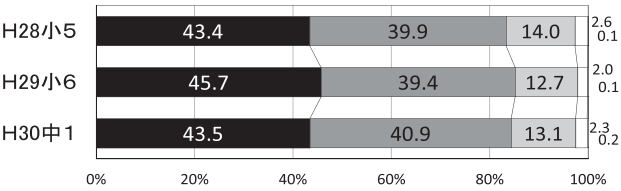
小５



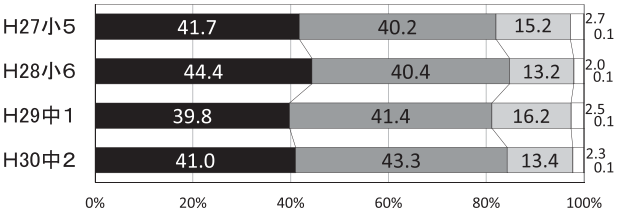
小６



中１

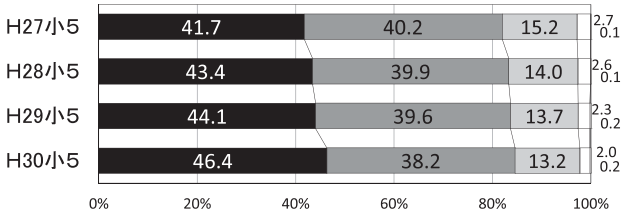


中２

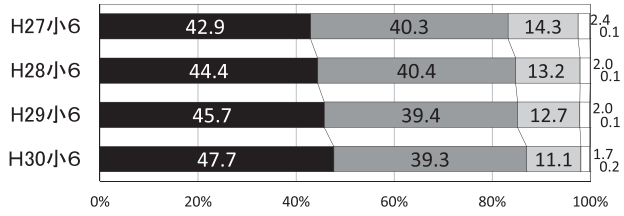


■同学年経年比較

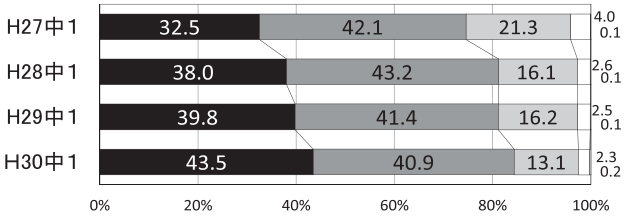
小５



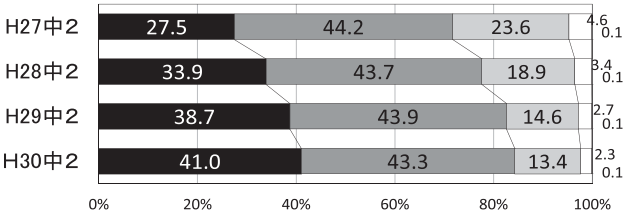
小６



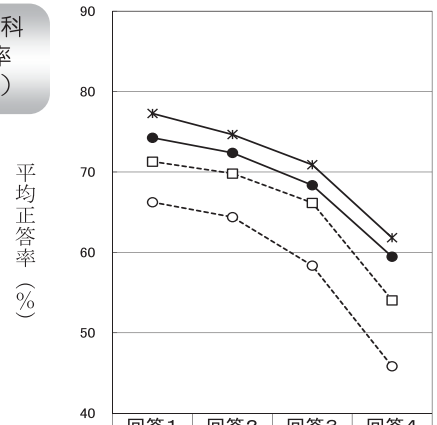
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



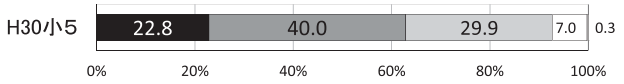
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	74.3	72.4	68.4	59.5
小6	77.3	74.7	70.9	61.8
中1	71.3	69.8	66.2	54.0
中2	66.2	64.4	58.4	45.9

34　授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していますか。

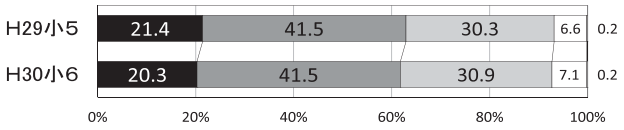
■１している　■２どちらかといえばしている　■３あまりしていない　□４まったくしていない　⊡５その他

■同一児童生徒経年比較

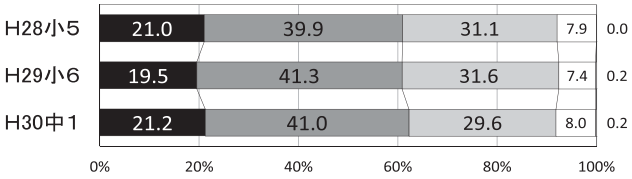
小５



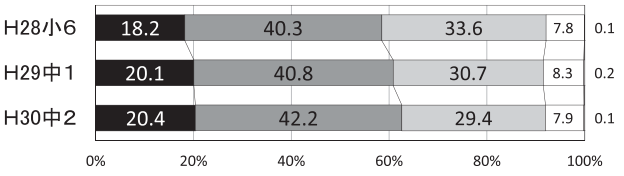
小６



中１

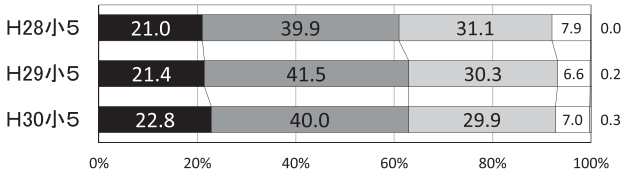


中２

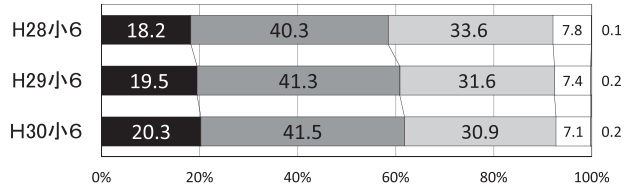


■同学年経年比較

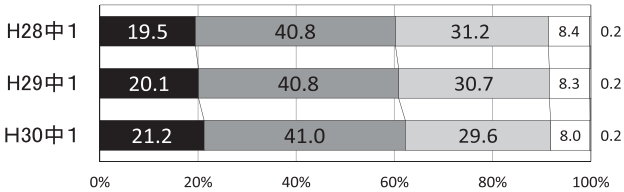
小５



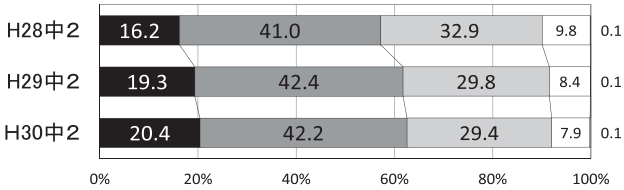
小６



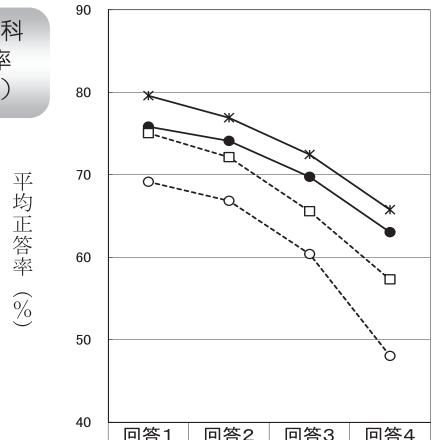
中１



中２



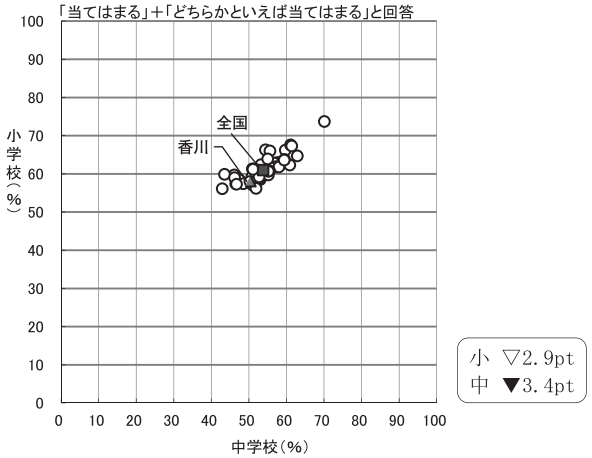
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	75.8	74.1	69.7	63.0
小6	79.6	76.9	72.4	65.8
中1	75.0	72.1	65.6	57.3
中2	69.1	66.8	60.4	48.0

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 56/53　５年生まで（1，2年生の時）に受けた授業で，自分の考えを発表する機会では，自分の考えがうまく伝わるよう，資料や文章，話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか



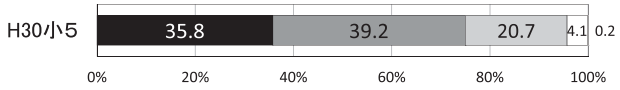
小　▽2.9pt
中　▼3.4pt

35　学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。

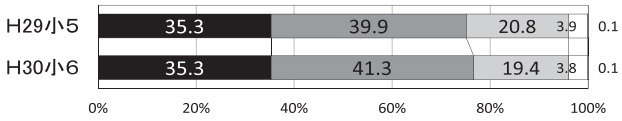
■１できている　■２どちらかといえばできている
■３あまりできていない　□４まったくできていない　▪５その他

■同一児童生徒経年比較

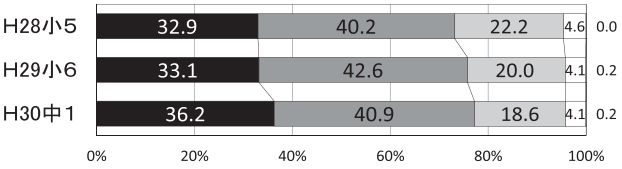
小５



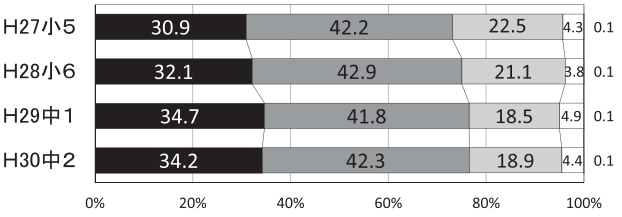
小６



中１

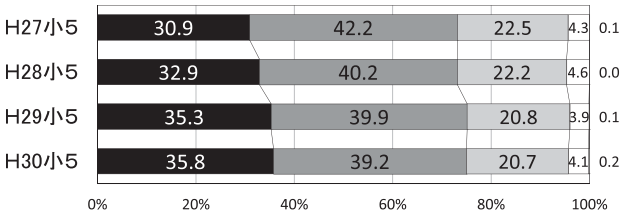


中２

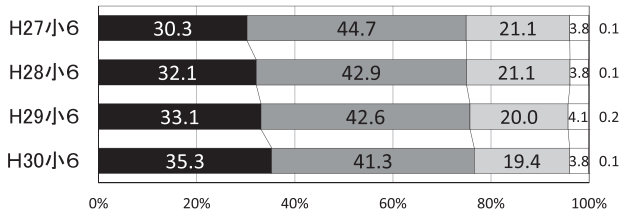


■同学年経年比較

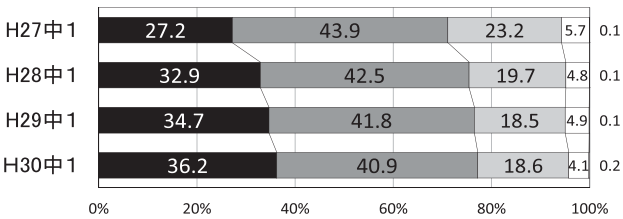
小５



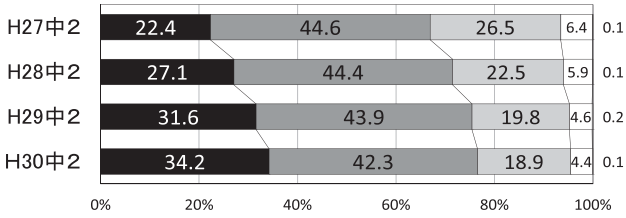
小６



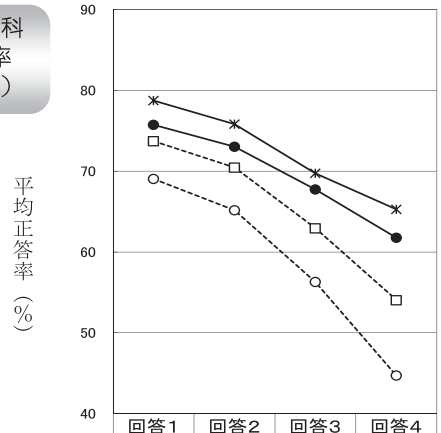
中１



中２



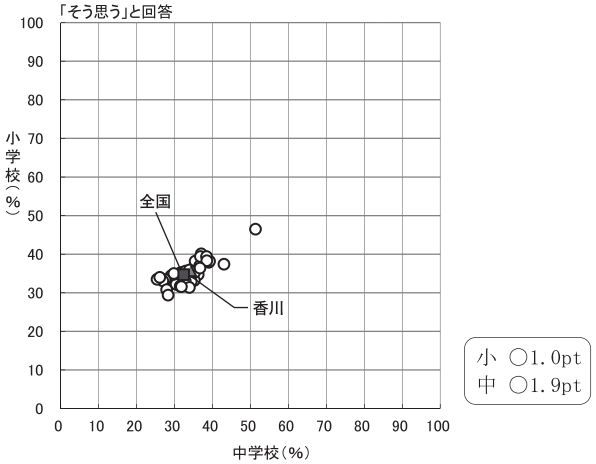
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	75.7	73.0	67.8	61.8
小6	78.8	75.8	69.7	65.3
中1	73.7	70.5	62.9	54.0
中2	69.1	65.2	56.3	44.7

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 57/54　学級の友達（生徒）との間で話し合う活動を通じて，自分の考えを深めたり，広げたりすることができていると思いますか



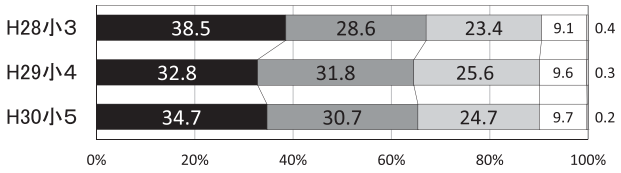
7 家庭学習について

36　家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

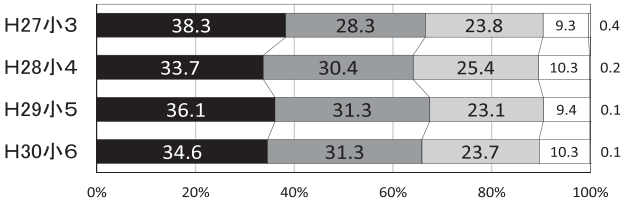
■ １している　■ ２どちらかといえばしている　■ ３あまりしていない
□ ４まったくしていない　▪ ５その他

■同一児童生徒経年比較

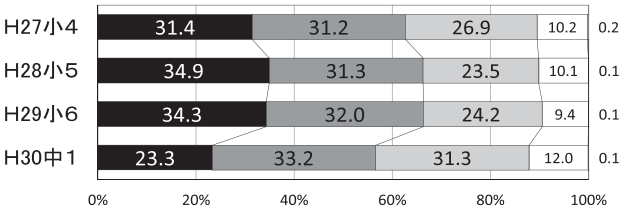
小５



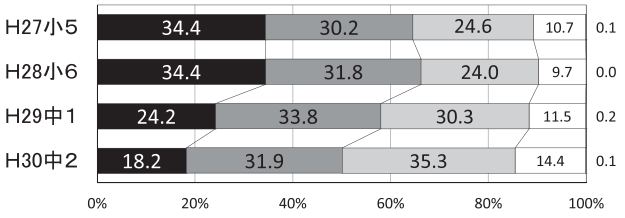
小６



中１

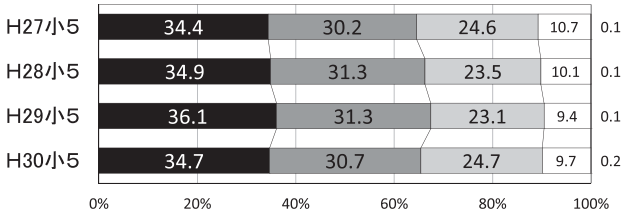


中２

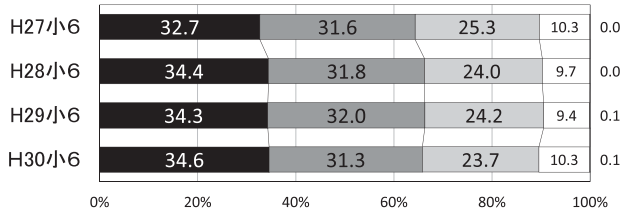


■同学年経年比較

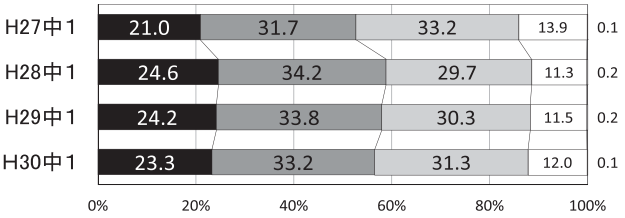
小５



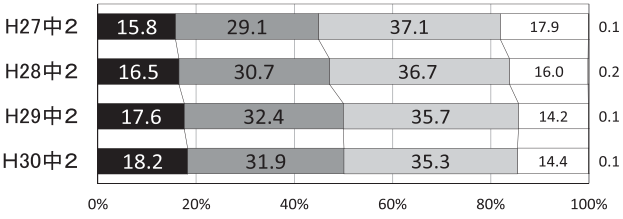
小６



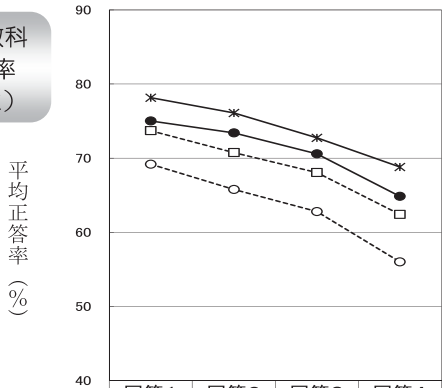
中１



中２



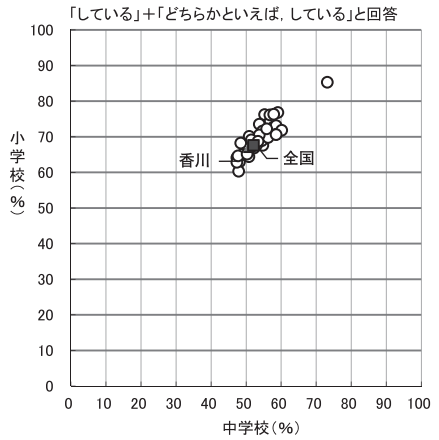
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	75.0	73.4	70.6	64.8
小６	78.2	76.1	72.8	68.8
中１	73.7	70.7	68.0	62.4
中２	69.2	65.8	62.8	56.0

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 10/10　家で，自分で計画を立てて勉強をしていますか



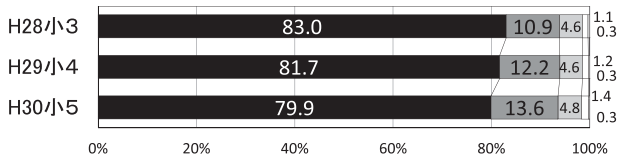
小 ▽0.4pt
中 ▽1.4pt

37　家で学校の宿題をしていますか。

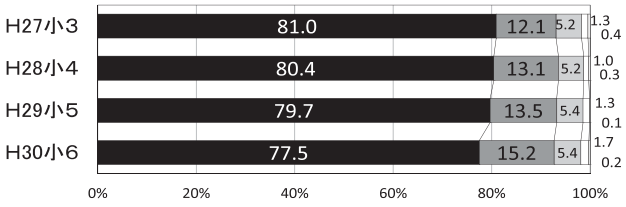
■ １している　■ ２どちらかといえばしている　■ ３あまりしていない
□ ４まったくしていない　▨ ５その他

■同一児童生徒経年比較

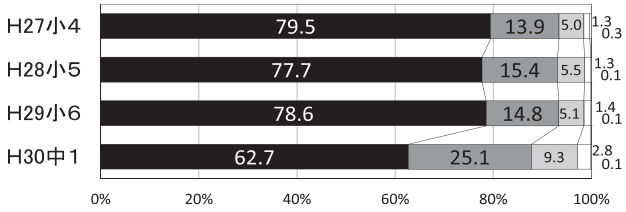
小５



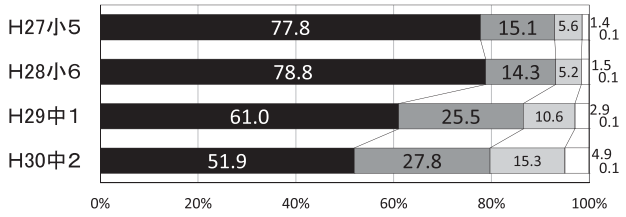
小６



中１

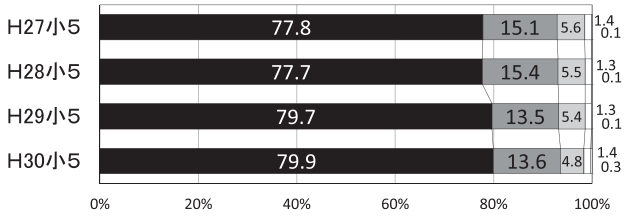


中２

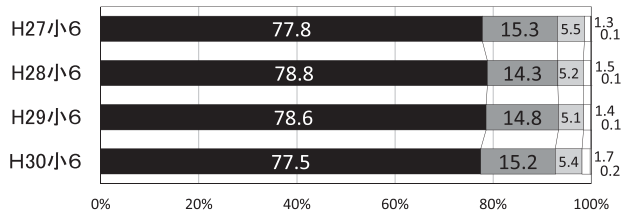


■同学年経年比較

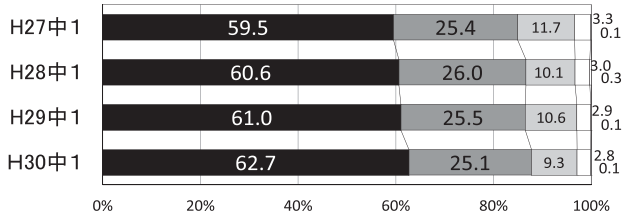
小５



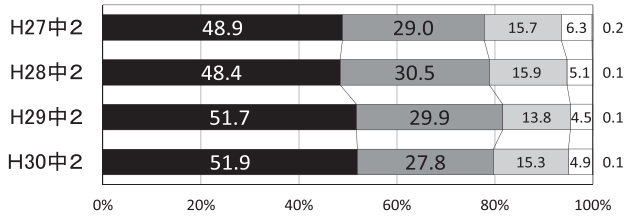
小６



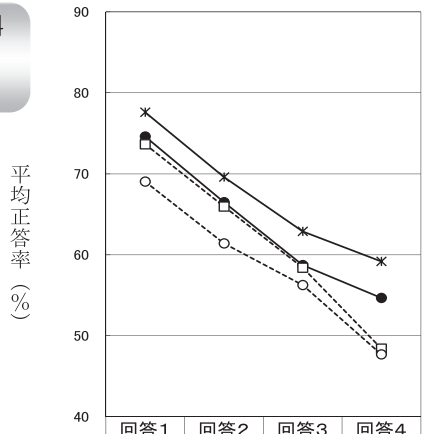
中１



中２



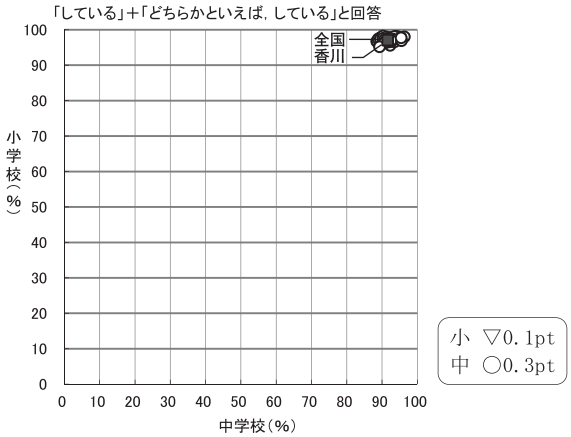
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	74.6	66.5	58.7	54.7
小6	77.6	69.6	62.9	59.2
中1	73.6	65.9	58.4	48.4
中2	69.0	61.4	56.3	47.7

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 11/11　家で，学校の宿題をしていますか

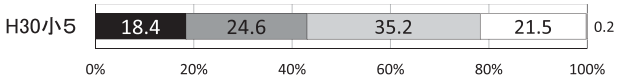


38　家で学校の授業の予習をしていますか。

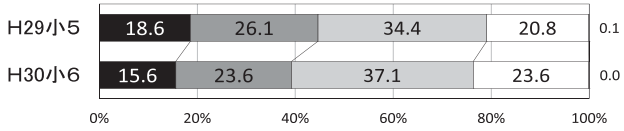
■ １している　■ ２どちらかといえばしている　■ ３あまりしていない
□ ４まったくしていない　⁘ ５その他

■同一児童生徒経年比較

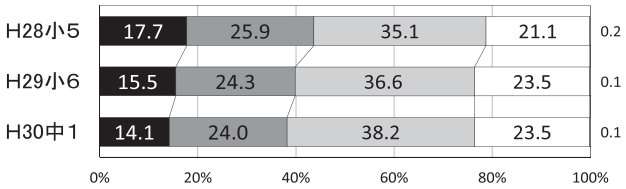
小５



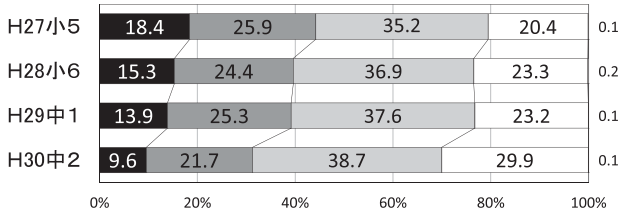
小６



中１

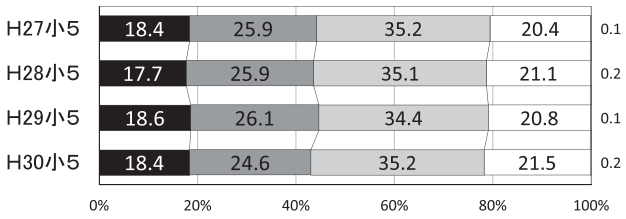


中２

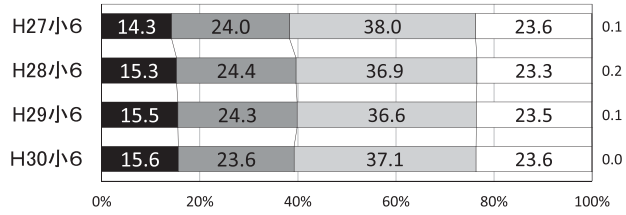


■同学年経年比較

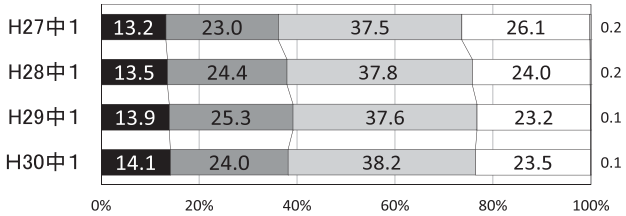
小５



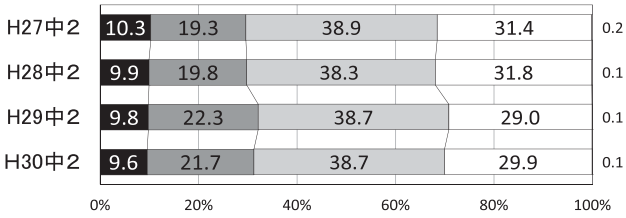
小６



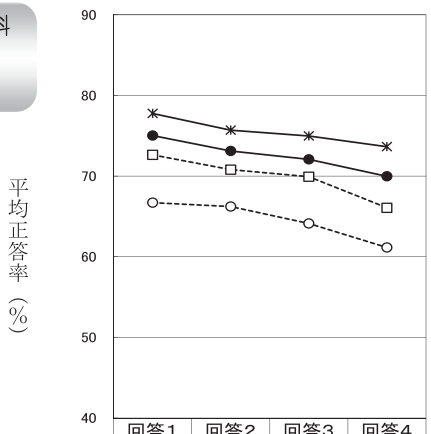
中１



中２



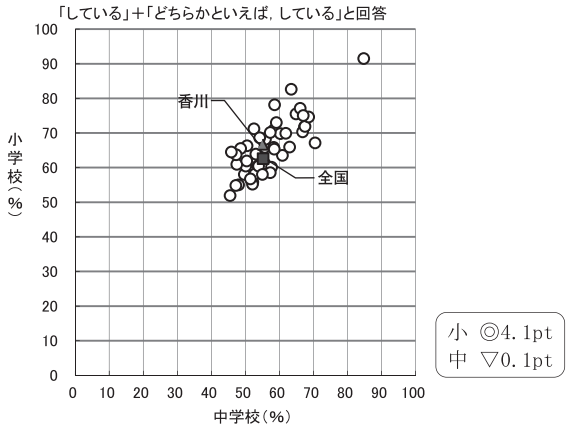
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	75.0	73.1	72.1	70.0
小6	77.8	75.7	75.0	73.6
中1	72.6	70.8	69.9	66.1
中2	66.7	66.2	64.1	61.2

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 12/12　家で，学校の授業の予習・復習をしていますか

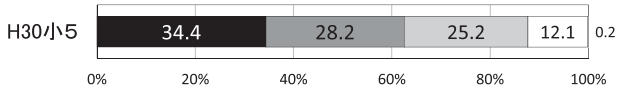


39　家で学校の授業の復習をしていますか。

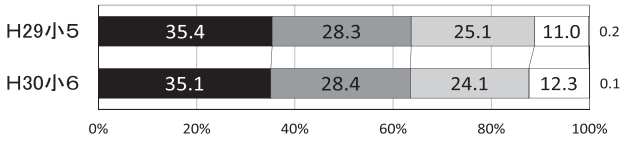
■ １している　■ ２どちらかといえばしている　■ ３あまりしていない
□ ４まったくしていない　▩ ５その他

■同一児童生徒経年比較

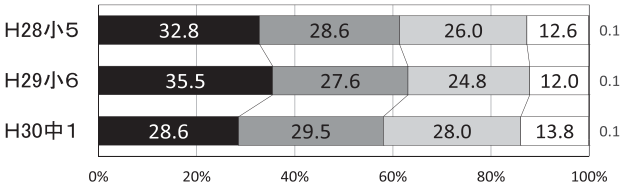
小５



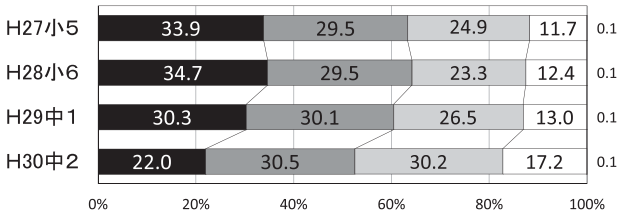
小６



中１

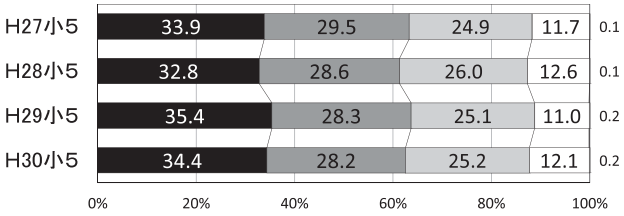


中２

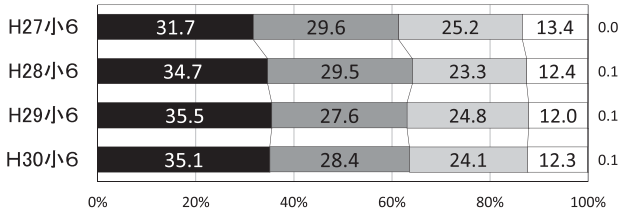


■同学年経年比較

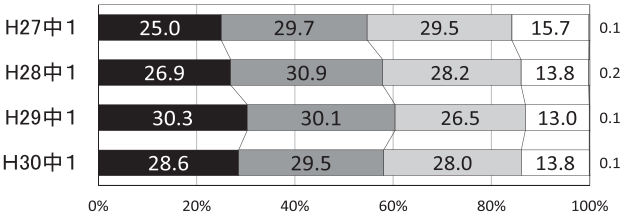
小５



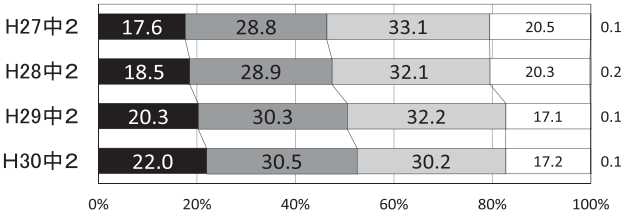
小６



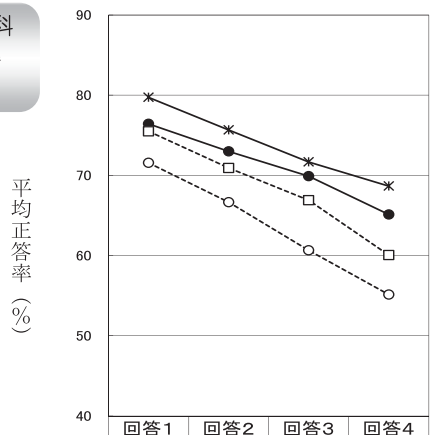
中１



中２



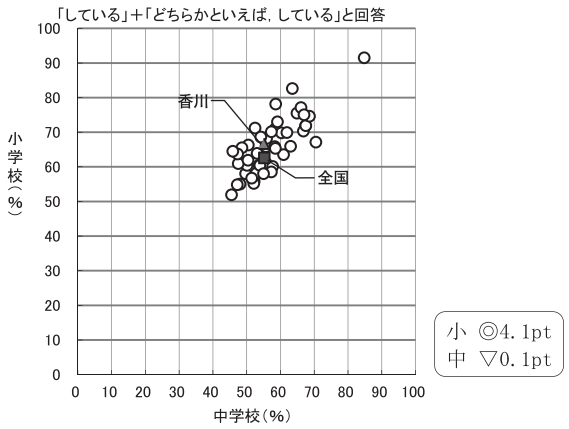
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	76.4	73.0	69.9	65.1
小6	79.7	75.6	71.7	68.7
中1	75.5	70.9	66.9	60.1
中2	71.5	66.6	60.6	55.1

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H30）

□ 12/12　家で，学校の授業の予習・復習をしていますか

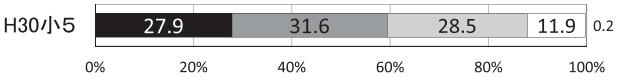


40　テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。

■ １している　■ ２どちらかといえばしている　■ ３あまりしていない
□ ４まったくしていない　▫ ５その他

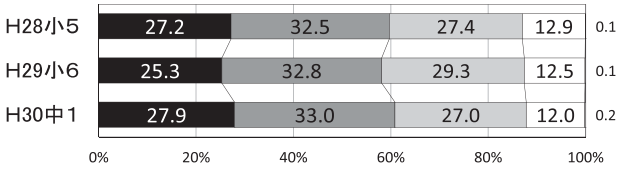
■同一児童生徒経年比較

小５

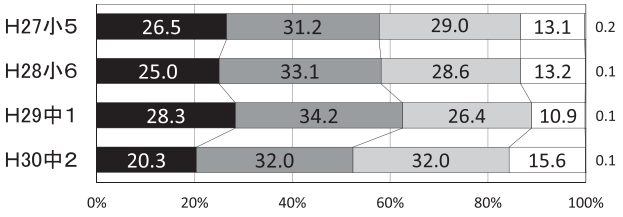


小６

中１

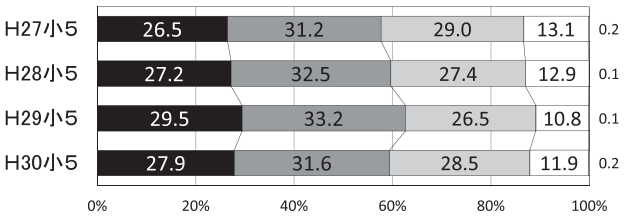


中２

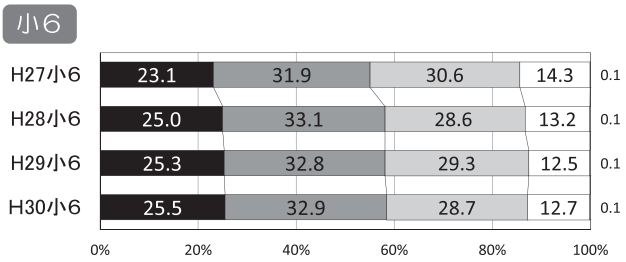


■同学年経年比較

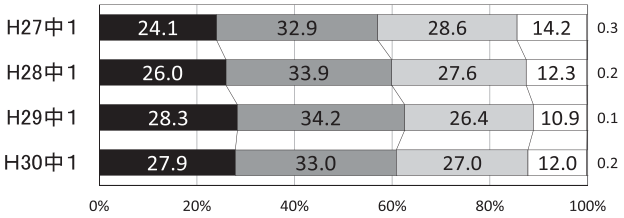
小５



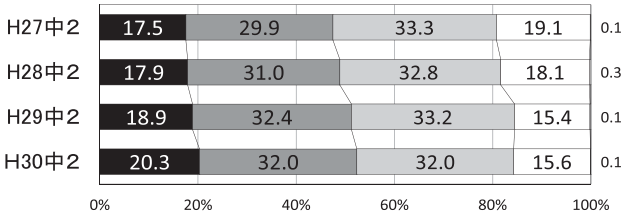
小６



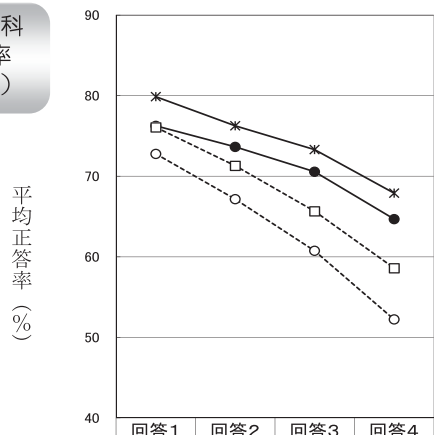
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



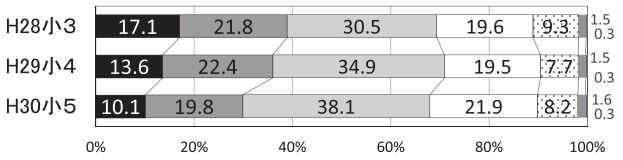
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	76.3	73.6	70.6	64.7
小6	79.9	76.3	73.3	67.9
中1	76.1	71.3	65.7	58.6
中2	72.8	67.2	60.7	52.2

41 学校の授業以外に、普段（月～金曜日）、１日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（宿題や学習塾や家庭教師の時間もふくみます。）

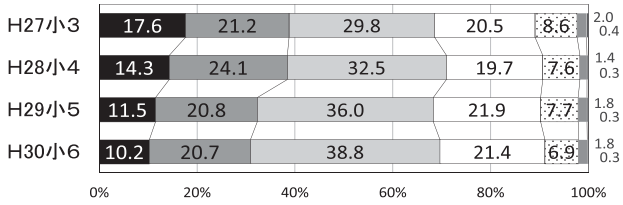
■１ ３時間以上　■２ ２時間以上、３時間より少ない　■３ １時間以上、２時間より少ない
□４ 30分以上、１時間より少ない　□５ 30分より少ない　□６ まったくしていない　□７ その他

■同一児童生徒経年比較

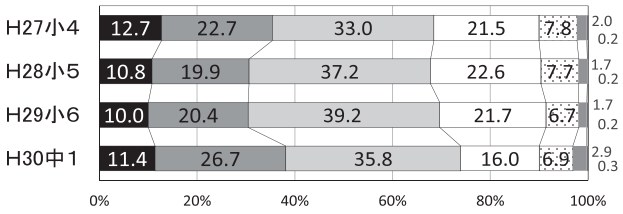
小５



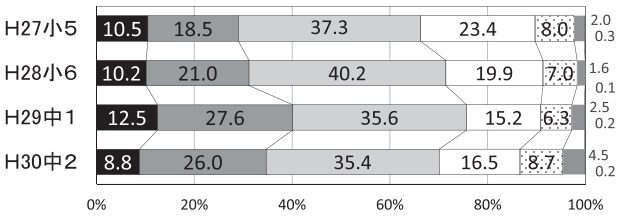
小６



中１

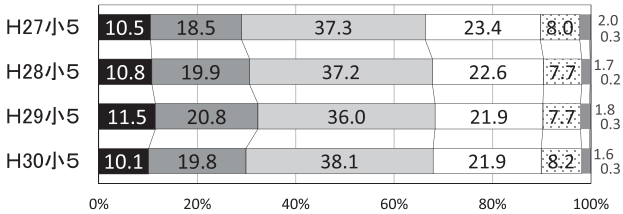


中２

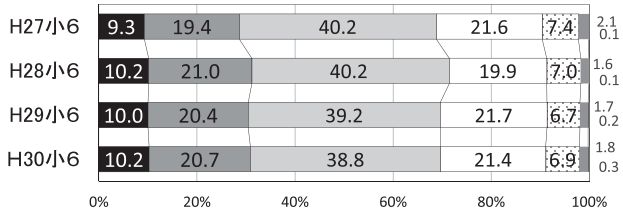


■同学年経年比較

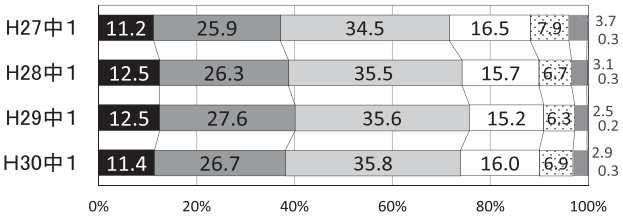
小５



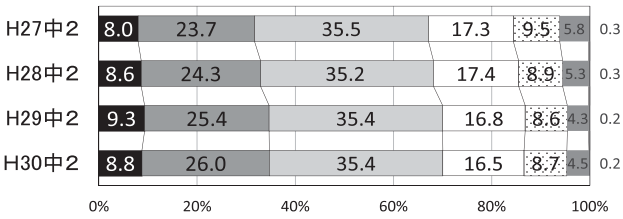
小６



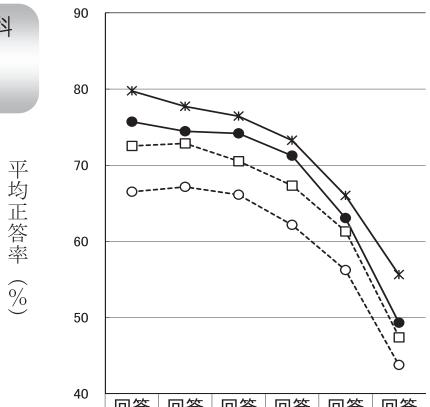
中１



中２



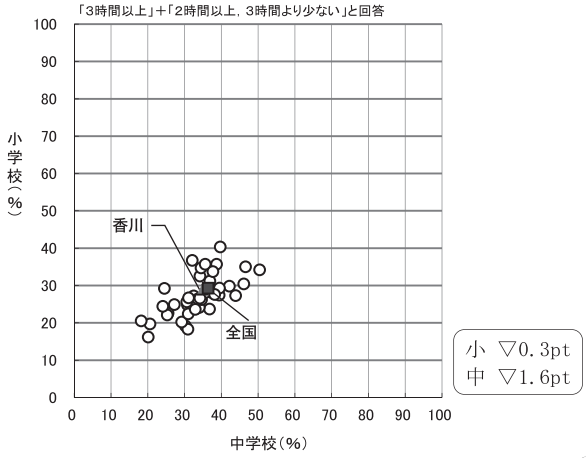
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5	回答6
小5	75.7	74.4	74.2	71.3	63.1	49.3
小6	79.8	77.7	76.4	73.3	66.0	55.6
中1	72.5	72.9	70.5	67.3	61.3	47.4
中2	66.5	67.2	66.1	62.2	56.2	43.8

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H30）

□ 14/14　学校の授業時間以外に，普段（月曜日から金曜日），1日当たりどれくらいの時間，勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）

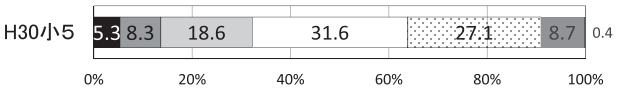


42　土曜日や日曜日など学校が休みの日に、１日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。（宿題や学習塾や家庭教師の時間もふくみます。）

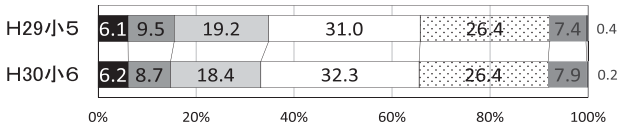
■ １　４時間以上　　▩ ２　３時間以上、４時間より少ない　▩ ３　２時間以上、３時間より少ない
□ ４　１時間以上、２時間より少ない　▨ ５　１時間より少ない　▩ ６　まったくしていない　□ ７　その他

■同一児童生徒経年比較

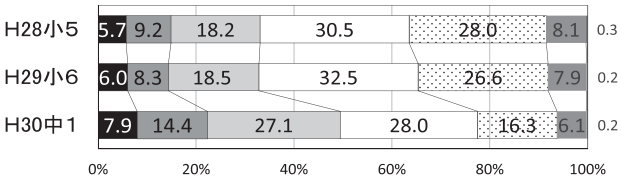
小５



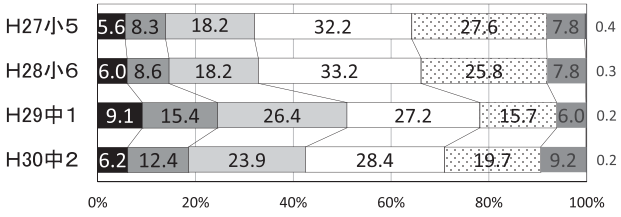
小６



中１

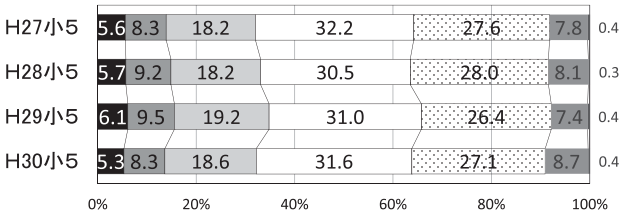


中２

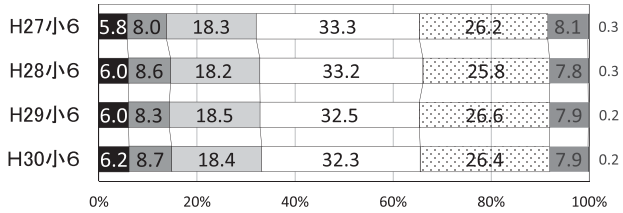


■同学年経年比較

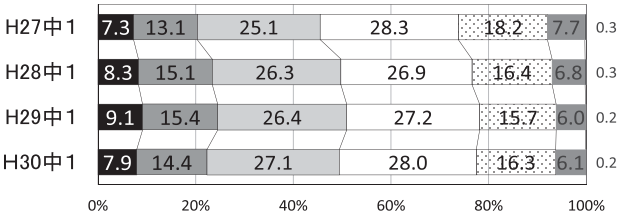
小５



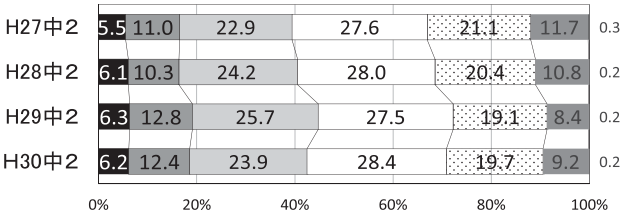
小６



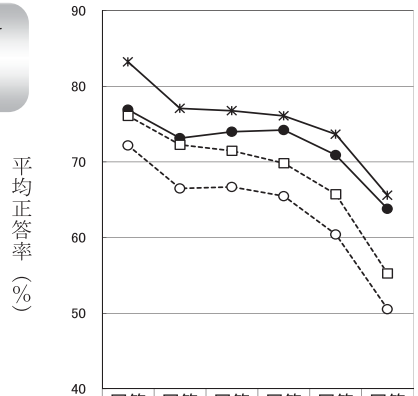
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5	回答6
小5	76.9	73.1	74.0	74.2	70.9	63.8
小6	83.2	77.1	76.8	76.1	73.7	65.6
中1	76.1	72.3	71.5	69.9	65.7	55.3
中2	72.2	66.5	66.7	65.5	60.4	50.5

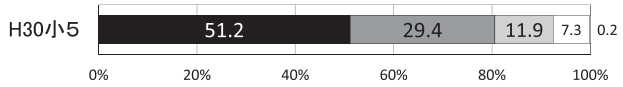
8 読書について

43　読書は好きですか。

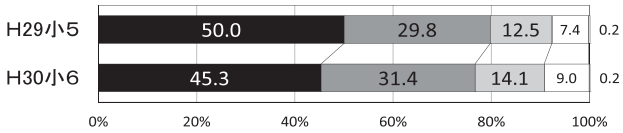
■１好き　■２どちらかといえば好き　■３どちらかといえばきらい
□４きらい　⊡５その他

■同一児童生徒経年比較

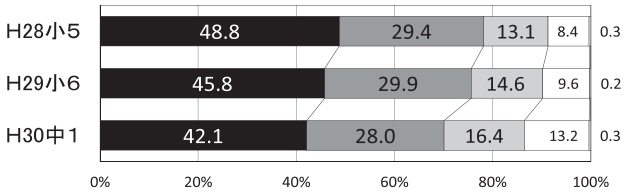
小５



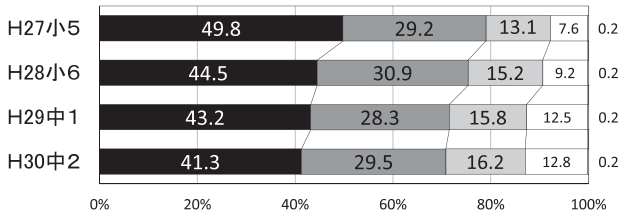
小６



中１

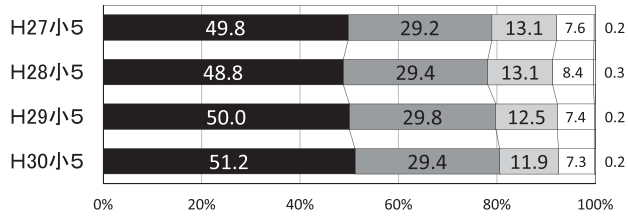


中２

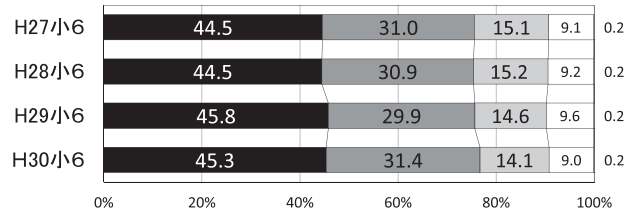


■同学年経年比較

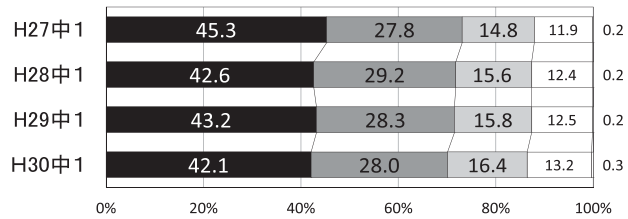
小５



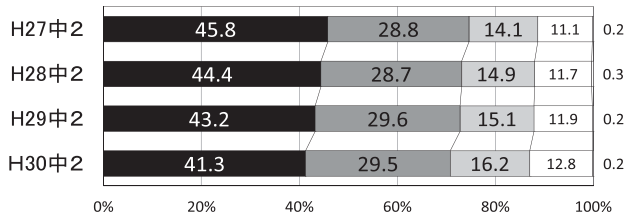
小６



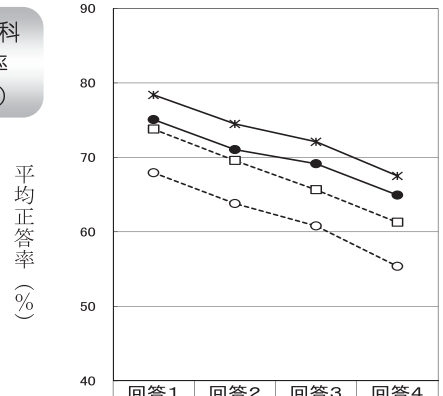
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



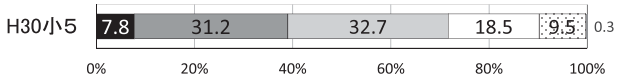
	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	75.1	71.0	69.1	64.9
小６	78.4	74.5	72.1	67.5
中１	73.8	69.6	65.6	61.3
中２	67.9	63.8	60.8	55.4

44　本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか。

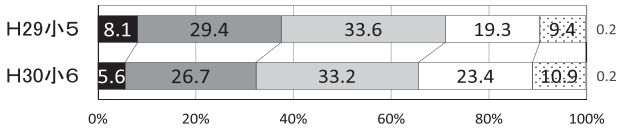
■ 1　だいたい週に４回以上行く　■ 2　週に１～３回程度行く　■ 3　月に１～３回程度行く
□ 4　年に数回程度行く　▨ 5　まったく行かない　□ 6　その他

■同一児童生徒経年比較

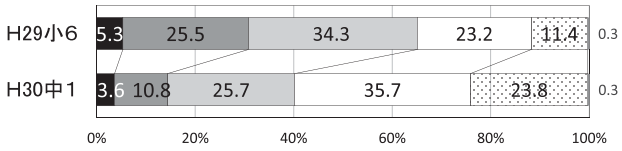
小５



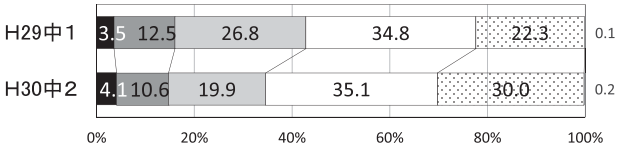
小６



中１

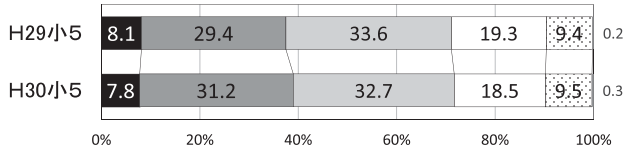


中２

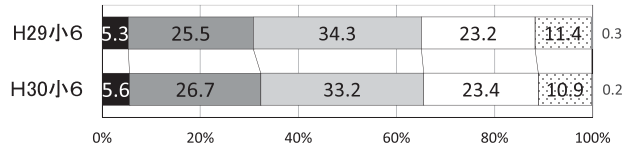


■同学年経年比較

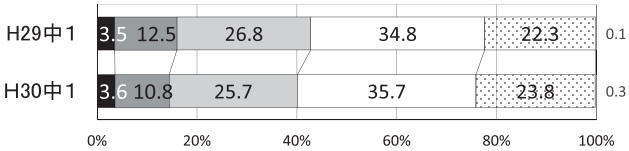
小５



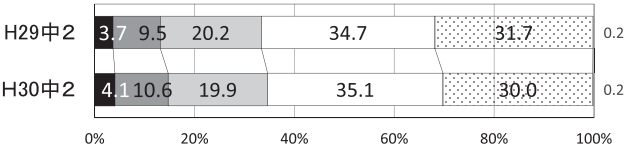
小６



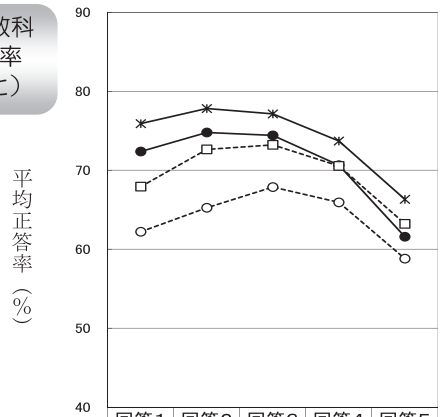
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



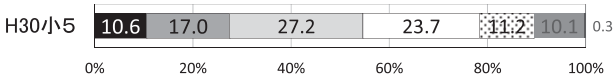
	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5
●— 小5	72.4	74.8	74.4	70.6	61.6
✳— 小6	75.9	77.8	77.1	73.7	66.3
□--- 中1	67.9	72.6	73.2	70.5	63.2
○--- 中2	62.2	65.3	67.9	65.9	58.8

45 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、１日にどれくらいの時間、読書をしますか。

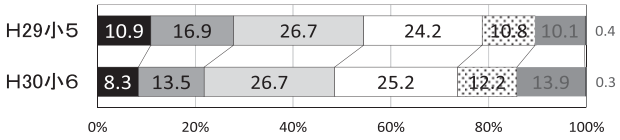
■ 1 ２時間以上　■ 2 １時間以上、２時間より少ない　■ 3 30 分以上、１時間より少ない
□ 4 10 分以上、30 分より少ない　□ 5 10 分より少ない　□ 6 まったくしていない　□ 7 その他

■同一児童生徒経年比較

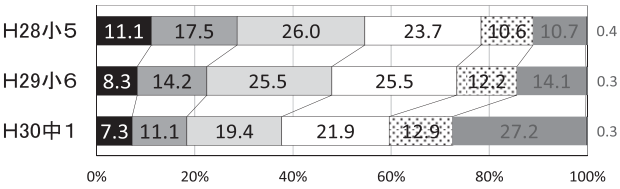
小５



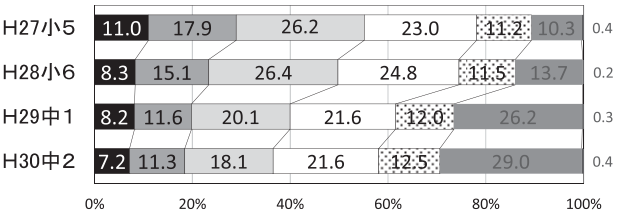
小６



中１

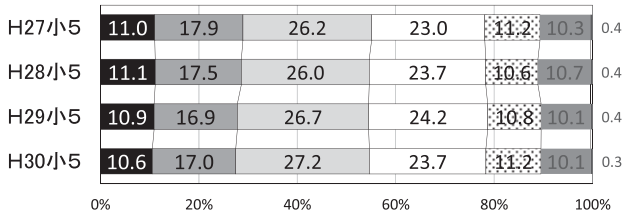


中２

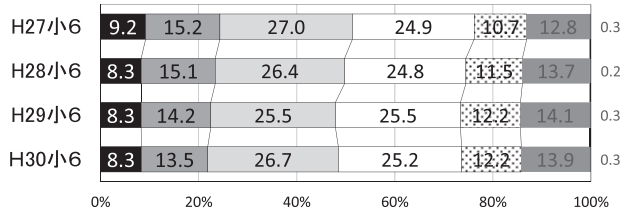


■同学年経年比較

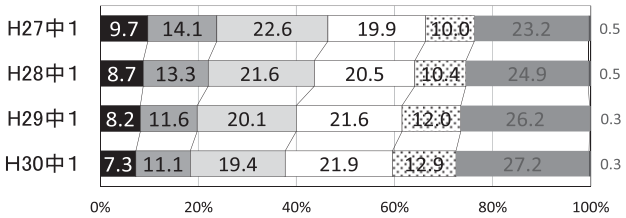
小５



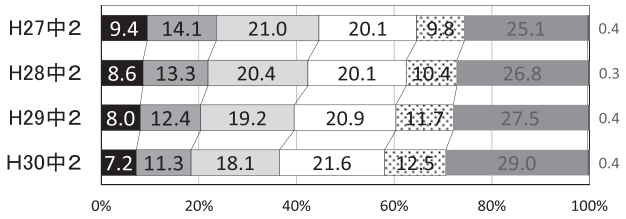
小６



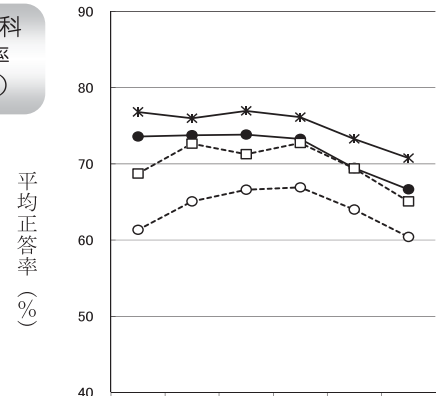
中１



中２



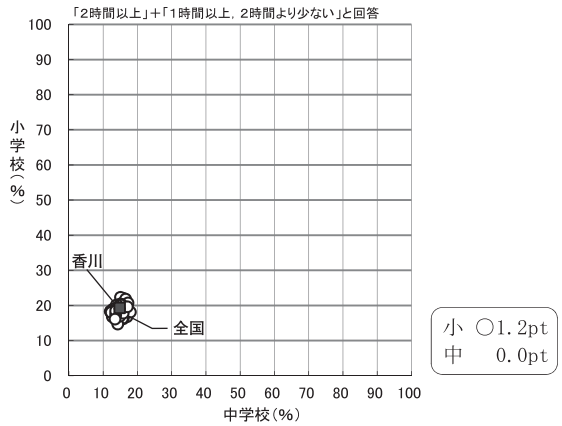
回答別全教科平均正答率（学年ごと）



	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5	回答6
小5	73.6	73.8	73.8	73.3	69.5	66.7
小6	76.8	76.0	77.0	76.1	73.3	70.8
中1	68.7	72.7	71.3	72.7	69.4	65.1
中2	61.3	65.1	66.6	66.9	64.0	60.4

〔参考〕全国学力・学習状況調査結果（H３０）

□ 15/15 学校の授業時間以外に，普段（月曜日から金曜日），１日当たりどれくらいの時間，読書をしますか（教科書や参考書，漫画や雑誌は除く）



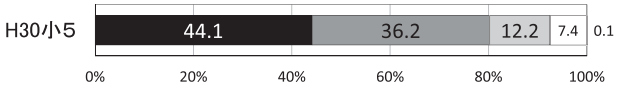
9 学校生活について

46　学校が好きですか。

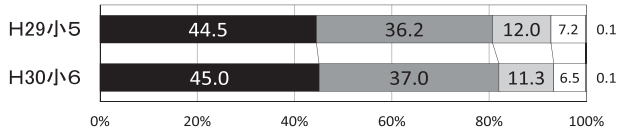
■１好き　■２どちらかといえば好き　■３どちらかといえばきらい
□４きらい　⊡５その他

■同一児童生徒経年比較

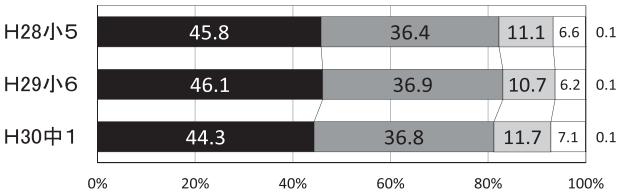
小５



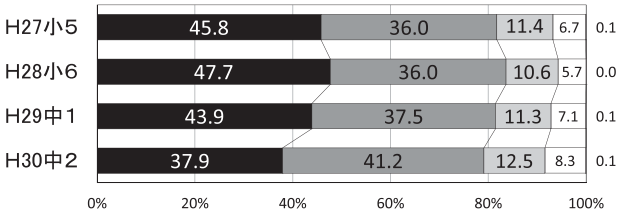
小６



中１

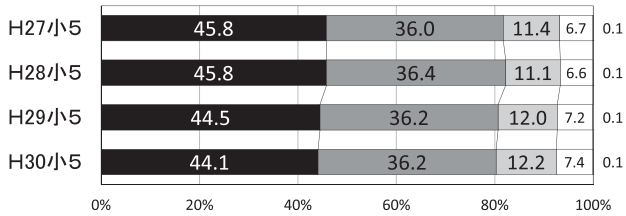


中２

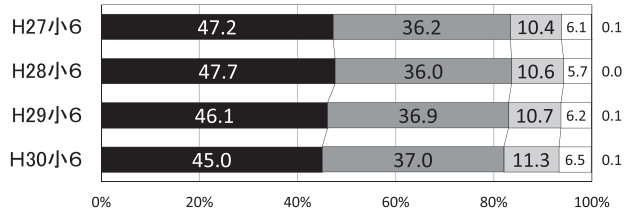


■同学年経年比較

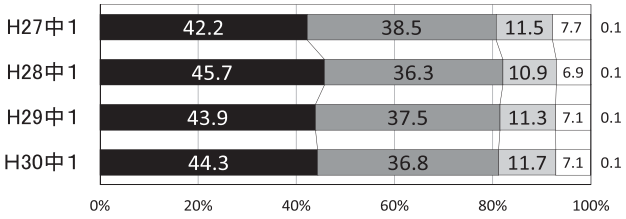
小５



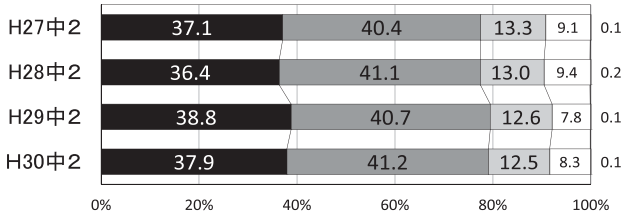
小６



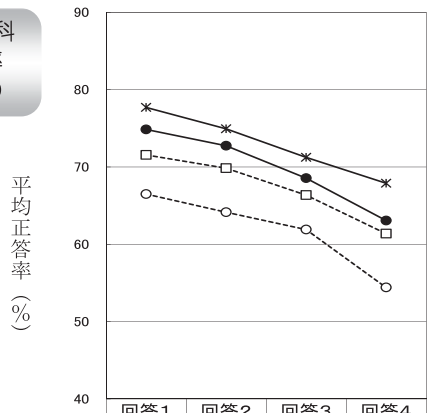
中１



中２

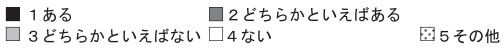


回答別全教科平均正答率（学年ごと）



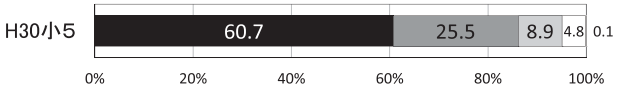
	回答１	回答２	回答３	回答４
小５	74.8	72.7	68.5	63.1
小６	77.7	74.9	71.2	67.9
中１	71.5	69.8	66.4	61.4
中２	66.5	64.1	61.9	54.4

47　学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか。

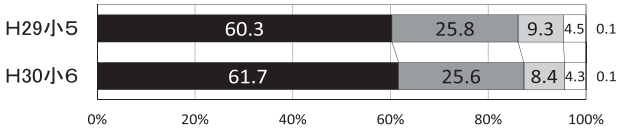


■同一児童生徒経年比較

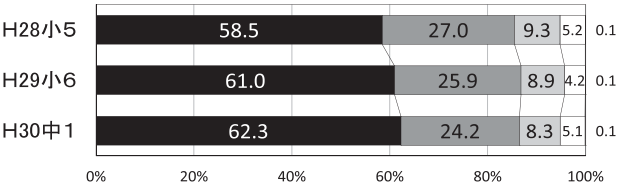
小5



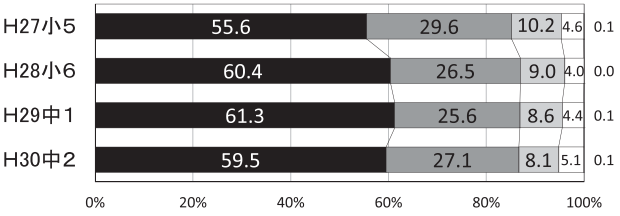
小6



中1

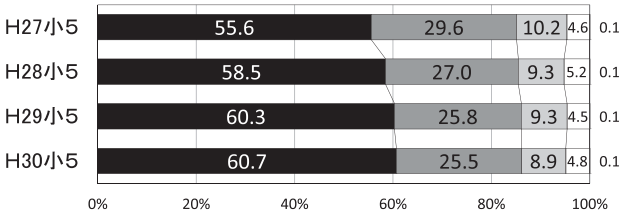


中2

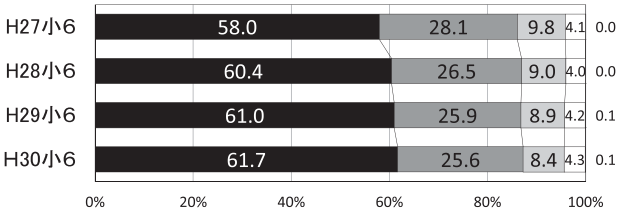


■同学年経年比較

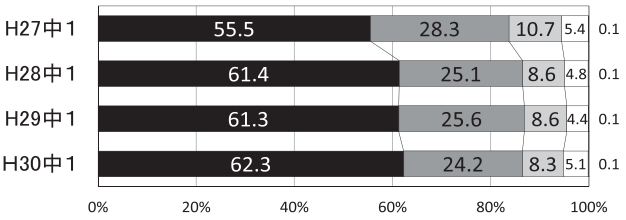
小5



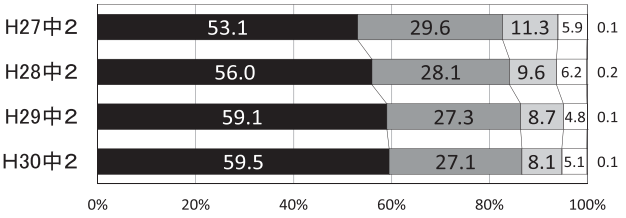
小6



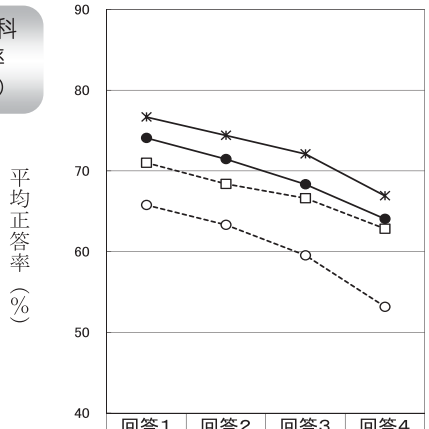
中1



中2



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



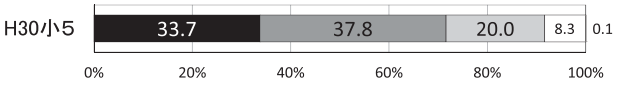
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	74.1	71.5	68.3	64.0
小6	76.7	74.4	72.1	66.9
中1	71.0	68.4	66.6	62.8
中2	65.8	63.3	59.5	53.1

48　学級では、安心して自分の意見を言うことができますか。

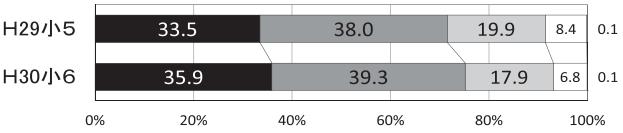
■１できる　■２どちらかといえばできる　■３どちらかといえばできない
□４できない　▪５その他

■同一児童生徒経年比較

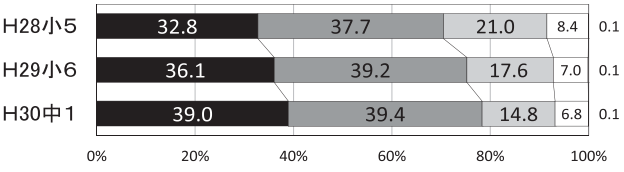
小５



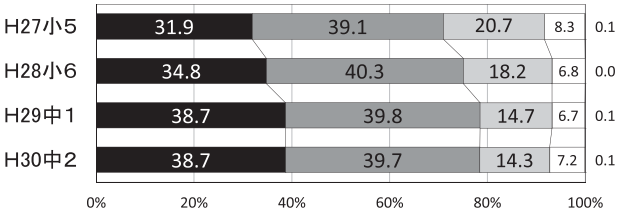
小６



中１

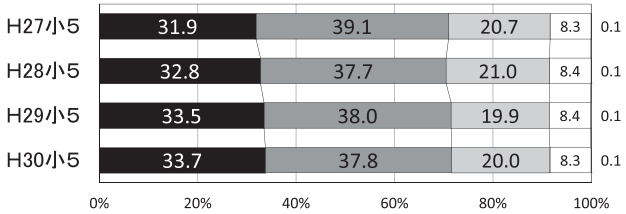


中２

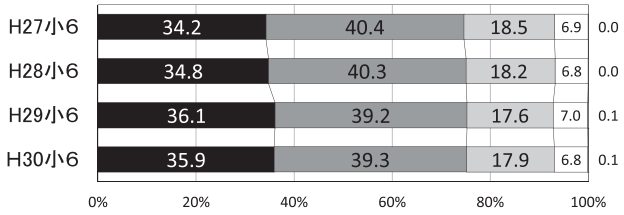


■同学年経年比較

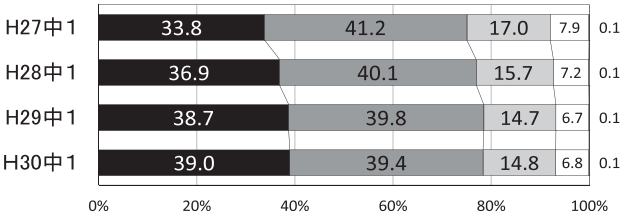
小５



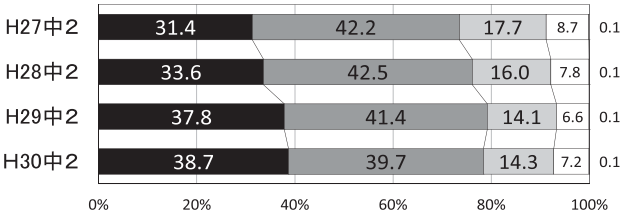
小６



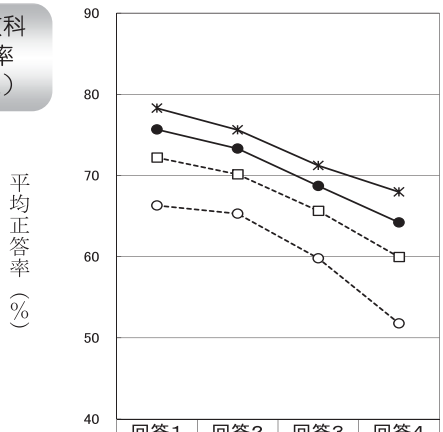
中１



中２



回答別全教科平均正答率（学年ごと）



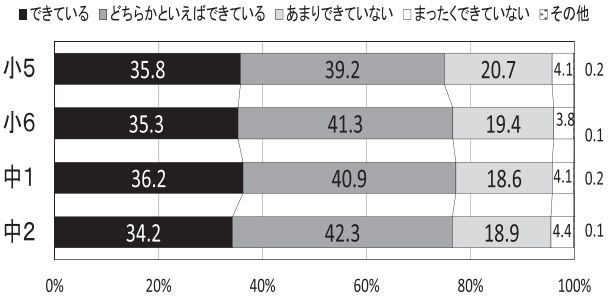
	回答1	回答2	回答3	回答4
小5	75.7	73.3	68.7	64.2
小6	78.3	75.6	71.2	68.0
中1	72.2	70.1	65.6	59.9
中2	66.3	65.3	59.8	51.8

「学びの質」を高めるアプローチ　３

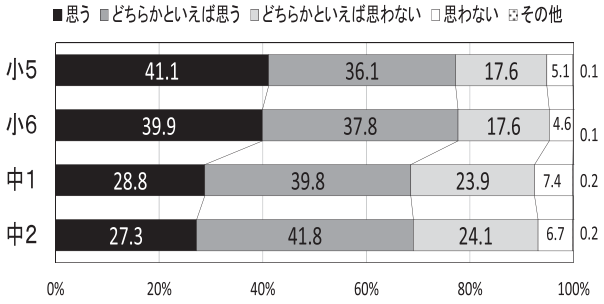
振り返り活動の充実

児童生徒質問紙の中から**「振り返り活動」**に関わる質問項目を選び、調査結果を示しました。

◇35 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを広げたり、深めたりすることができていますか。



◇31 授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていると思いますか。



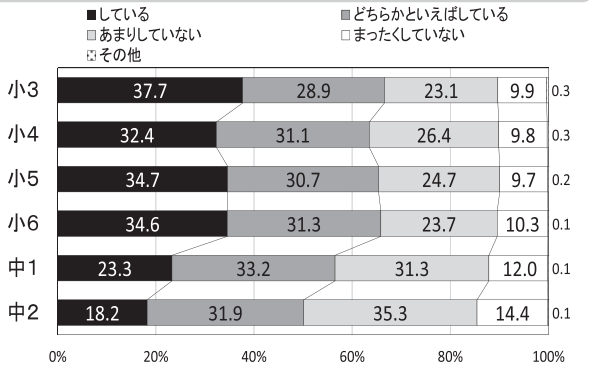
「話し合う活動を通じて考えを広げたり深めたりすることができている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小・中学校ともに７０%より高くなっています。また、「振り返る活動をよく行っている」と肯定的に回答した児童生徒の割合は、小学校で７５%、中学校で６５%より高くなっています。

各学校において、話し合う活動を通じて考えの幅を広げたり、深く考えたりするとともに、振り返る活動を効果的に取り入れていることがうかがえます。

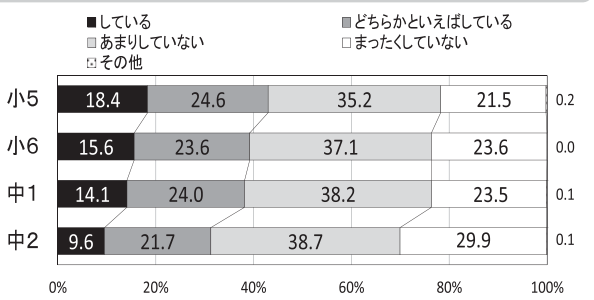
自分の学びを振り返る際は、例えば、話し合う活動等を通じて、自分の考えや思考過程を見つめ直す機会を設けるとともに、振り返りの視点を明確にもち、「分かったこと」や「分からなかったこと」等、成果と課題を明らかにし、次の学びにつなげることが大切です。

よい振り返りができれば…

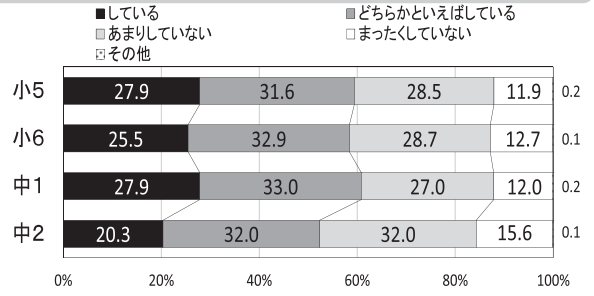
◇36 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。



◇38 家で学校の授業の予習をしていますか。



◇40 テストで間違えた問題について、間違えたところを後で勉強していますか。



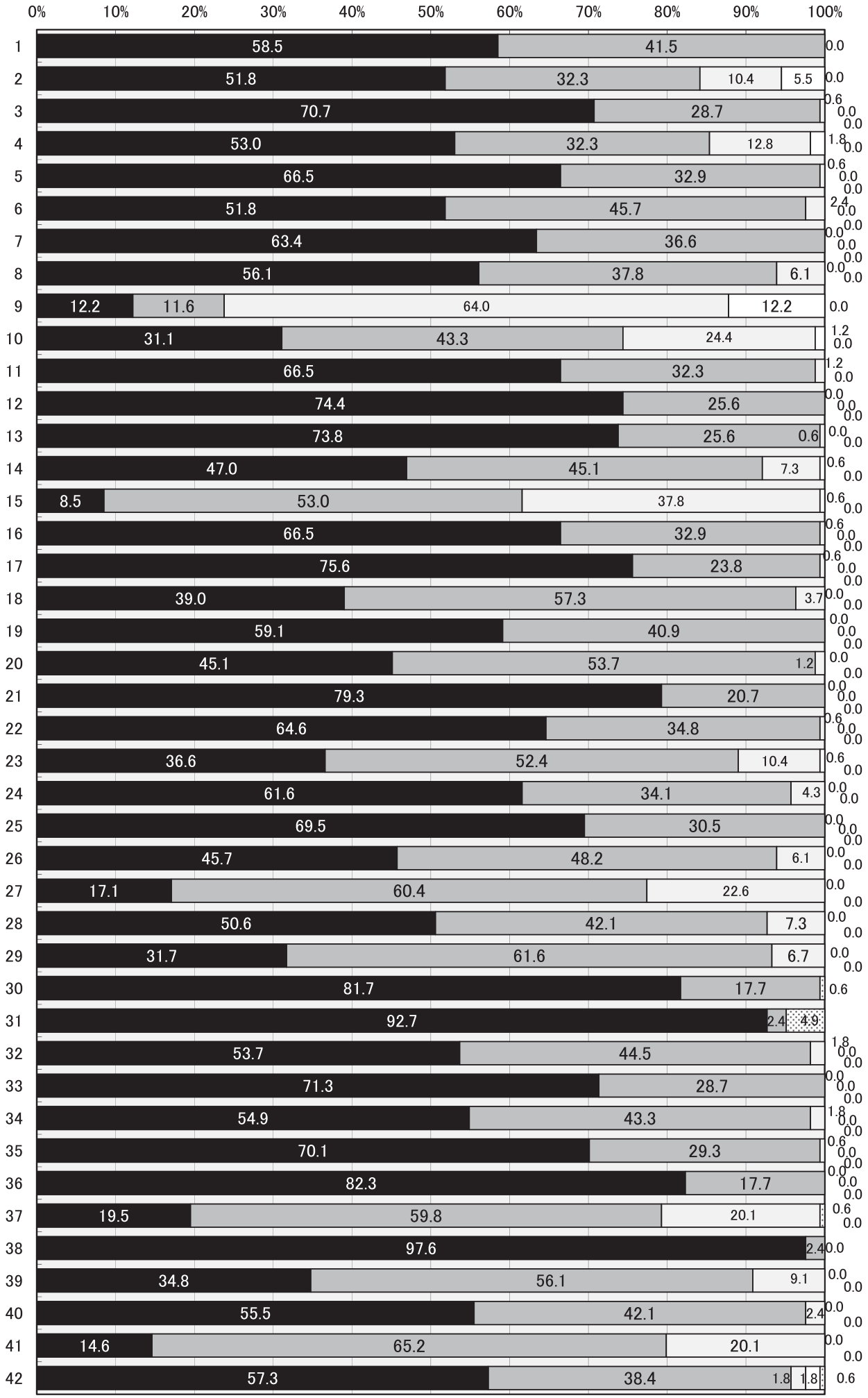
振り返りの場面で自己評価、相互評価等を取り入れ、自らの成長や課題を自覚することができるようになれば、新たな課題に気付いたり、目的を明確にもち、意欲的、計画的に学習を進めたりすることができるようになるのではないでしょうか。

普段の授業から効果的な振り返りを行い、自分の学びについて主体的に関わることができる児童生徒を育成しましょう。

３　学校質問紙調査結果

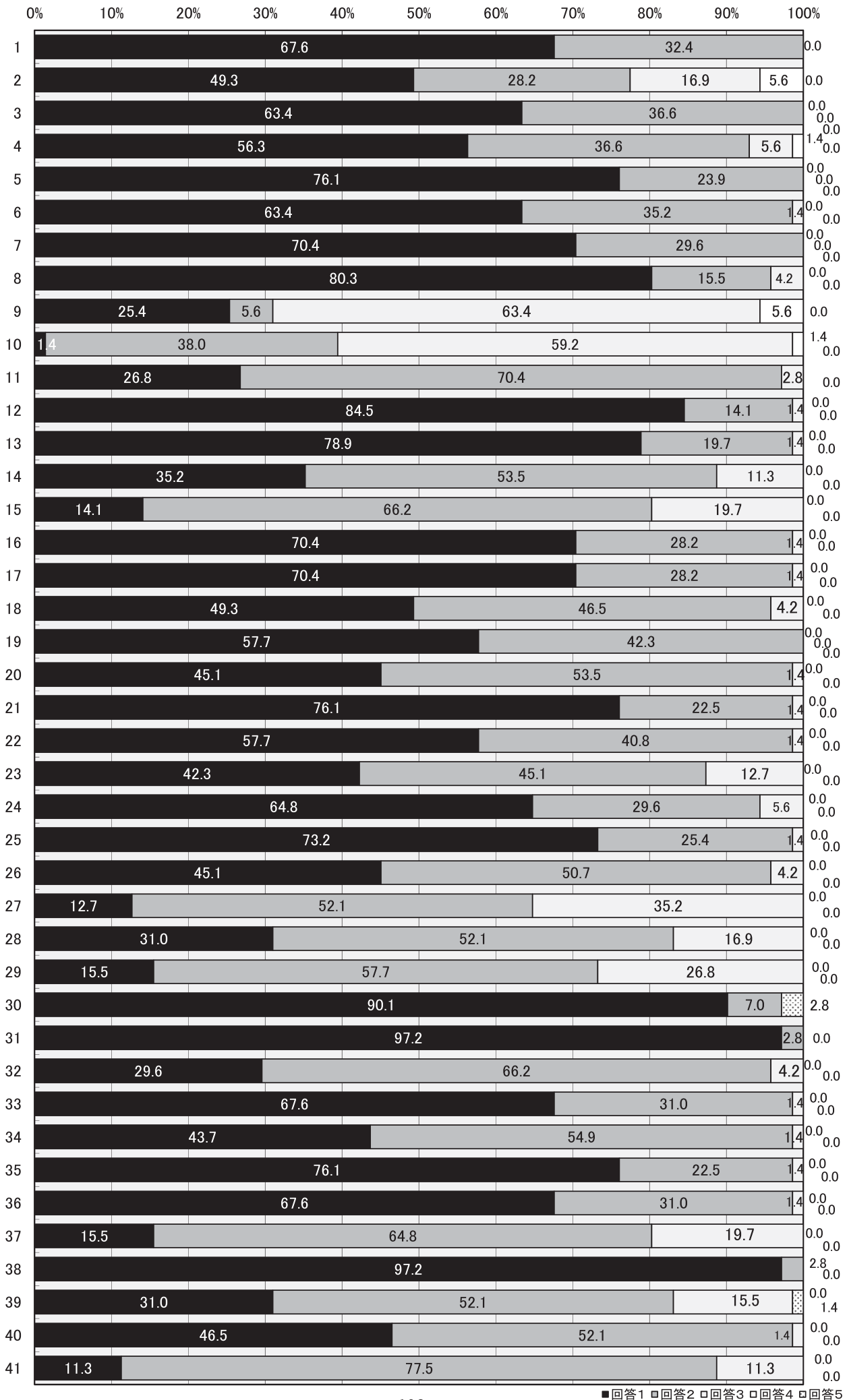
(1) 小学校調査結果一覧

番号	分類	質問項目	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5
1	１　家庭・地域との連携	地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。	はい	いいえ	その他		
2		ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない、またはホームページを開設していない	その他
3		ＰＴＡや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。	よく参加してくれる	参加してくれる	あまり参加してくれない	全く参加してくれない	その他
4		いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っていますか。	行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
5	２　社会性・道徳性の育成	児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
6		学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進されるよう指導、支援を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
7		学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見付け、児童生徒や保護者に伝えるなど、積極的に評価していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
8		児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。（特別活動に位置付けられている幼児・高齢者等との触れ合い活動や、あいさつ運動、奉仕活動、防災活動等も含む）	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
9		児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成していますか。	作成済	作成中	検討中	予定なし	その他
10		県が作成した「新ふるさとの心」を活用していますか。	活用している	どちらかといえば活用している	あまり活用していない	全く活用していない	その他
11		保護者などに道徳の授業を公開しましたか。（本年度の予定を含む）	全学級で行った	一部の学級で行った	していない	その他	
12	３　基礎的・基本的内容の定着と思考力・判断力・表現力等の育成の両立	国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
13		算数（数学）の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
14		昼休みや放課後の時間等を利用した補充的な学習サポートを実施していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
15		より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
16	４　指導方法等について	学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど）の維持を徹底していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
17		学習方法（適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど）に関する指導をしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
18		児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
19		児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
20		単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
21		授業で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
22		授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
23		授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
24		普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
25		普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
26		普段の授業で、児童生徒が話し合う活動を通して、考えを広げたり深めたりする機会を設けていますか。（新）	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
27		新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
28		大型提示装置（プロジェクター、電子黒板等）等のＩＣＴ機器を活用した授業を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
29		「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていますか。（社会科や道徳科等での、ふるさとや身近な地域・郷土に関する授業も含む）	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
30		外国語活動（小５・６年外国語を含む）の授業について、校内研修を実施しましたか。（新）	はい	いいえ	その他		
31		小・中が連携し、小学６年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。（予定を含む）	はい	いいえ	その他		
32	５　家庭学習	保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
33		児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。（長期休業期間中の課題は除く）	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
34		家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
35	６　学校経営他	学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
36		模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
37		現職教育等で「さぬきの授業　基礎・基本〔改訂版〕」を活用していますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
38		前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の指導計画に反映させたりしましたか。	はい	いいえ	その他		
39		ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退勤しやすい職場環境づくりに取り組んでいますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
40		子どもと向き合う時間の確保のため、積極的に校務の改善に取り組んでいますか。（会議の合理化の工夫など、以前からの取組の継続も含む）	取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	その他
41		校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できていますか。	できている	どちらかといえばできている	あまりできていない	できていない	その他
42		幼稚園等と小学校が就学前教育と小学校教育の接続の視点から、連携した取組を行っていますか。（予定を含む）	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
1 58.5 41.5 0.0
2 51.8 32.3 10.4 5.5 0.0
3 70.7 28.7 0.6 0.0
4 53.0 32.3 12.8 1.8 0.0
5 66.5 32.9 0.6 0.0
6 51.8 45.7 2.4 0.0
7 63.4 36.6 0.0 0.0
8 56.1 37.8 6.1 0.0 0.0
9 12.2 11.6 64.0 12.2 0.0
10 31.1 43.3 24.4 1.2 0.0
11 66.5 32.3 1.2 0.0
12 74.4 25.6 0.0 0.0
13 73.8 25.6 0.6 0.0 0.0
14 47.0 45.1 7.3 0.6 0.0
15 8.5 53.0 37.8 0.6 0.0
16 66.5 32.9 0.6 0.0 0.0
17 75.6 23.8 0.6 0.0 0.0
18 39.0 57.3 3.7 0.0 0.0
19 59.1 40.9 0.0 0.0 0.0
20 45.1 53.7 1.2 0.0 0.0
21 79.3 20.7 0.0 0.0 0.0
22 64.6 34.8 0.6 0.0 0.0
23 36.6 52.4 10.4 0.6 0.0
24 61.6 34.1 4.3 0.0 0.0
25 69.5 30.5 0.0 0.0 0.0
26 45.7 48.2 6.1 0.0 0.0
27 17.1 60.4 22.6 0.0 0.0
28 50.6 42.1 7.3 0.0 0.0
29 31.7 61.6 6.7 0.0 0.0
30 81.7 17.7 0.6
31 92.7 2.4 4.9
32 53.7 44.5 1.8 0.0 0.0
33 71.3 28.7 0.0 0.0 0.0
34 54.9 43.3 1.8 0.0 0.0
35 70.1 29.3 0.6 0.0 0.0
36 82.3 17.7 0.0 0.0 0.0
37 19.5 59.8 20.1 0.6 0.0
38 97.6 2.4 0.0
39 34.8 56.1 9.1 0.0 0.0
40 55.5 42.1 2.4 0.0 0.0
41 14.6 65.2 20.1 0.0 0.0
42 57.3 38.4 1.8 1.8 0.6
■回答1 ■回答2 □回答3 □回答4 □回答5

(2) 中学校調査結果一覧

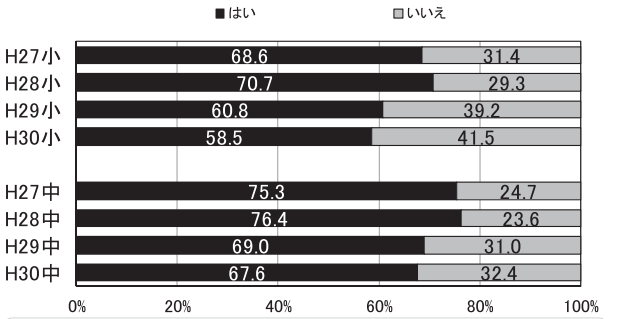
番号	分類	質問項目	回答1	回答2	回答3	回答4	回答5
1	1　家庭・地域との連携	地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。	はい	いいえ	その他		
2		ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない、またはホームページを開設していない	その他
3		ＰＴＡや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。	よく参加してくれる	参加してくれる	あまり参加してくれない	全く参加してくれない	その他
4		いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っていますか。	行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
5	2　社会性・道徳性の育成	児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
6		学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進されるよう指導、支援を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
7		学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見付け、児童生徒や保護者に伝えるなど、積極的に評価していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
8		児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。（特別活動に位置付けられている幼児・高齢者等との触れ合い活動や、あいさつ運動、奉仕活動、防災活動等も含む）	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
9		児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成していますか。	作成済	作成中	検討中	予定なし	その他
10		県が作成した「新ふるさとの心」を活用していますか。	活用している	どちらかといえば活用している	あまり活用していない	全く活用していない	その他
11		保護者などに道徳の授業を公開しましたか。（本年度の予定を含む）	全学級で行った	一部の学級で行った	していない	その他	
12	3　基礎的・基本的内容の定着と思考力・判断力・表現力等の育成の両立	国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
13		算数（数学）の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
14		昼休みや放課後の時間等を利用した補充的な学習サポートを実施していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
15		より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
16	4　指導方法等について	学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど）の維持を徹底していますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
17		学習方法（適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど）に関する指導をしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
18		児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
19		児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
20		単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
21		授業で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
22		授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
23		授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
24		普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
25		普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
26		普段の授業で、児童生徒が話し合う活動を通して、考えを広げたり深めたりする機会を設けていますか。（新）	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
27		新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
28		大型提示装置（プロジェクター、電子黒板等）等のＩＣＴ機器を活用した授業を行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
29		「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていますか。（社会科や道徳科等での、ふるさとや身近な地域・郷土に関する授業も含む）	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
30		小学校外国語活動（小５・６年外国語を含む）の実施状況を把握して外国語教育における小中連携を実施しましたか。	はい	いいえ	その他		
31		小・中が連携し、小学６年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。（予定を含む）	はい	いいえ	その他		
32	5　家庭学習	保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
33		児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。（長期休業期間中の課題は除く）	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
34		家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。	よく行っている	どちらかといえば行っている	あまり行っていない	全く行っていない	その他
35	6　学校経営他	学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
36		模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
37		現職教育等で「さぬきの授業　基礎・基本〔改訂版〕」を活用していますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
38		前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の指導計画に反映させたりしましたか。	はい	いいえ	その他		
39		ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退勤しやすい職場環境づくりに取り組んでいますか。	よくしている	どちらかといえばしている	あまりしていない	全くしていない	その他
40		子どもと向き合う時間の確保のため、積極的に校務の改善に取り組んでいますか。（会議の合理化の工夫など、以前からの取組の継続も含む）	取り組んでいる	どちらかといえば取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	その他
41		校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できていますか。	できている	どちらかといえばできている	あまりできていない	できていない	その他


0%
10%
20%
30%
40%
50%
60%
70%
80%
90%
100%
1 67.6 32.4 0.0
2 49.3 28.2 16.9 5.6 0.0
3 63.4 36.6 0.0 0.0
4 56.3 36.6 5.6 1.4 0.0
5 76.1 23.9 0.0 0.0
6 63.4 35.2 1.4 0.0 0.0
7 70.4 29.6 0.0 0.0 0.0
8 80.3 15.5 4.2 0.0 0.0
9 25.4 5.6 63.4 5.6 0.0
10 1.4 38.0 59.2 1.4 0.0
11 26.8 70.4 2.8 0.0
12 84.5 14.1 1.4 0.0 0.0
13 78.9 19.7 1.4 0.0 0.0
14 35.2 53.5 11.3 0.0 0.0
15 14.1 66.2 19.7 0.0 0.0
16 70.4 28.2 1.4 0.0 0.0
17 70.4 28.2 1.4 0.0 0.0
18 49.3 46.5 4.2 0.0 0.0
19 57.7 42.3 0.0 0.0 0.0
20 45.1 53.5 1.4 0.0 0.0
21 76.1 22.5 1.4 0.0 0.0
22 57.7 40.8 1.4 0.0 0.0
23 42.3 45.1 12.7 0.0 0.0
24 64.8 29.6 5.6 0.0 0.0
25 73.2 25.4 1.4 0.0 0.0
26 45.1 50.7 4.2 0.0 0.0
27 12.7 52.1 35.2 0.0 0.0
28 31.0 52.1 16.9 0.0 0.0
29 15.5 57.7 26.8 0.0 0.0
30 90.1 7.0 2.8
31 97.2 2.8 0.0
32 29.6 66.2 4.2 0.0 0.0
33 67.6 31.0 1.4 0.0 0.0
34 43.7 54.9 1.4 0.0 0.0
35 76.1 22.5 1.4 0.0 0.0
36 67.6 31.0 1.4 0.0 0.0
37 15.5 64.8 19.7 0.0 0.0
38 97.2 2.8 0.0
39 31.0 52.1 15.5 0.0 1.4
40 46.5 52.1 1.4 0.0 0.0
41 11.3 77.5 11.3 0.0 0.0
■回答1 ■回答2 □回答3 □回答4 □回答5

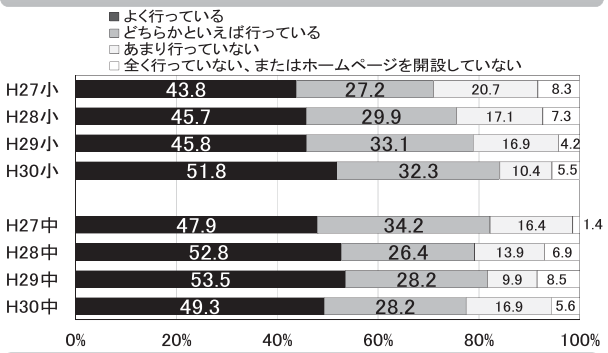
(3) 調査結果経年比較

1 家庭・地域との連携

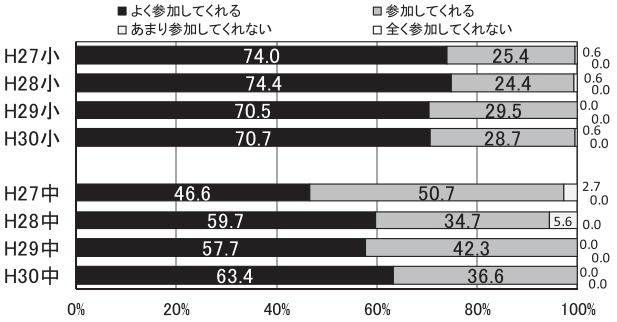
1 地域の人が自由に授業参観などができる学校公開日を設けていますか。



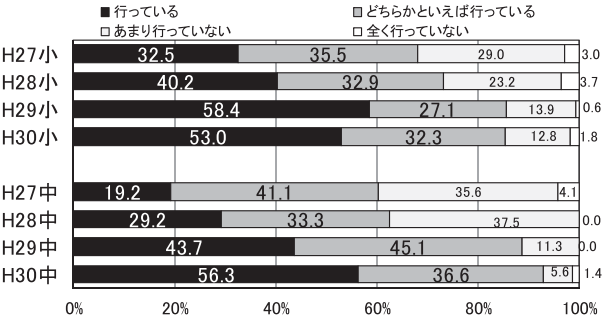
2 ホームページを更新し、学校の教育活動について情報提供を行っていますか。



3 ＰＴＡや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。

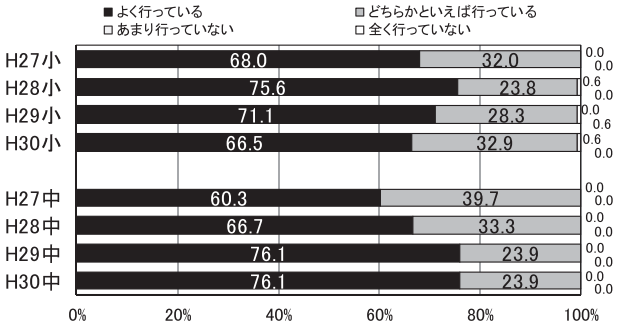


4 いじめ、暴力行為が発生した時の対応マニュアルについて、保護者等へ情報提供を行っていますか。

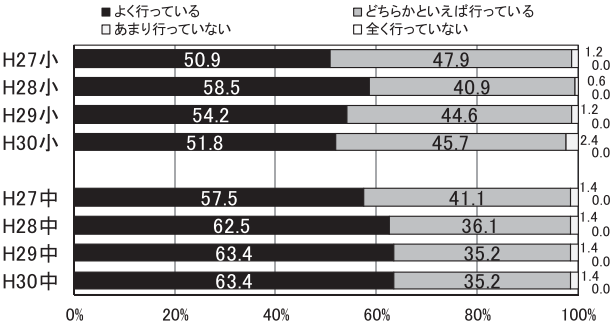


2 社会性・道徳性の育成

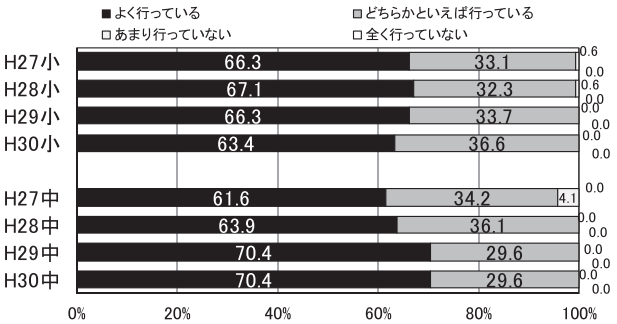
5 児童生徒が学級や学校全体で目標を持って取り組んだり挑戦したりする活動を取り入れていますか。



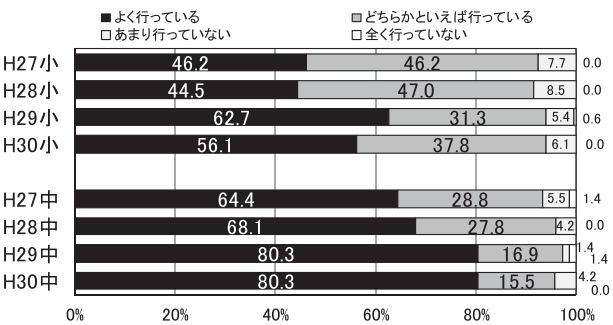
6 学級活動や児童会・生徒会活動は、児童生徒による自発的・自治的な取組が推進されるよう指導、支援を行っていますか。



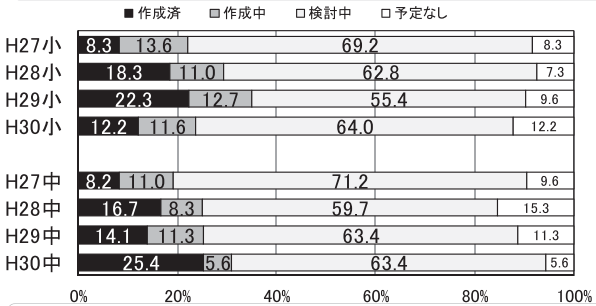
7 学校生活の中で、児童生徒一人一人のよさを見付け、児童生徒や保護者に伝えるなど、積極的に評価していますか。



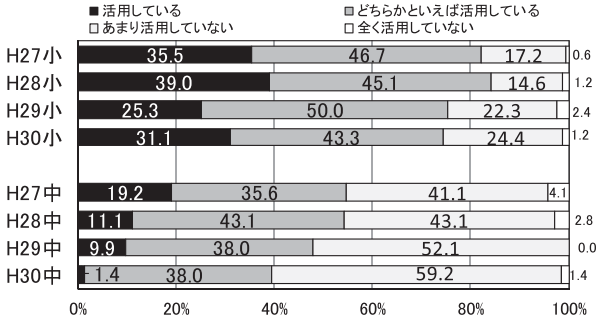
8 児童生徒によるボランティア活動を実施していますか。



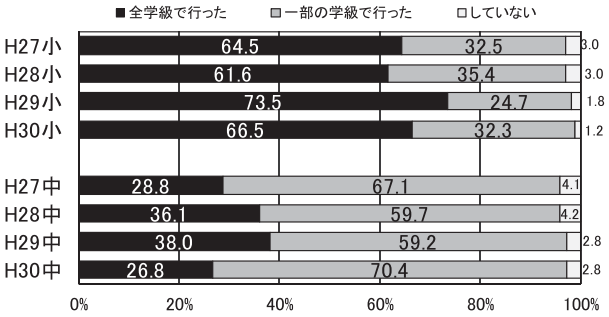
9 児童生徒が、ネットの望ましい利用について自ら話し合い、ルールを作成していますか。

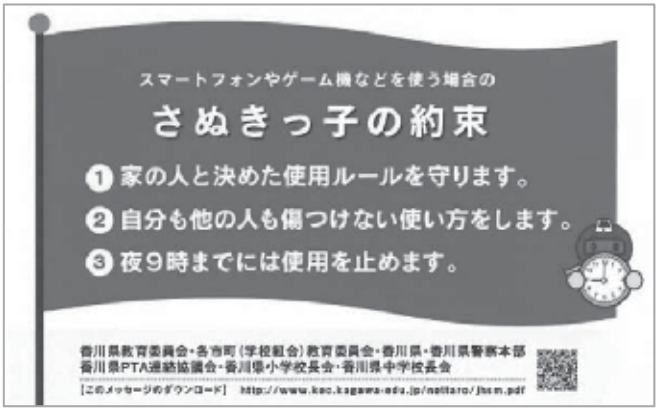


10 県が作成した「新ふるさとの心」を活用していますか。



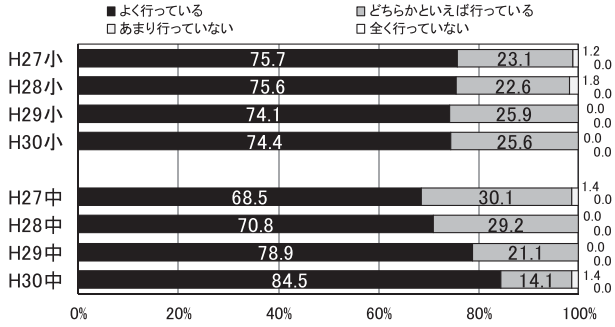
11 保護者などに道徳の授業を公開しましたか。（本年度の予定を含む）



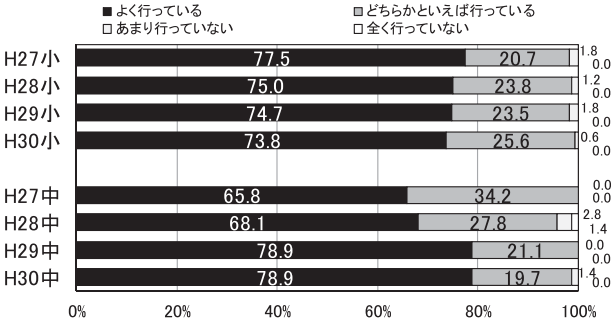


3 基礎的・基本的内容の定着と思考力・判断力・表現力等の育成の両立

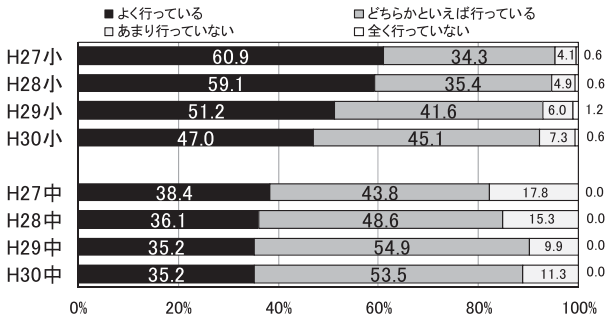
12 国語の指導として、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行いましたか。



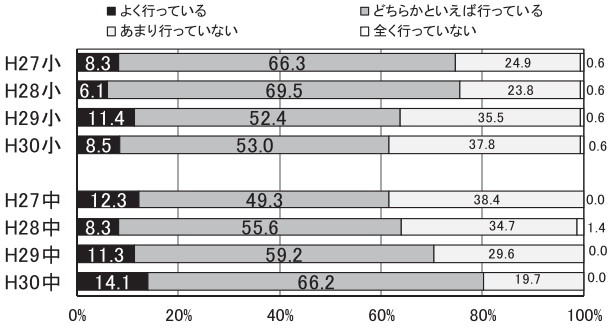
13 算数（数学）の指導として、計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか。



14 昼休みや放課後の時間等を利用した補充的な学習サポートを実施していますか。

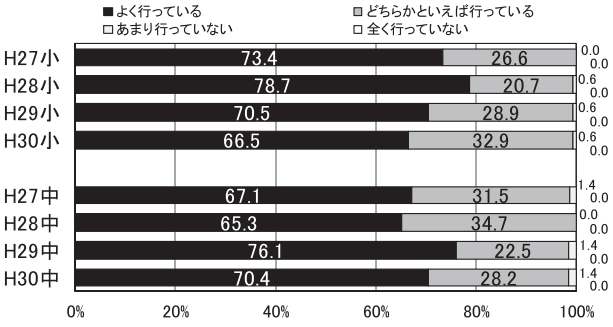


15 より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。

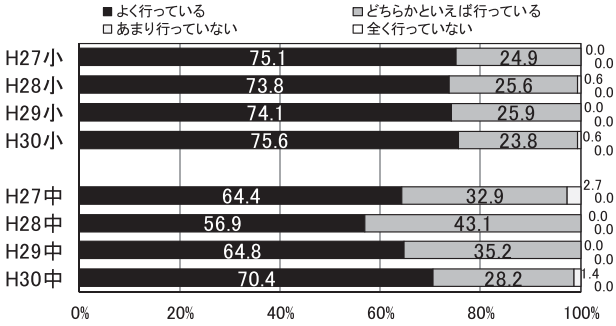


4 指導方法等について

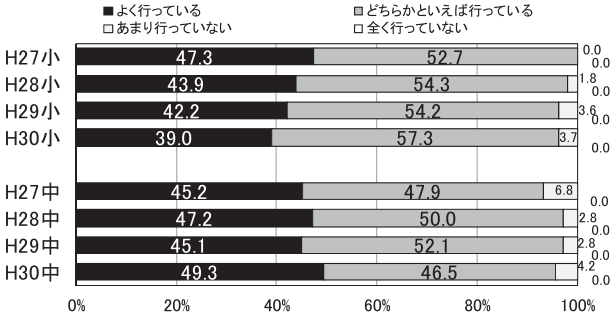
16 学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をするなど）の維持を徹底していますか。



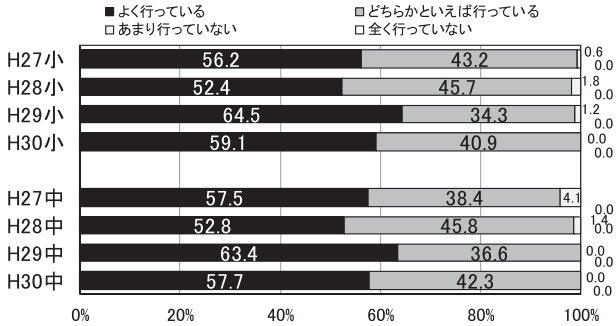
17 学習方法（適切にノートをとる、テストの間違いを振り返って学習するなど）に関する指導をしていますか。



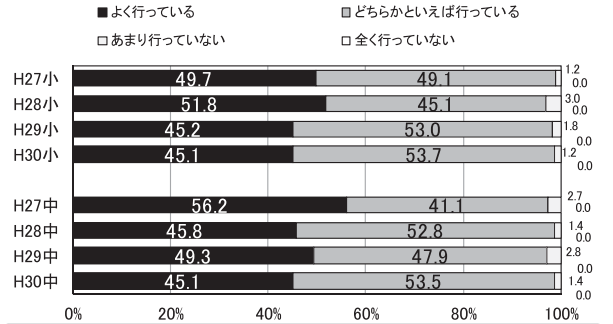
18 児童生徒の様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしていますか。



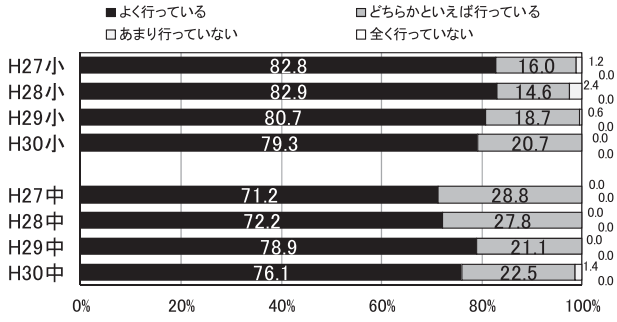
19 児童生徒の発言や活動の時間を確保して授業を進めていますか。



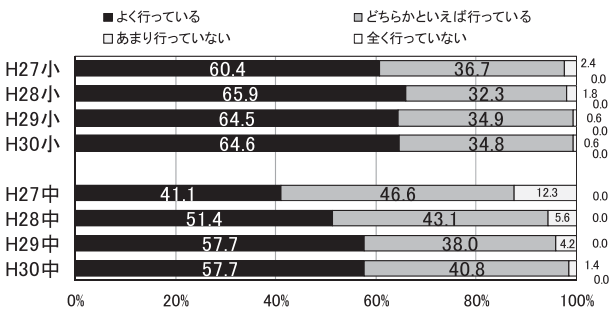
20 単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。



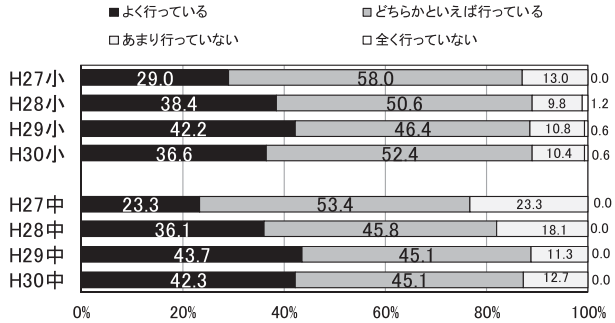
21 授業で目標を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。



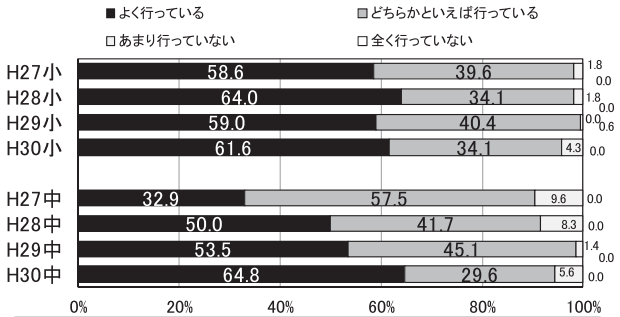
22 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。



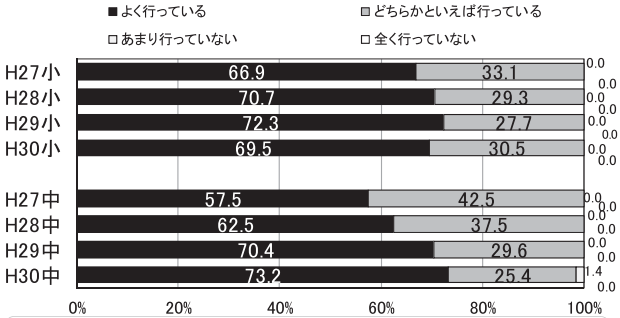
23 授業において、児童生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れていますか。



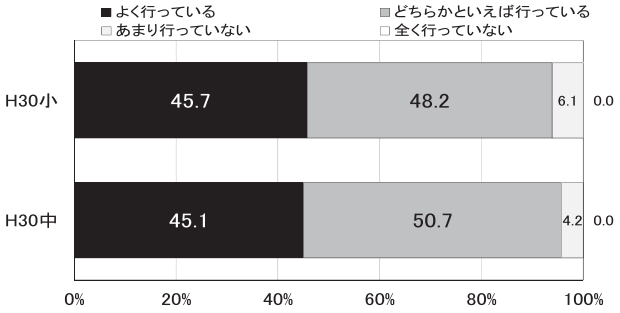
24 普段の授業で、児童生徒の学び合う場を取り入れていますか。



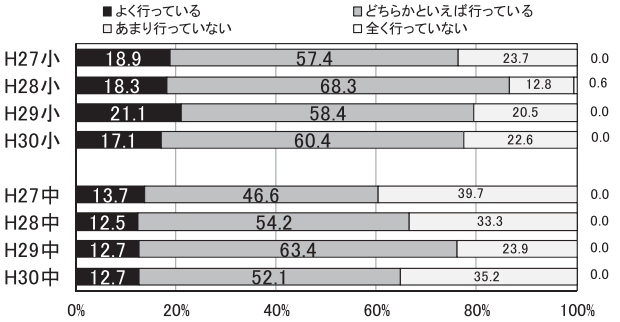
25 普段の授業で、児童生徒が安心して発言できる雰囲気づくりに取り組んでいますか。



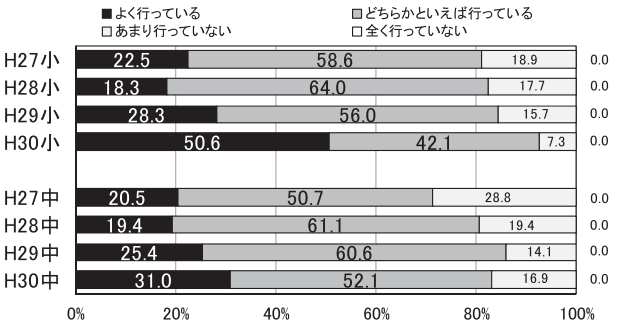
26 普段の授業で、児童生徒が話し合う活動を通して、考えを広げたり深めたりする機会を設けていますか。



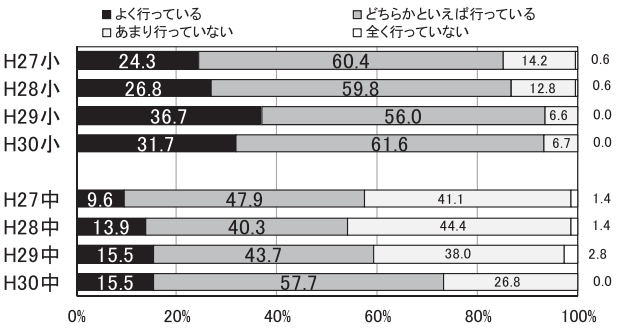
27 新聞や学校図書館等を活用した授業を行っていますか。



28 大型提示装置（プロジェクター、電子黒板等）等のＩＣＴ機器を活用した授業を行っていますか。

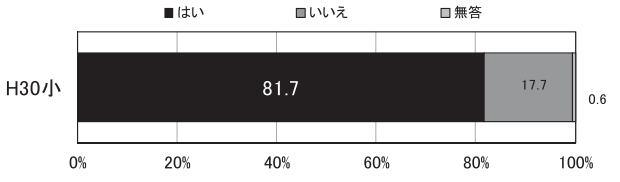


29 「ふるさと教材」等を活用した、ふるさとの素晴らしさを実感させる授業を行っていますか。



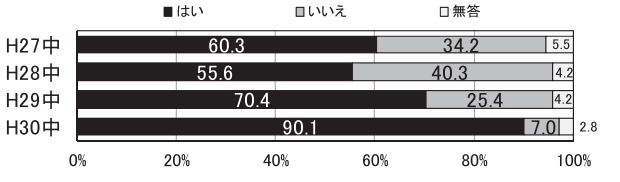
小学校

30 外国語活動（小５・６年外国語を含む）の授業について、校内研修を実施しましたか。

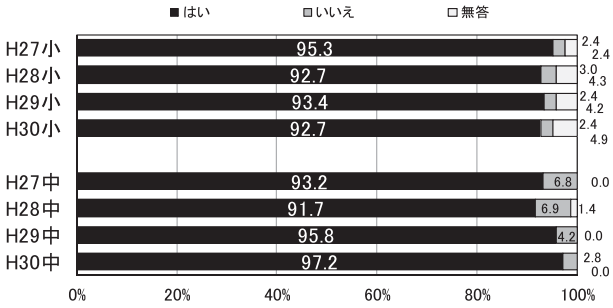


中学校

30 小学校外国語活動（小５・６年外国語を含む）の実施状況を把握して外国語教育における小中連携を実施しましたか。

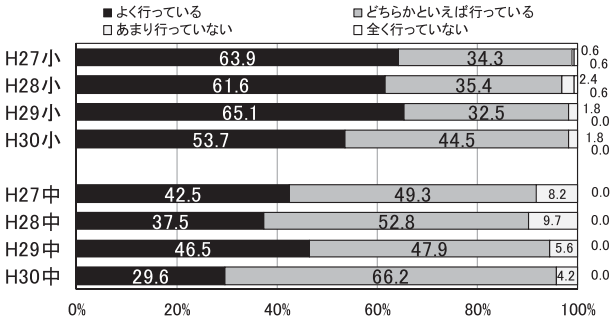


31 小・中が連携し、小学６年生の児童に対して、中学校への進学に対する不安をなくすための取組を行いましたか。（予定を含む）

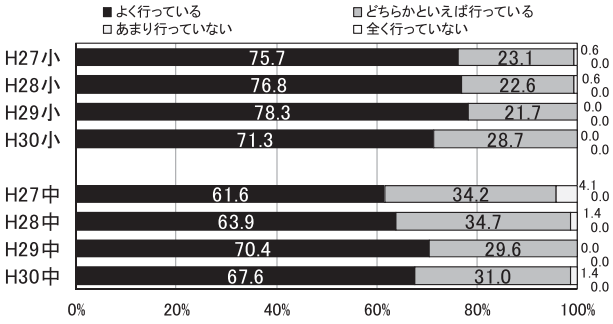


5 家庭学習

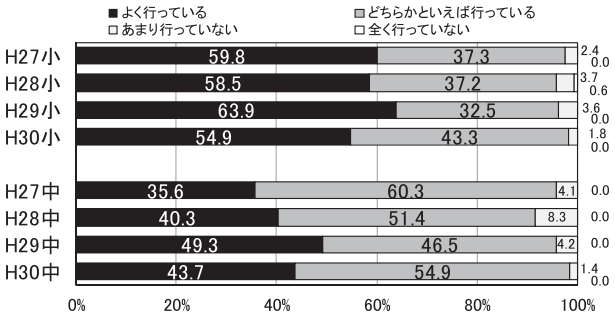
32 保護者に対して児童生徒の家庭学習を促すような働きかけを行っていますか。



33 児童生徒に与えた家庭学習の課題について、評価・指導を行っていますか。（長期休業期間中の課題は除く）



34 家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしていますか。



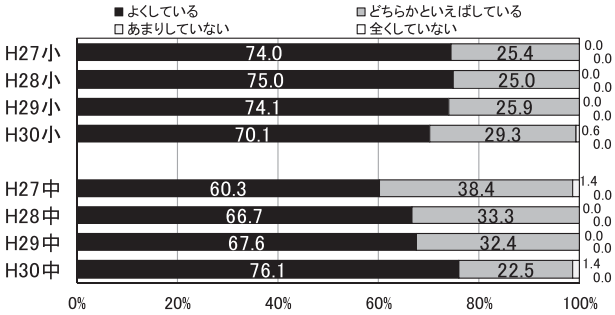
「児童生徒質問紙調査結果」と「各教科の平均正答率」の相関

◇37 家で学校の宿題をしていますか。

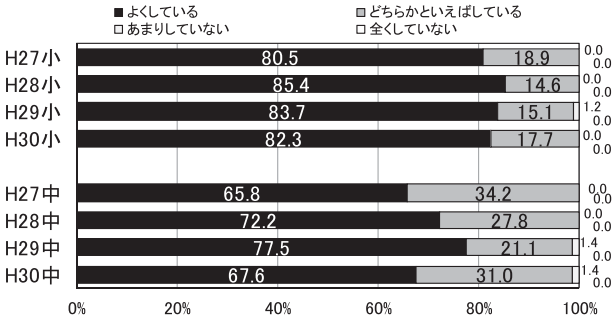
	小3国	小3算	小4国	小4算	小5国	小5社	小5算	小5理	小6国	小6社	小6算	小6理	中1国	中1社	中1数	中1理	中1英	中2国	中2社	中2数	中2理	中2英
H26	0.25	0.21	0.27	0.23	0.29	0.26	0.28	0.23	0.29	0.26	0.28	0.22	0.27	0.32	0.33	0.32	0.36	0.28	0.32	0.34	0.32	0.32
H27	0.23	0.18	0.27	0.27	0.34	0.25	0.32	0.25	0.28	0.25	0.26	0.22	0.26	0.29	0.31	0.28	0.32	0.28	0.29	0.30	0.30	0.34
H28	0.22	0.19	0.21	0.20	0.29	0.27	0.30	0.23	0.29	0.26	0.29	0.24	0.24	0.28	0.27	0.26	0.31	0.27	0.27	0.29	0.28	0.29
H29	0.20	0.21	0.22	0.24	0.25	0.22	0.25	0.19	0.28	0.26	0.29	0.24	0.26	0.30	0.33	0.31	0.35	0.24	0.25	0.25	0.27	0.30
H30	0.22	0.21	0.23	0.23	0.26	0.23	0.26	0.24	0.27	0.24	0.26	0.23	0.28	0.31	0.31	0.30	0.33	0.25	0.25	0.30	0.28	0.30

6 学校経営他

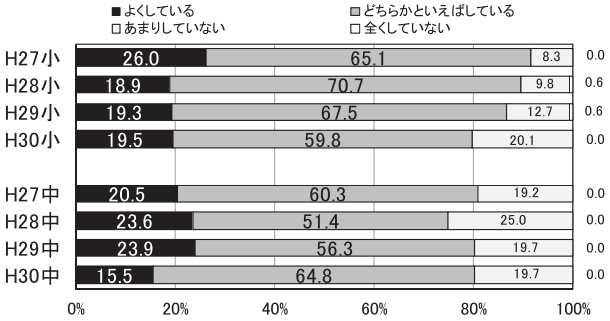
35 学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。



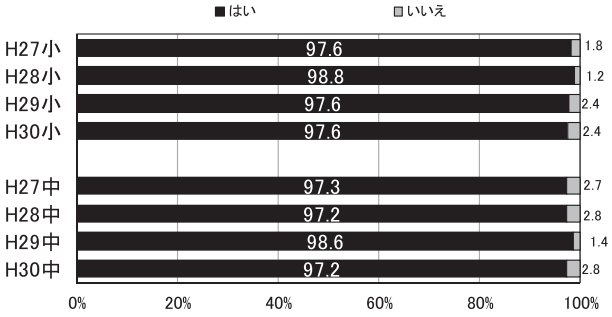
36 模擬授業や研究授業、事例研究など、実践的な研修を行っていますか。



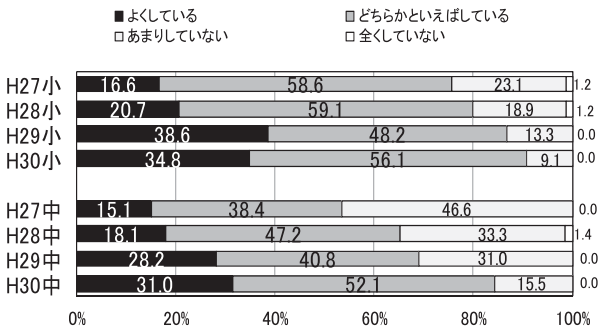
37 現職教育等で「さぬきの授業 基礎・基本〔改訂版〕」を活用していますか。



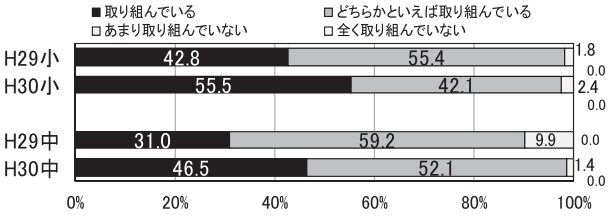
38 前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の指導計画に反映させたりしましたか。



39 ノー会議デーやノー残業デーの設置等、教職員が定時に退勤しやすい職場環境づくりに取り組んでいますか。

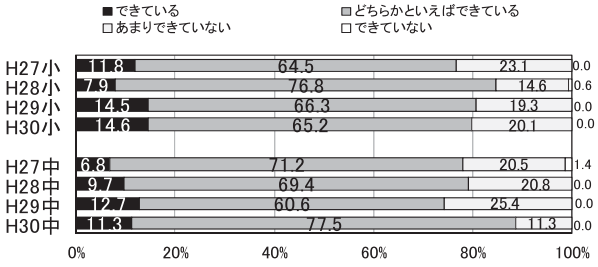


40 子どもと向き合う時間の確保のため、積極的に校務の改善に取り組んでいますか。（会議の合理化や工夫など、以前からの取組の継続も含む）

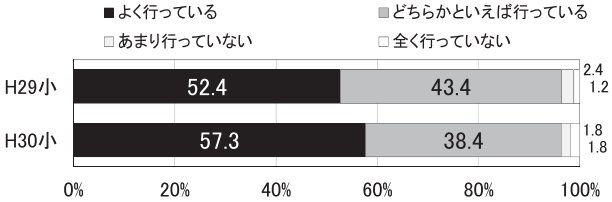


小学校

41 校務の改善に取り組んだ結果、児童生徒に向き合う時間は以前より確保できていますか。



42 幼稚園と小学校が就学前教育と小学校教育の接続の視点から、連携した取組を行っていますか。（予定を含む）



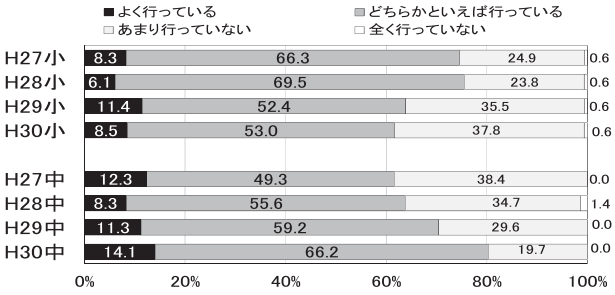
「学びの質」を高めるアプローチ　４

カリキュラム・マネジメントの三つの側面からの授業改善

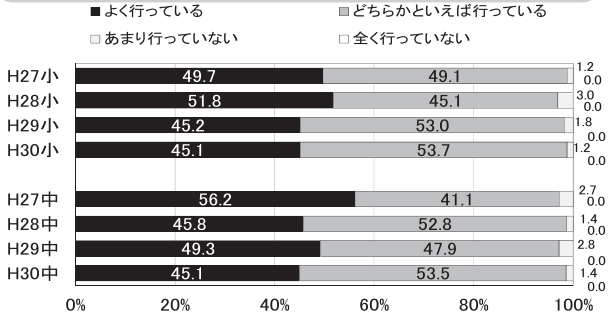
学習指導要領（平成 29 年告示）解説　総則編に示された、カリキュラム・マネジメントの三つの側面に関わる学校質問紙調査の結果を示しました。

①　児童や学校、地域の実態を適切に把握し、教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと

◆15 より困難、より高度な課題に挑戦するなど、それぞれの教科の知識・技能を活用する発展的な学習活動を行いましたか。

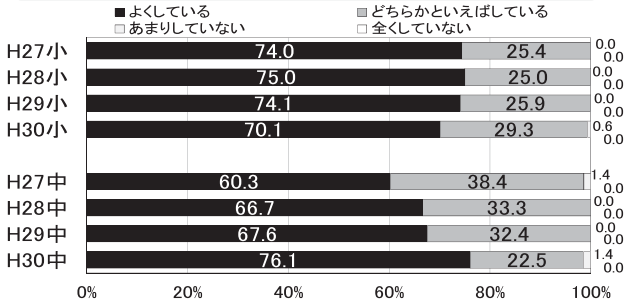


◆20 単元や授業で身に付けさせたい力を明らかにした上で、授業の計画を立てていますか。

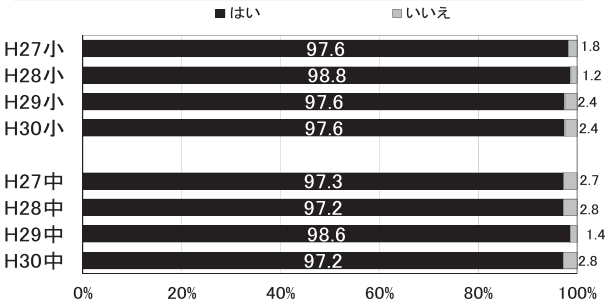


②　教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと

◆35 学校の教育目標やその達成に向けた方策について、全教職員の間で共有し、取組に当たっていますか。

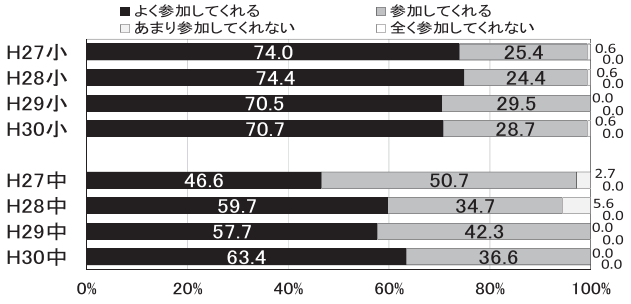


◆38 前年度、国や県の調査結果を分析し、具体的な教育活動の改善に取り組んだり次年度の指導計画に反映させたりしましたか。

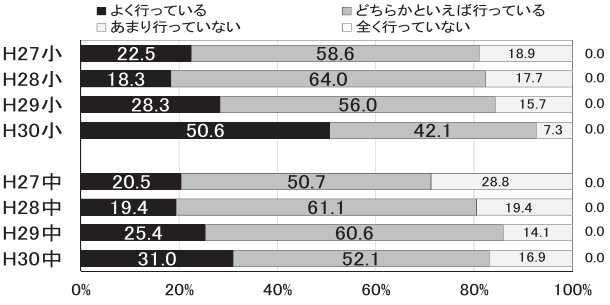


③　教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと

◆3　ＰＴＡや地域の人が学校の諸活動にボランティアとして参加してくれますか。



◆28　大型提示装置（プロジェクター、電子黒板等）等のＩＣＴ機器を活用した授業を行っていますか。



各学校において、カリキュラム・マネジメントの充実に向けた取組が行われていることがうかがえます。特に、ボランティアや ICT 機器の活用など、必要な人的又は物的な体制の確保等にかかわる肯定的な回答の割合が増加しています。カリキュラム・マネジメントの充実には、児童生徒や学校、地域の実態を適切に把握することが大切です。各種調査結果等に基づき、全教職員及び学校関係者が連携しながら実態に即して創意工夫のある取組を進めていきましょう。